

道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事

設 計 図
(橋 梁 工)
串内橋
上部工

令和 8 年 8 月

東日本高速道路株式会社
北海道支社 帯広工事事務所

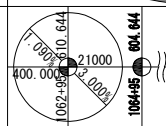
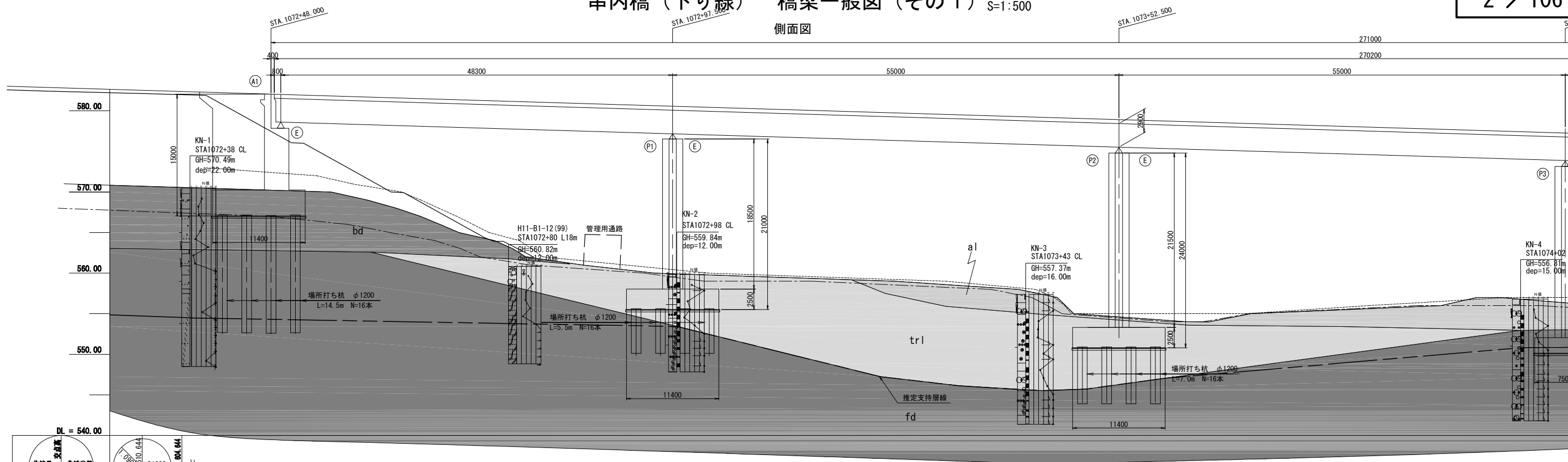
＜図面目録＞
(橋梁工)
串内橋 上部工

図面番号	図面名称	縮尺	備考
1	数量総括表	—	
2～4	橋梁一般図（その１）～（その３）	図示	
5	上部工構造一般図	図示	
6～7	線形図（その１）～（その２）	図示	
8	支承配置図	図示	
9～10	断面構成図（その１）～（その２）	—	
11～12	共通詳細図（その１）～（その２）	図示	
13～26	主桁G１（その１）～（その１４）	図示	
27～40	主桁G２（その１）～（その１４）	図示	
41～48	スタッドジベル配置図（その１）～（その８）	図示	
49～50	端支点上横桁（その１）～（その２）	図示	
51	中間支点上横桁	図示	
52	中間横桁	図示	
53～57	巻き立てコンクリート（その１）～（その５）	図示	
58～60	巻き立てコンクリートスタッドジベル配置図（その１）～（その３）	図示	
61	PC鋼材配置図	図示	
62～69	床版配筋図（その１）～（その８）	図示	
70～74	壁高欄配筋図（その１）～（その５）	図示	
75～77	支承詳細図（その１）～（その３）	図示	
78～86	伸縮装置（その１）～（その９）	図示	
87	排水ます位置図	図示	
88～89	排水ます詳細図（その１）～（その２）	図示	
90	橋名板・橋歴板	図示	
91～92	落橋防止構造図（その１）～（その２）	図示	
93	はく落防止対策工	図示	
94～95	表面保護工（その１）～（その２）	図示	
96～97	飛雪防止柵工（その１）～（その２）	図示	
98～105	架設ヤード仮栈橋工（その１）～（その８）	図示	
106	架設ヤード仮栈橋工根固工図	図示	

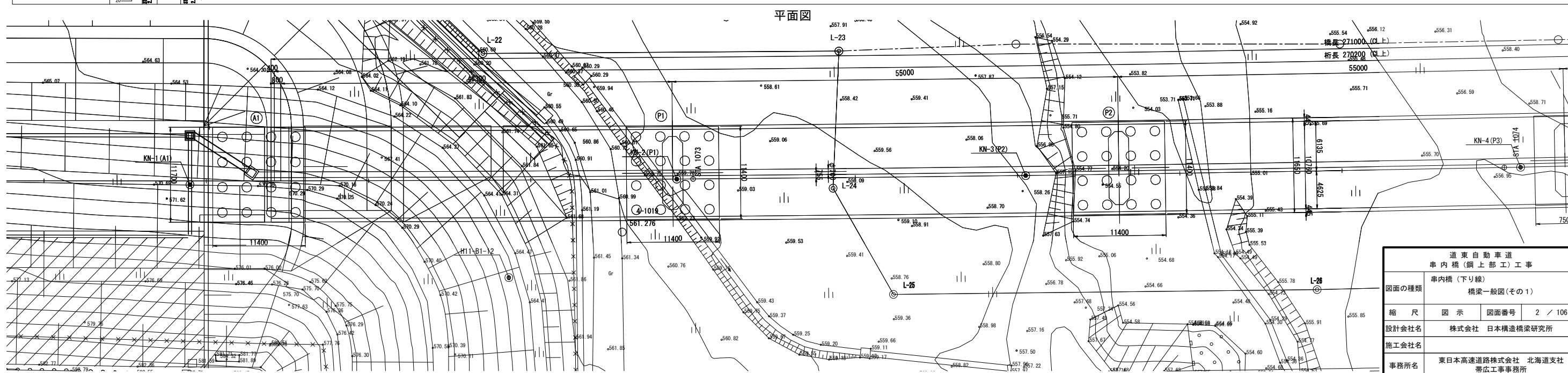
項 目	種 別		単 位	数 量	摘 要	
コンクリート	A1-1		m3	62.3	巻立てコンクリート部 (σck=30N/mm2)	
	A1-4		m3	202.2	壁高欄部 (σck=30N/mm2) 冬期割増	
	P2-2		m3	1,067.1	床版部 (σck=40N/mm2)	
	P2-2		m3	23.3	調整コンクリート (σck=40N/mm2)	
	合計		m3	1,354.9		
型わく	A	床版部	m2	2,863.6	床版部	
		床版部以外	m2	1,581.5	壁高欄部、巻き立てコンクリート部	
	合計		m2	4,445.1		
鉄筋	A	床版部	D13	t	0.584	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	260.383	SD345、重ね継手
			合計	t	260.967	SD345、重ね継手
		床版以外	D13	t	7.663	SD345、重ね継手
			D16～D25	t	-	SD345、重ね継手
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手
			D35	t	13.178	SD345、重ね継手
			合計	t	20.841	SD345、重ね継手
	A (E)	床版部	D13	t	57.773	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
			D16～D25	t	-	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
			合計	t	57.773	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
		床版以外	D13	t	20.051	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
			D16～D25	t	2.602	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
			D29～D32	t	-	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
			合計	t	22.653	SD345、重ね継手、エポキシ樹脂 (防錆処理) 鉄筋
PC鋼材引張	PC鋼より線 (1S28.6) S		kg	34,229	プレグラウトPC鋼材 4.23kg/m	
鋼構造物の輸送	鋼橋の輸送 (A)		t	515.375		
鋼構造物の架設	鋼橋の架設 (A)		t	515.375		
	高力ボルト本締工		t	3.200	高力ボルト組数 S10T (5312 組)	
	鋼橋の現場溶接工 (A)		m	225.2		
支承	E-1 (A)		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (A1, A2)	
	E-2 (A)		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P1, P4)	
	E-3 (A)		箇所	4	ゴムを主材料とした支承 (P2, P3)	
排水装置	排水ますA1		箇所	6		
	排水ますA2		箇所	6		
橋名板			箇所	1		
橋歴板			箇所	1		
落橋防止構造	A1 (A)		kg	139	PC鋼材を主材料とするもの	
	A2 (A)		kg	130	PC鋼材を主材料とするもの	
はく落防止対策工	A		m2	411.1		
表面保護工	コンクリート表面被覆工		m2	215.9	橋台部 (A1, A2)	
飛雪防止柵工	(A)		m	542.0		
壁高欄カバープレート	(A)		枚	4.0		
地覆止水板工			m	540.3		
仮棧橋工	設置工、撤去工、賃料22ヶ月		式	1.0	W=6.0m×L=14.0m	
根固め撤去工			袋	278		

項 目	種 別	単 位	数 量	摘 要
鋼構造物の製作	製作材料費 (鋼板) A	t	29.024	SS400, SM400
	製作材料費 (鋼板) B	t	365.676	SM490, SM520
	製作材料費 (鋼板) C	t	87.745	SM570
	製作材料費 (形鋼) A	t	23.432	鋼板、スタッドジベル以外の材料
	製作材料費 (スタッドジベル)	t	10.636	スタッドジベル (φ22、16,812 本)
	大型部材の製作 (A)	個	180	主桁、横桁のフランジ、ウェブ
		t	394.063	
	小型部材の製作 (A)	個	1,860	補剛材、ブラケット、仕口等
		t	88.382	
	中間横桁部材の製作 (A)	個	29	中間横桁のH形鋼
		t	23.432	
	T 継手溶接工	m	2,283.5	主桁、横桁等のフランジ、ウェブ同士のT継手溶接実長
鋼構造物の防錆	鋼構造物の塗装 C-5 (A)	m2	6,139.3	一般外面
伸縮装置	A	kg	22,325	鋼製フィンガージョイント (A1, A2)
鋼構造物の詳細設計		式	1.0	

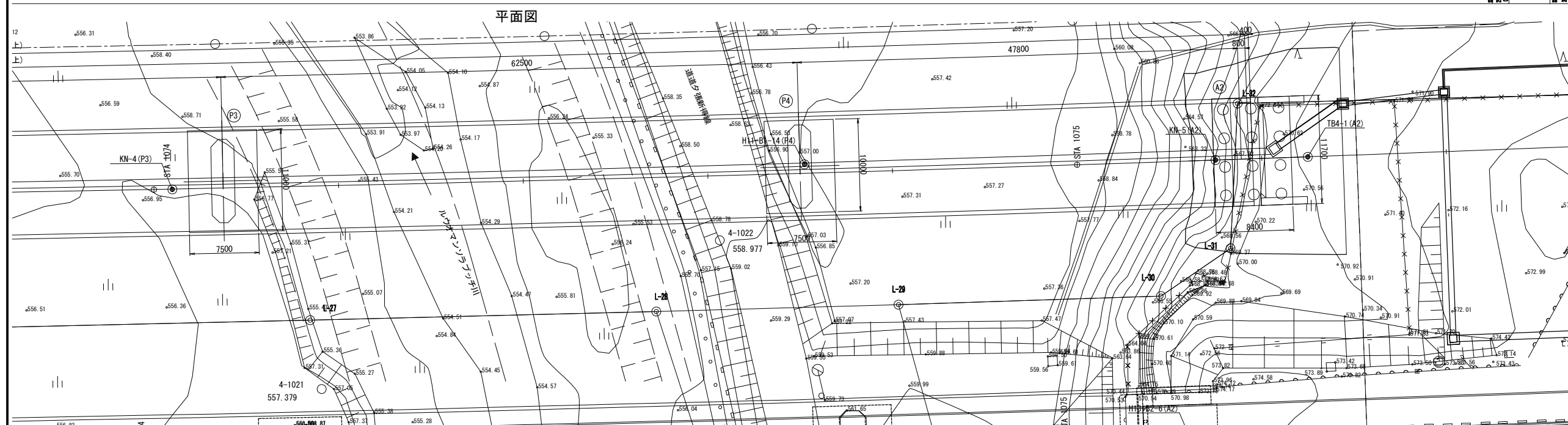
側面図



計 画 高																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋 (下り線) 橋梁一般図 (その 1)		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋建設梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

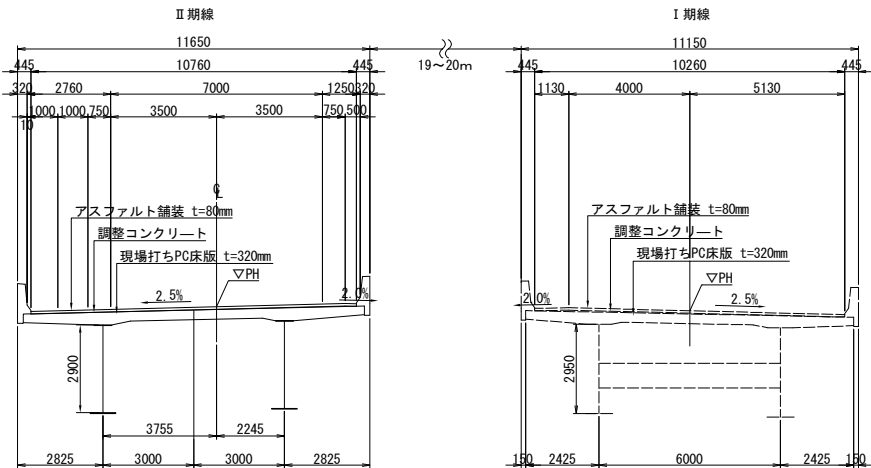


	道 東 自 動 車 道			
	車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋下(下り線) 橋梁一般図(その2)			
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 106	
設計会社名	株式会社 日本橋樑研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広支事務所			

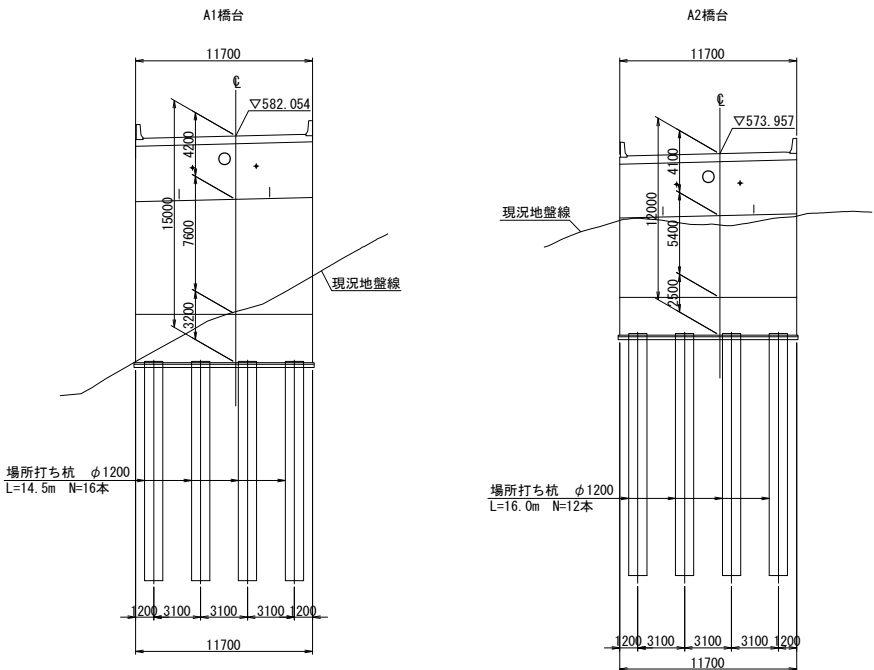
設計条件

基本 条件	路線名	道東自動車道		
	橋名	串内橋 下り線		
	道路規格	第1種第2級B規格		
	設計速度	100km/h		
	計画交通量	8808台/日	大型車交通量	2096台/日
	橋長	A1-A2: 271.00m(CL上)		
	桁長	A1-A2: 270.20m(CL上)		
	支間長	A1-A2: 48.300+55.000+55.000+62.500+47.800m(CL上)		
	全幅員	11.650m	非常駐車帯部	—
	有効幅員	11.010m	非常駐車帯部	—
	平面線形	R=7970		
縦断線形	i=3.000% ↘			
横断線形	i=2.500% ↗			
斜角	90° 00' 00"			
耐荷 性能 条件	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能 2		
	設計供用期間	100年		
	舗装荷重	アスファルト舗装 t=80mm		
	遮音壁荷重	設置しない (設計荷重は両側w=1.45kN/mとして考慮)		
	雪荷重	考慮しない		
	設計活荷重	B活荷重		
	温度変化条件	-10～+50℃ (基準温度20℃) 支承・伸縮装置 -30～+40℃ (基準温度5℃)		
	橋の重要度区分	B種の橋		
	地域補正係数	B2地域: C ₂ =0.85, C _{ⅠⅡ} =1.0, C _{ⅡⅡ} =0.85		
	地盤種別	Ⅰ種地盤、Ⅱ種地盤		
	地盤の液状化	なし		
	設計水平震度	レベルⅠ	橋軸方向: 0.21	直角方向: 0.21
		レベル2(Ⅰ) Ⅰ種、Ⅱ種	橋軸方向: 0.71, 0.81	直角方向: 0.79, 0.91
		レベル2(Ⅱ) Ⅰ種、Ⅱ種	橋軸方向: 0.57, 0.80	直角方向: 0.68, 0.97
		固有周期	レベルⅠ	橋軸方向: 1.18
レベル2(Ⅰ)			橋軸方向: 1.68, 1.84	直角方向: 1.41, 1.55
レベル2(Ⅱ)	橋軸方向: 1.59, 1.92		直角方向: 1.39, 1.67	
耐久 性能 条件	架橋環境条件	地域区分C 200m以上		
	塩害対策区分	該当なし		
	維持管理の制約	なし		
	部材の設計耐久期間	100年		
上部 構造 条件	鋼桁塗装仕様	C塗装系		
	鉄筋ぶり	床版: 40mm、下部工: 80mm (土中、水中)		
	橋梁形式	鋼5径間連続合成少数版桁橋		
	防護柵形式	フロリダ型 S B種		
使用材料	主要鋼材	SS400、SM400、SM490Y、SM520、SM570、S10T		
	コンクリート	σ _{ck} =40N/mm2(床版) σ _{ck} =30N/mm2(地覆、壁高欄)		
	鉄筋	SD345		
	P C鋼 材	SWPR19L		
架設方法	トラッククレーンベント工法			
下部 構造 条件	構造形式	逆T式橋台(A1、A2橋台)、柱式橋脚(P1-P4橋脚)		
	基礎形式	場所打ち杭(A1、A2橋台、P1、P2橋脚)、直接基礎(P3、P4橋脚)		
	使用材料	コンクリート	σ _{ck} =30N/mm2(躯体) A1: σ _{ck} =30N/mm2(フーチング、杭) A1以外: σ _{ck} =24N/mm2(フーチング、杭) σ _{ck} =18N/mm2(均しコンクリート)	
		鉄筋	SD345、SD490	
		支持層	A1、P1-P4橋脚: 古期扇状地堆積物(f _d) 設計N値 189 A2橋台: 日高変成岩類(Hgn-m) 設計N値 79	
	支承形式	橋軸方向: 免震支承 橋軸直角方向: 免震支承		
落橋防止システム	落橋防止構造	PCケーブル連結		
		段差防止構造		
維持管理条件	点検方法	上部工検査路、下部工検査路		
		本線から: 法面階段、桁下から: P4橋脚昇降梯子		
その他検討事項	地震時の点検補修部位	支承部他		
	第三者被害対策	はく落防止、飛雪防止柵(国有林に対して)		
	振動・騒音条件	なし		
適用基準等	道路橋示方書・同解説	Ⅰ～Ⅴ編 (平成29年11月) 日本道路協会		
	設計要領第二集	(平成28年8月) 東日本高速道路株式会社		

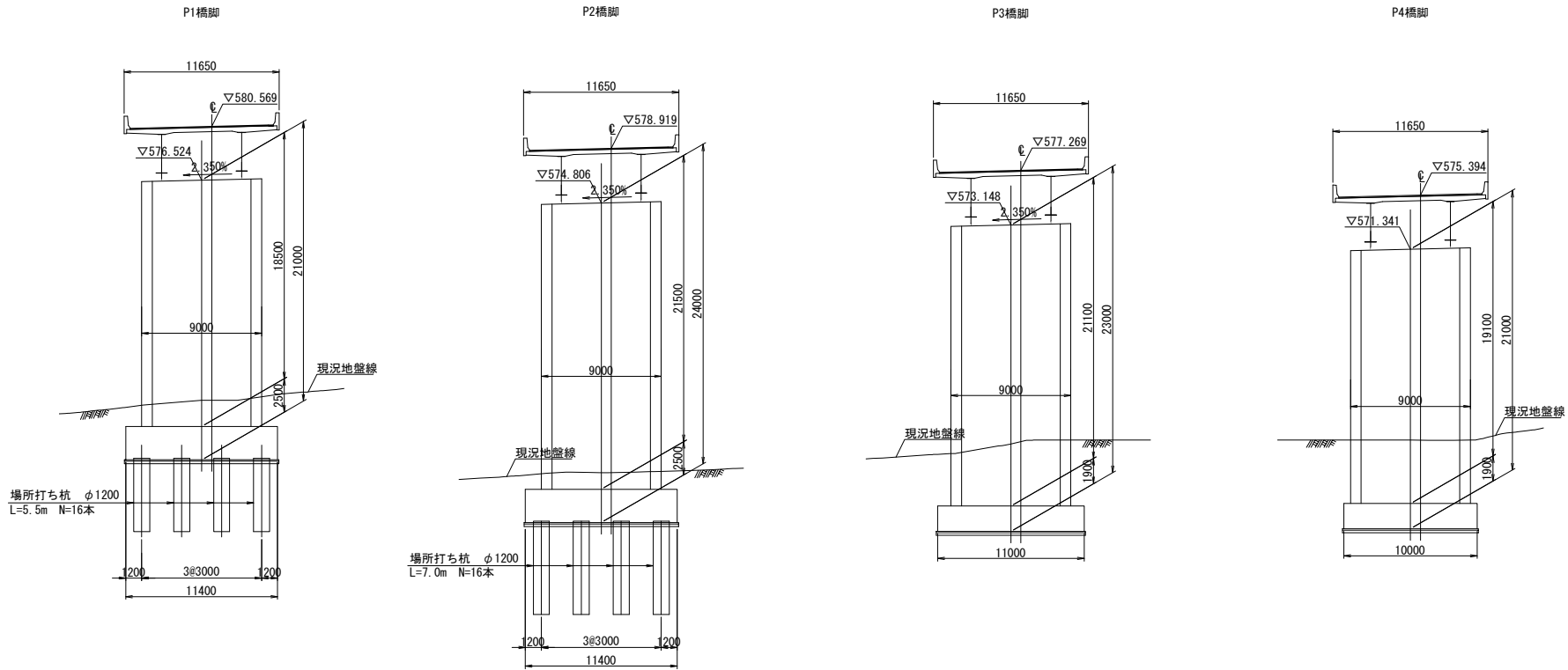
上部工標準断面図 S=1:250



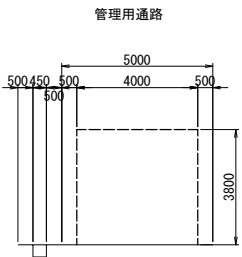
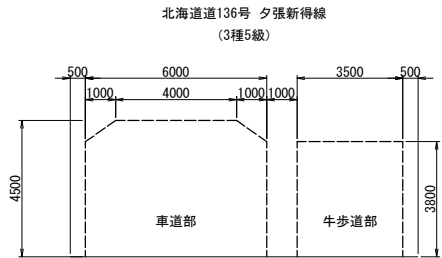
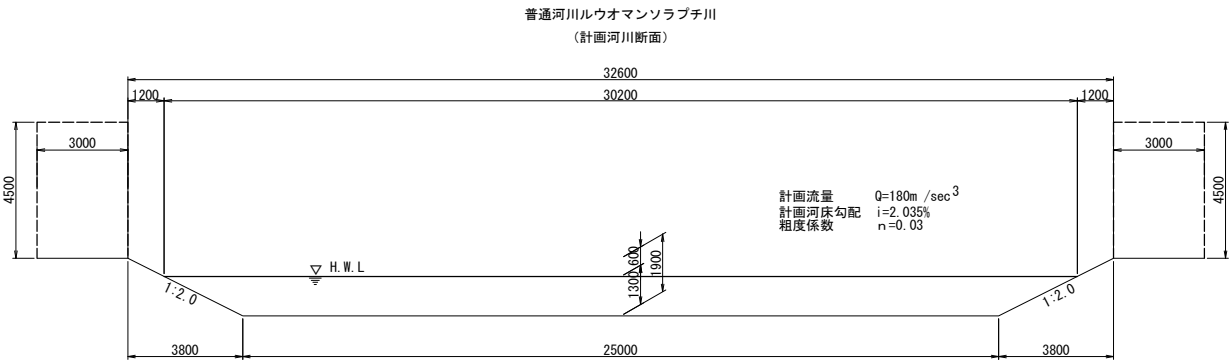
正面図 S=1:500



正面図 S=1:500



交差条件



道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 橋梁一般図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

串内橋(下り線) 上部工構造一般図 S=1 : 750

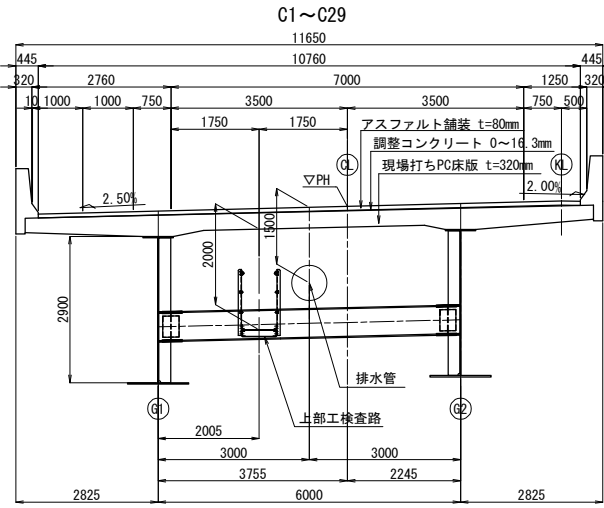
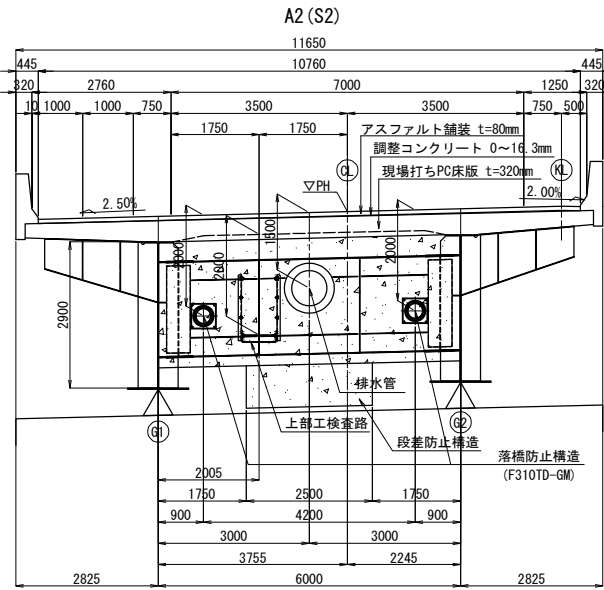
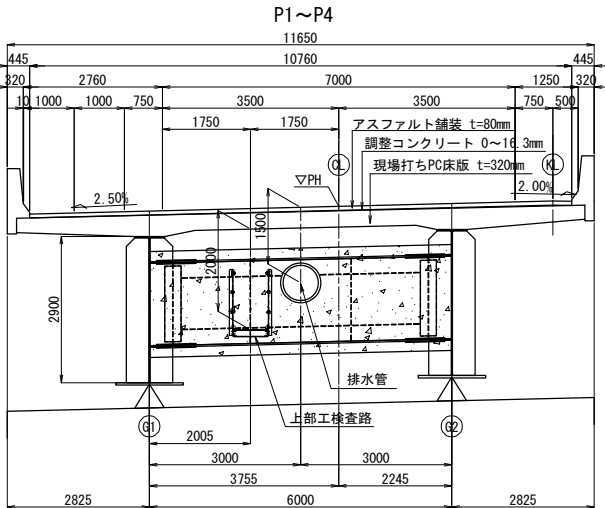
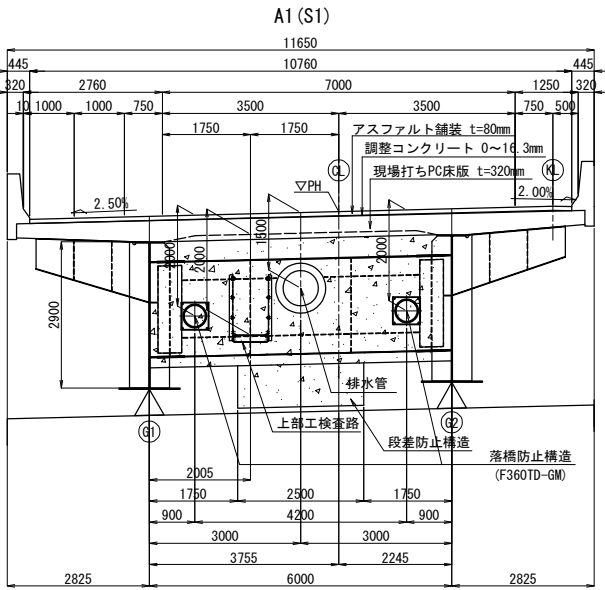
側面図

平面図

断面図 S=1:150

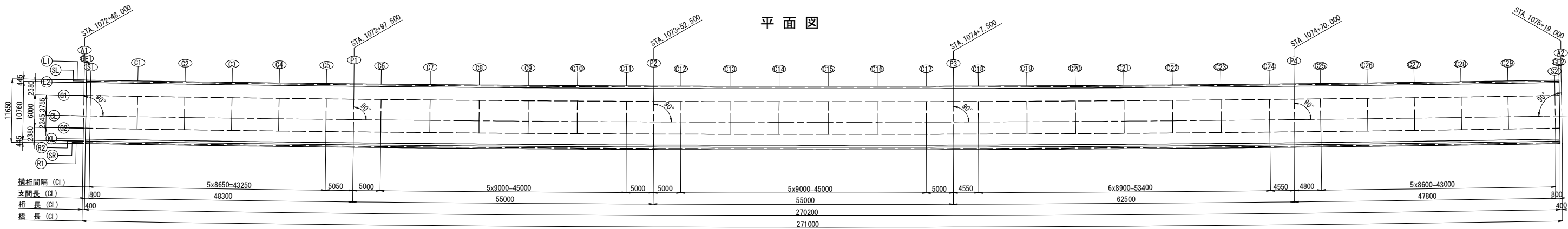
設計条件

基本条件	路線名	道東自動車道
	橋名	串内橋 下り線
	道路規格	第1種2級B規格
能条件耐荷性	設計速度	V=100km/h
	橋長	271.000m (CL上)
	桁長	270.200m (CL上)
耐久性能条件	支間長	48.300m +55.000m +55.000m +62.500m + 47.800m (CL上)
	全幅員	W=11.650m
	有効幅員	W=11.010m
上部構造条件	平面線形	R=7970.000m
	縦断線形	3.000% ~ 1.970%
	横断線形	2.50% 路肩部:2.00%
適用基準等	斜角	90° 00' 00" (CLに対して)
	床版	場所打ちPC床版 t=320mm
	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能 2
設計条件	舗装荷重	アスファルト舗装 80mm
	遮音壁荷重	W=1.45kN/m
	設計活荷重	B活荷重
設計条件	橋の重要度区分	B種の橋
	設計供用期間	100年
	防錆防食	普通鋼材+塗装仕様
設計条件	橋梁形式	鋼5径間連続合成少数桁橋
	高欄形式	フロリダ型壁高欄SD種
	使用材料	普通鋼材 SM490Y, SM400, SS400, S10T, 降伏点一定鋼 (H材)
設計条件	コンクリート	σ _{ck} =40N/mm ² (場所打ちPC床版)
	鉄筋	SD345
	適用基準等	道路橋示方書・同解説 I ~ V 編 (平成29年11月) 日本道路協会 設計要領第二集 平成28年8月 東日本高速株式会社

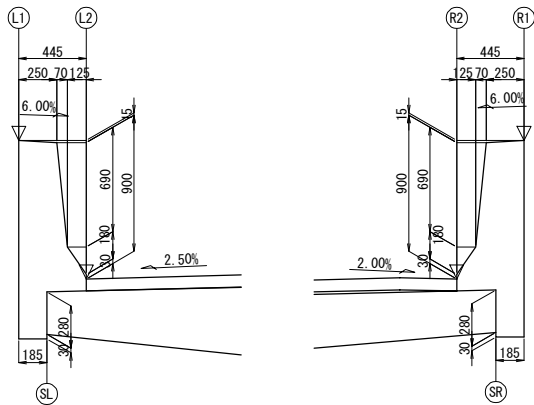


道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 上部工構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	5 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

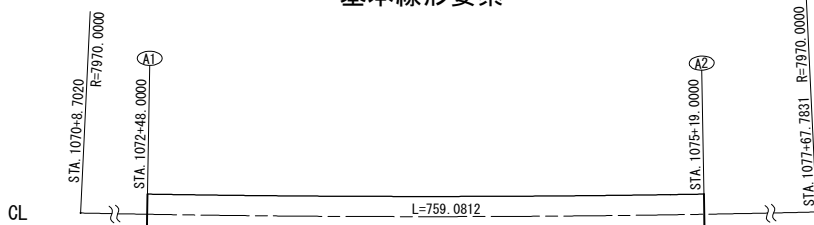
平面図



壁高欄詳細図 S=1:50



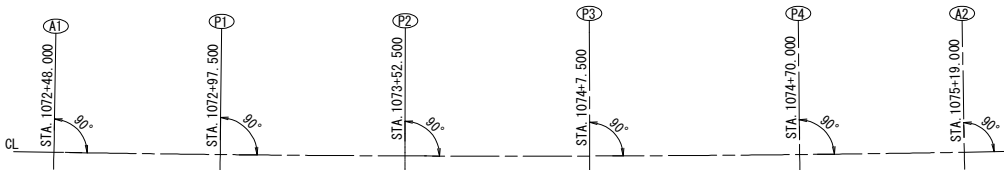
基本線形要素



主要点座標値

主要点名	測点	X座標	Y座標	線形要素
BC 5-0	1070+08.7020	-104421.847459	37596.256276	R=7970.0000
BC 6-0	1077+67.7831	-104052.614216	38259.155648	

橋脚設定方法



小座標の設定

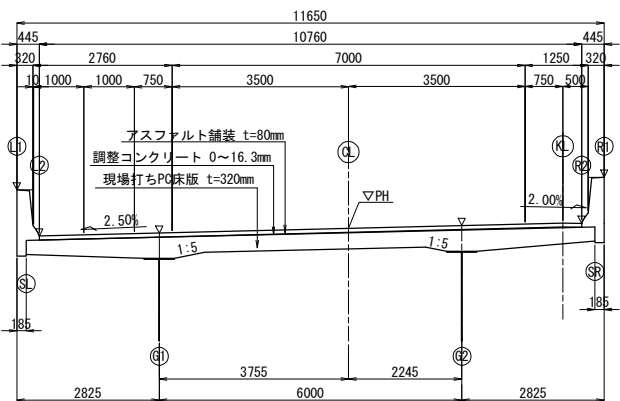


小座標の原点は、CLとA1の交点を(0,0)とする。
原点(0,0)と、CL、A2の交点を結ぶ直線方向をx軸とする。
原点(0,0)を通り、x軸と直角方向をy軸とする。

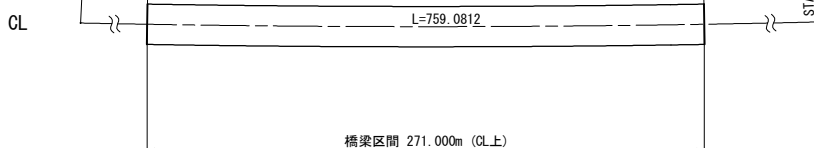
桁配置要領

- 桁端線、支承線の設定
GE1 : A1からA2に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA1に平行とする。
S1 : A1からA2に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA1に平行とする。
GE2 : A2からA1に向かって、CLライン上で0.400mの位置でA2に平行とする。
S2 : A2からA1に向かって、CLライン上で1.200mの位置でA2に平行とする。
- 主桁の設定
G1 : CLに平行で離れをG1方向に3.755mとする。
G2 : CLに平行で離れをG2方向に2.245mとする。
- 横桁の設定
C1~C28 : CL上にて平面図に示す間隔でCLの法線方向に配置する。

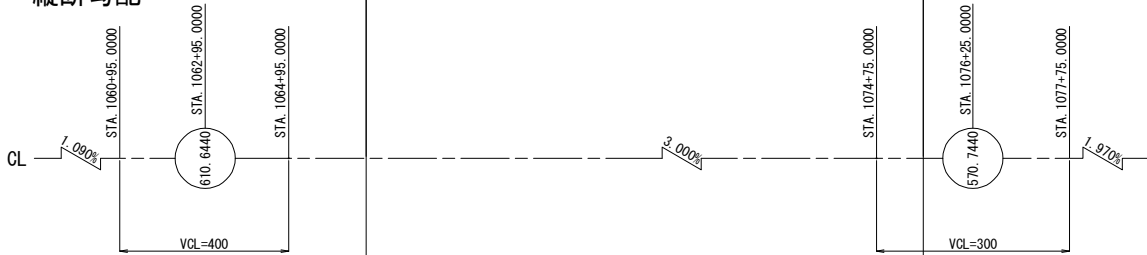
断面図 S=1:150



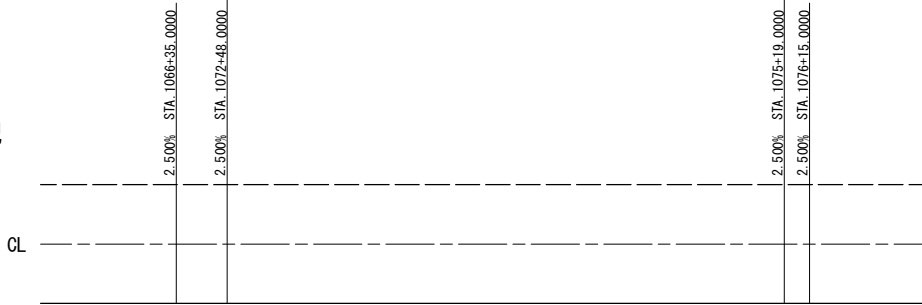
平面線形



縦断勾配



横断勾配



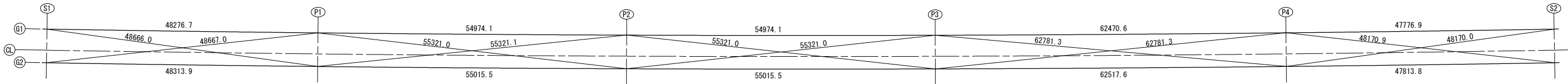
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 線形図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	6 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

小座標および路面高

		A1	GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	P1	C6	C7	C8	C9	C10	C11	P2	C12	C13	C14	C15	C16	C17	P3	C18	C19	C20	C21
L1	X	0.1119	0.5118	1.3117	9.9524	18.5943	27.2363	35.8784	44.5206	49.5661	54.5617	63.5539	72.5461	81.5385	90.5309	99.5233	104.5191	109.5150	118.5075	127.5001	136.4926	145.4852	154.4778	159.4736	164.0198	172.9124	181.8049	190.6974
	Y	6.5790	6.5723	6.5587	6.4178	6.2863	6.1641	6.0513	5.9478	5.8918	5.8395	5.7531	5.6770	5.6110	5.5551	5.5094	5.4884	5.4706	5.4463	5.4322	5.4283	5.4345	5.4508	5.4643	5.4793	5.5161	5.5629	5.6195
	Z	582.8156	582.8036	582.7796	582.5201	582.2606	582.0011	581.7416	581.4821	581.3306	581.1806	580.9106	580.6406	580.3706	580.1006	579.8306	579.6806	579.5306	579.2606	578.9906	578.7206	578.4506	578.1806	578.0306	577.8941	577.6271	577.3601	577.0931
L2	X	0.1043	0.5042	1.3041	9.9454	18.5877	27.2302	35.8728	44.5155	49.5613	54.5572	63.5499	72.5426	81.5355	90.5284	99.5213	104.5174	109.5135	118.5066	127.4996	136.4927	145.4858	154.4788	159.4750	164.0214	172.9145	181.8075	190.7005
	Y	6.1341	6.1273	6.1138	5.9729	5.8413	5.7191	5.6063	5.5029	5.4468	5.3945	5.3082	5.2320	5.1660	5.1101	5.0644	5.0434	5.0256	5.0013	4.9872	4.9833	4.9895	5.0058	5.0193	5.0343	5.0711	5.1179	5.1745
	Z	581.9006	581.8886	581.8646	581.6051	581.3456	581.0861	580.8266	580.5671	580.4156	580.2656	579.9956	579.7256	579.4556	579.1856	578.9156	578.7656	578.6156	578.3456	578.0756	577.8056	577.5356	577.2656	577.1156	576.9791	576.7121	576.4451	576.1781
G1	X	0.0638	0.4638	1.2637	9.9079	18.5528	27.1979	35.8430	44.4883	49.5357	54.5330	63.5284	72.5238	81.5193	90.5149	99.5106	104.5082	109.5058	118.5015	127.4972	136.4930	145.4888	154.4845	159.4821	164.0300	172.9257	181.8214	190.7170
	Y	3.7545	3.7477	3.7341	3.5932	3.4616	3.3393	3.2265	3.1230	3.0670	3.0146	2.9283	2.8521	2.7860	2.7302	2.6845	2.6635	2.6456	2.6213	2.6072	2.6033	2.6095	2.6258	2.6393	2.6543	2.6911	2.7379	2.7946
	Z	581.9601	581.9481	581.9241	581.6646	581.4051	581.1456	580.8861	580.6266	580.4751	580.3251	580.0551	579.7851	579.5151	579.2451	578.9751	578.8251	578.6751	578.4051	578.1351	577.8651	577.5951	577.3251	577.1751	577.0386	576.7716	576.5046	576.2376
CL	H	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037
	W	581.4564	581.4444	581.4204	581.1609	580.9014	580.6419	580.3824	580.1229	579.9714	579.8214	579.5514	579.2814	579.0114	578.7414	578.4714	578.3214	578.1714	577.9014	577.6314	577.3614	577.0914	576.8214	576.6714	576.5349	576.2679	576.0009	575.7339
	X	0.0000	0.3999	1.1998	9.8487	18.4977	27.1468	35.7961	44.4455	49.4951	54.4949	63.4945	72.4941	81.4939	90.4937	99.4936	104.4936	109.4935	118.4935	127.4935	136.4935	145.4935	154.4935	159.4934	164.0434	172.9433	181.8432	190.7430
G2	Y	0.0000	-0.0068	-0.0203	-0.1614	-0.2930	-0.4153	-0.5282	-0.6317	-0.6878	-0.7402	-0.8266	-0.9028	-0.9689	-1.0248	-1.0705	-1.0915	-1.1094	-1.1337	-1.1478	-1.1517	-1.1455	-1.1292	-1.1157	-1.1007	-1.0638	-1.0170	-0.9603
	Z	582.0540	582.0420	582.0180	581.7585	581.4990	581.2395	580.9800	580.7205	580.5690	580.4190	580.1490	579.8790	579.6090	579.3390	579.0690	578.7990	578.5290	578.2590	577.9890	577.7190	577.4490	577.1790	576.9090	576.6390	576.3690	576.0990	575.8290
	X	-0.0382	0.3618	1.1617	9.8133	18.4647	27.1163	35.7680	44.4198	49.4709	54.4721	63.4742	72.4764	81.4787	90.4810	99.4835	104.4848	109.4862	118.4887	127.4912	136.4938	145.4963	154.4988	159.5002	164.0515	172.9539	181.8563	190.7586
KL	Y	-2.2447	-2.2515	-2.2650	-2.4061	-2.5378	-2.6601	-2.7730	-2.8766	-2.9327	-2.9851	-3.0715	-3.1477	-3.2138	-3.2697	-3.3155	-3.3365	-3.3544	-3.3787	-3.3928	-3.3967	-3.3905	-3.3742	-3.3607	-3.3457	-3.3088	-3.2620	-3.2053
	Z	582.1101	582.0981	582.0741	581.8146	581.5551	581.2956	581.0361	580.7766	580.6251	580.4751	580.2051	579.9351	579.6651	579.3951	579.1251	578.8551	578.5851	578.3151	578.0451	577.7751	577.5051	577.2351	576.9651	576.6951	576.4251	576.1551	575.8851
	H	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131
R2	W	581.5970	581.5850	581.5610	581.3015	581.0420	580.7825	580.5230	580.2635	580.1120	579.9620	579.6920	579.4220	579.1520	578.8820	578.6120	578.3420	578.0720	577.8020	577.5320	577.2620	576.9920	576.7220	576.4520	576.1820	575.9120	575.6420	575.3720
	X	-0.0723	0.3277	1.1276	9.7817	18.4353	27.0890	35.7429	44.3969	49.4493	54.4517	63.4561	72.4605	81.4651	90.4697	99.4744	104.4770	109.4797	118.4844	127.4892	136.4940	145.4988	154.5036	159.5062	164.0586	172.9633	181.8679	190.7725
	Y	-4.2494	-4.2562	-4.2697	-4.4108	-4.5426	-4.6649	-4.7779	-4.8815	-4.9376	-4.9900	-5.0764	-5.1527	-5.2188	-5.2747	-5.3205	-5.3415	-5.3594	-5.3837	-5.3978	-5.4017	-5.3955	-5.3791	-5.3657	-5.3506	-5.3338	-5.3160	-5.2972
R1	Z	582.1603	582.1483	582.1243	581.8648	581.6053	581.3458	581.0863	580.8268	580.6753	580.5253	580.2553	579.9853	579.7153	579.4453	579.1753	578.9053	578.6353	578.3653	578.0953	577.8253	577.5553	577.2853	577.0153	576.7453	576.4753	576.2053	575.9353
	X	-0.0786	0.3213	1.1212	9.7758	18.4298	27.0839	35.7382	44.3926	49.4452	54.4479	63.4527	72.4576	81.4625	90.4676	99.4727	104.4756	109.4784	118.4836	127.4888	136.4941	145.4993	154.5045	159.5074	164.0600	172.9651	181.8701	190.7751
	Y	-4.6243	-4.6311	-4.6446	-4.7858	-4.9175	-5.0399	-5.1529	-5.2564	-5.3126	-5.3650	-5.4514	-5.5277	-5.5938	-5.6497	-5.6955	-5.7165	-5.7344	-5.7587	-5.7728	-5.7767	-5.7705	-5.7541	-5.7407	-5.7256	-5.7088	-5.6920	-5.6752
G1	Z	582.1528	582.1408	582.1168	581.8573	581.5978	581.3383	581.0788	580.8193	580.6678	580.5178	580.2478	579.9778	579.7078	579.4378	579.1678	578.8978	578.6278	578.3578	578.0878	577.8178	577.5478	577.2778	576.9978	576.7278	576.4578	576.1878	575.9178
	X	-0.0862	0.3138	1.1136	9.7688	18.4232	27.0779	35.7327	44.3875	49.4404	54.4433	63.4487	72.4541	81.4595	90.4651	99.4707	104.4738	109.4770	118.4827	127.4884	136.4941	145.4998	154.5055	159.5087	164.0616	172.9672	181.8727	190.7782
	Y	-5.0693	-5.0761	-5.0896	-5.2307	-5.3625	-5.4849	-5.5978	-5.7014	-5.7575	-5.8099	-5.8964	-5.9727	-6.0388	-6.0947	-6.1405	-6.1615	-6.1794	-6.2037	-6.2178	-6.2217	-6.2155	-6.1991	-6.1856	-6.1706	-6.1538	-6.1370	-6.1202
L1	Z	583.0678	583.0558	583.0318	582.7723	582.5128	582.2533	581.9938	581.7343	581.5828	581.4328	581.1628	580.8928	580.6228	580.3528	580.0828	579.8128	579.5428	579.2728	579.0028	578.7328	578.4628	578.1928	577.9228	577.6528	577.3828	577.1128	576.8428

		C22	C23	C24	P4	C25	C26	C27	C28	C29	S2	GE2	A2
L1	X	199.5898	208.4821	217.3744	221.9204	226.7161	235.3084	243.9005	252.4926	261.0845	269.6753	270.4751	270.8751
	Y	5.6861	5.7627	5.8492	5.8972	5.9507	6.0538	6.1661	6.2877	6.4186	6.5587	6.5723	6.5790
	Z	576.8261	576.5591	576.2921	576.1556	576.0116	575.7548	575.5006	575.2489	574.9997	574.7531	574.7303	574.7189
L2	X	199.5934	208.4862	217.3789	221.9252	226.7212	235.3140	243.9066	252.4991	261.0915	269.6828	270.4827	270.8826
	Y	5.2412	5.3177	5.4042	5.4522	5.5057	5.6088	5.7211	5.8428	5.9737	6.1138	6.1273	6.1301
	Z	575.9111	575.6441	575.3771	575.2406	575.0966	574.8398	574.5856	574.3339	574.0847	573.8381	573.8153	573.8039
G1	X	199.6126	208.5080	217.4034	221.9510	226.7485	235.3438	243.9390	252.5341	261.1290	269.7233	270.5232	270.9231
	Y	2.8612	2.9378	3.0243	3.0724	3.1259	3.2290	3.3414	3.4630	3.5940	3.7341	3.7477	3.7545
	Z	575.9706	575.7036	575.4366	575.3001	575.1561	574.8993	574.6451	574.3934	574.1442	573.8976	573.8748	573.8634
	H	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0037	0.0038	0.0037	0.0037	0.0038	0.0038
	W	575.4669	575.1999	574.9329	574.7964	574.6524	574.3956	574.1414	573.8896	573.6405	573.3939	573.3710	573.3596
CL	X	199.6428	208.5424	217.4420	221.9918	226.7915	235.3909	243.9901	252.5893	261.1883	269.7871	270.5870	270.9869
	Y	-0.8936	-0.8170	-0.7305	-0.6824	-0.6289	-0.5257	-0.4133	-0.2916	-0.1606	-0.0203	-0.0068	0.0000
	Z	576.0645	575.7975	575.5305	575.3940	575.2500	574.9932	574.7390	574.4873	574.2381	573.9914	573.9686	573.9572
	X	199.6608	208.5630	217.4651	222.0161	226.8172	235.4190	244.0207	252.6222	261.2237	269.8253	270.6252	271.0251
	Y	-3.1386	-3.0619	-2.9754	-2.9273	-2.8737	-2.7705	-2.6581	-2.5363	-2.4205	-2.3051	-2.1893	-2.0735
G2	Z	576.1206	575.8536	575.5866	575.4501	575.3061	575.0493	574.7951	574.5434	574.2942	574.0476	574.0248	574.0134
	H	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0131	0.0132	0.0131	0.0131	0.0132	0.0132	0.0132
	W	575.6075	575.3405	575.0735	574.9370	574.7930	574.5362	574.2819	574.0302	573.7811	573.5344	573.5116	573.5002
	X	199.6770	208.5814	217.4857	222.0379	226.8402	235.4441	244.0480	252.6517	261.2553	269.8594	270.6593	271.0592
	Y	-5.1435	-5.0669	-4.9803	-4.9322	-4.8786	-4.7754	-4.6629	-4.5411	-4.4191	-4.2967	-4.1743	-4.0519
KL	Z	576.1708	575.9038	575.6368	575.5003	575.3563	575.0995	574.8452	574.5935	574.3443	574.0977	574.0749	574.0635
	X	199.6800	208.5848	217.4896	222.0420	226.8445	235.4488	244.0531	252.6572	261.2612	269.8657	270.6656	271.0656
	Y	-5.5185	-5.4418	-5.3552	-5.3071	-5.2536	-5.1504	-5.0379	-4.9161	-4.7850	-4.6446	-4.5041	-4.3643
R2	Z	576.1633	575.8963	575.6293	575.4928	575.3488	575.0920	574.8377	574.5860	574.3368	574.0902	574.0674	574.0560
	X	199.6836	208.5889	217.4942	222.0468	226.8496	235.4544	244.0591	252.6637	261.2682	269.8733	270.6732	271.0731
	Y	-5.9635	-5.8868	-5.8002	-5.7521	-5.6985	-5.5953	-5.4828	-5.3610	-5.2299	-5.0896	-4.9491	-4.8093
	Z	577.0783	576.8113	576.5443	576.4078	576.2638	576.0070	575.7527	575.5010	575.2518	575.0052	574.9824	574.9710
	Y	-6.3185	-6.2418	-6.1552	-6.1071	-6.0536	-5.9504	-5.8379	-5.7161	-5.5850	-5.4446	-5.3041	-5.1643

平面図

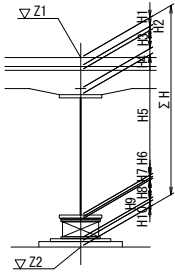


支承位置平面座標

		S1		P1		P2		P3		P4		S2	
		G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
大座標	X	-104308.4081	-104313.7004	-104285.5269	-104290.8015	-104259.1582	-104264.4129	-104232.4572	-104237.6919	-104201.7136	-104206.9251	-104177.9138	-104183.107
	Y	37808.2788	37811.1057	37850.7885	37853.6483	37899.0258	37901.9219	37947.0799	37950.0122	38001.4616	38004.4349	38042.8887	38045.8939
小座標	x	1.2637	1.1617	49.5357	49.4709	104.5082	104.4848	159.4821	159.5002	221.9510	222.0161	269.7233	269.8253
	y	3.7341	-2.265	3.067	-2.9327	2.6635	-3.3365	2.6393	-3.3607	3.0724	-2.9273	3.7341	-2.265

支点上構造高

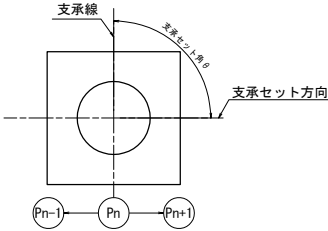
支点上構造高			A1 (S1)		P1		P2		P3		P4		A2 (S2)	
			G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2	G1	G2
路面計画高	Z1	m	581.924	582.074	580.475	580.625	578.825	578.975	577.175	577.325	575.300	575.450	573.898	574.048
舗装厚	H1	mm	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	H2	mm	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13	4	13
床版厚	H3	mm	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320	320
ハンチ高	H4	mm	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
主桁高	H5	mm	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900	2900
下フランジ厚	H6	mm	27	27	47	47	41	41	49	49	55	56	27	27
ソールプレート厚	H7	mm	54	54	56	56	57	57	57	57	56	56	53	53
支承高	H8	mm	518	518	469	469	542	542	542	542	469	469	518	518
沓座モルタル厚	H9	mm	41	41	46	46	46	46	46	46	46	45	33	33
台座コンクリート厚	H10	mm	150	150	-	-	-	-	-	-	-	-	130	130
構造高合計	Σ H	mm	4194	4203	4022	4031	4090	4099	4098	4107	4030	4039	4165	4174
下部工天端高	Z2	m	577.730	577.871	576.453	576.594	574.735	574.876	573.077	573.218	571.270	571.411	569.733	569.874



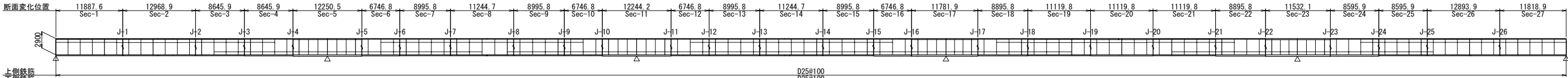
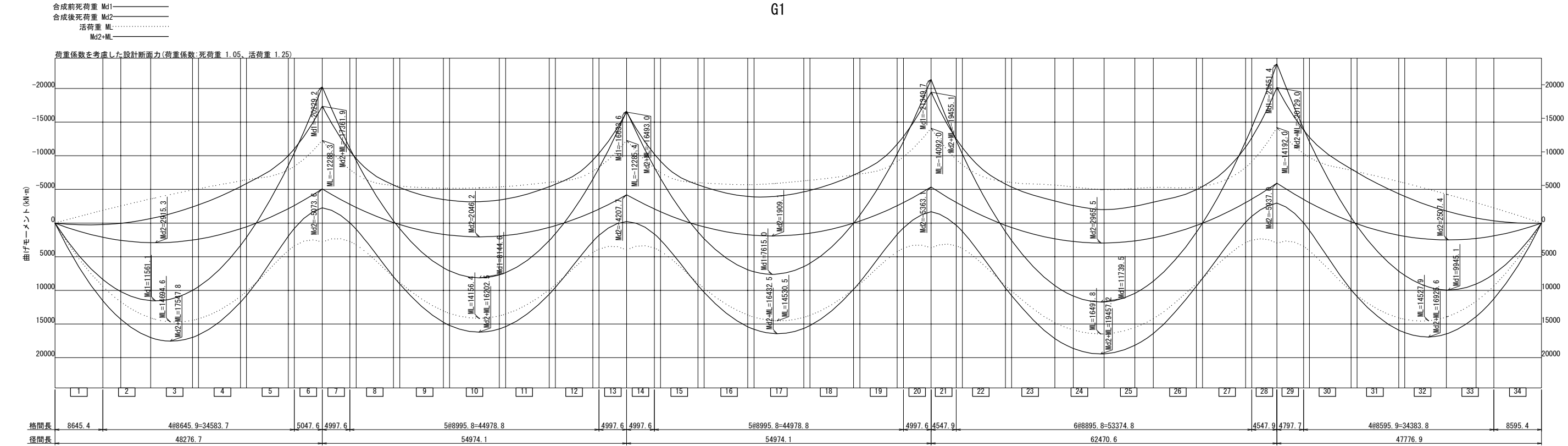
- Z1 路面計画高 (m)
- H1 舗装厚
- H2 調整コンクリート厚
- H3 床版厚
- H4 ハンチ高
- H5 主桁高
- H6 下フランジ厚
- H7 ソールプレート厚
- H8 支承高
- H9 沓座モルタル厚
- H10 台座コンクリート厚
- Σ H 構造高合計
- Z2 下部工天端高 (m)

支承セット角

	A1 (S1)	P1~P5	A2 (S2)
G1	89-59-29	90-00-00	90-00-31
G2	89-59-29	90-00-00	90-00-31



G1



上側鉄筋
下側鉄筋

第 1主桁		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	厚	24(3)	28(3)	25(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)
	高さ	2876	2872	2875	2881	2871	2881	2881	2880	2881	2881	2880	2881	2881	2881	2881	2881	2887	2881	2873	2869
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	39(3)	49(8)	37(3)	32(3)	35(3)
	σd	-265	-264	-266	186	338	202	-211	-249	-230	152	338	153	-221	-237	-194	217	338	217	-265	-265
上フランジ	σud	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272
	σud-σd	7	7	5	85	6	70	60	23	42	120	6	119	51	35	78	54	7	55	6	6
	応力ケース	2:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	15:合成	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋
下フランジ	σd	252	261	259	-216	-315	-223	-136	243	226	-192	-300	-192	221	239	-152	-222	-314	-226	263	261
	σud	272	272	272	222	322	230	169	272	272	199	306	199	272	272	169	230	322	231	272	272
	σud-σd	20	11	13	6	7	7	33	29	45	7	6	7	50	33	17	8	8	5	9	11
腹板	応力ケース	5:合成	5:合成	5:合成	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成
	τd	72	35	-58	-74	-86	72	61	34	-57	-68	-80	68	57	-36	-62	-73	89	79	63	-34
	τud	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157	199	157	157	157	157
決定要因	合成	0.92	0.91	0.96	0.82	1.11	0.85	0.63	0.82	0.72	0.66	1.09	0.66	0.67	0.75	0.61	0.84	1.11	0.90	0.95	0.92
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	D	A	D	B	B
	下フランジ	D	A	A	B	B	B	D	D	D	B	B	B	D	D	D	B	B	B	A	A
腹板	σ	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	b	c	c

第 1主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	55(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
上フランジ	σd	-267	241	336	237	-240	-265	-265
	σud	272	272	344	272	272	272	272
	σud-σd	5	31	8	35	31	7	7
下フランジ	応力ケース	26:鋼+鉄筋	14:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋
	σd	261	-224	-318	-224	240	261	237
	σud	272	231	324	233	272	272	272
腹板	σud-σd	11	7	6	9	32	10	34
	応力ケース	5:合成	26:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	5:合成
	τd	-66	-77	-91	73	61	36	-69
決定要因	τud	157	157	199	157	157	157	157
	合成	0.97	0.98	1.11	0.94	0.80	0.93	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
腹板	下フランジ	A	B	B	B	D	A	D
	σ	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm² 材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SBHS400 (10): SBHS500

応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示
1: D1〔①〕 (合成前死荷重) 12: 2+TH〔③〕 22: 2-TH〔③〕
2: D+TF+CR+SH〔①〕 13: 3+TH〔④〕 23: 3-TH〔④〕
3: D+TF+CR+SH〔②〕 14: 4+TH〔⑤〕 24: 4-TH〔⑤〕
4: D+Lmax+TF+CR+SH〔②〕 15: 5+TH〔⑥〕 25: 5-TH〔⑥〕
5: D+Lmax+TF+CR+SH〔③〕 16: 6+TH〔⑦〕 26: 6-TH〔⑦〕
6: D+Lmin+TF+CR+SH〔④〕 17: 7+TH〔⑧〕 27: 7-TH〔⑧〕

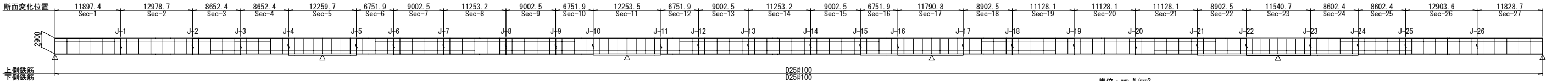
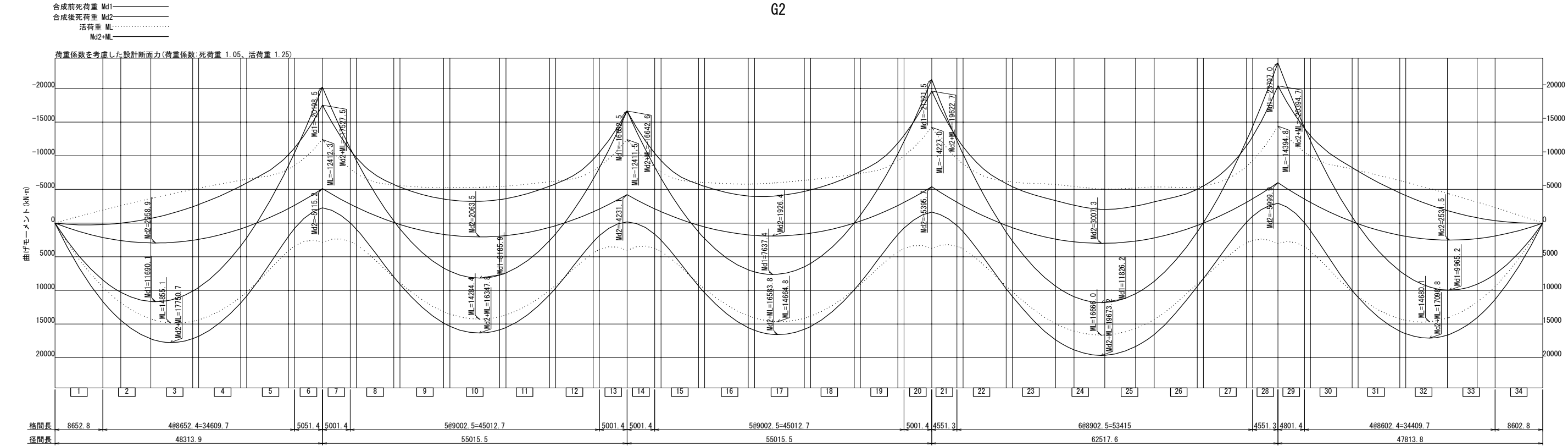
[] : 道示 I 表-3.3.1 作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前)
鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後)
合成: 鋼桁+コンクリート床版 (合成後)

決定要因 A: 引張応力度 a: 最低板厚
B: 圧縮応力度 b: 合成応力度
C: 孔引応力度 c: 補剛材間隔照査
D: フランジ自由突出
E: フランジ板厚差

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 断面構成図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

G2



第 2主桁		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	29(3)	26(3)	19(3)	29(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	20(4)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	19(3)	33(4)	19(3)	27(3)	31(3)
	高さ	2875	2871	2874	2881	2871	2881	2881	2880	2881	2881	2880	2881	2881	2881	2881	2881	2887	2881	2873	2869
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
	厚	27(3)	32(3)	29(3)	34(3)	47(8)	35(3)	27(3)	27(3)	27(3)	31(3)	41(8)	31(3)	27(3)	27(3)	27(3)	39(3)	49(8)	38(3)	33(3)	35(3)
	σd	-263	-263	-264	186	339	202	-212	-249	-230	152	339	154	-221	-237	-194	218	338	216	-266	-266
上フランジ	σud	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272	272	272	344	272	272	272
	σud-σd	9	9	8	85	6	69	60	23	42	119	5	118	51	35	77	54	6	56	6	6
下フランジ	応力ケース	2:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋
	σd	254	263	261	-216	-315	-224	-136	245	228	-193	-300	-193	223	240	-153	-223	-314	-223	260	263
	σud	272	272	272	222	322	230	169	272	272	199	306	199	272	272	169	230	322	231	272	272
腹板	σud-σd	18	8	11	6	7	6	33	27	44	6	6	49	31	16	7	8	8	12	8	8
	応力ケース	5:合成	5:合成	5:合成	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成
	τd	73	35	-59	-75	-86	72	61	35	-57	-68	-80	68	57	-36	-62	89	79	63	-34	-34
決定要因	τud	157	157	157	157	199	157	157	157	157	157	199	157	157	157	157	199	157	157	157	157
	合成	0.90	0.90	0.95	0.83	1.11	0.85	0.63	0.82	0.73	0.67	1.10	0.67	0.68	0.76	0.61	0.85	1.11	0.89	0.95	0.93
	上フランジ	B	B	B	D	A	D	D	D	D	D	A	D	D	D	D	D	A	D	B	B
決定要因	下フランジ	D	A	A	B	B	B	D	D	D	B	B	B	D	D	D	B	B	B	A	A
	腹板	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	b	c	c	c	b	b	b	c	c

第 2主桁		21	22	23	24	25	26	27
断面名		Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24	Sec-25	Sec-26	Sec-27
上フランジ	幅	600	600	600	600	600	600	600
	厚	25(3)	20(3)	39(4)	20(3)	19(3)	23(3)	19(3)
	高さ	2875	2880	2861	2880	2881	2877	2881
下フランジ	幅	850	850	850	850	850	850	850
	厚	31(3)	45(7)	56(8)	46(7)	27(3)	28(3)	27(3)
	σd	-267	244	338	240	-239	-266	-265
上フランジ	σud	272	272	344	272	272	272	272
	σud-σd	5	28	6	32	33	5	6
下フランジ	応力ケース	26:鋼+鉄筋	14:鋼+鉄筋	17:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	26:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋
	σd	263	-226	-315	-226	241	263	239
	σud	272	231	324	233	272	272	272
腹板	σud-σd	9	5	9	7	31	9	33
	応力ケース	5:合成	26:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	5:合成
	τd	-66	-77	-92	73	62	36	-70
決定要因	τud	157	157	199	157	157	157	157
	合成	0.97	1.00	1.12	0.96	0.80	0.94	0.92
	上フランジ	B	E	A	E	D	B	B
決定要因	下フランジ	A	B	B	B	D	A	D
	腹板	c	c	b	b	c	c	c

単位: mm N/mm² 材質 (1): SM400 (5): SM400-H (2): SM490 (6): SM490-H (3): SM490Y (7): SM520-H (4): SM570 (8): SM570-H (9): SBHS400 (10): SBHS500

応力ケース: 以下の番号と抵抗断面で表示
1: D1〔①〕 (合成前死荷重)
2: D+TF+CR+SH〔①〕 12: 2+TH〔③〕 22: 2-TH〔③〕
3: D-TF+CR+SH〔 〕 13: 3+TH〔 〕 23: 3-TH〔 〕
4: D+Lmax+TF+CR+SH〔②〕 14: 4+TH〔⑤〕 24: 4-TH〔⑤〕
5: D+Lmax-TF+CR+SH〔 〕 15: 5+TH〔 〕 25: 5-TH〔 〕
6: D+Lmin+TF+CR+SH〔 〕 16: 6+TH〔 〕 26: 6-TH〔 〕
7: D+Lmin-TF+CR+SH〔 〕 17: 7+TH〔 〕 27: 7-TH〔 〕

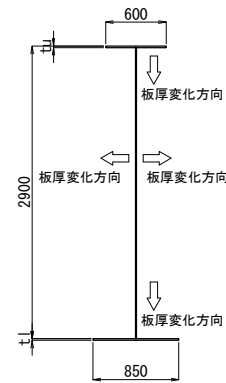
[] : 道示 I 表-3.3.1 作用の組合せ番号

抵抗断面 鋼桁: 鋼桁のみ (合成前)
鋼+鉄筋: 鋼桁+鉄筋 (合成後)
合成: 鋼桁+コンクリート床版 (合成後)

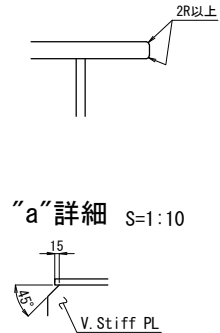
決定要因 A: 引張応力度 a: 最低板厚
B: 圧縮応力度 b: 合成応力度
C: 孔引応力度 c: 補剛材間隔照査
D: フランジ自由突出
E: フランジ板厚差

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線)	断面構成図(その2)	
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 106
設計会社名	株式会社	日本構造橋梁研究所	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社	北海道支社	帯広工事事務所

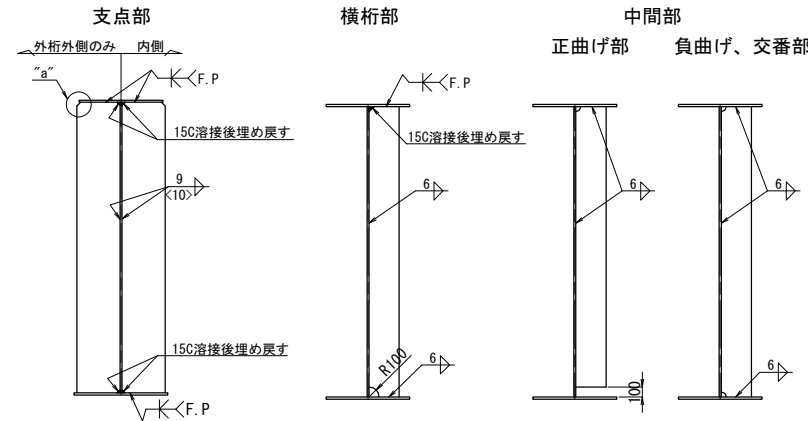
主桁基本図 S=1:75



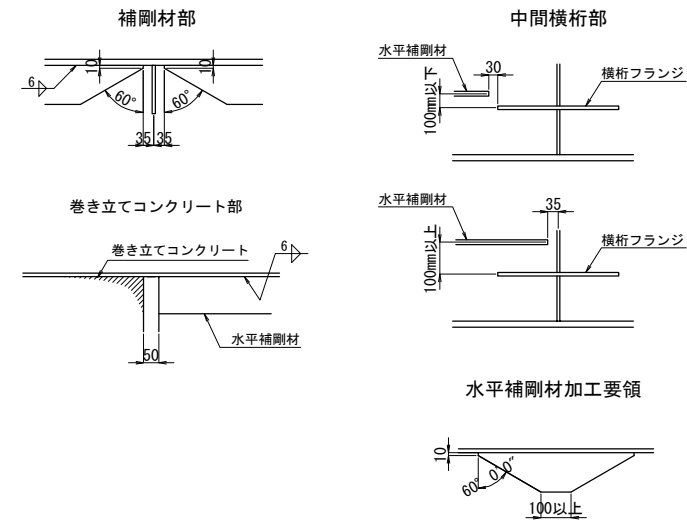
面取り詳細図 S=1:75



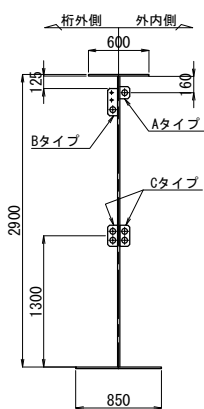
垂直補剛材詳細 S=1:75



水平補剛材詳細



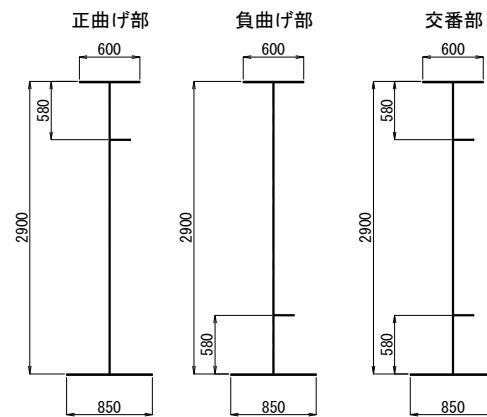
足場用吊金具取付位置図 S=1:75



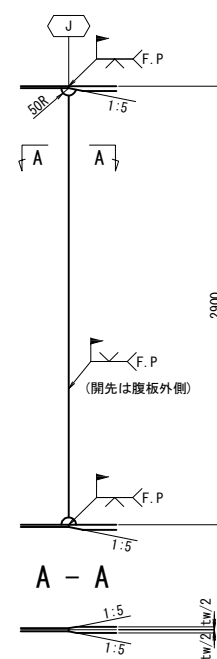
※ 吊金具間隔は下記の記載通り。

Aタイプ	1.800m以下
Bタイプ	0.900m以下
Cタイプ	0.900m以下

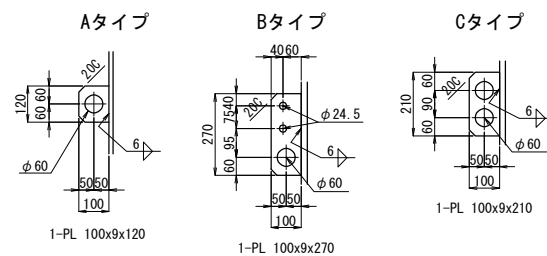
水平補剛材設置位置 S=1:75



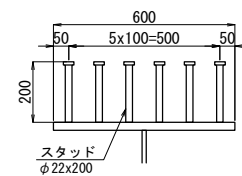
主桁現場溶接部詳細 S=1:50



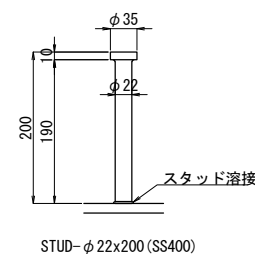
足場用吊金具詳細



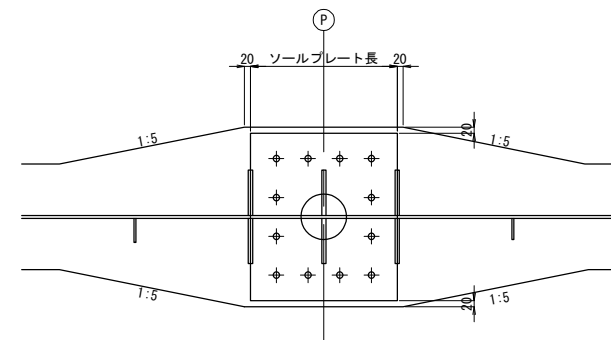
スタッド配置詳細



スタッドジベル詳細 S=1:10



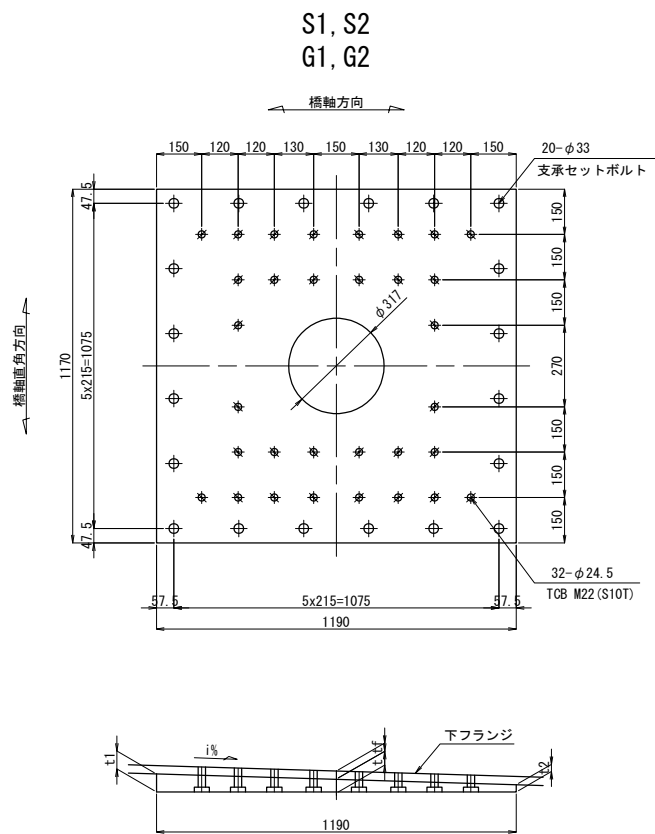
下フランジ拡幅要領



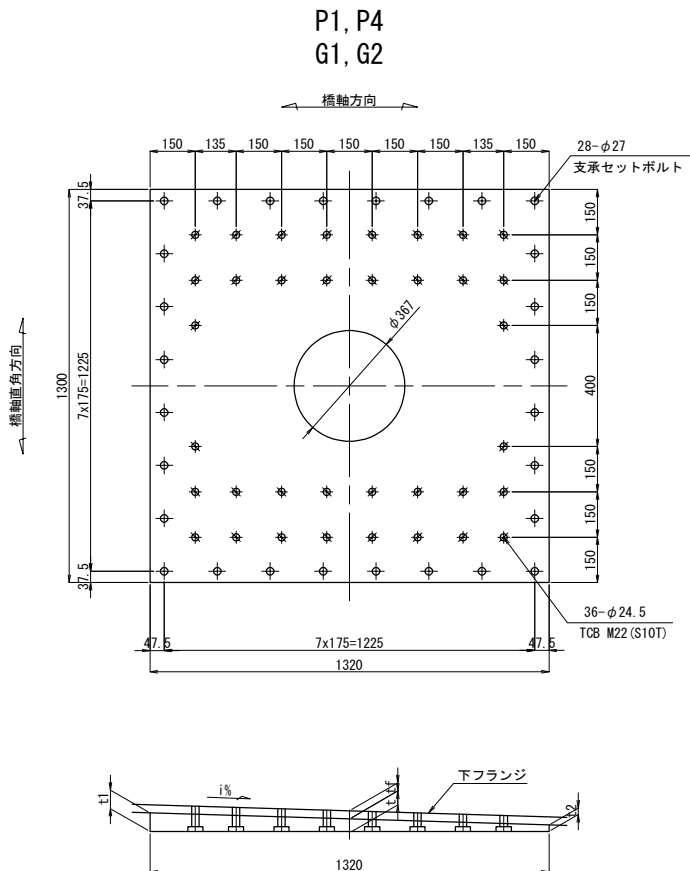
注記

1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

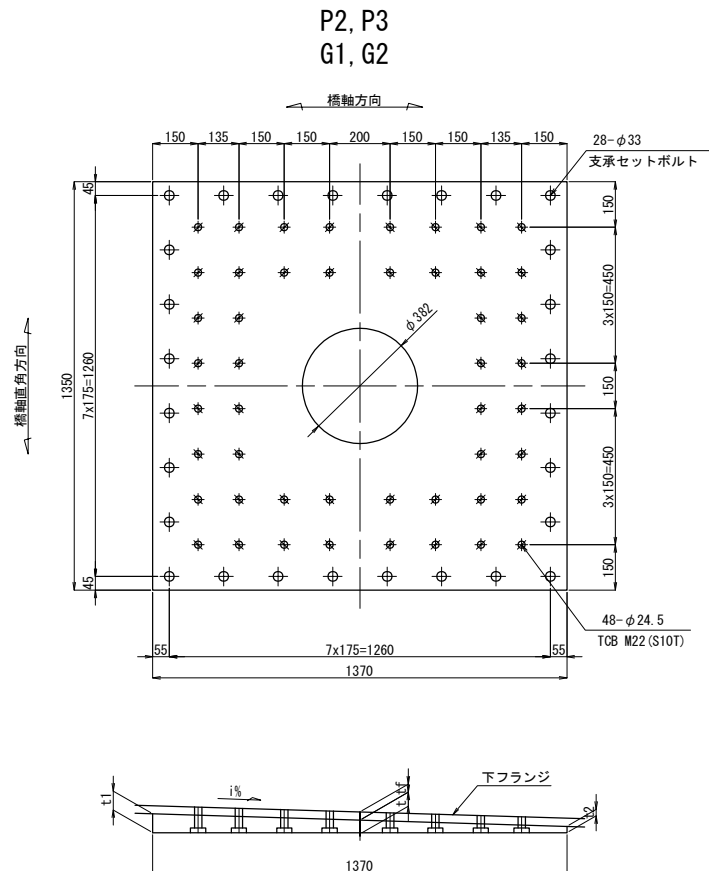
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 共通詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	11 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋樑梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



主桁下フランジ厚…tf
1-SOLE PL 1170xTx1190 (SM490C)
G1, G2
2-TCB M22xLL1 (S10T)
6-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
6-TCB M22xLL7 (S10T)
2-TCB M22xLL8 (S10T)



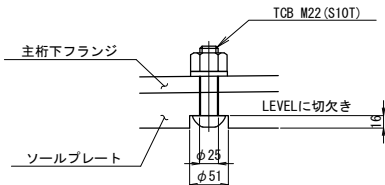
主桁下フランジ厚…tf
1-SOLE PL 1300xTx1320 (SM490C)
G1, G2
6-TCB M22xLL1 (S10T)
4-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
4-TCB M22xLL7 (S10T)
6-TCB M22xLL8 (S10T)



主桁下フランジ厚…tf
1-SOLE PL 1350xTx1370 (SM490C)
G1, G2
8-TCB M22xLL1 (S10T)
8-TCB M22xLL2 (S10T)
4-TCB M22xLL3 (S10T)
4-TCB M22xLL4 (S10T)
4-TCB M22xLL5 (S10T)
4-TCB M22xLL6 (S10T)
8-TCB M22xLL7 (S10T)
8-TCB M22xLL8 (S10T)

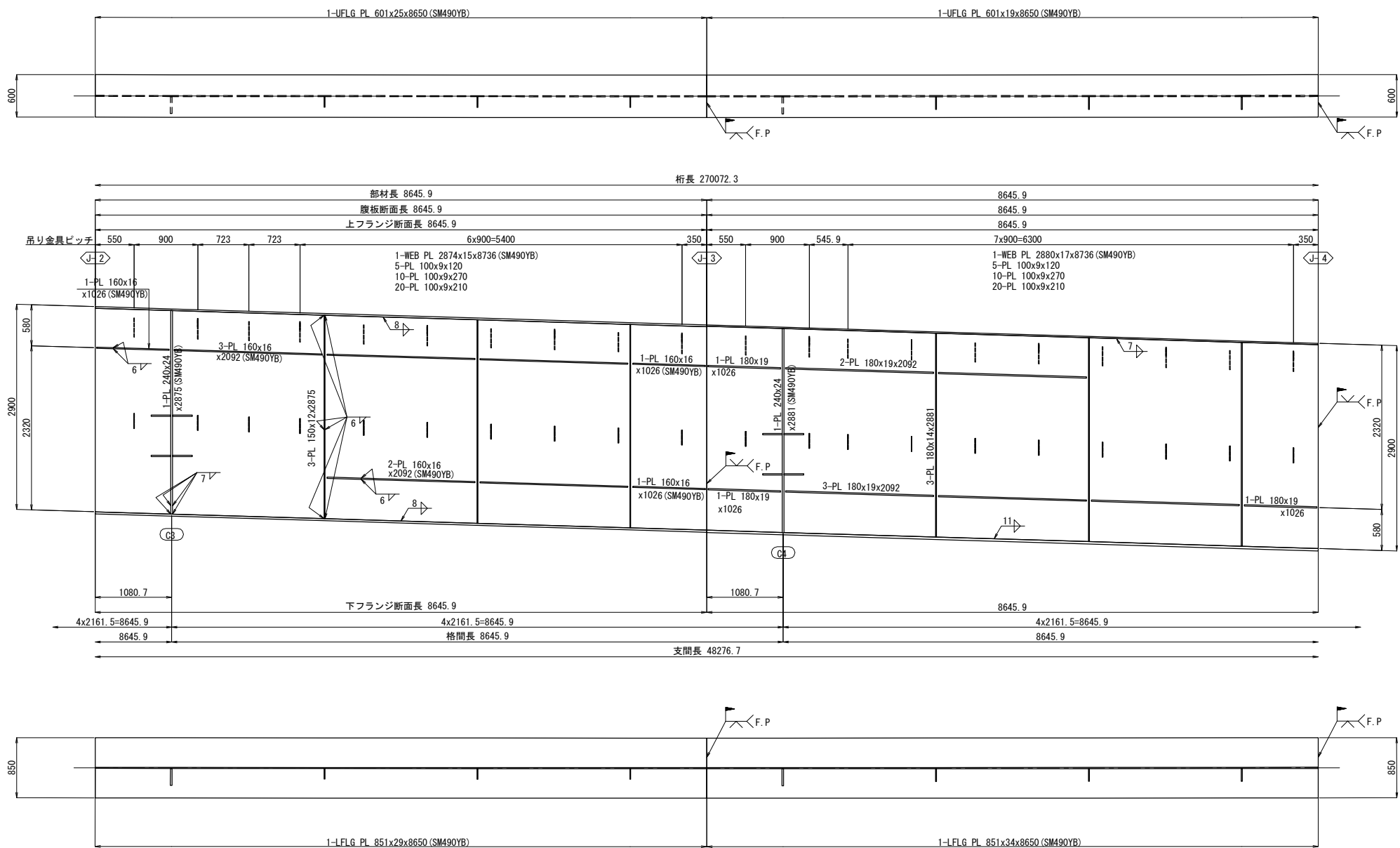
		中心厚 t	左厚 t1	右厚 t2	材料厚 T	下フランジ厚 tf	ボルト長								
							LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8	
S1	G1	3.001	54	71.9	36.1	74	27	100	100	95	90	90	80	80	75
	G2	2.999	54	71.8	36.2	74	27	100	100	95	90	90	80	80	75
P1	G1	3.001	56	75.8	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	95
	G2	2.999	56	75.8	36.2	78	47	125	120	115	115	115	105	100	95
P2	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	41	120	115	115	110	110	100	95	90
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	41	120	115	115	110	110	100	95	90
P3	G1	3.001	57	77.6	36.4	80	49	130	125	120	115	115	105	100	95
	G2	2.999	57	77.5	36.5	80	49	130	125	120	115	115	105	100	95
P4	G1	3.001	56	75.8	36.2	78	55	135	130	125	120	120	110	105	105
	G2	2.999	56	75.8	36.2	78	56	135	130	125	120	120	115	110	105
S2	G1	2.853	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	75
	G2	2.851	53	70.0	36.0	72	27	100	95	95	90	90	80	80	75

座ぐり孔詳細 S=1:10

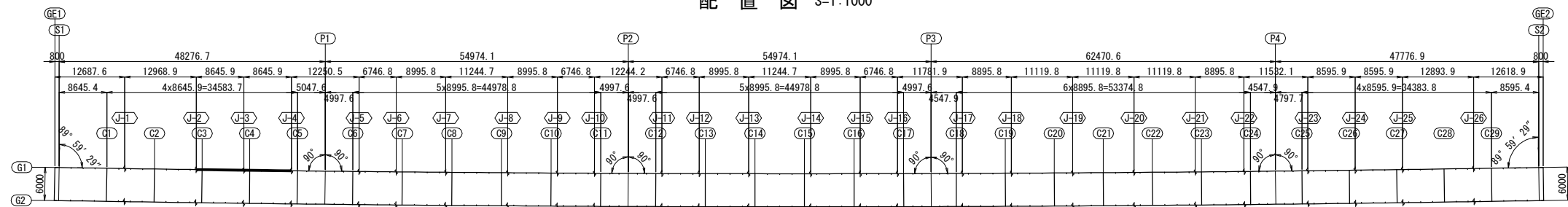


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 共通詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	12 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

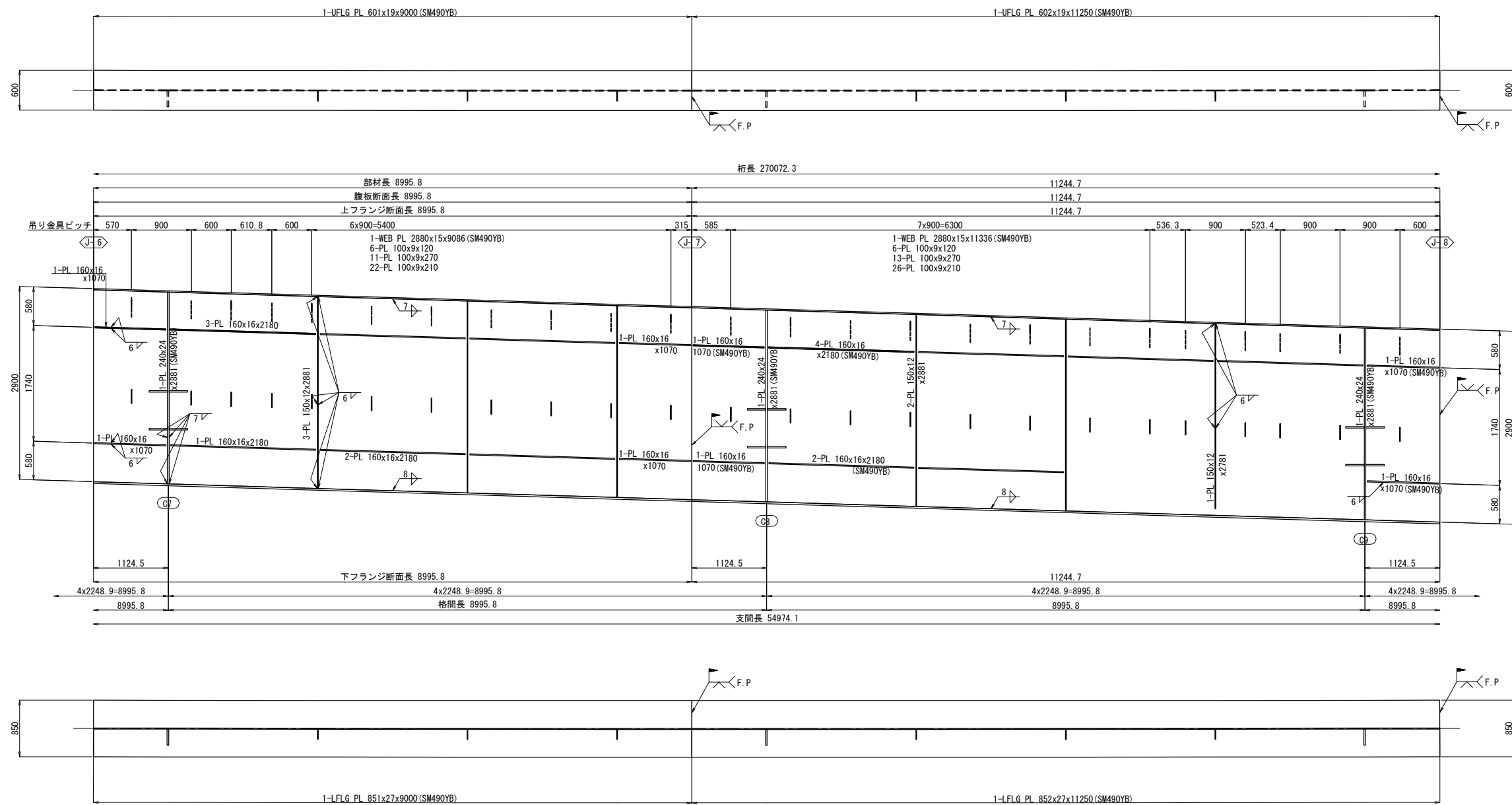


配置図 S=1:1000

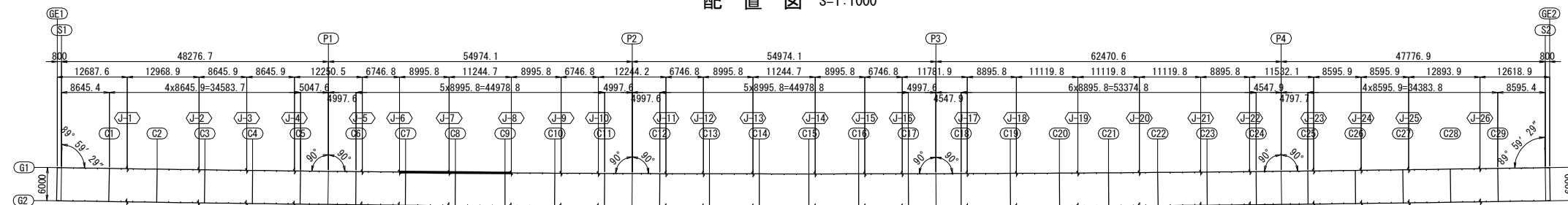


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その2)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



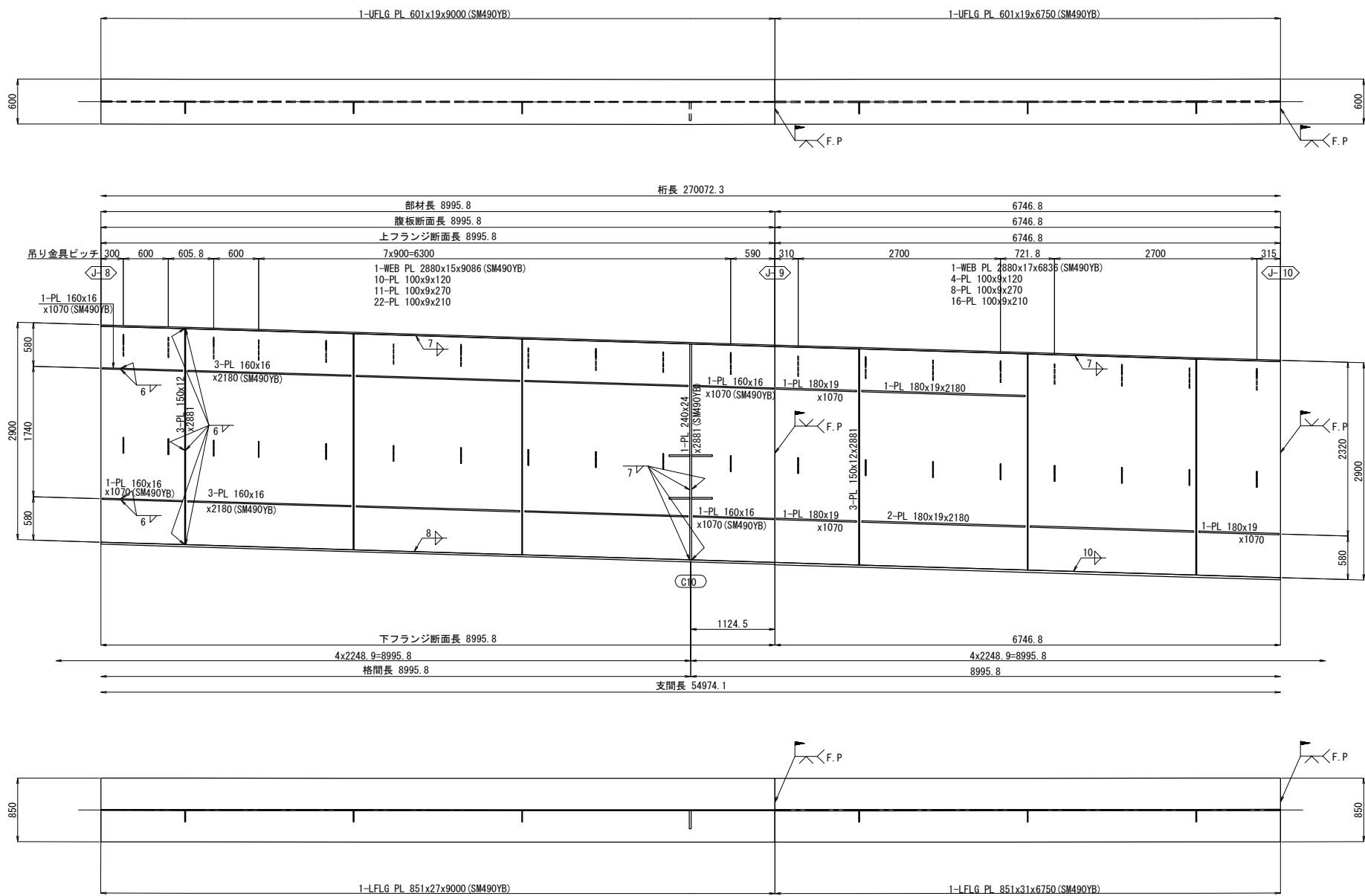
配置図 S=1:1000



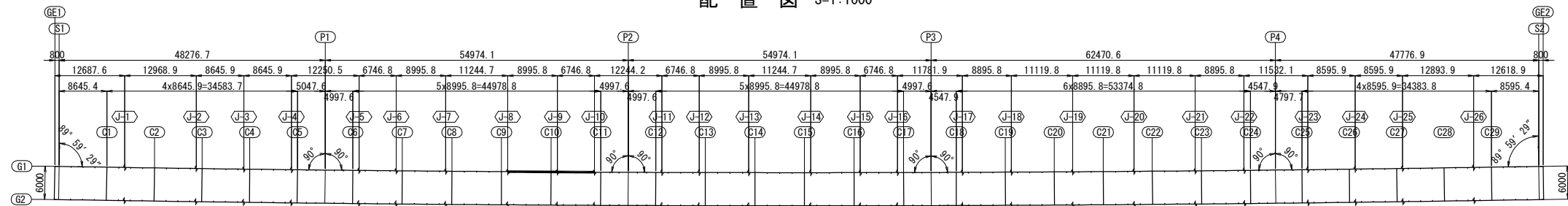
注記

1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁g1 (その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	16 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

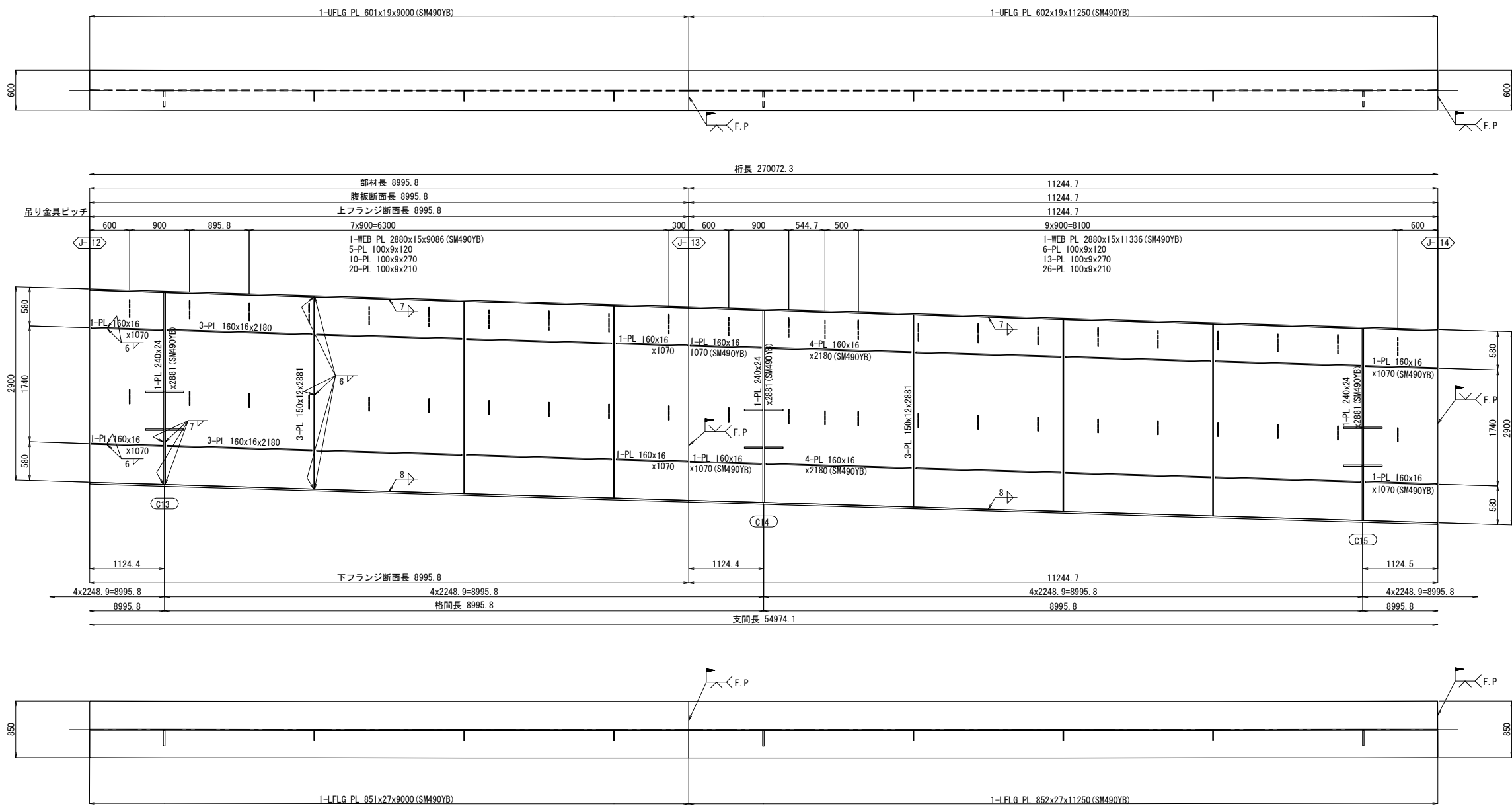


配置図 S=1:1000

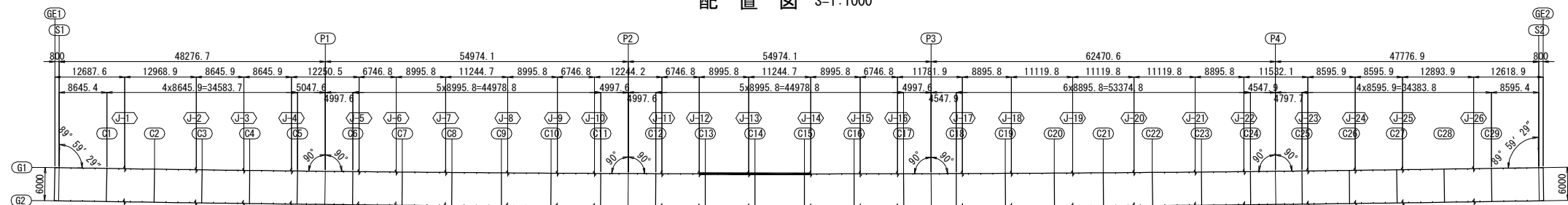


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その5)		
縮尺	図示	図面番号	17 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

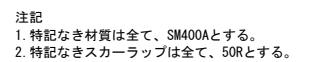
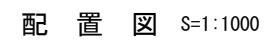


配置図 S=1:1000

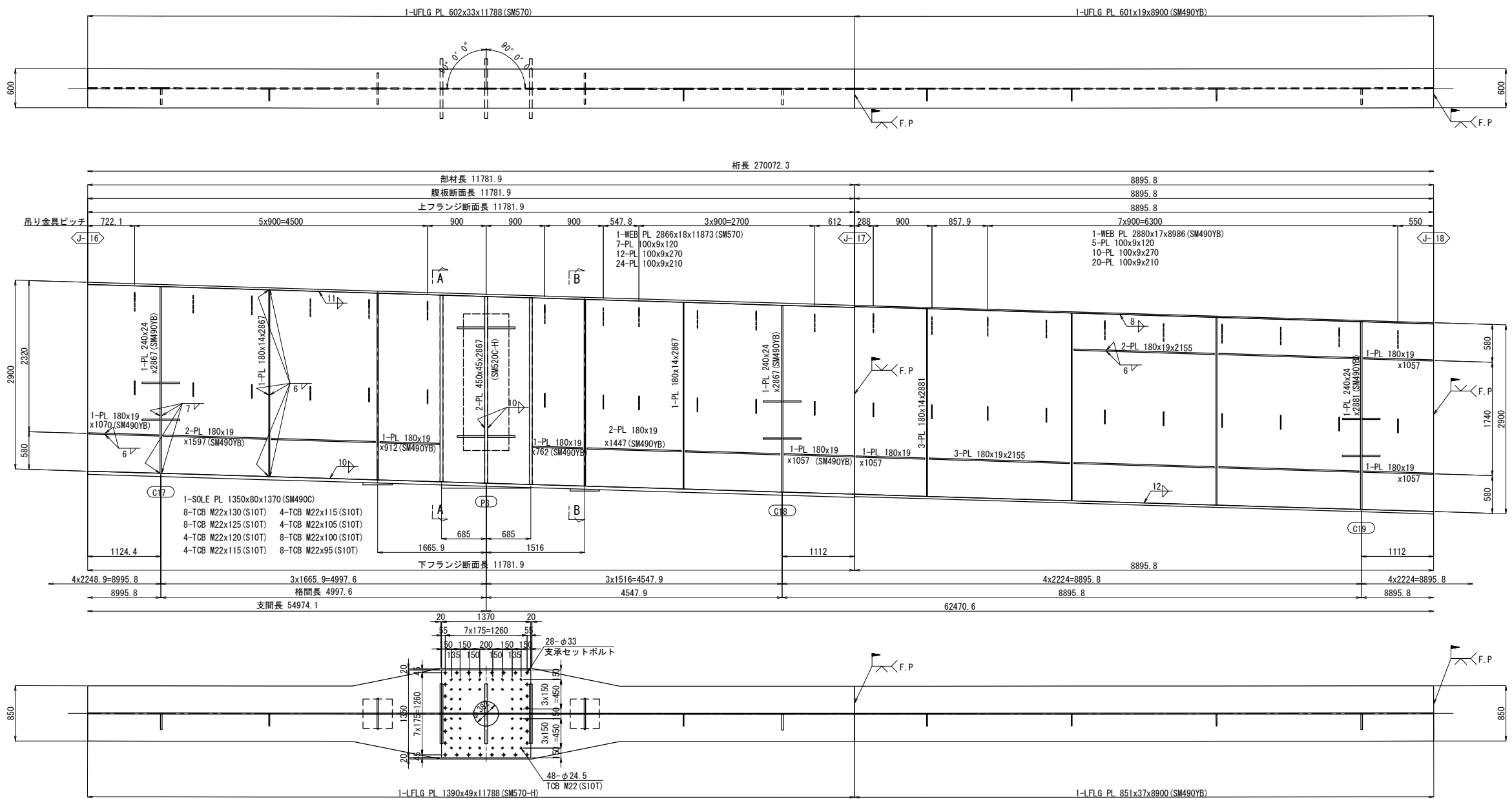


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

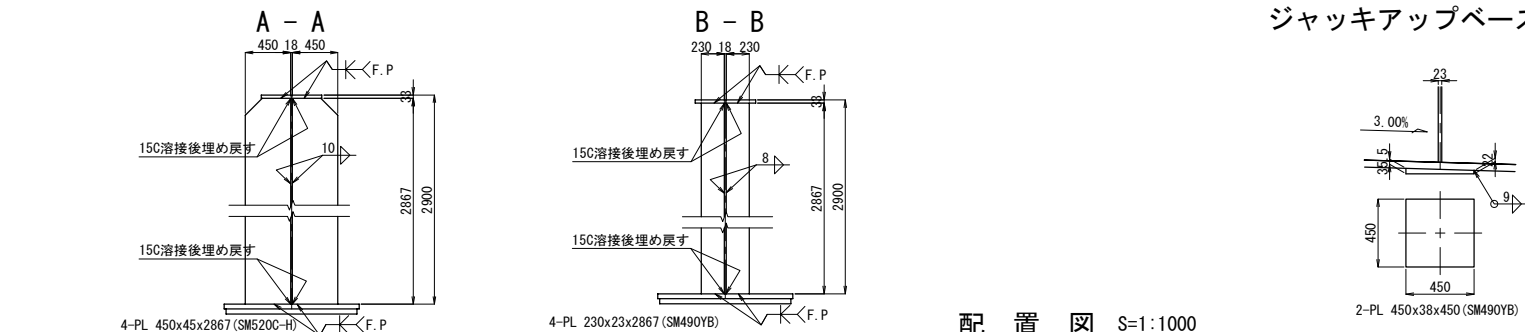
道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その7)		
縮尺	図示	図面番号	19 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



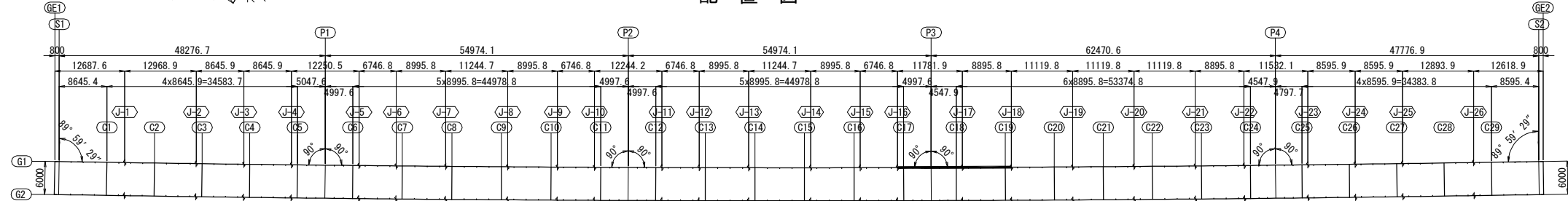
道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その8)			
縮 尺	図 示	図面番号	20 / 106	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

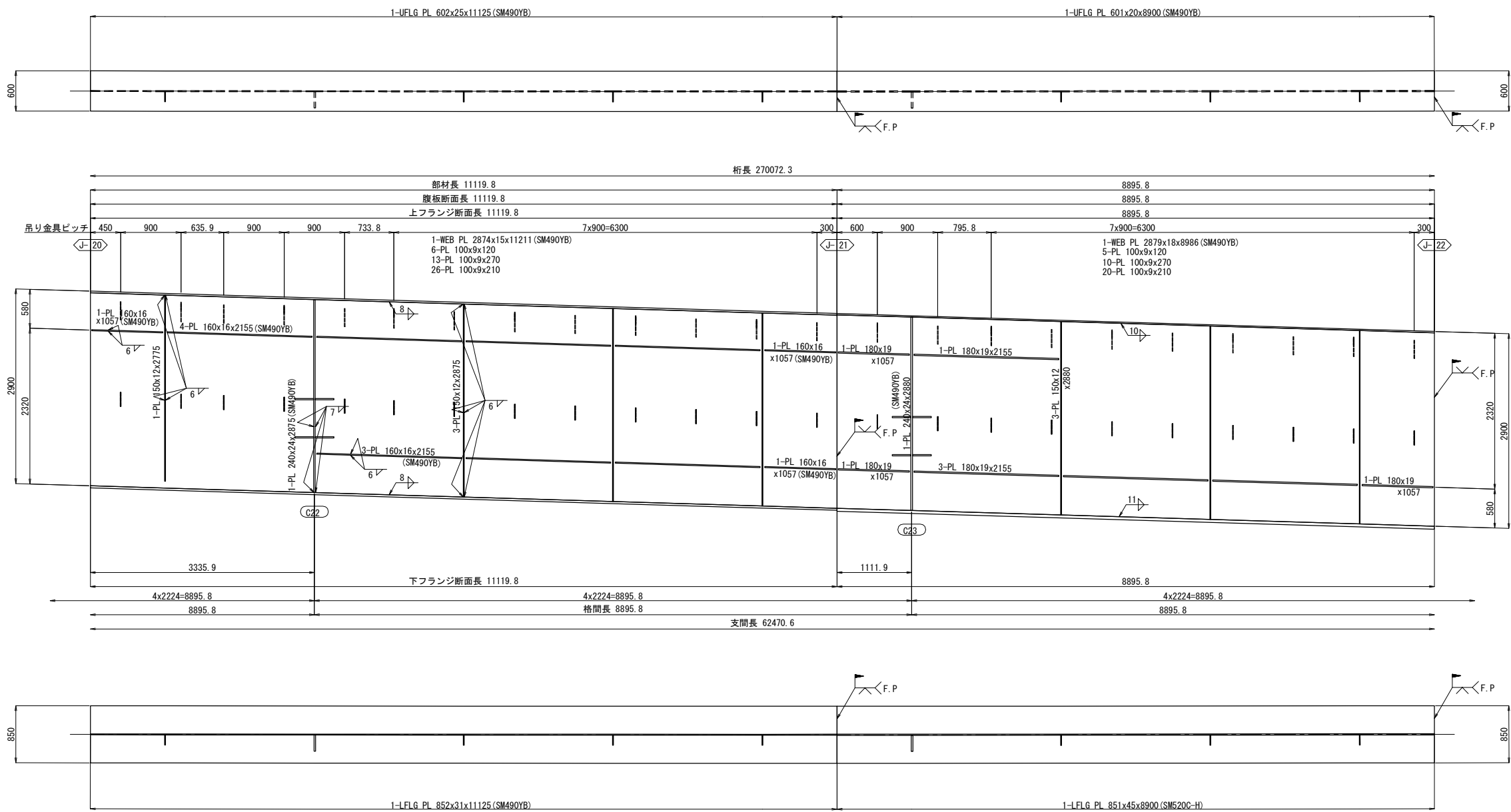


配置図 S=1:1000

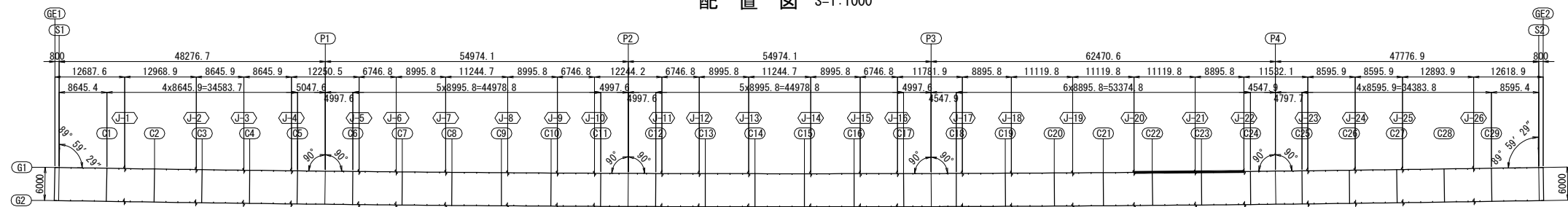


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その9)		
縮尺	図示	図面番号	21 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

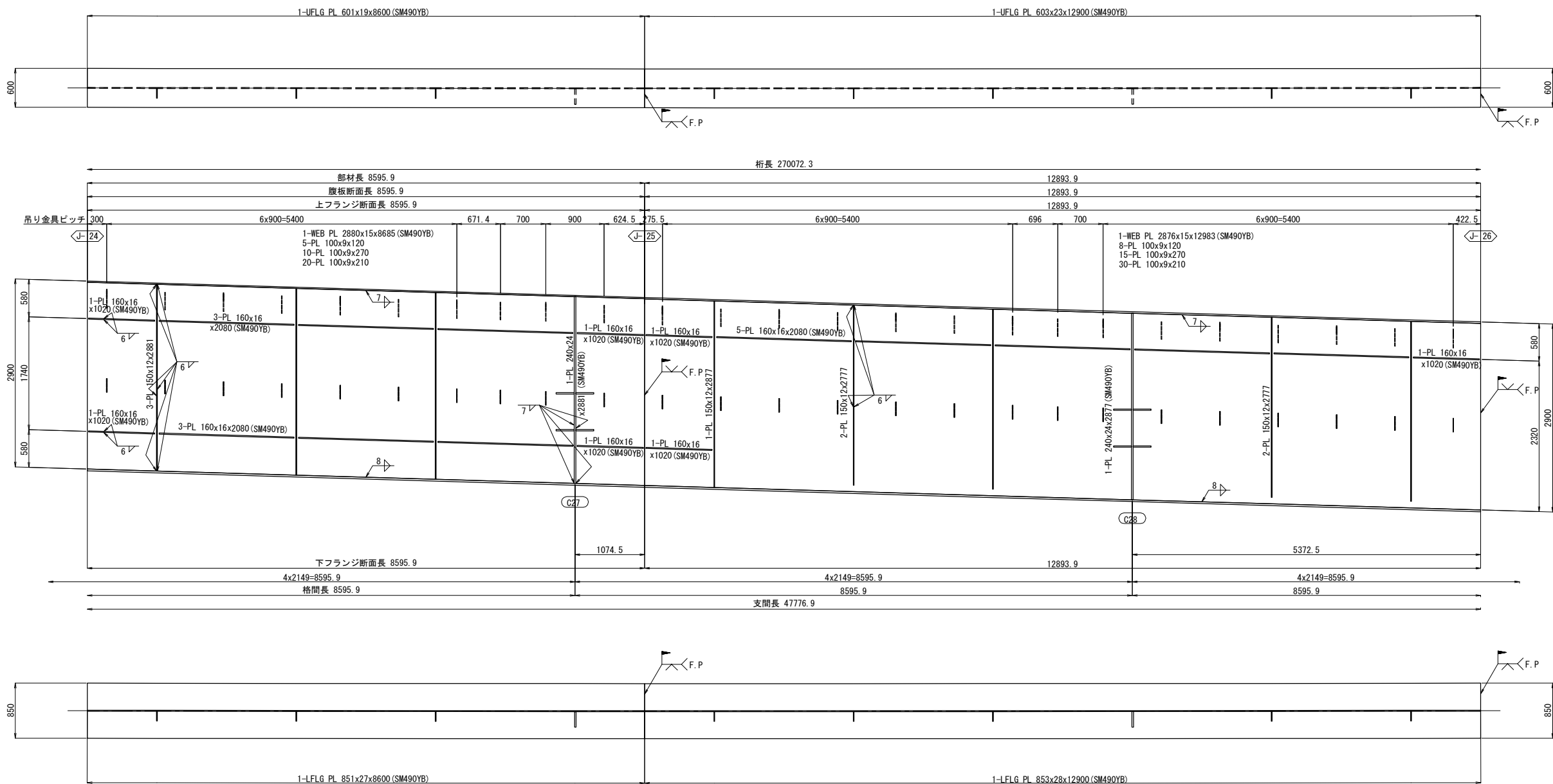


配置図 S=1:1000

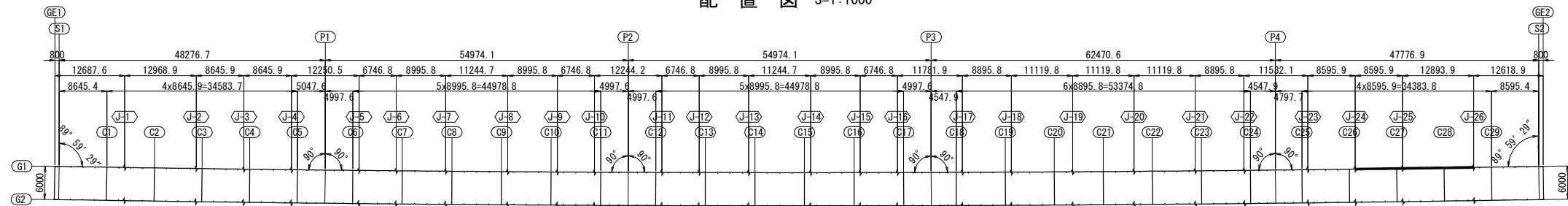


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その11)		
縮尺	図示	図面番号	23 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

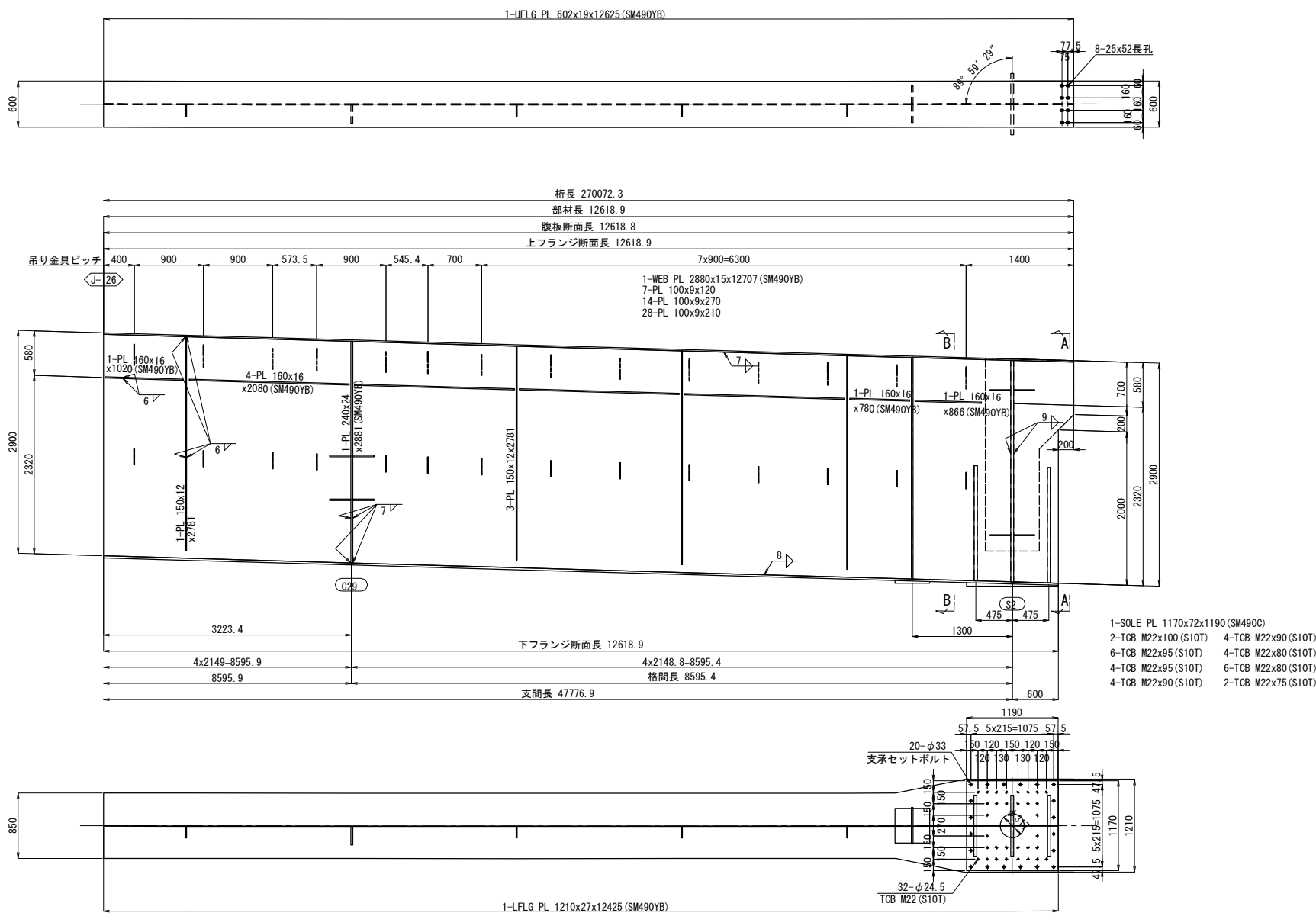


配置図 S=1:1000

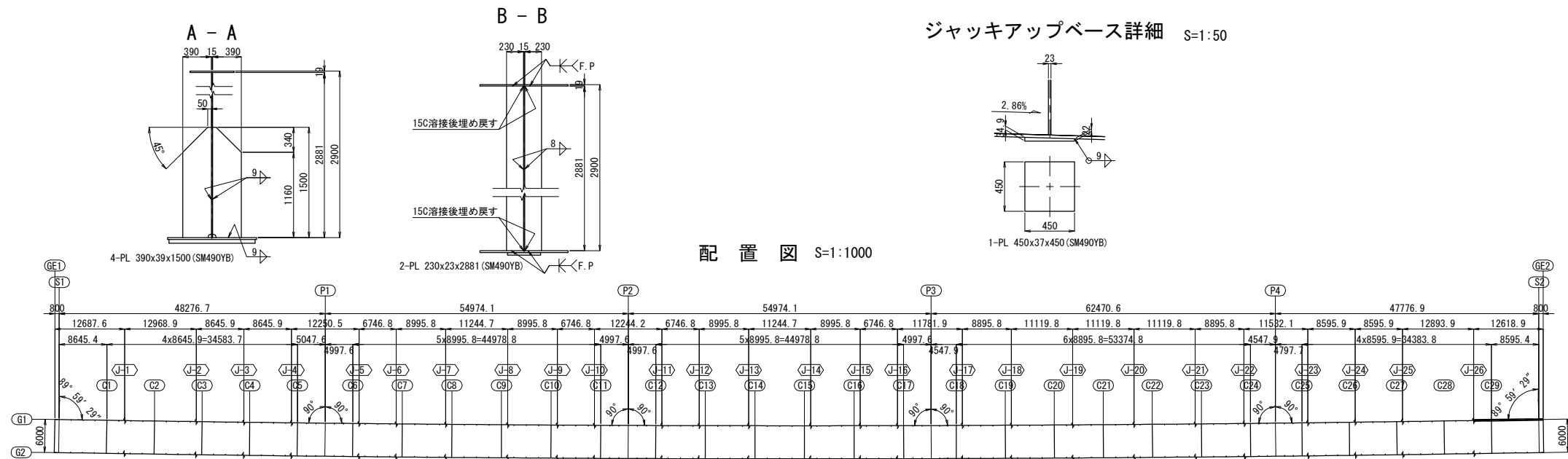


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その13)		
縮尺	図示	図面番号	25 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

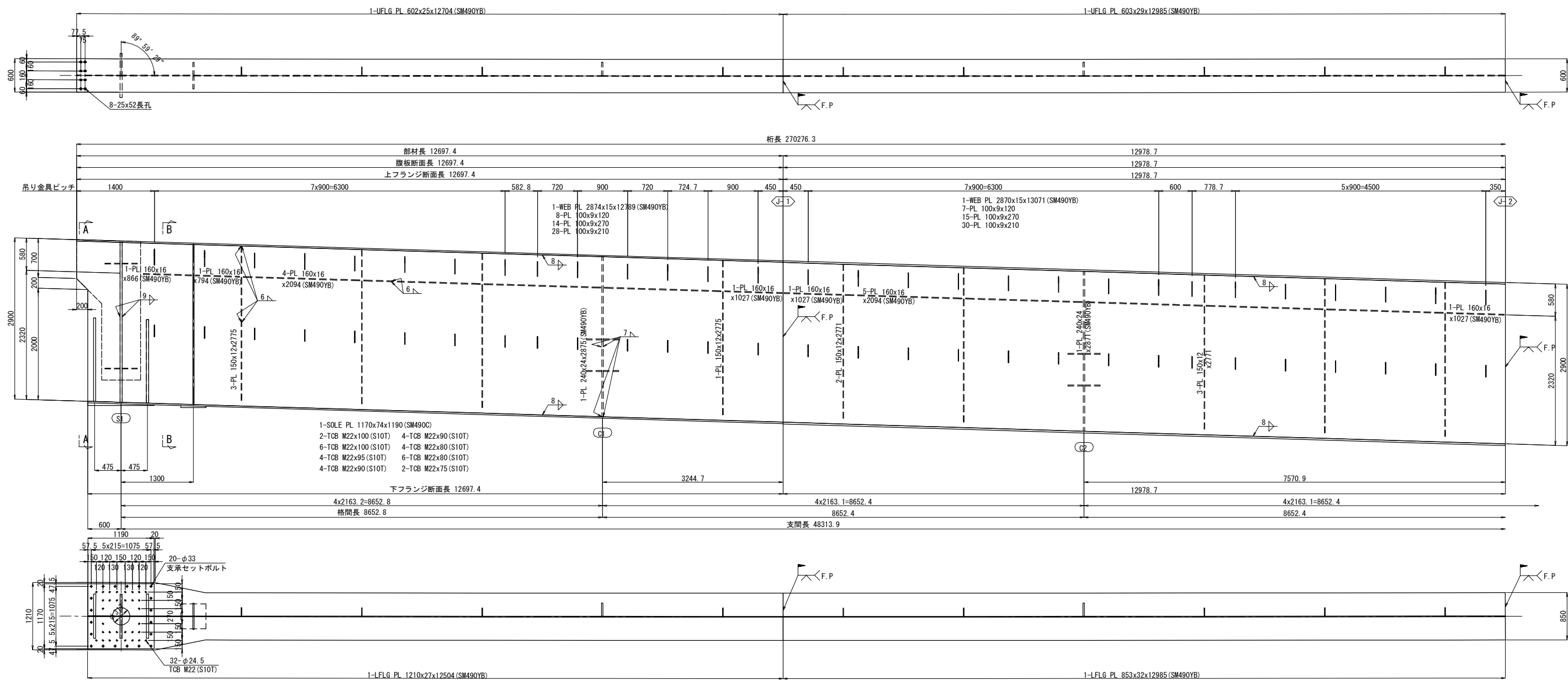


ジャッキアップベース詳細 S=1:50

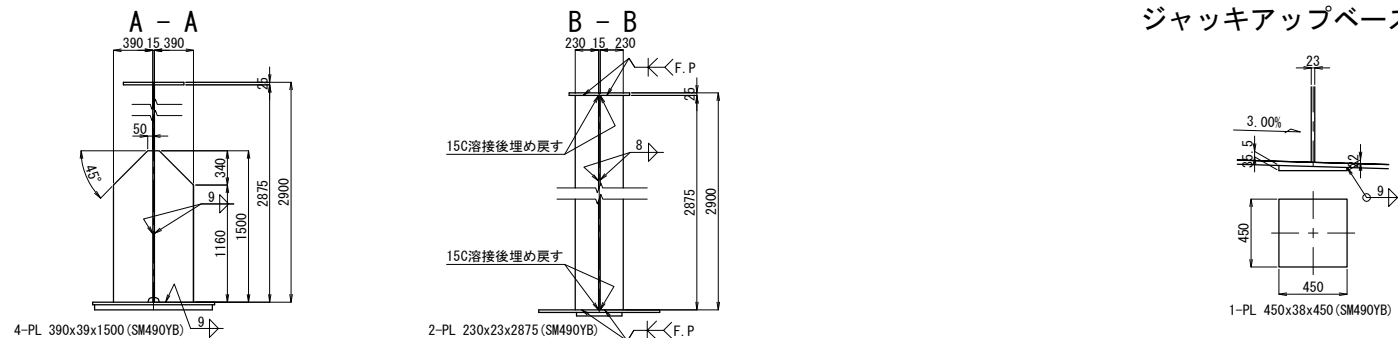


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

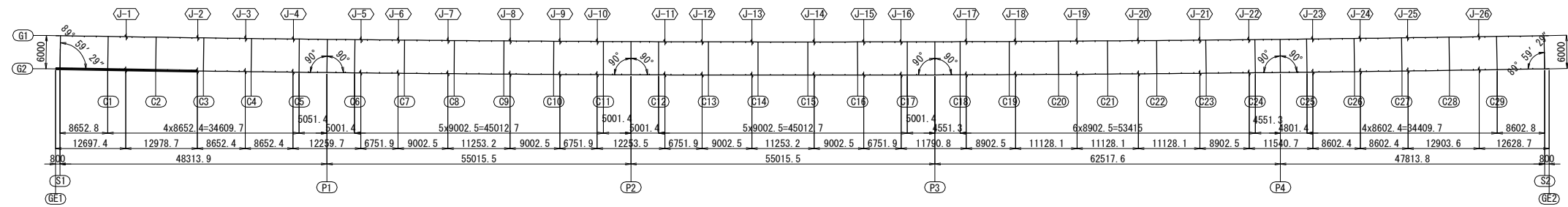
道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G1(その14)		
縮尺	図示	図面番号	26 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

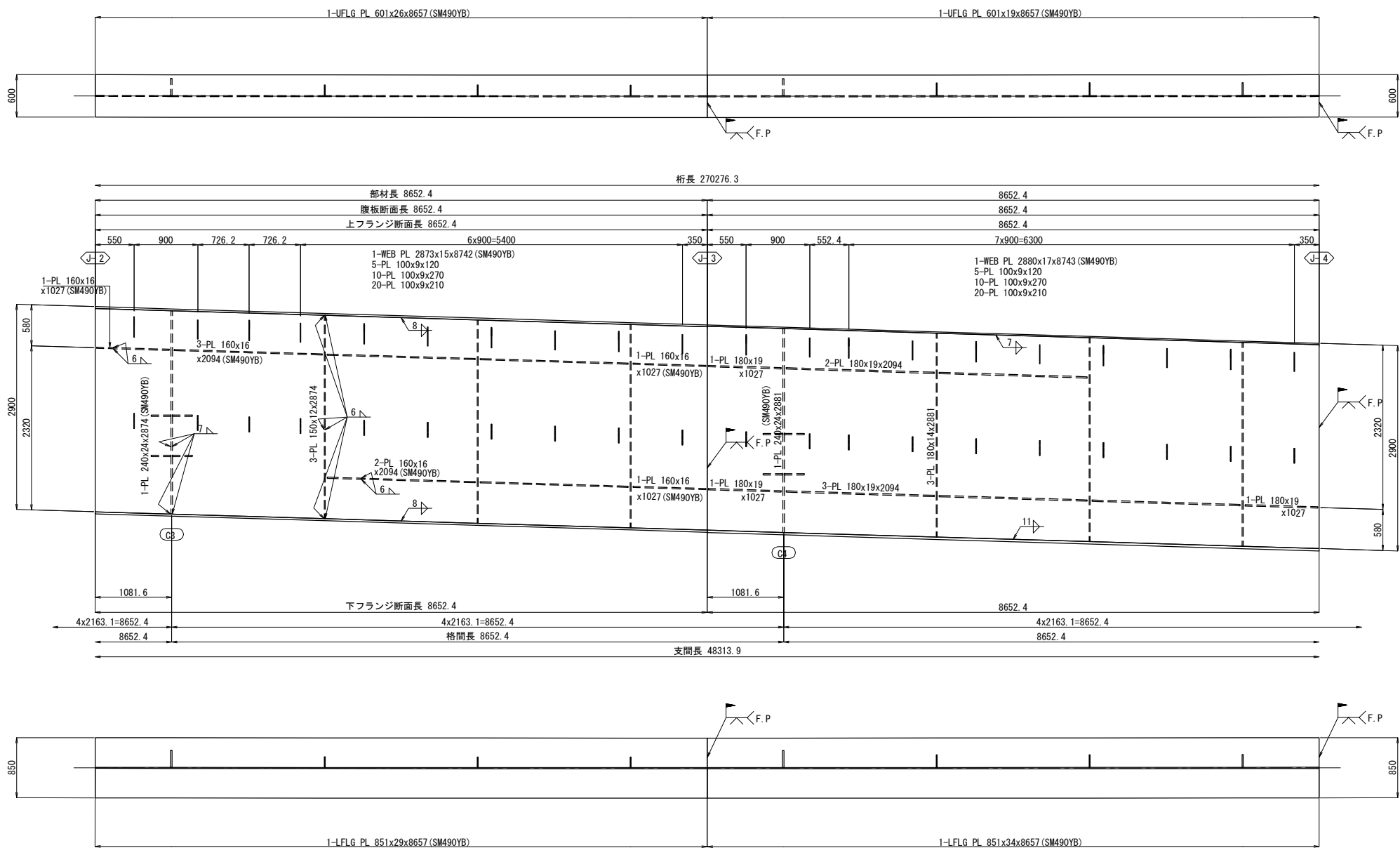


配置図 S=1:1000

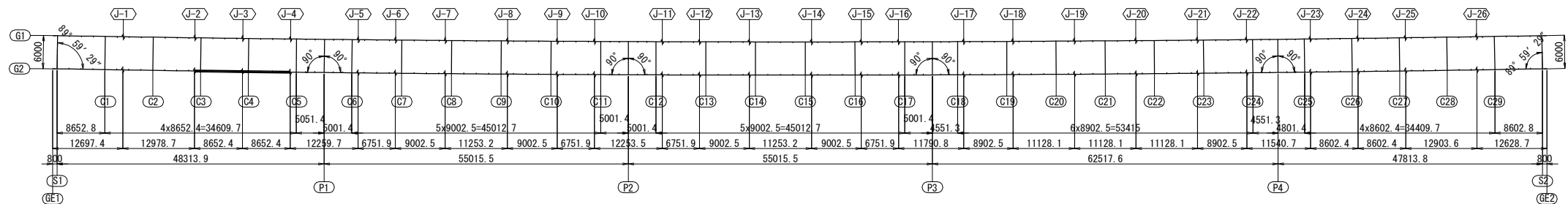


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その1)		
縮尺	図示	図面番号	27 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

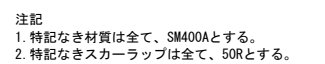
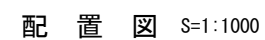


配置図 S=1:1000

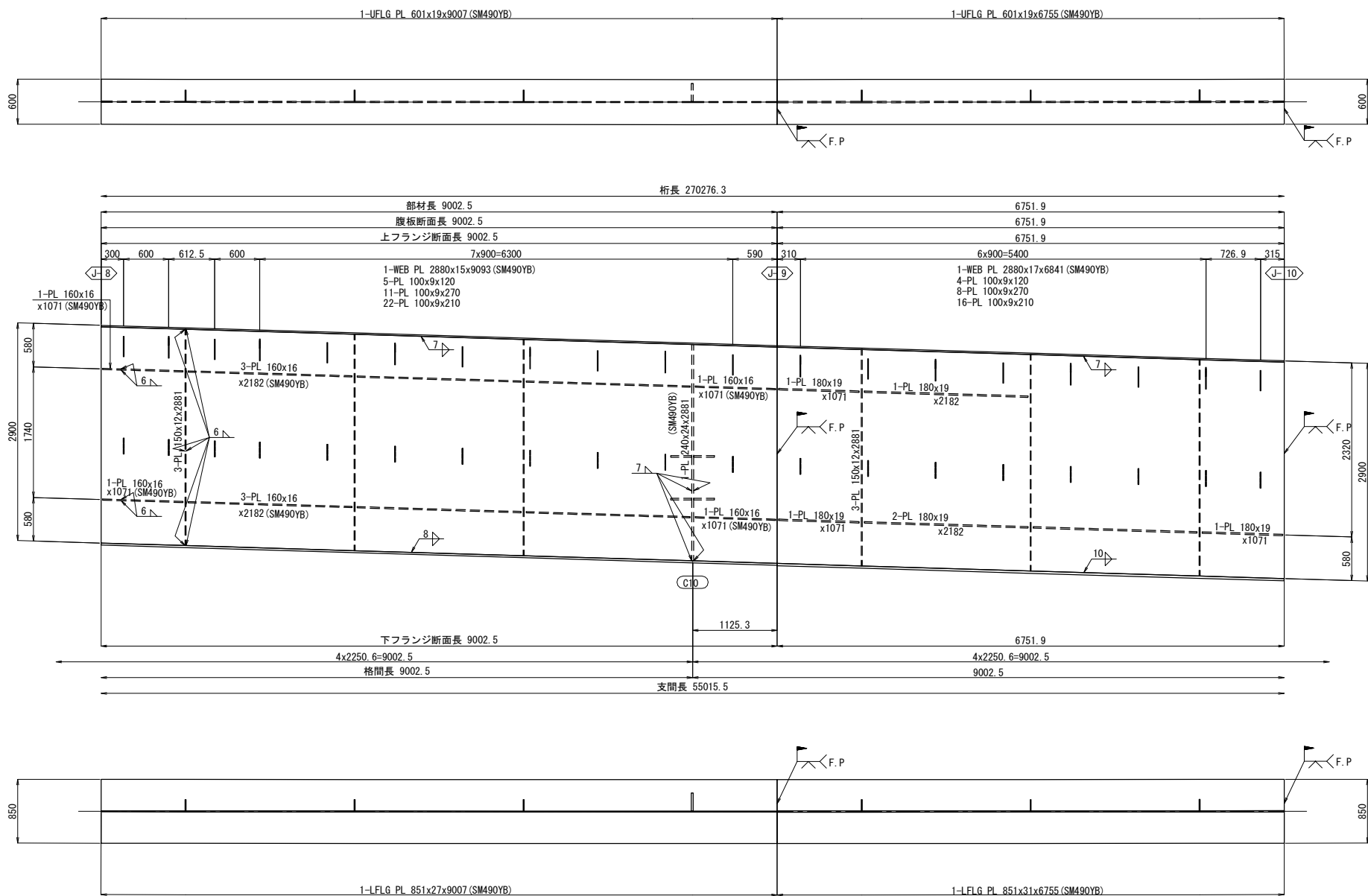


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

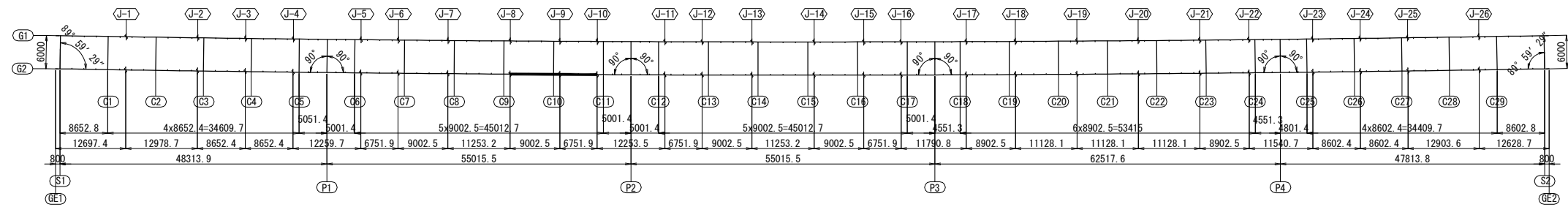
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その2)		
縮尺	図示	図面番号	28 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2 (その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	30 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

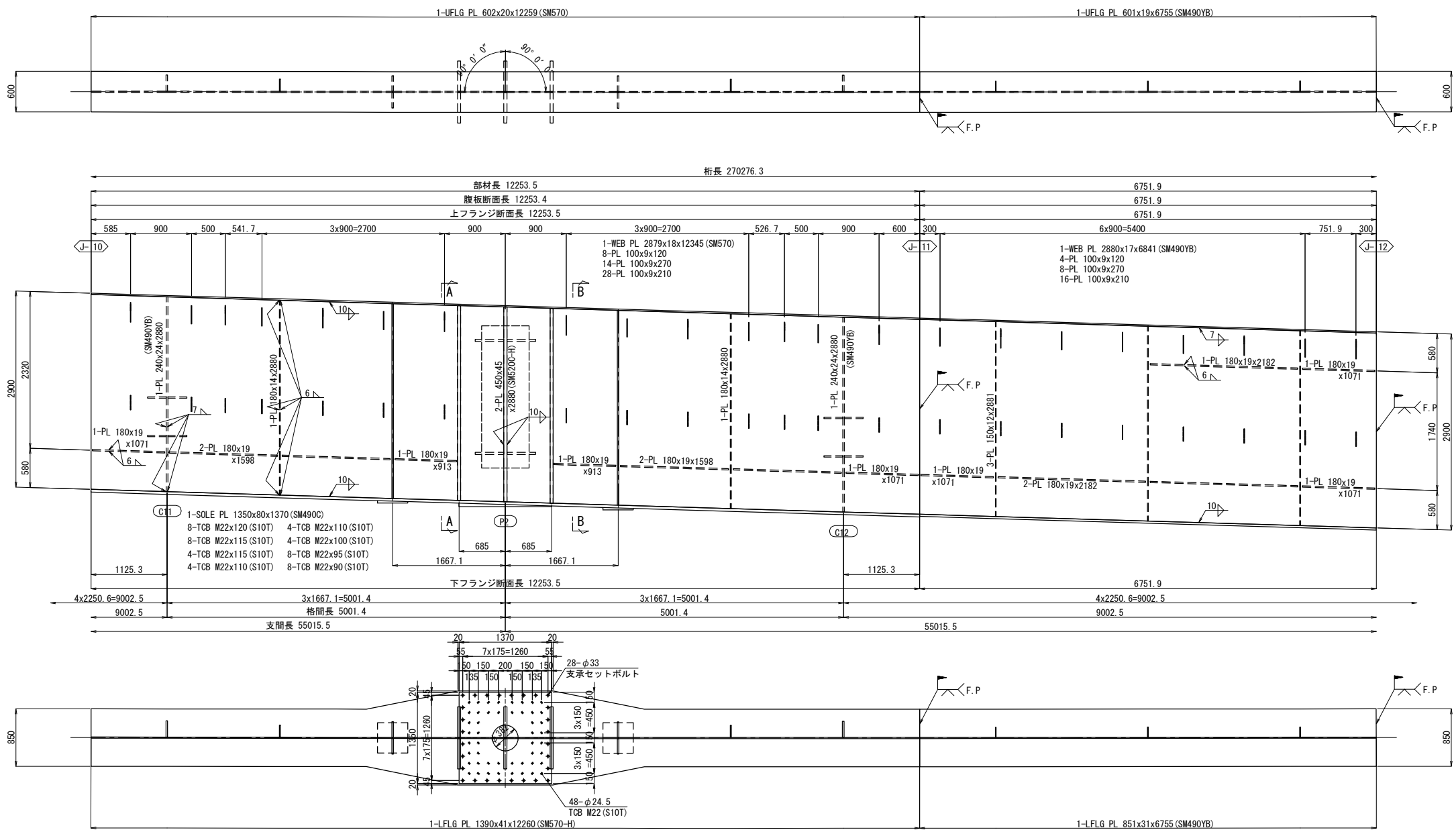


配置図 S=1:1000

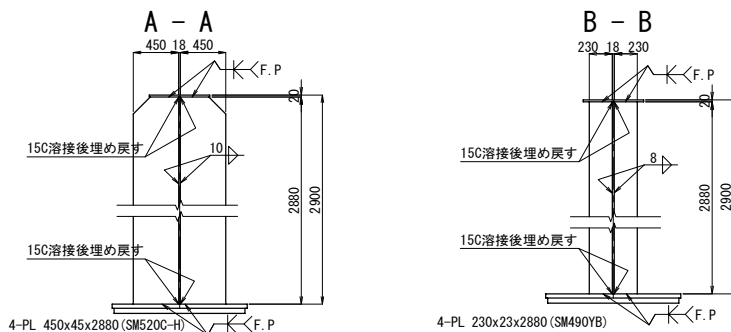


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

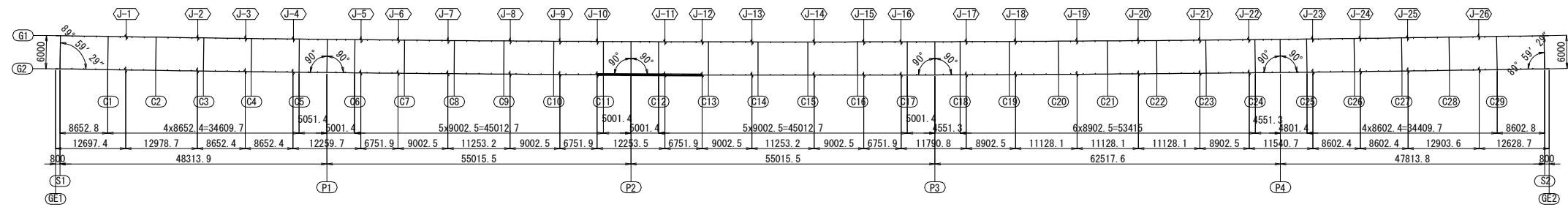
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その5)		
縮尺	図示	図面番号	31 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

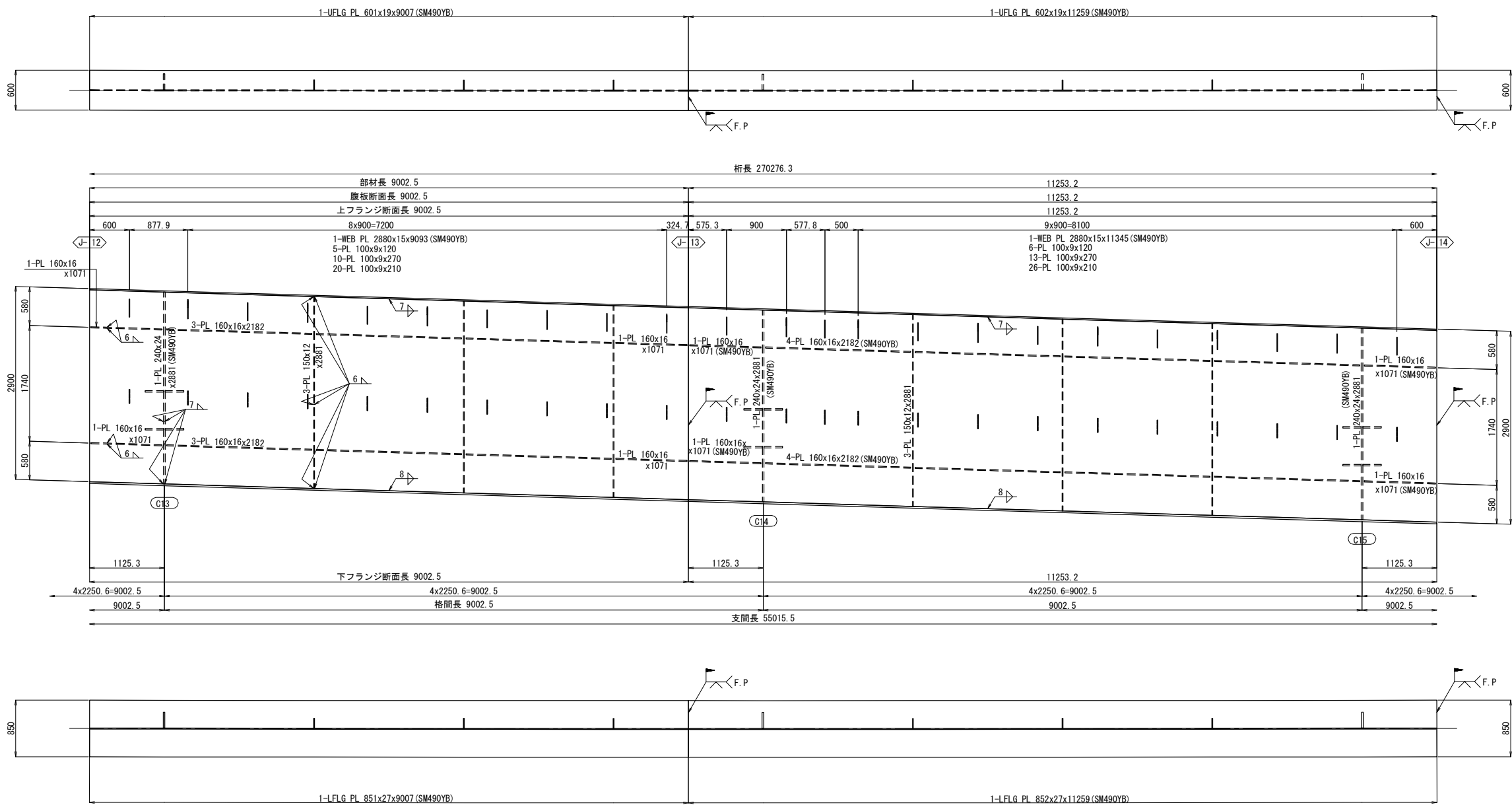


配置図 S=1:1000

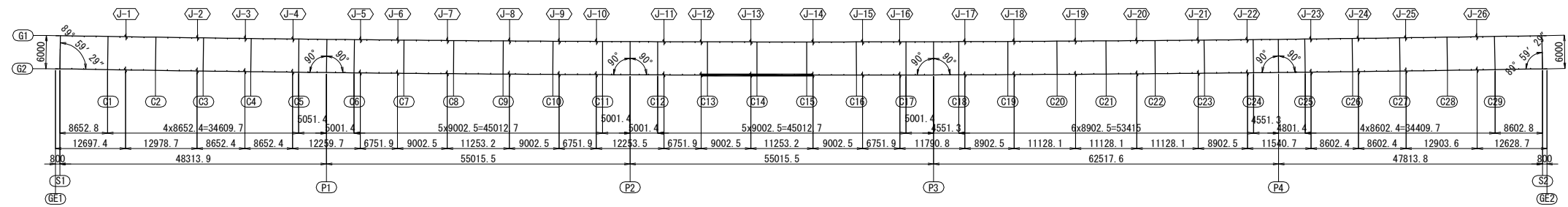


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その6)		
縮尺	図示	図面番号	32 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

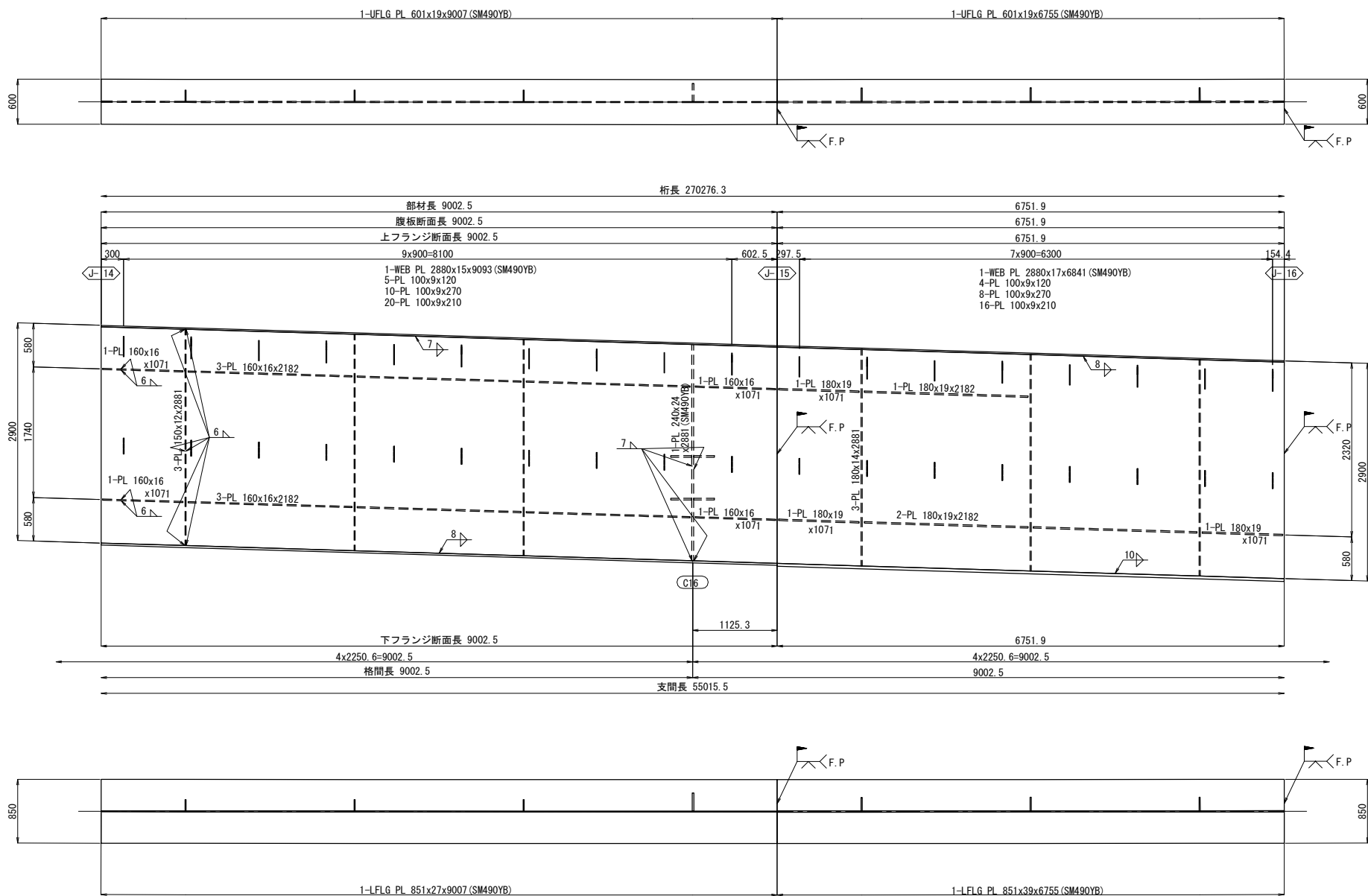


配置図 S=1:1000

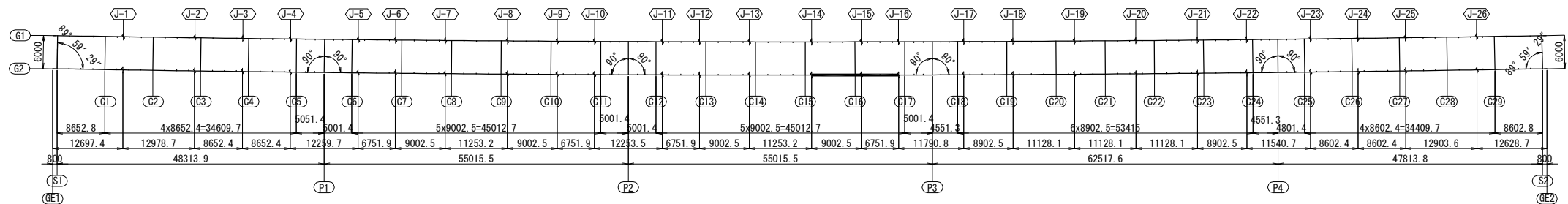


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その7)		
縮尺	図示	図面番号	33 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

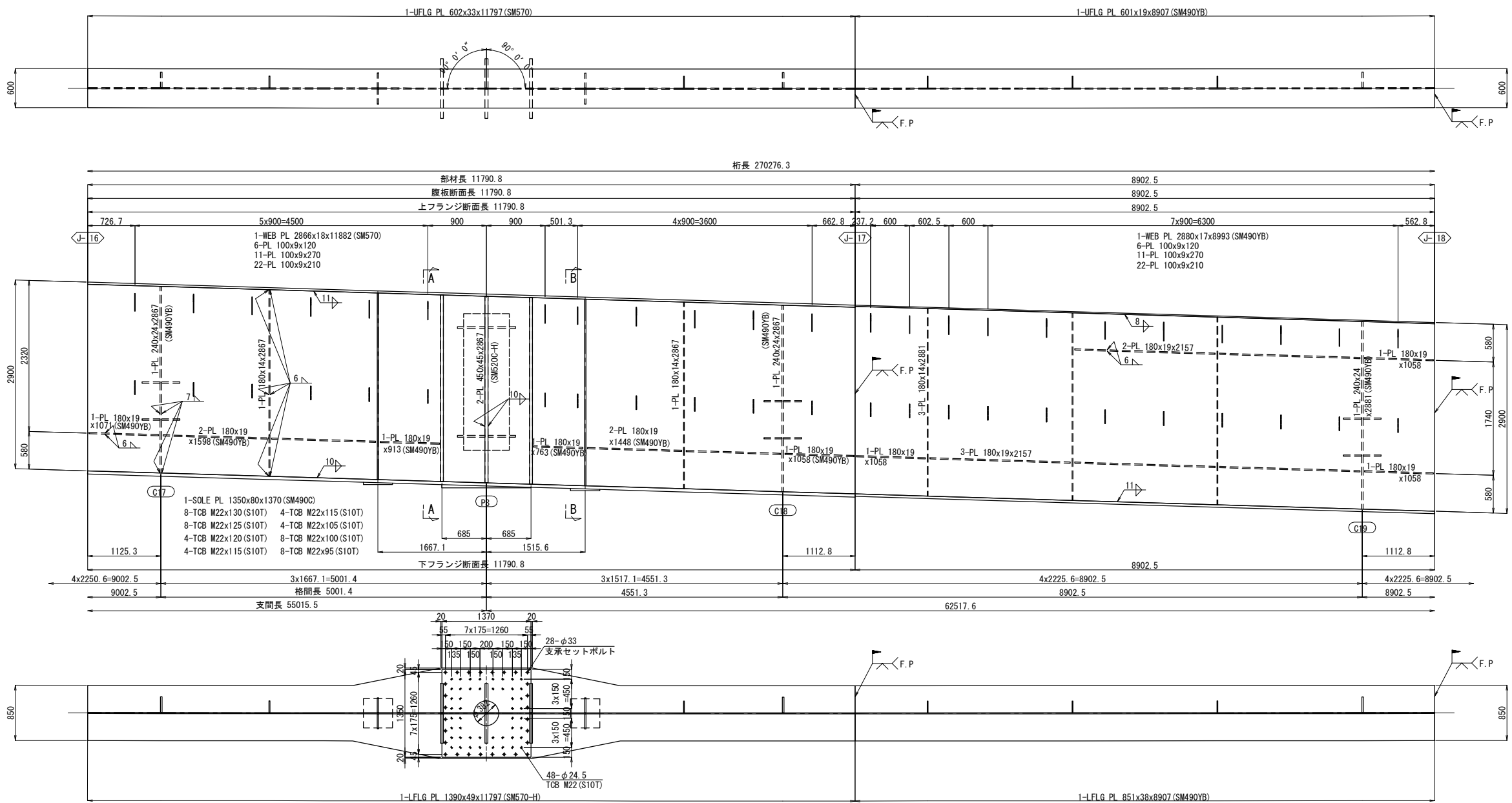


配置図 S=1:1000

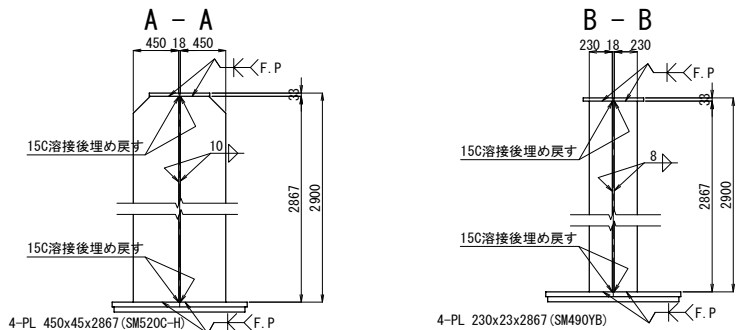


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

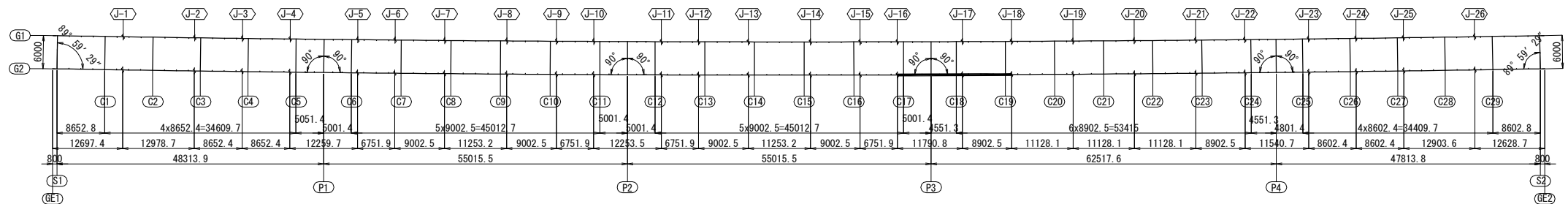
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その8)		
縮尺	図示	図面番号	34 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50

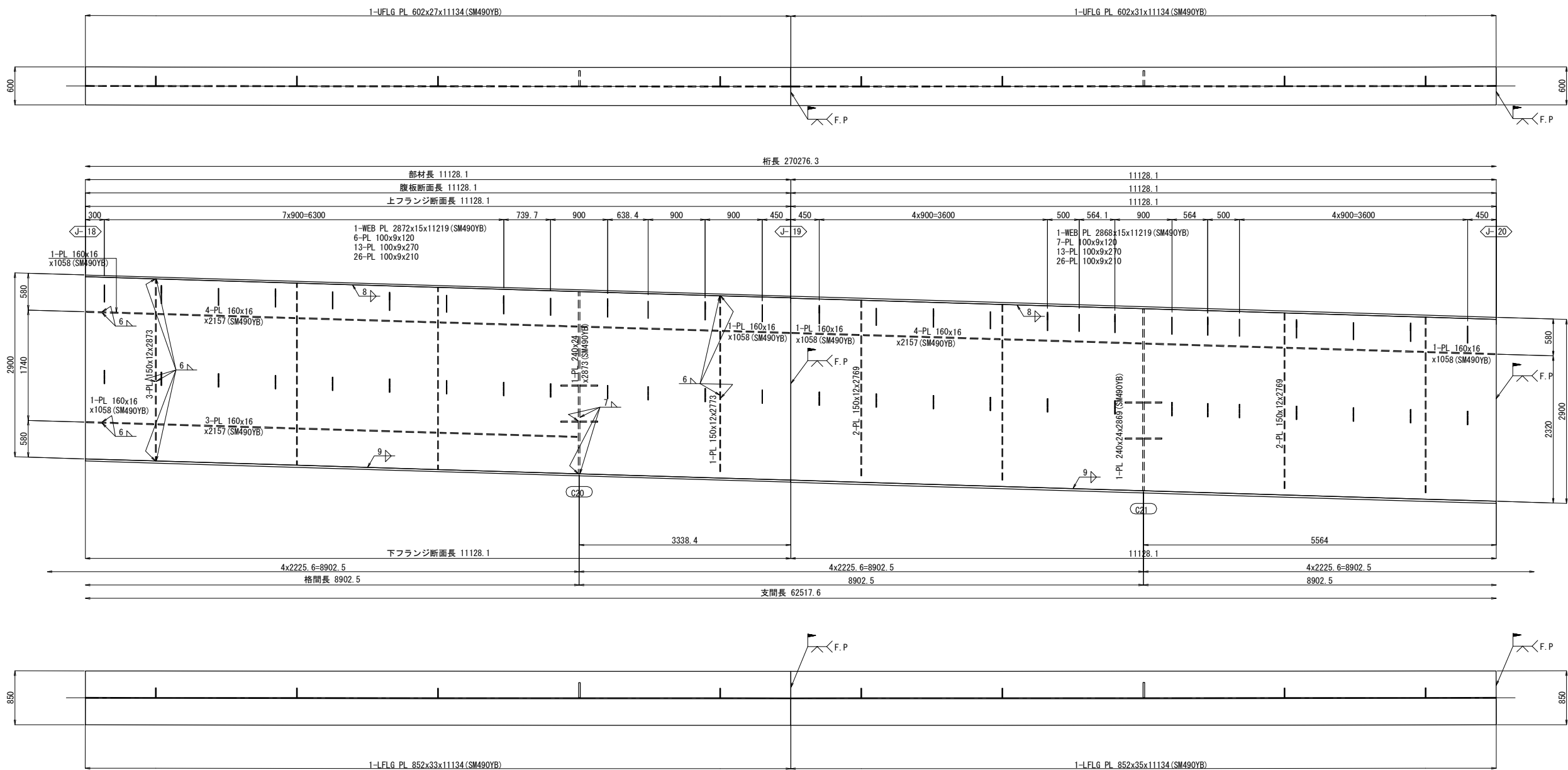


配置図 S=1:1000

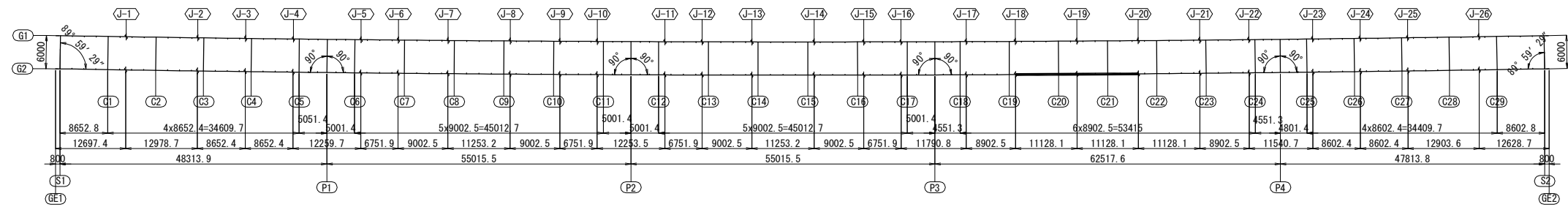


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その9)		
縮尺	図示	図面番号	35 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

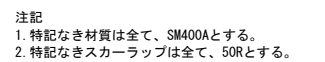


配置図 S=1:1000

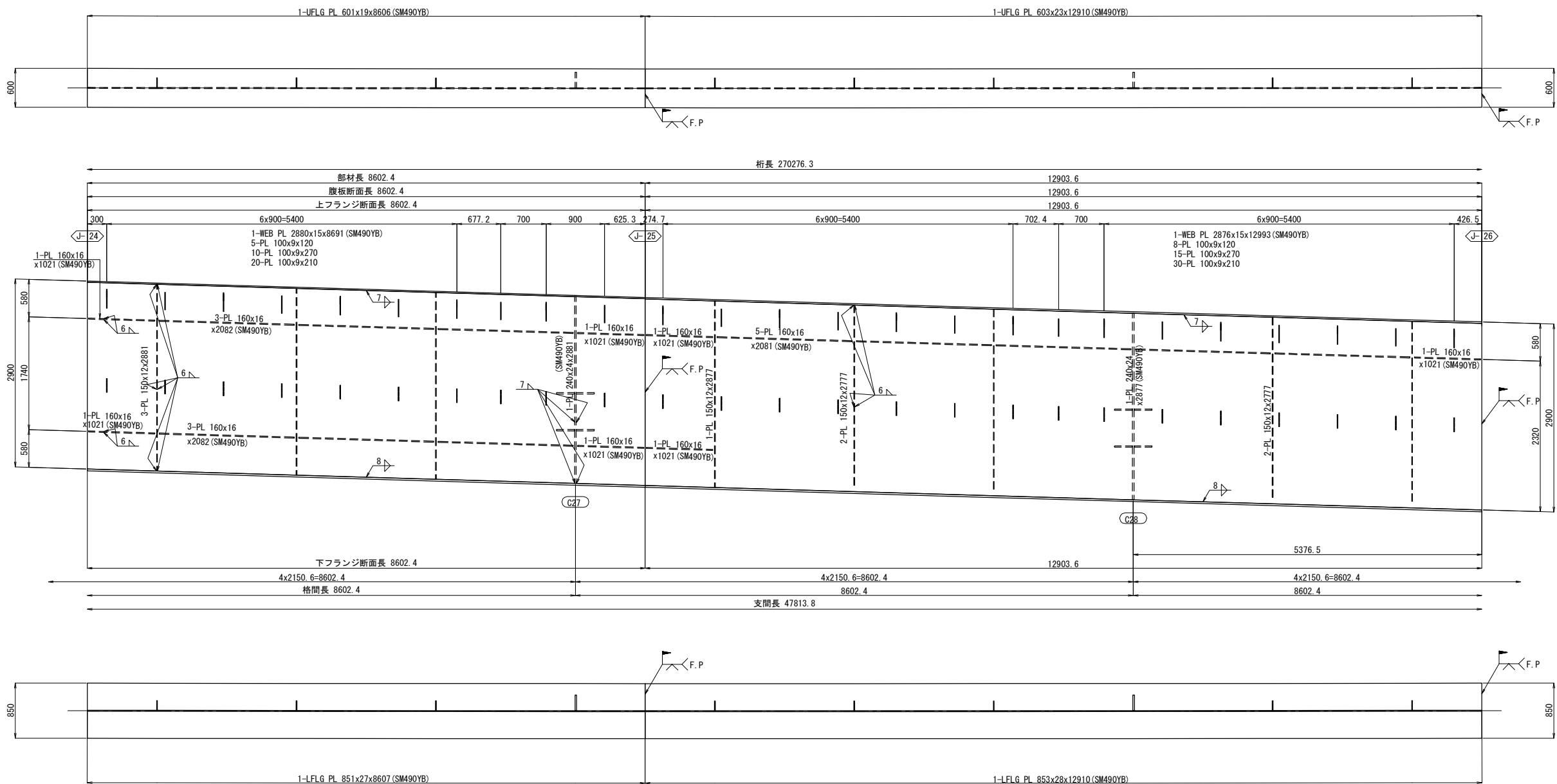


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

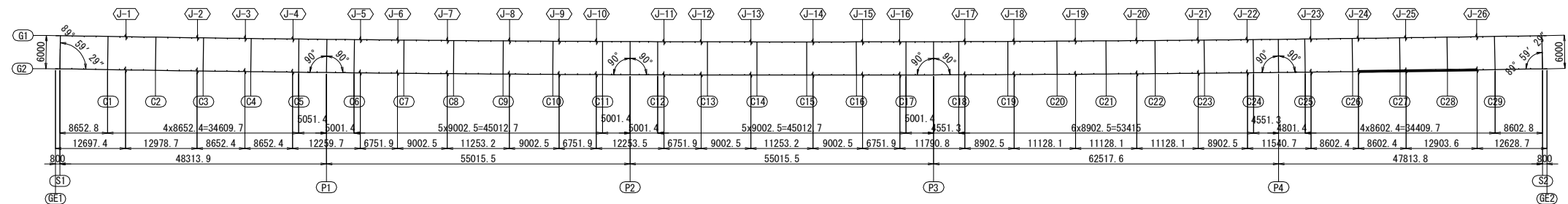
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その10)		
縮尺	図示	図面番号	36 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁62(その11)		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

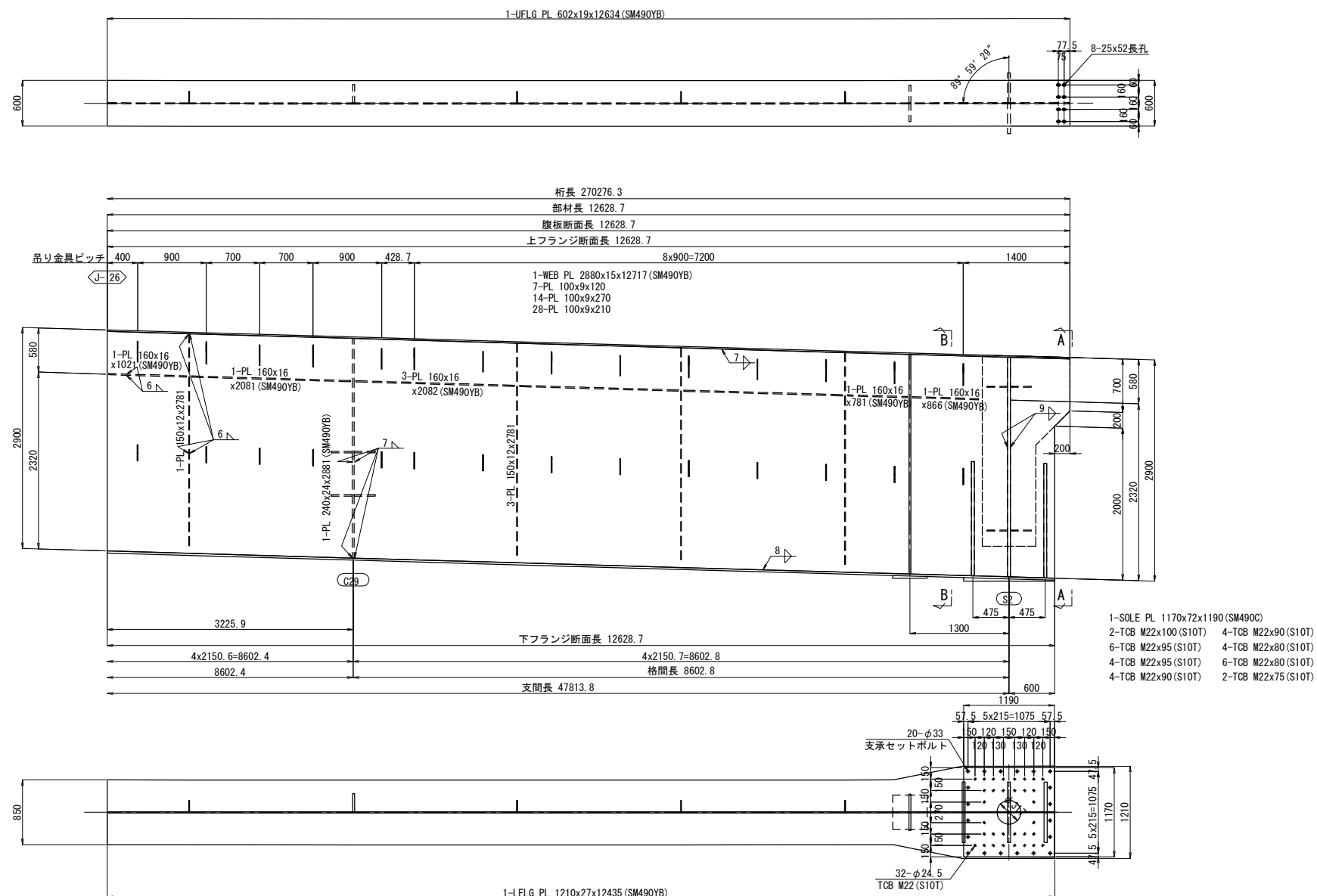


配置図 S=1:1000

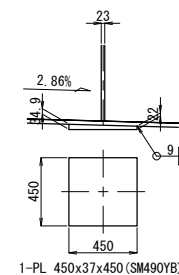


注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

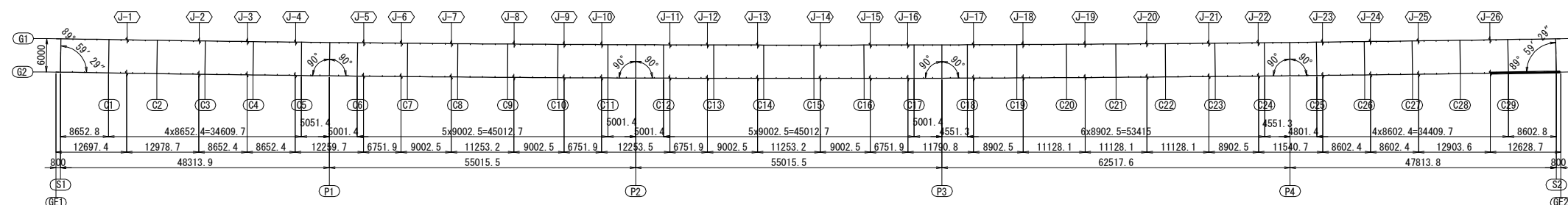
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2(その13)		
縮尺	図示	図面番号	39 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



ジャッキアップベース詳細 S=1:50



配置図 S=1:1000



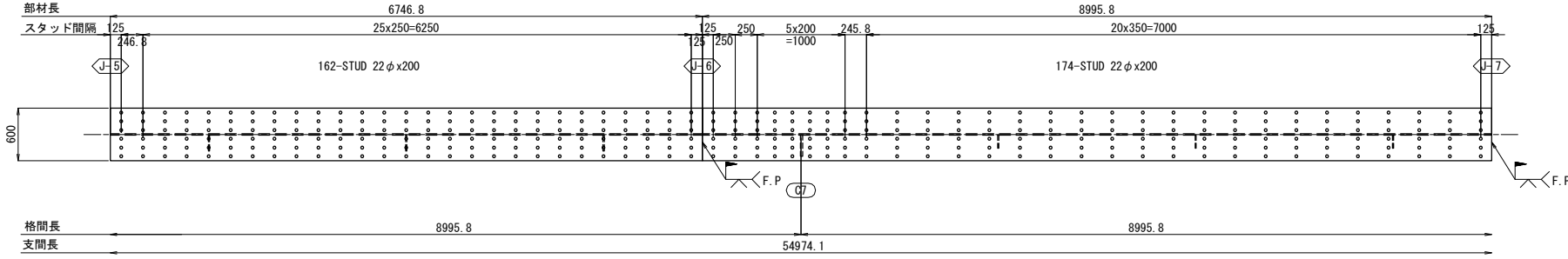
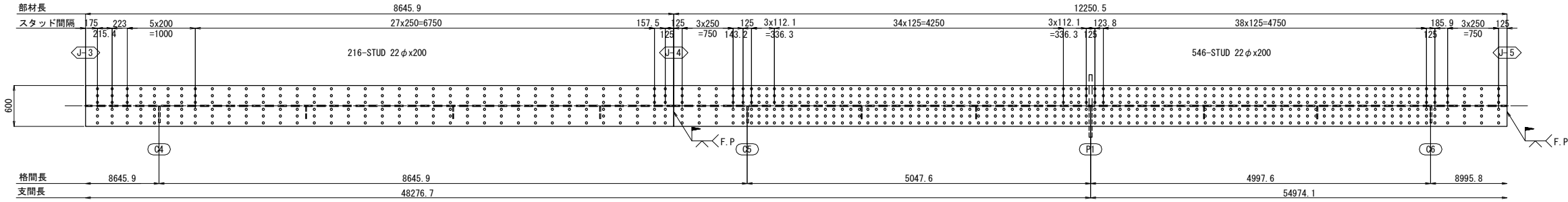
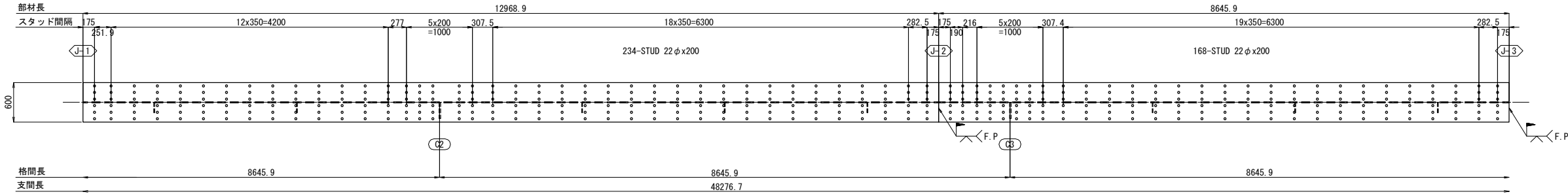
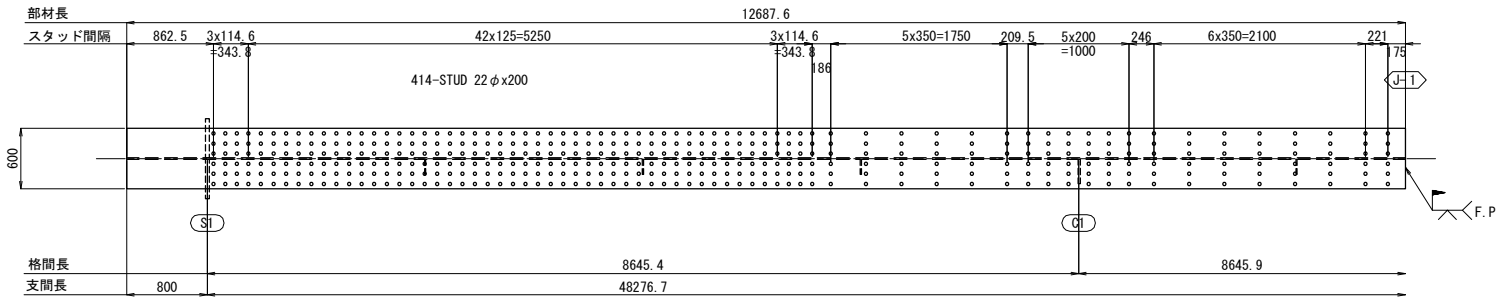
注記

1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 主桁G2 (その14)		
縮 尺	図 示	図面番号	40 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その1) S=1 : 75

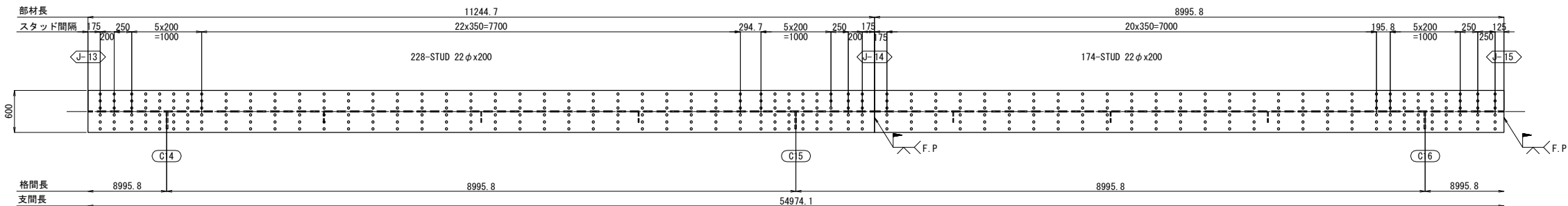
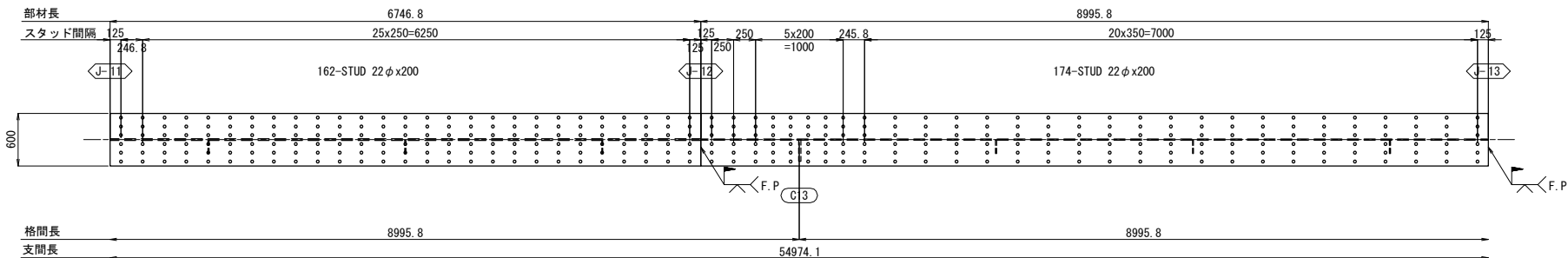
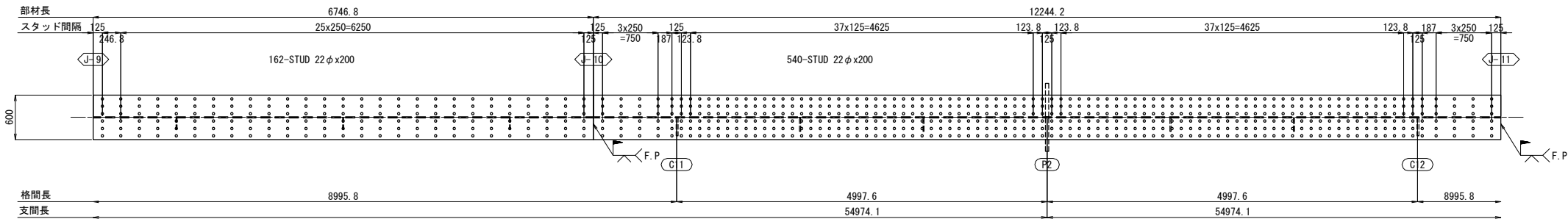
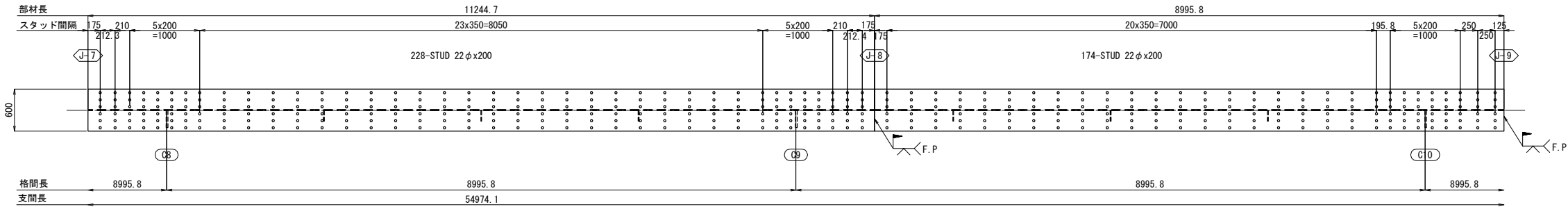
G1(1/4)



注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	41 / 106	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2) S=1 : 75
G1 (2/4)

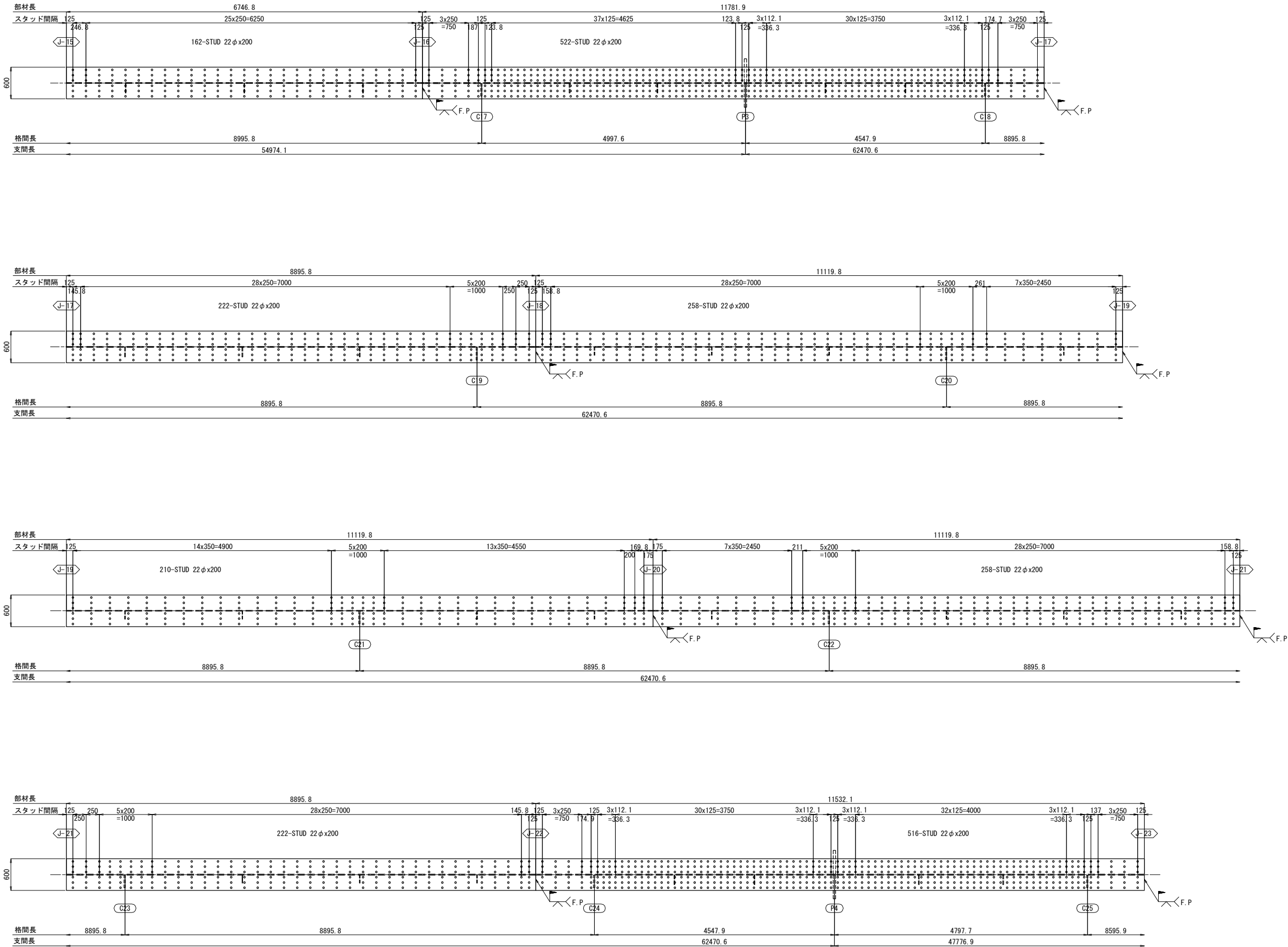


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	42 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3) S=1 : 75

G1 (3/4)

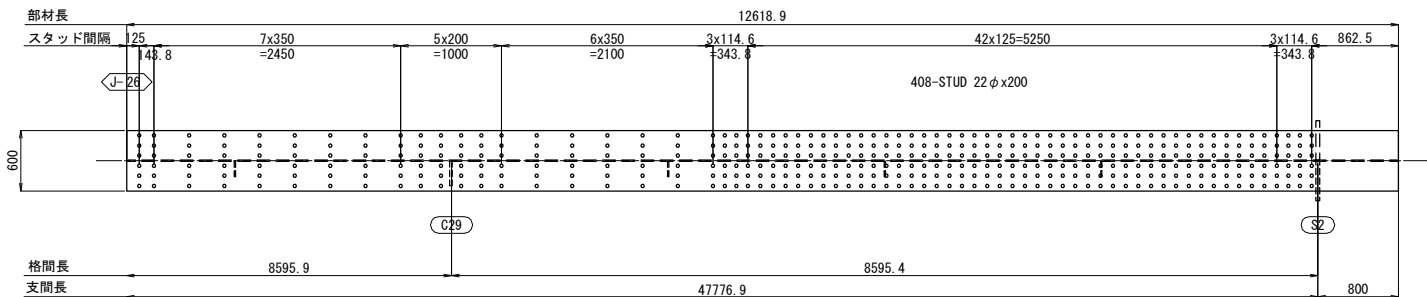
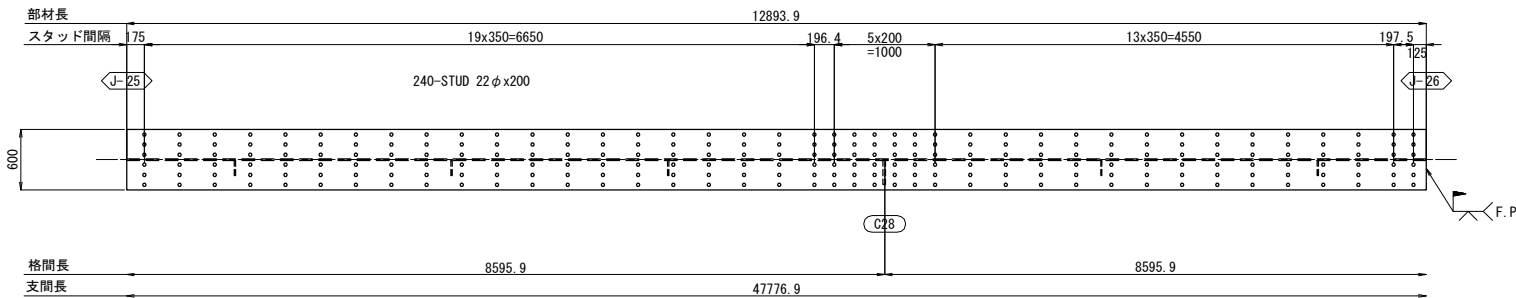
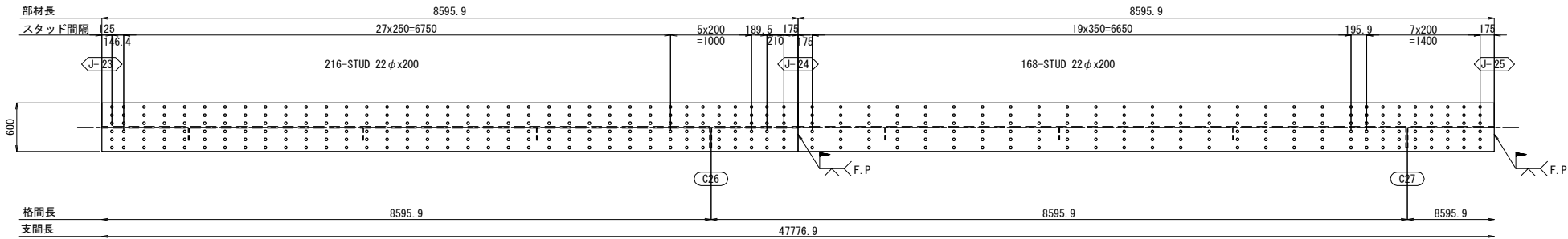


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

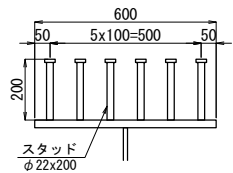
道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	43 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その4) S=1 : 75

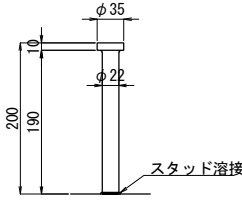
G1 (4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



スタッドジベル詳細 S=1:10

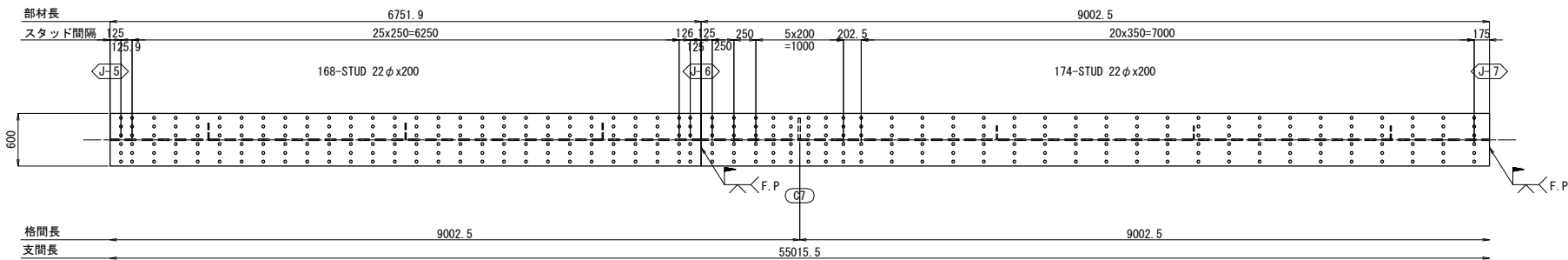
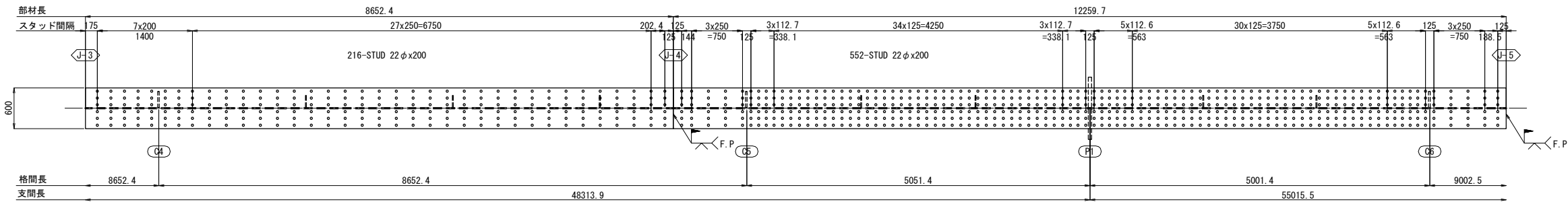
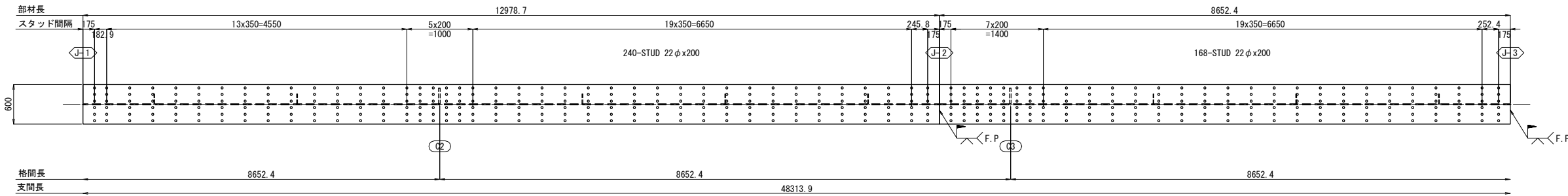
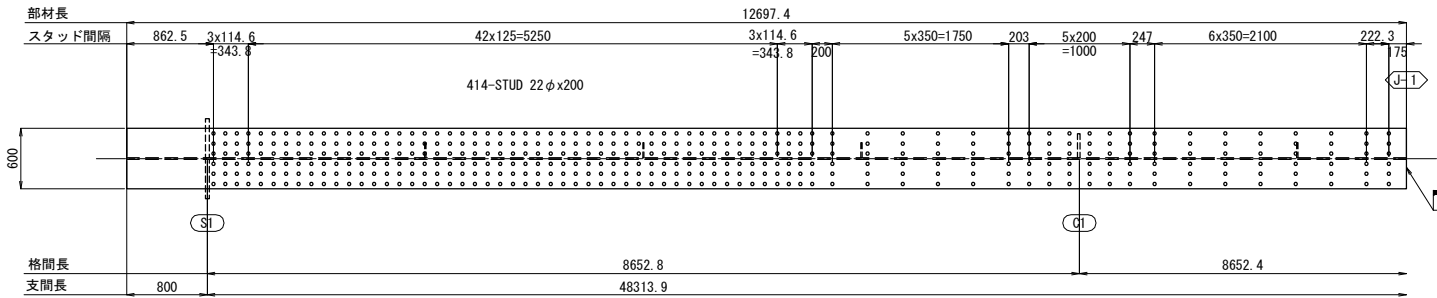


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その4)			
縮 尺	図 示	図面番号	44 / 106	
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5) S=1 : 75

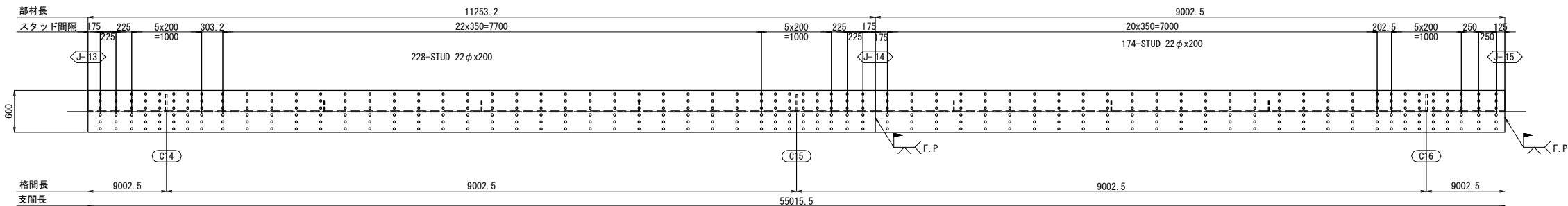
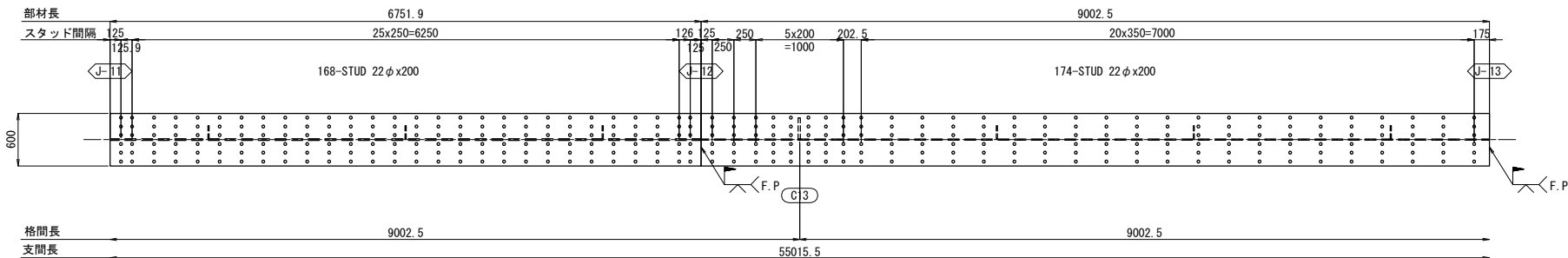
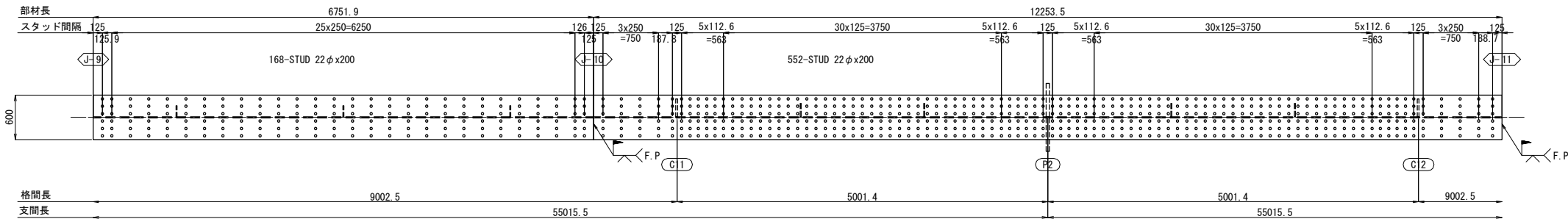
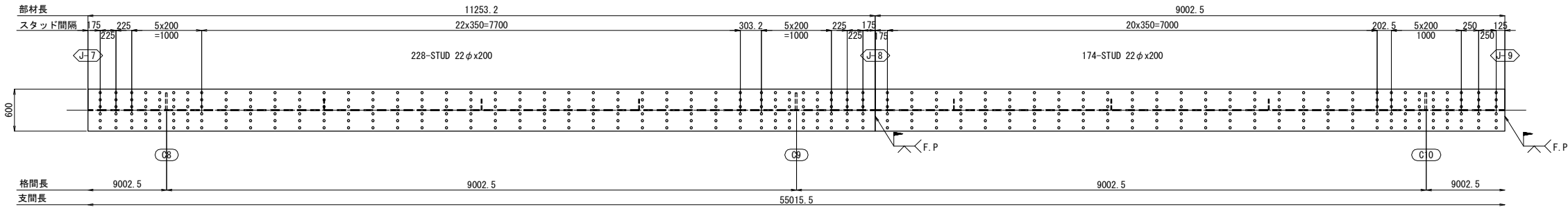
G2(1/4)



注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	45 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6) S=1 : 75
G2(2/4)

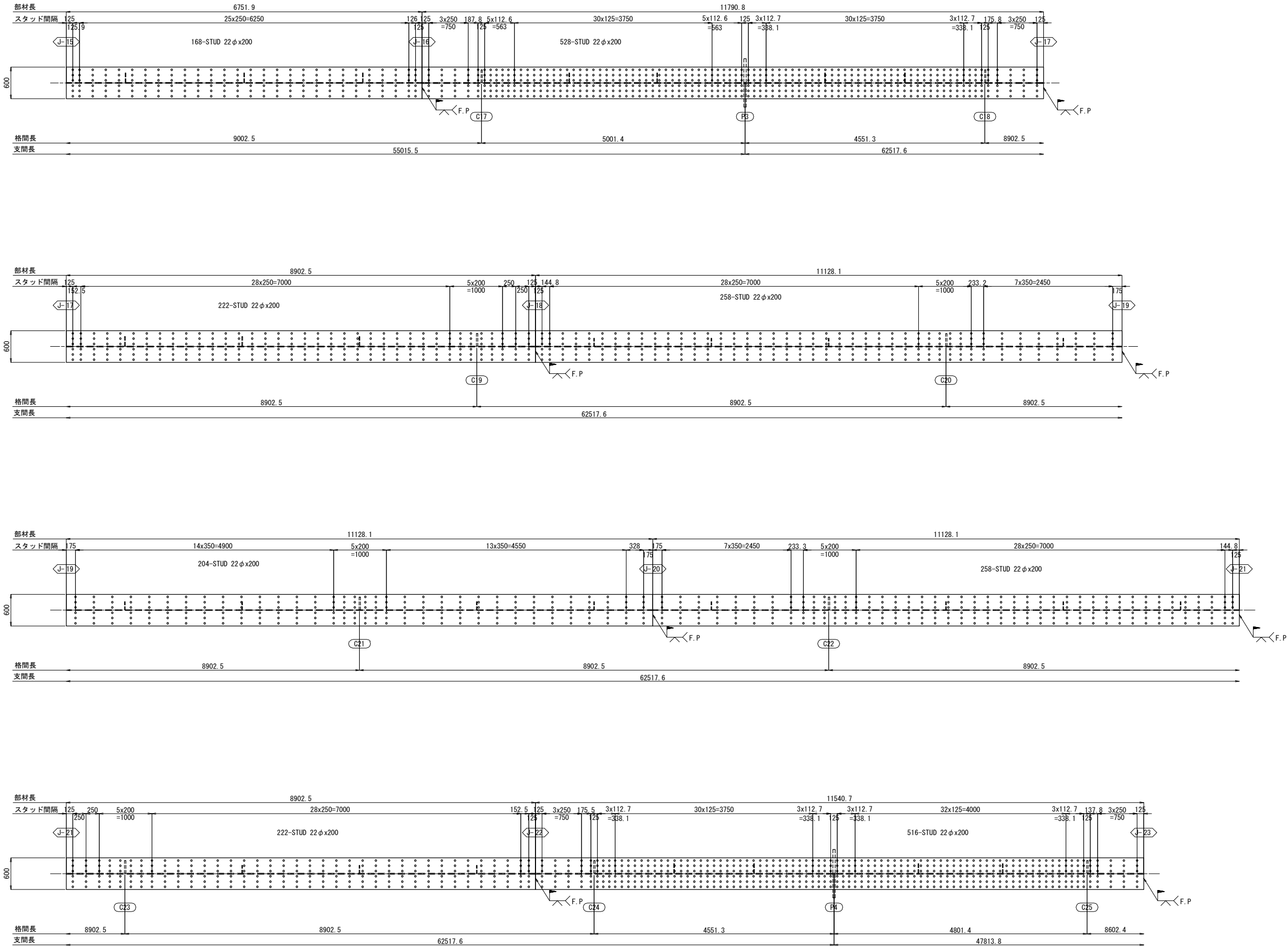


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	46 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7) S=1 : 75

G2(3/4)

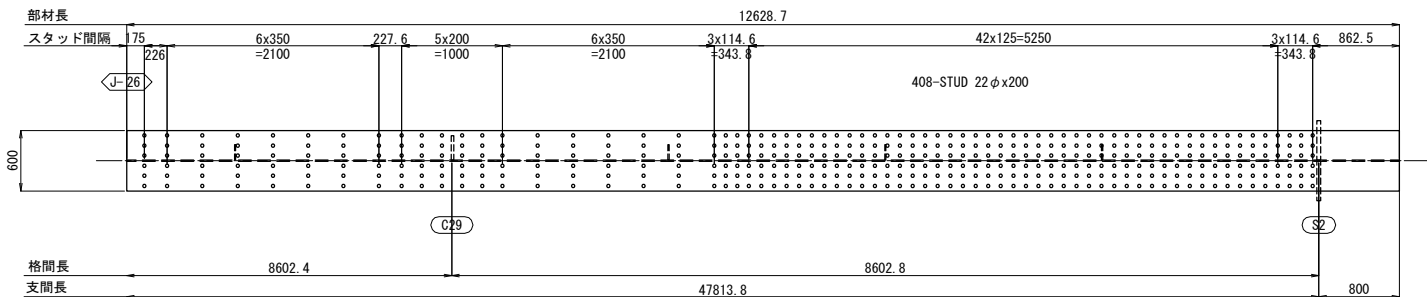
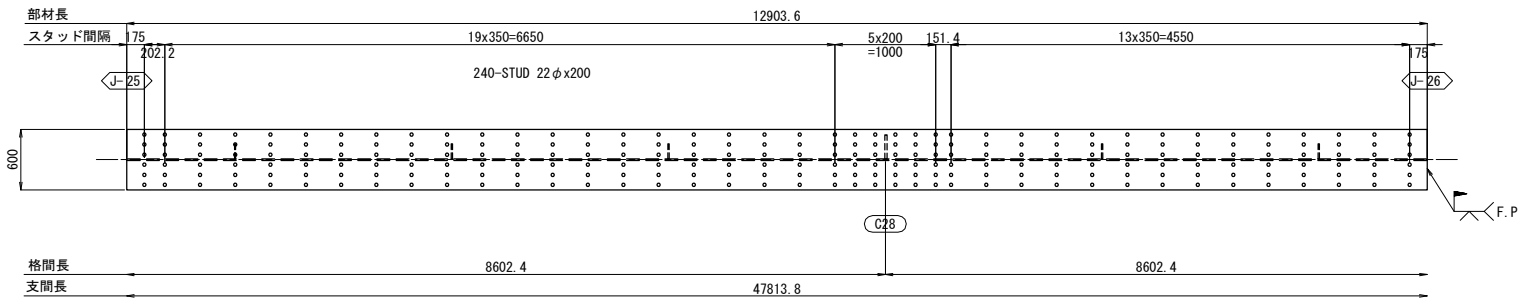
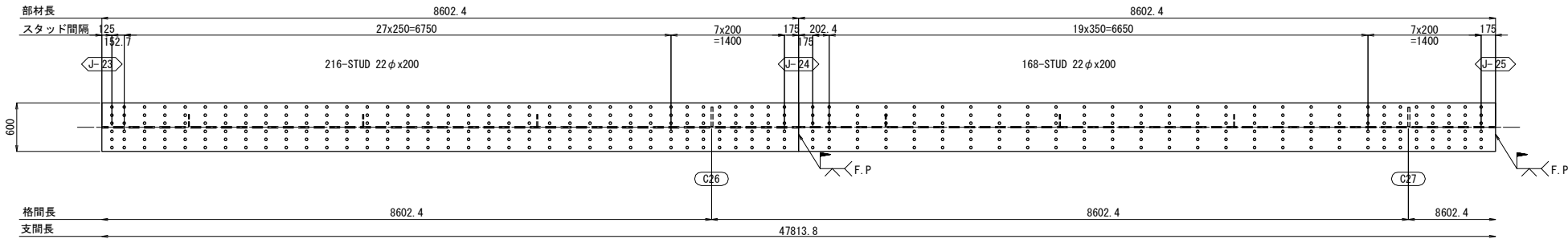


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

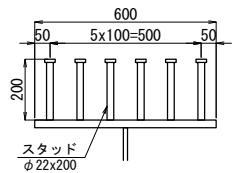
道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	47 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) スタッドジベル配置図(その8) S=1 : 75

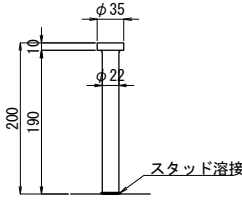
G2(4/4)



スタッド配置詳細 S=1:25



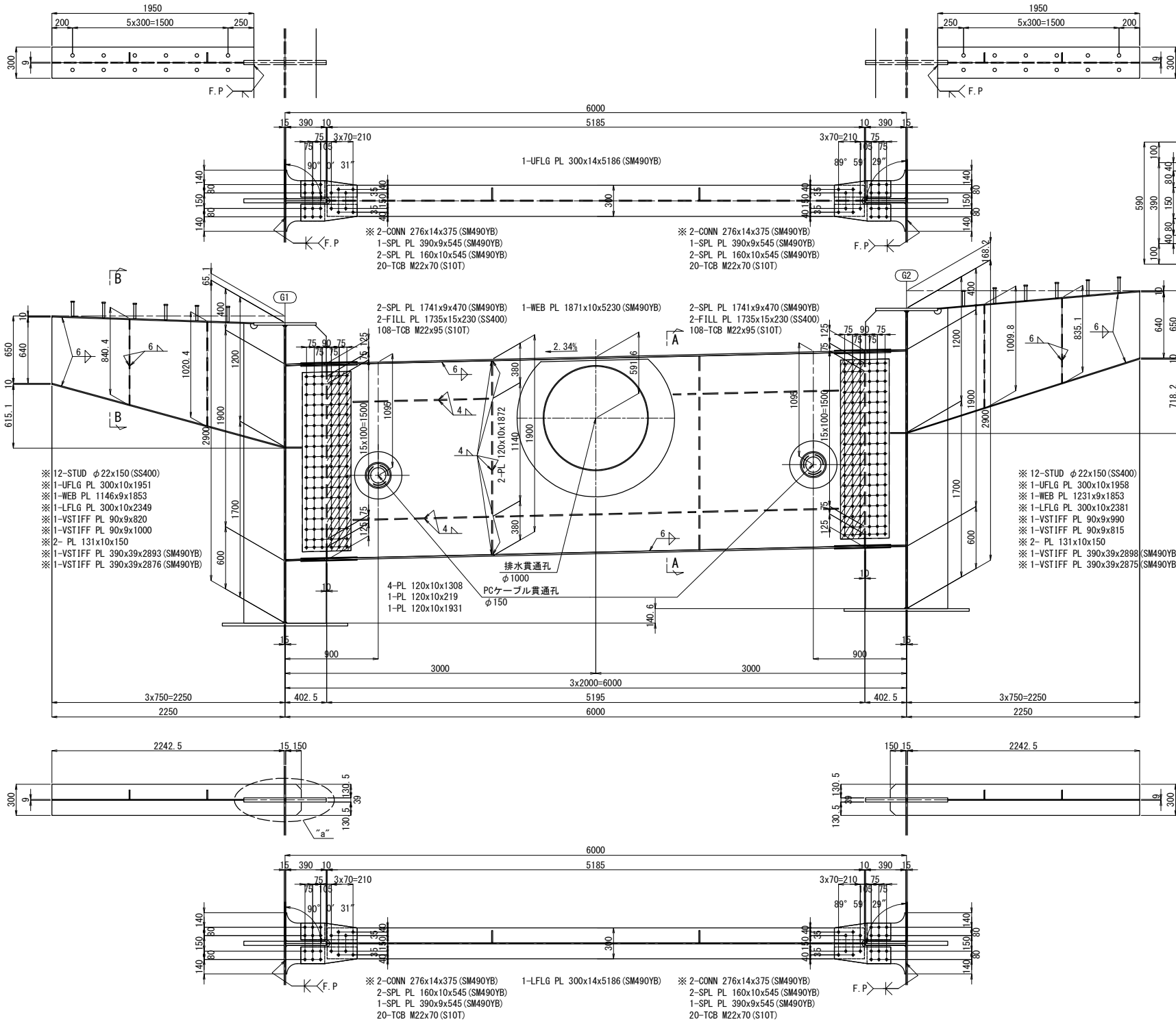
スタッドジベル詳細 S=1:10



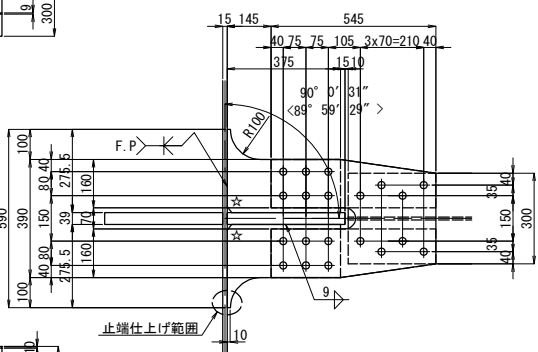
注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)		
	スタッドジベル配置図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	48 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

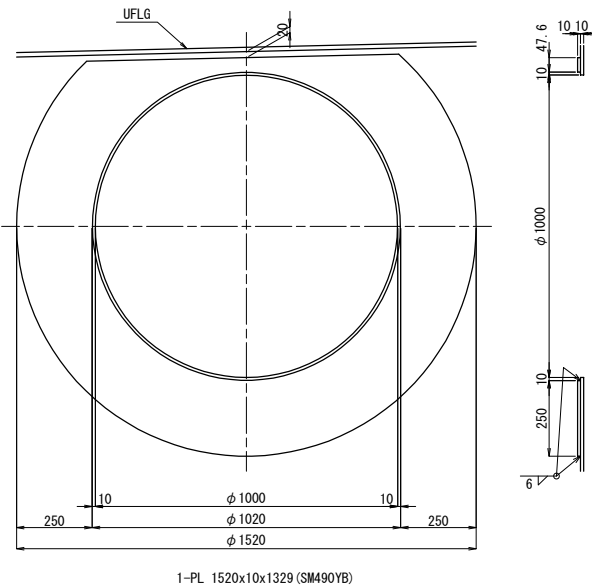
S1



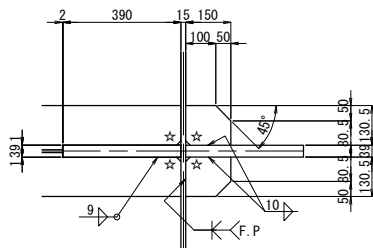
フランジ添接詳細図 S=1:25



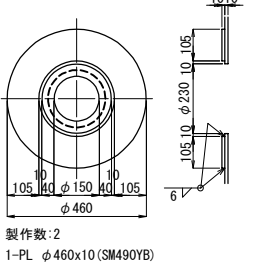
排水貫通孔詳細図 S=1:25



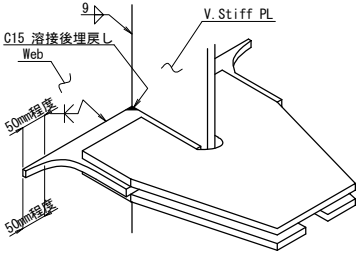
“a”部詳細 S=1:25



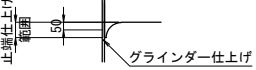
PCケーブル貫通孔 S=1:25



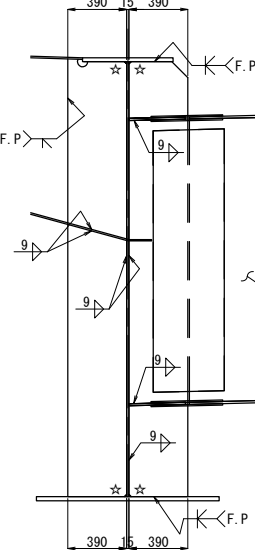
溶接仕上げ範囲詳細



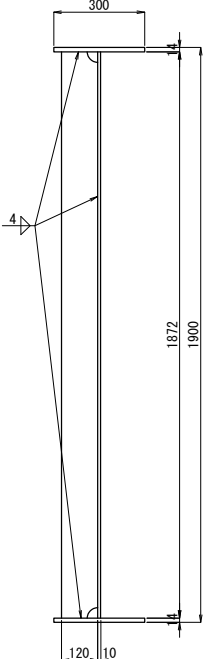
止端仕上げ範囲



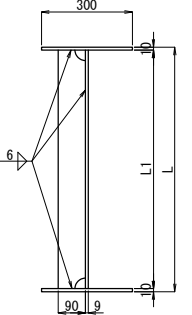
主桁V. STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25



A - A S=1:25



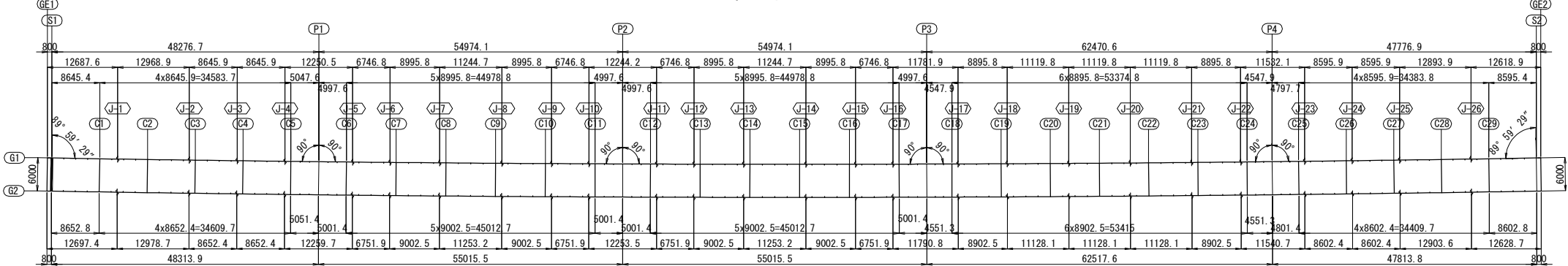
B - B S=1:25



L	L1
840.4	820.4
1020.4	1000.4
1009.8	989.8
835.1	815.1

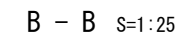
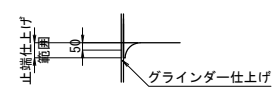
- 注記
- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
 - ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
 - ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
 - ☆印部は、150溶接後埋戻しとする。

配置図 S=1:1000



道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 端支点上横桁(その1)		
縮尺	図示	図面番号	49 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

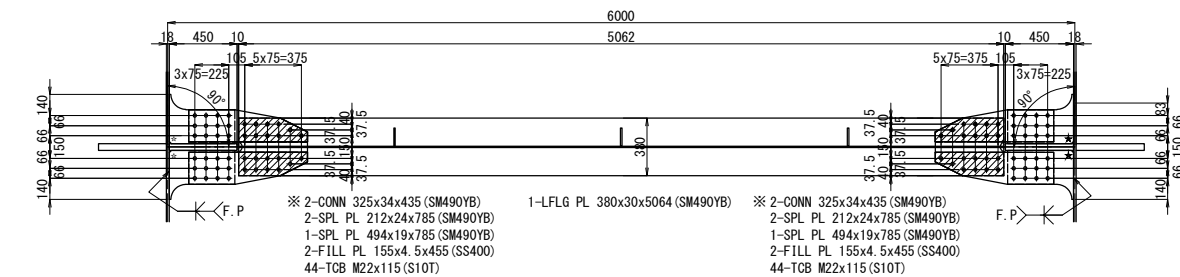
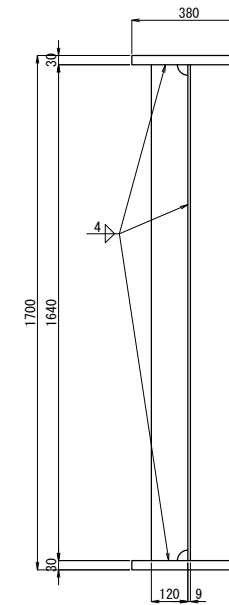
排水貫通孔詳細図 S=1:25



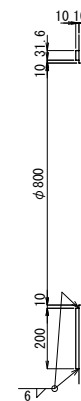
注記

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
3. ボルト印はTCB (S10T) M22を示す。
4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋め戻しとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上廊工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 端支点上横桁(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	50 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

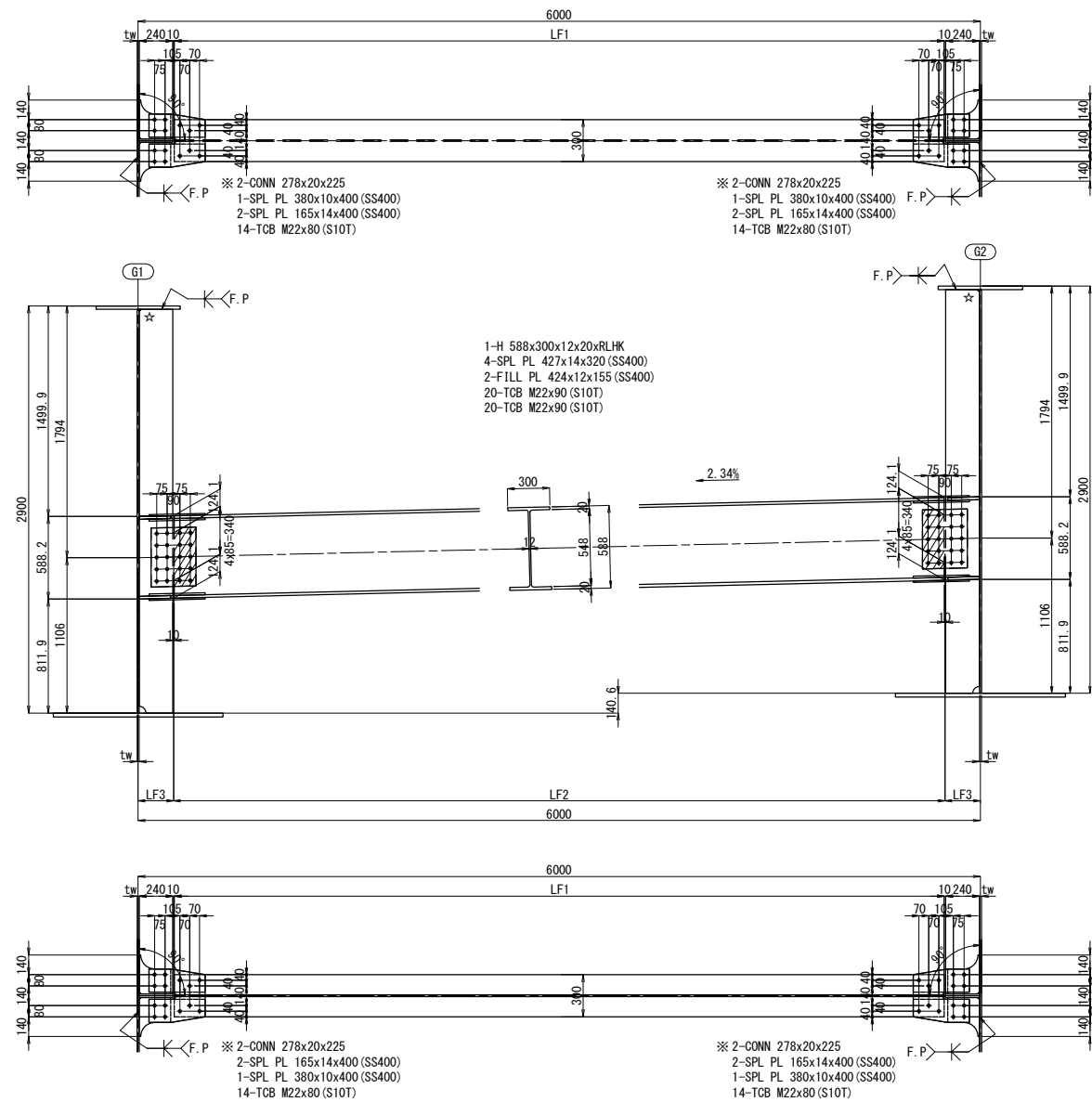
主桁V. STIFFと横桁FLG及び
ブラケットFLGとの溶接詳細 S=1:25

Technical drawing of a circular structure, likely a manhole or access point, showing dimensions and labels. The drawing includes a top view and a side view. The top view shows a circle with a diameter of $\phi 800$ and a larger outer circle with a diameter of $\phi 1220$. The side view shows a vertical section with a height of 1061 and a width of 1220. The drawing is labeled with 'UFLG' and '1-PL 1220x10x1061 (SM490YB)'.



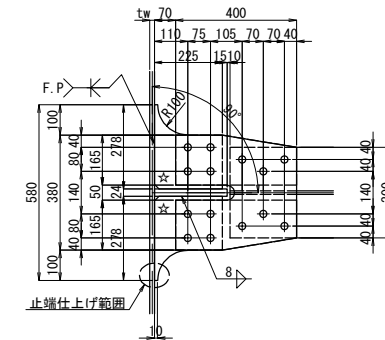
- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
 3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
 4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
 5. ☆印部は、150溶接後埋戻しとする。

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 中間支点上横桁		
縮 尺	図 示	図面番号	51 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

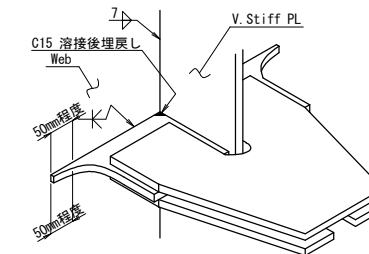


	tw	LF1	LF2	LF3	RLHK
C1	15	5485	5495	252. 5	5500
C2	15	5485	5495	252. 5	5500
C3	15	5485	5495	252. 5	5500
C4	17	5483	5493	253. 5	5498
C5	18	5482	5492	254. 0	5497
C6	18	5482	5492	254. 0	5497
C7	15	5485	5495	252. 5	5500
C8	15	5485	5495	252. 5	5500
C9	15	5485	5495	252. 5	5500
C10	15	5485	5495	252. 5	5500
C11	18	5482	5492	254. 0	5497
C12	18	5482	5492	254. 0	5497
C13	15	5485	5495	252. 5	5500
C14	15	5485	5495	252. 5	5500
C15	15	5485	5495	252. 5	5500
C16	15	5485	5495	252. 5	5500
C17	18	5482	5492	254. 0	5497
C18	18	5482	5492	254. 0	5497
C19	17	5483	5493	253. 5	5498
C20	15	5485	5495	252. 5	5500
C21	15	5485	5495	252. 5	5500
C22	15	5485	5495	252. 5	5500
C23	18	5482	5492	254. 0	5497
C24	18	5482	5492	254. 0	5497
C25	18	5482	5492	254. 0	5497
C26	18	5482	5492	254. 0	5497
C27	15	5485	5495	252. 5	5500
C28	15	5485	5495	252. 5	5500
C29	15	5485	5495	252. 5	5500

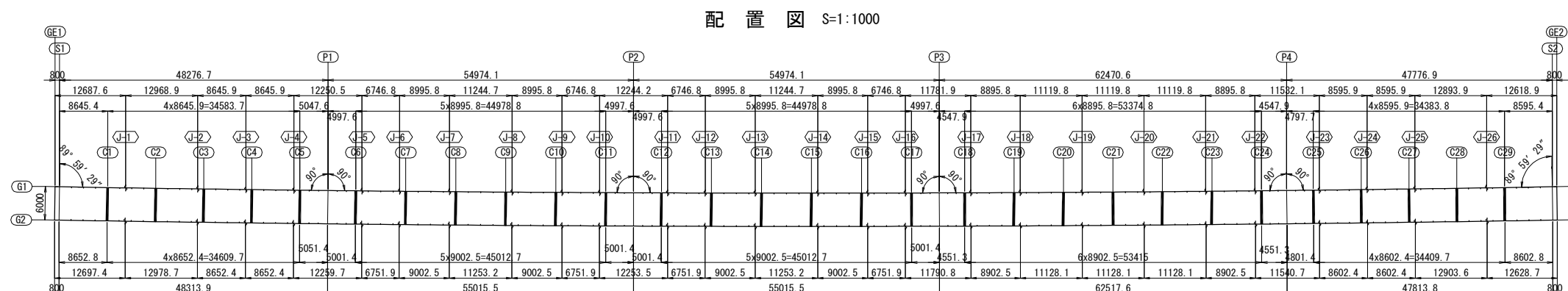
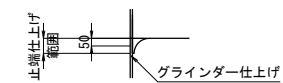
フランジ添接詳細図 S=1:25



溶接仕上げ範囲詳細



止端仕上げ範囲



- 注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきスカーラップは全て50Rとする。
 3. ボルト印はTCB (S10T) M22を示す。
 4. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。
 5. ☆印部は、15C溶接後埋め戻しとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 中間横桁		
縮 尺	図 示	図面番号	52 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その1) S=1 : 50

S1

D - D

E - E

H - H

G - G

F - F

A - A

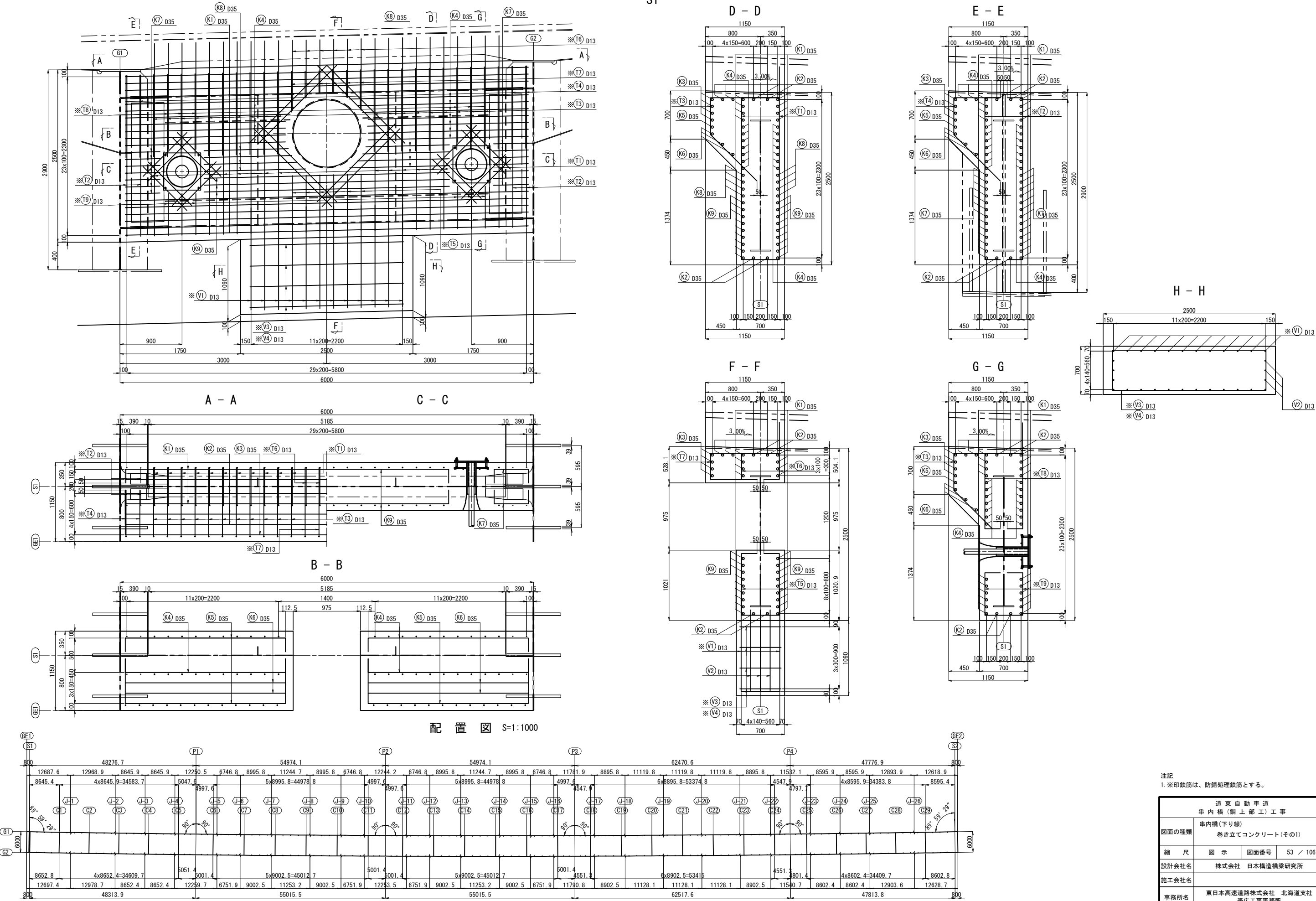
C - C

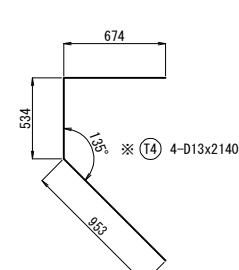
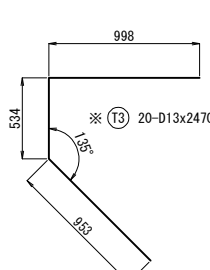
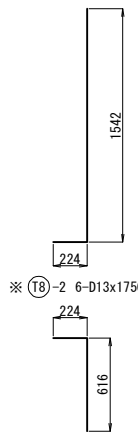
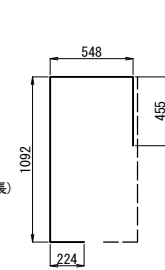
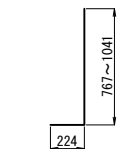
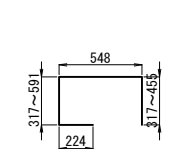
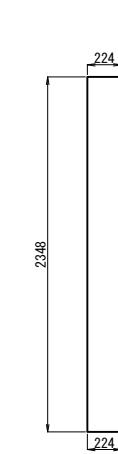
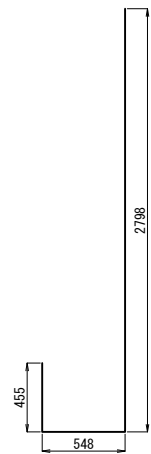
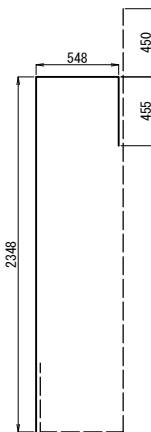
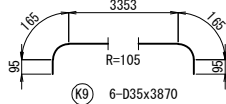
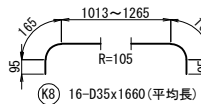
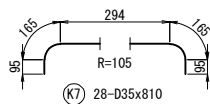
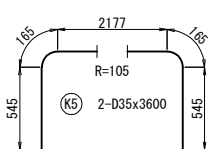
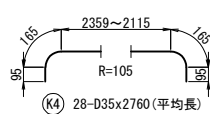
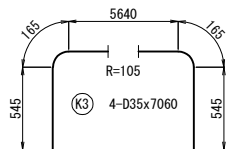
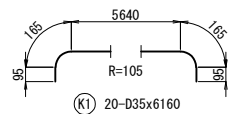
B - B

配置図 S=1:1000

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その1)		
縮尺	図示	図面番号	53 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		





※ T1-1 14-D13x3320

※ T1-2 14-D13x3770

※ T2 8-D13x2760

※ T5-1 6-D13x2070

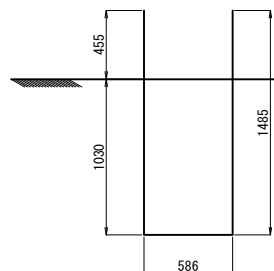
※ T5-2 6-D13x1100

※ T8-1 6-D13x2270

※ T8-2 6-D13x1750

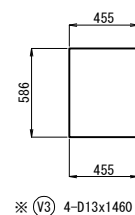
※ T3 20-D13x2470

※ T4 4-D13x2140

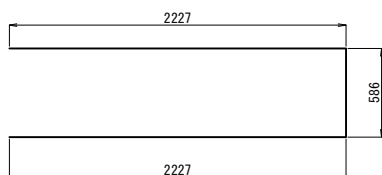


※ V1 12-D13x3520

※ V2 3-D13x4510

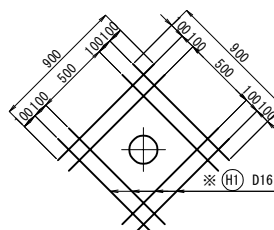


※ V3 4-D13x1460



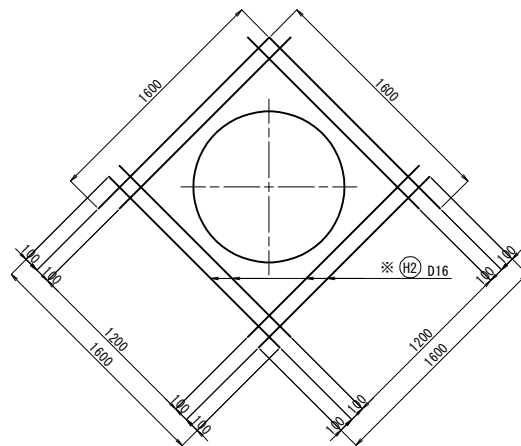
※ V4 4-D13x5010

PCケーブル開口部補強



※ H1 32-D16x900

排水孔開口部補強



※ H2 16-D16x1600

端支点S1

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
K1	D35	6160	20	7.51	46.3	926	(平均長)
K2	D35	5850	6	7.51	43.9	263	
K3	D35	7060	4	7.51	53.0	212	
K4	D35	2760	28	7.51	20.7	580	
K5	D35	3600	2	7.51	27.0	54	
K6	D35	2390	6	7.51	17.9	107	(平均長)
K7	D35	810	28	7.51	6.08	170	
K8	D35	1660	16	7.51	12.5	200	
K9	D35	3870	6	7.51	29.1	175	
T1-1	D13	3320	14	0.995	3.30	46	(平均長)
T1-2	D13	3770	14	0.995	3.75	53	
T2	D13	2760	8	0.995	2.75	22	
T3	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
T4	D13	2140	4	0.995	2.13	9	
T5-1	D13	2070	6	0.995	2.06	12	(平均長)
T5-2	D13	1100	6	0.995	1.09	7	
T6-1	D13	1560	6	0.995	1.55	9	
T6-2	D13	1110	6	0.995	1.10	7	
T7	D13	2020	6	0.995	2.01	12	
T8-1	D13	2270	6	0.995	2.26	14	(平均長)
T8-2	D13	1750	6	0.995	1.74	10	
T9-1	D13	1780	6	0.995	1.77	11	
T9-2	D13	820	6	0.995	0.816	5	
V1	D13	3520	12	0.995	3.50	42	
V2	D13	4510	3	0.995	4.49	13	(平均長)
V3	D13	1460	4	0.995	1.45	6	
V4	D13	5010	4	0.995	4.98	20	
H1	D16	900	32	1.56	1.40	45	
H2	D16	1600	16	1.56	2.50	40	
3119 Kg							
鉄筋							
防錆処理鉄筋 D13 (SD345)							334 Kg
D13 (SD345)							13 Kg
防錆処理鉄筋 D16 (SD345)							85 Kg
D35 (SD345)							2687 Kg
コンクリート体積 (σck=30N/mm2)							14.2 m3
型枠面積							42.9 m2

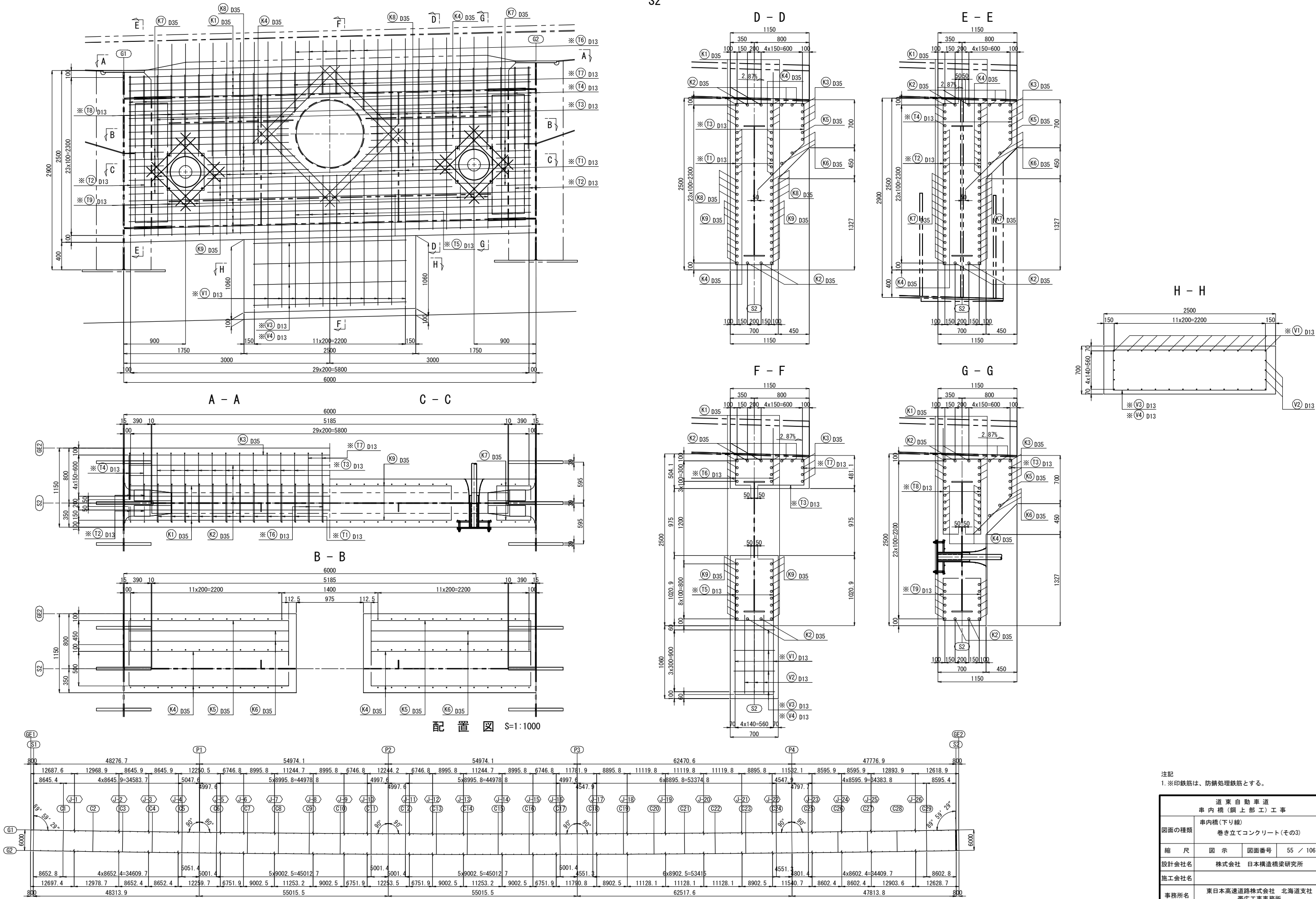
鉄筋加工寸法表						
径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D35	105	165	45	192.5	151	8

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その2)		
縮尺	図示	図面番号	54 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

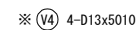
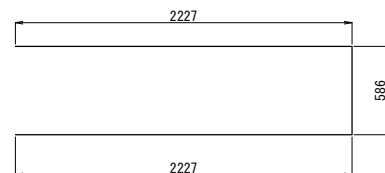
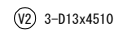
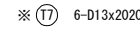
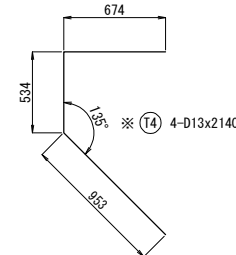
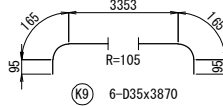
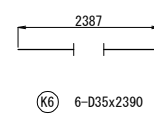
串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その3) S=1 : 50

S2

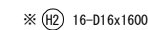
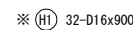


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その3)		
縮尺	図示	図面番号	55 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



排水孔開口部補強



			3119 Kg
	鉄筋		
	防錆処理鉄筋	D13 (SD345)	334 Kg
		D13 (SD345)	13 Kg
	防錆処理鉄筋	D16 (SD345)	85 Kg
		D35 (SD345)	2687 Kg
	コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=30N/mm^2$)		14.2 m3
	型枠面積		42.4 m2

鉄筋加工寸法表

$$\theta \leq 90^\circ$$

$$R = 3\phi$$

$$\theta > 90^\circ$$

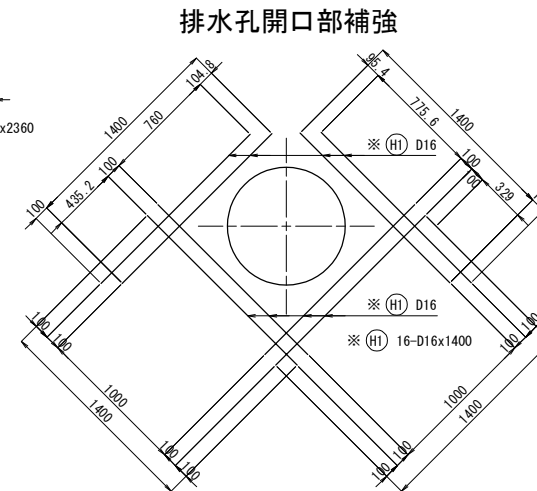
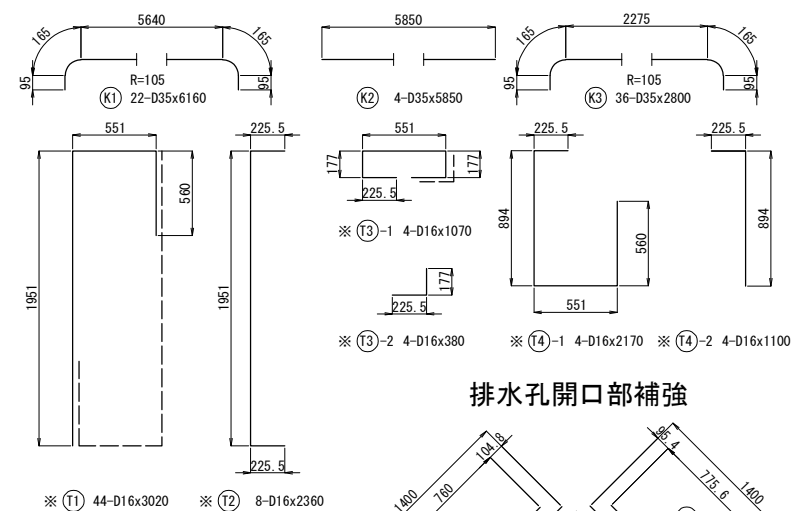
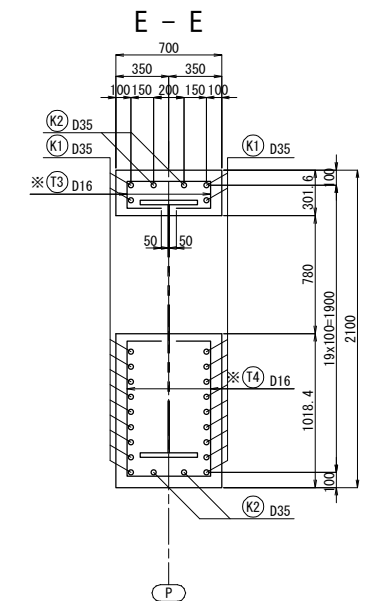
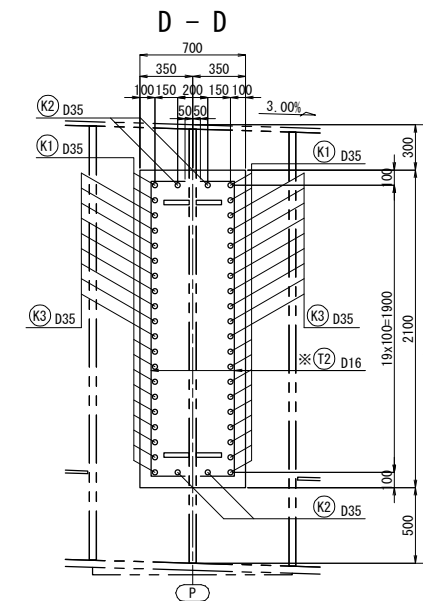
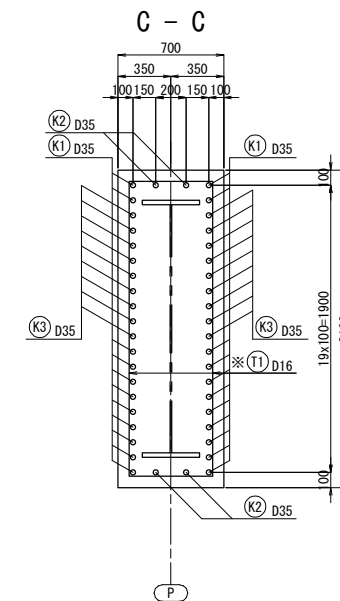
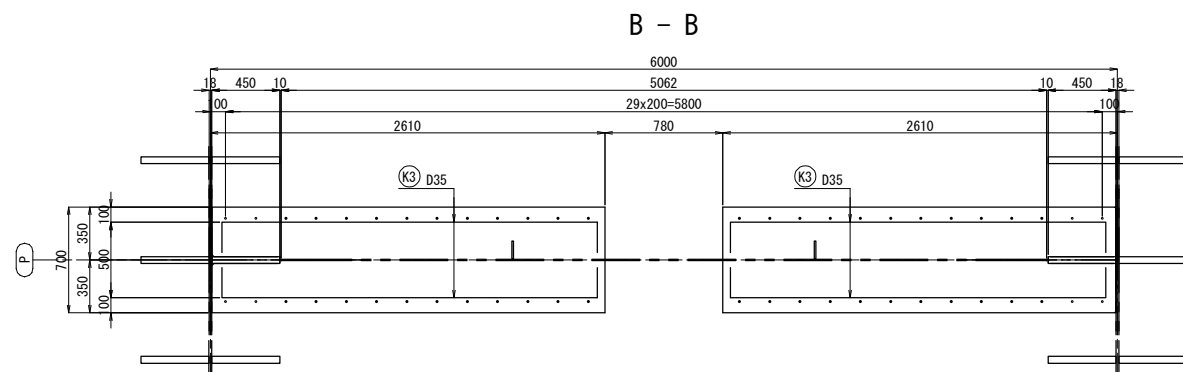
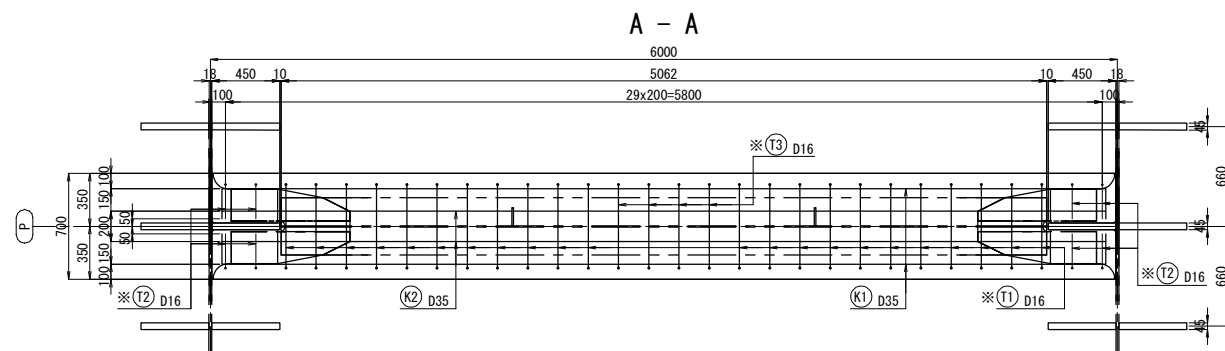
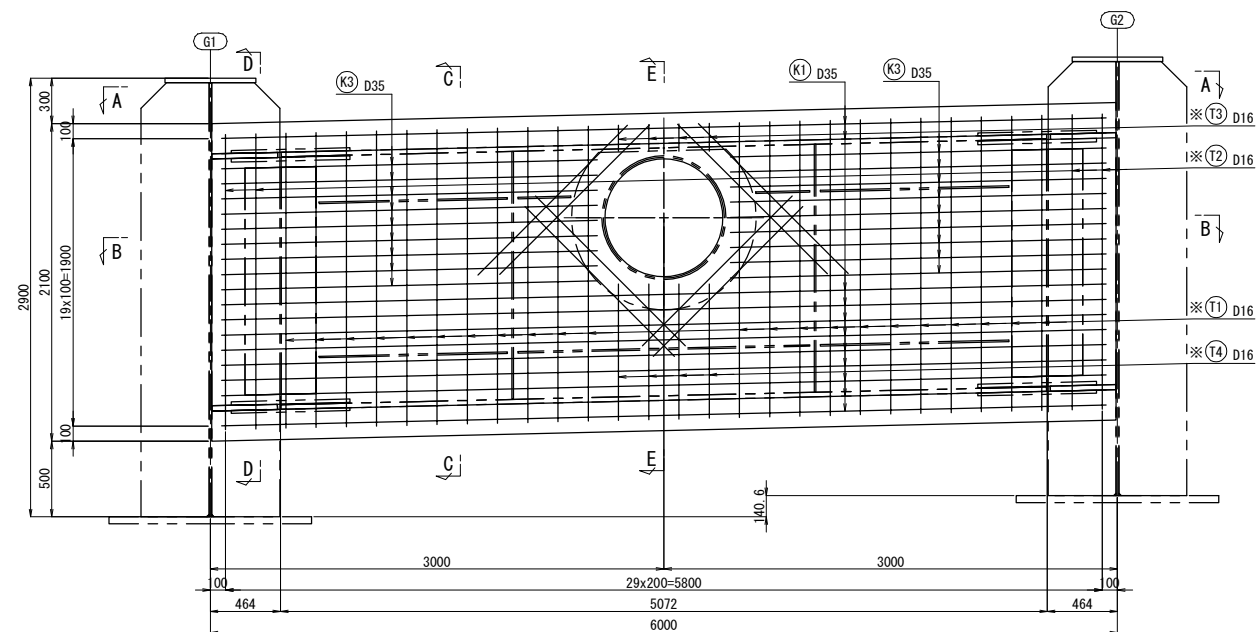
$$R = 5.5\phi$$

$$dL = 2L - a$$

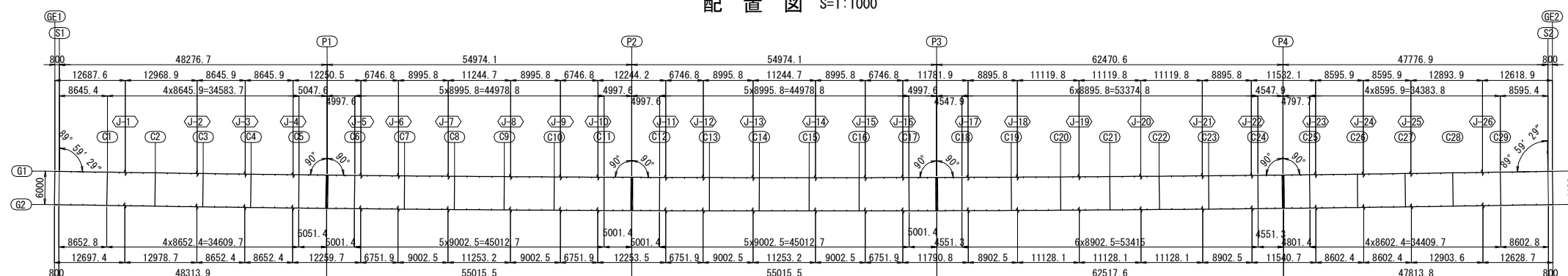
径	$\theta = 90^\circ$				$\theta = 135^\circ$			
	R	a	dL		R	a	dL	
D13	39	61	17		71.5	56	3	
D25	75	118	32		137.5	108	6	
D35	105	165	45		192.5	151	8	

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	56 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



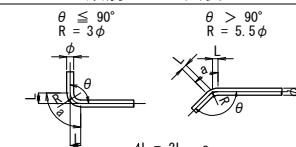
配置図 S=1:1000



中間支点P1~P4

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
K1	D35	6160	22	7.51	46.3	1019	
K2	D35	5850	4	7.51	43.9	176	
K3	D35	2800	36	7.51	21.0	756	
T1	D16	3020	44	1.56	4.71	207	
T2	D16	2360	8	1.56	3.68	29	
T3-1	D16	1070	4	1.56	1.67	7	
T3-2	D16	380	4	1.56	0.593	2	
T4-1	D16	2170	4	1.56	3.39	14	
T4-2	D16	1100	4	1.56	1.72	7	
H1	D16	1400	16	1.56	2.18	35	
2252 Kg							
1箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋		D16	(SD345)			301 Kg	
		D35	(SD345)			1951 Kg	
コンクリート体積 (σck=30N/mm2)						8.49 m3	
型枠面積						30.07 m2	
4箇所当り 鉄筋							
防錆処理鉄筋		D16	(SD345)			1204 Kg	
		D35	(SD345)			7804 Kg	
コンクリート体積 (σck=30N/mm2)						33.9 m3	
型枠面積						120.3 m2	

鉄筋加工寸法表

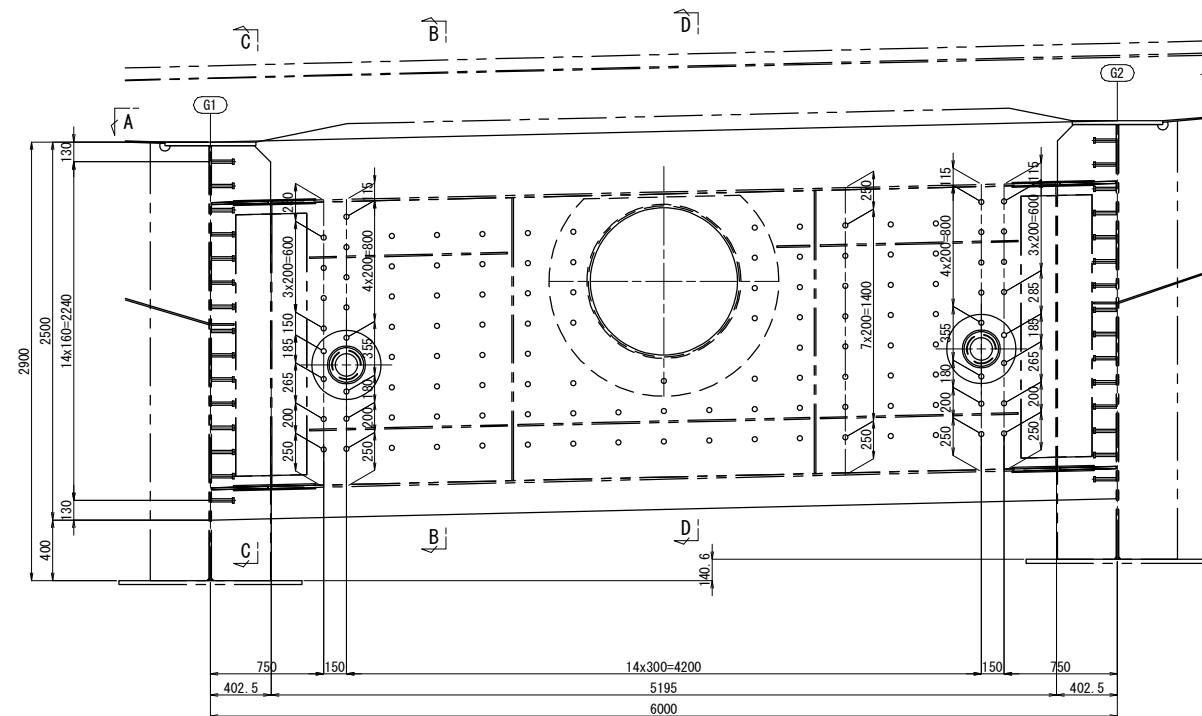


徑	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D16	48	75	21	88	69	4
D35	105	165	45	192.5	151	8

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリート(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	57 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

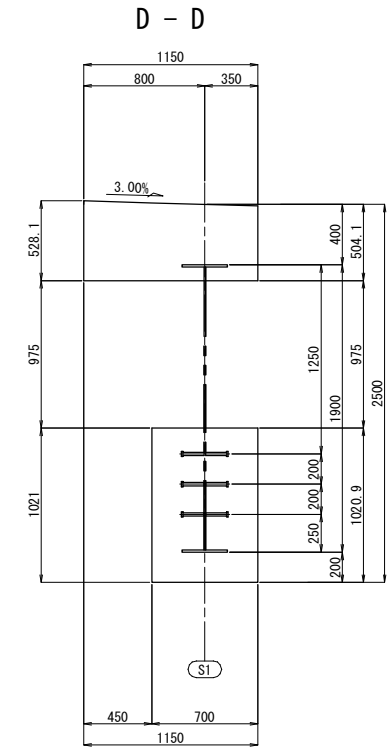
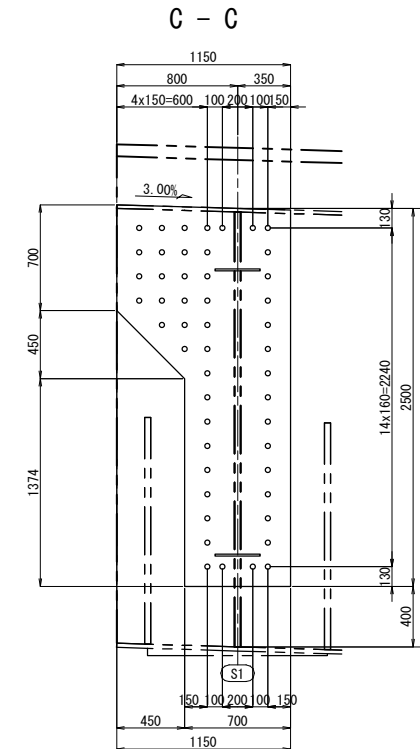
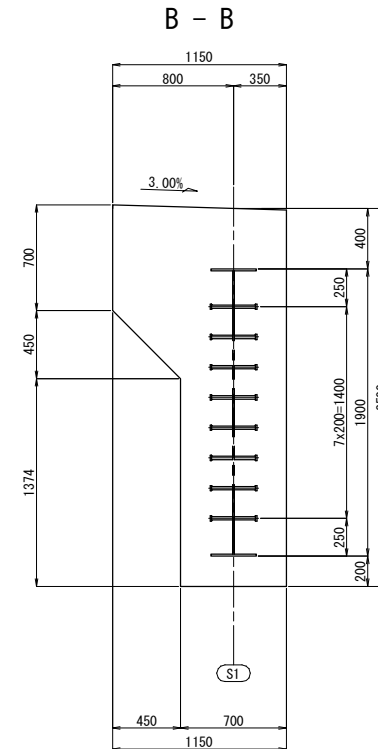
S1



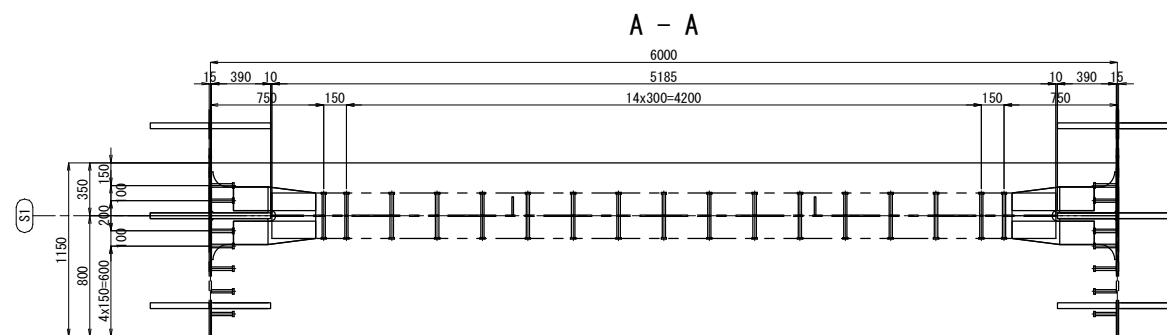
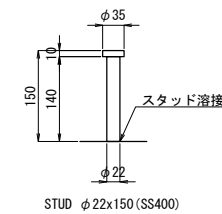
G1主桁部材料
49-STUD φ22x150 (SS400)

横桁部材料
234-STUD φ22x150 (SS400)

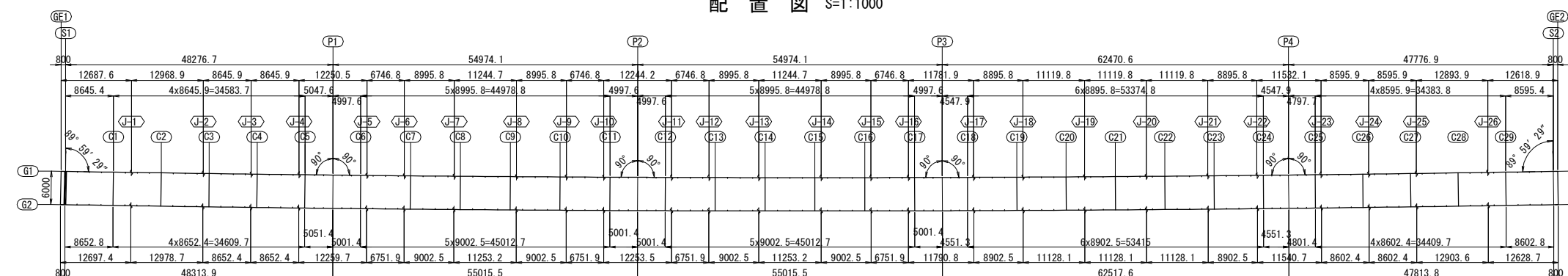
G2主桁部材料
49-STUD φ22x150 (SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5

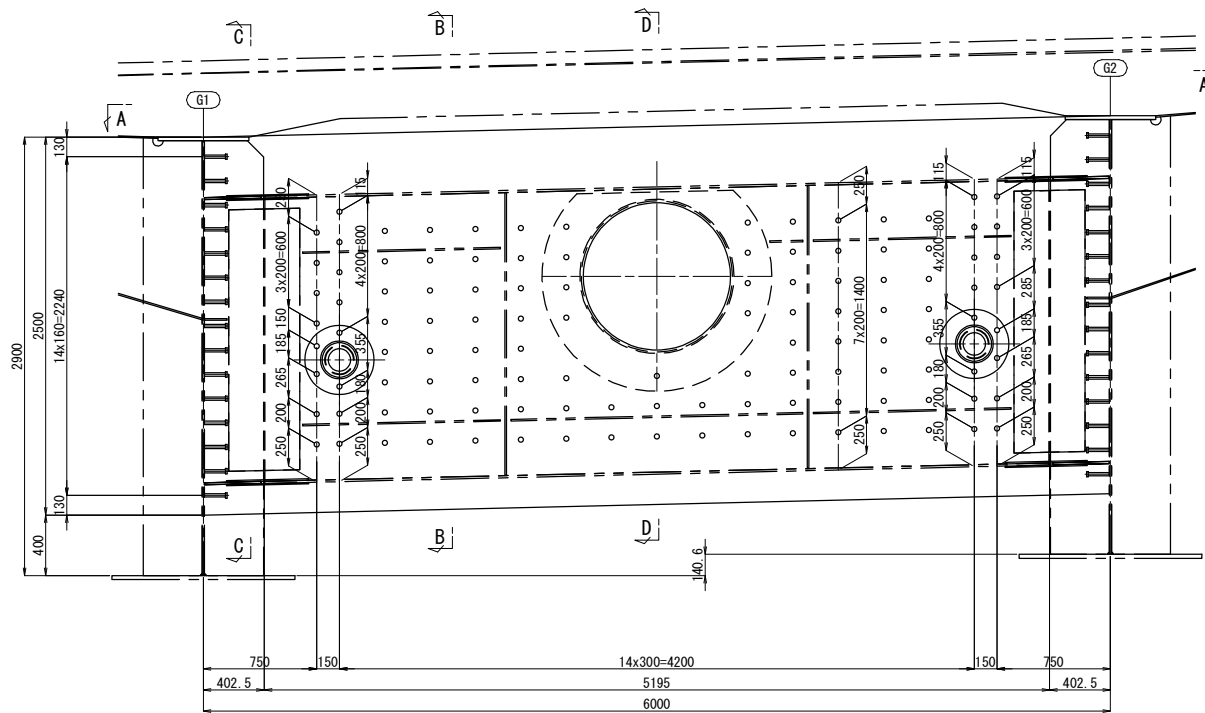


配置図 S=1:1000



道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリートスタッドジベル配置図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	58 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

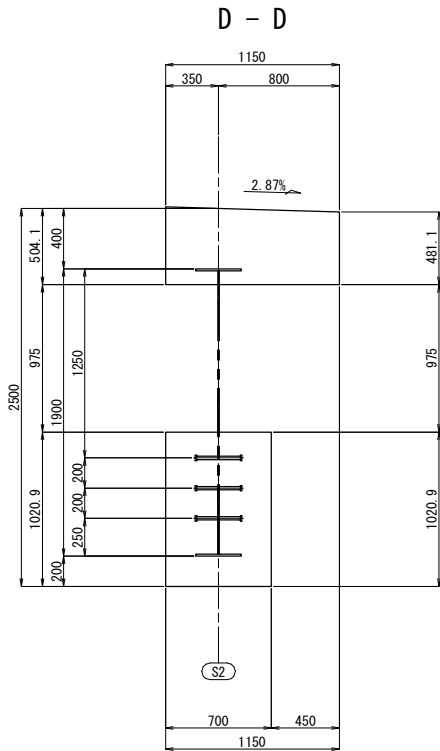
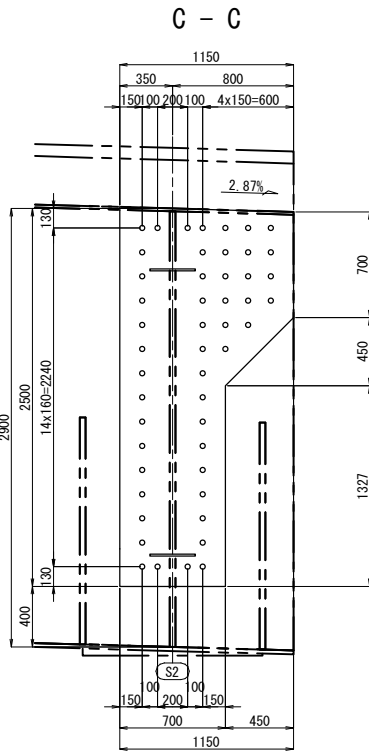
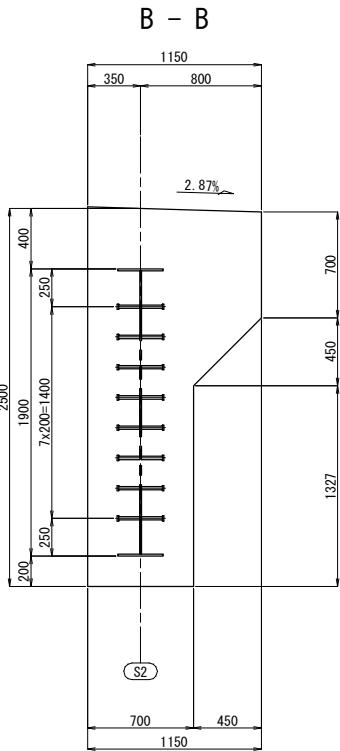
S2



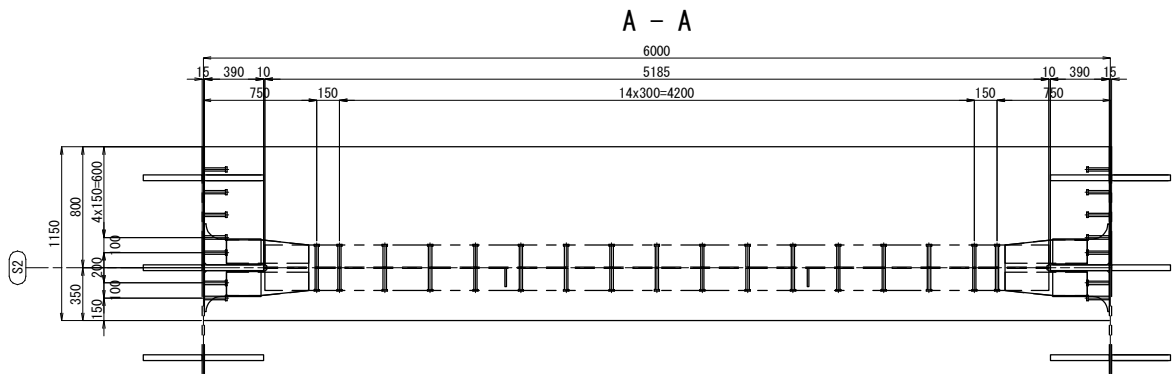
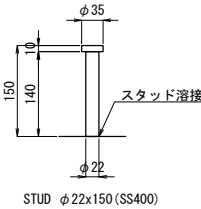
G1主桁部材料
49-STUD $\phi 22 \times 150$ (SS400)

横桁部材料
234-STUD $\phi 22 \times 150$ (SS400)

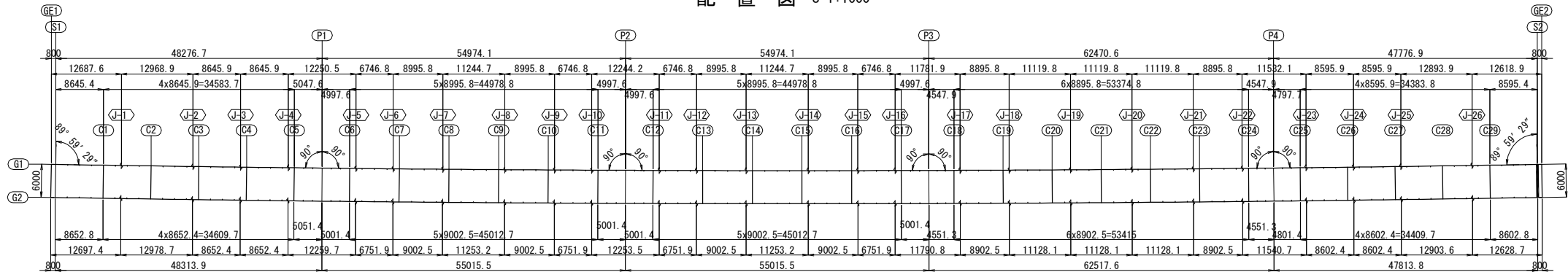
G2主桁部材料
49-STUD $\phi 22 \times 150$ (SS400)



スタッド詳細 S=1:12.5

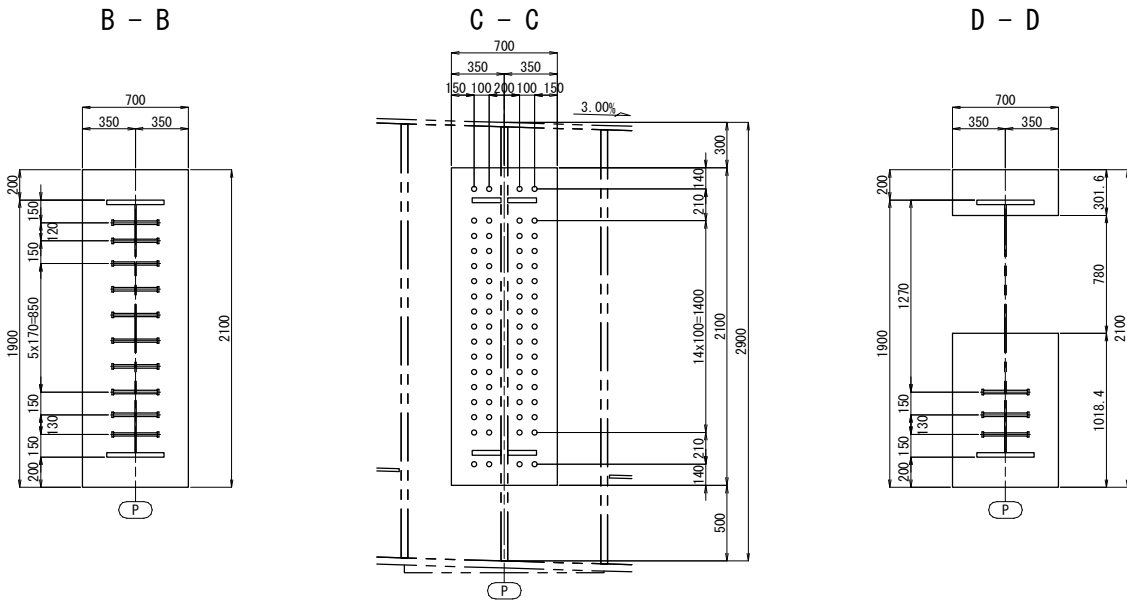
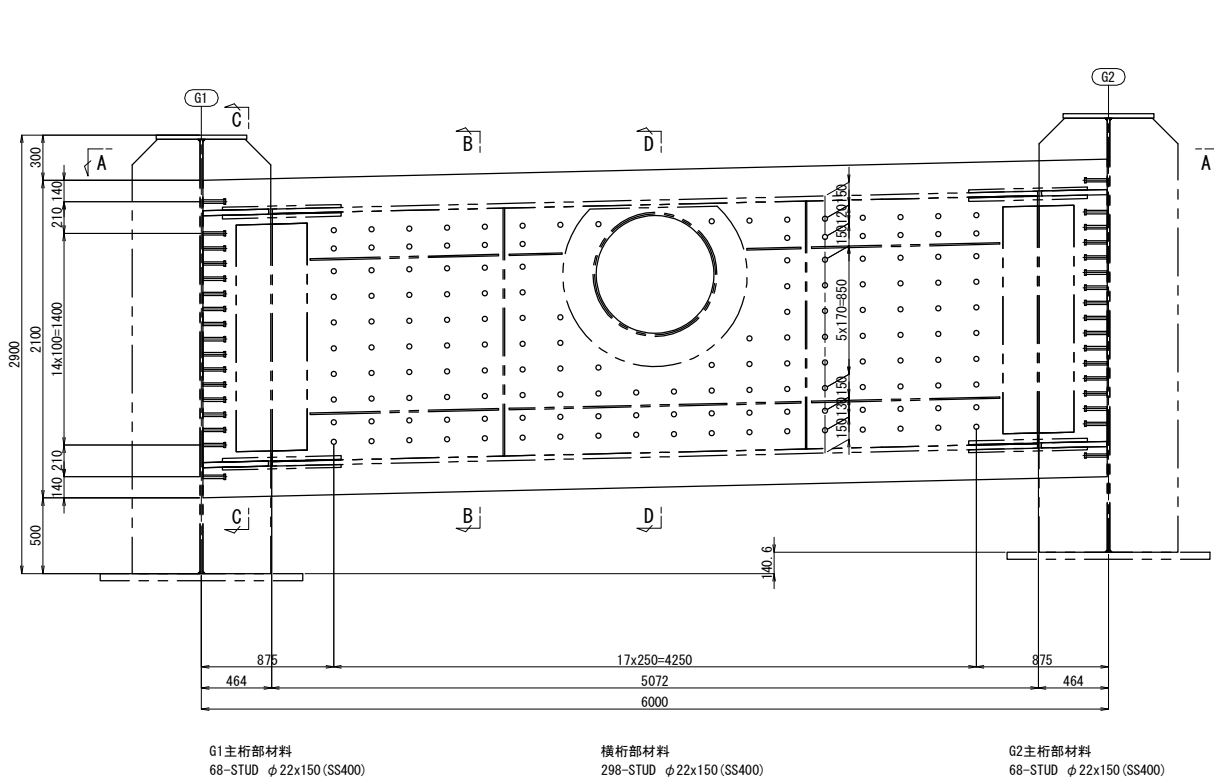


配置図 S=1:1000

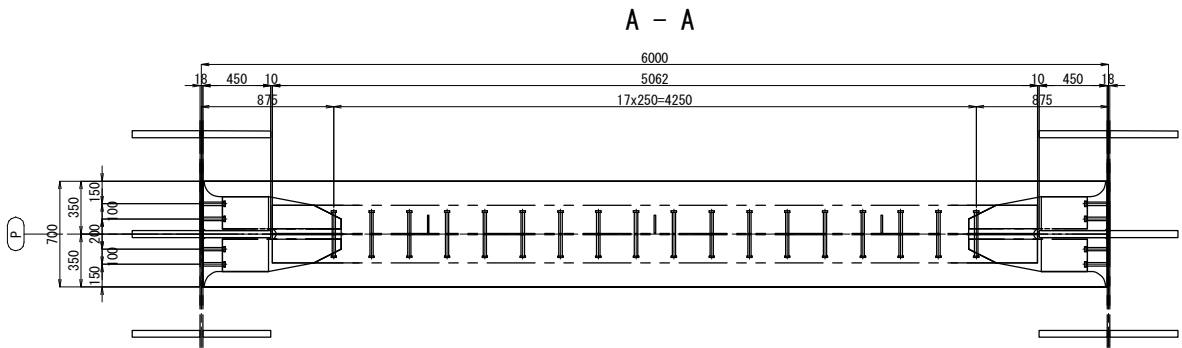
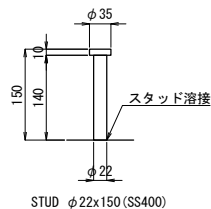


道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリートスタッドジベル配置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	59 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		

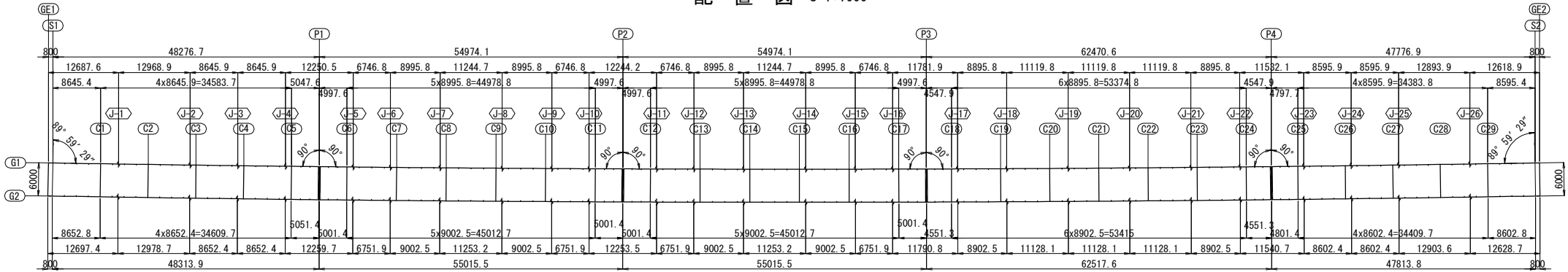
串内橋(下り線) 巻き立てコンクリートスタッドジベル配置図(その3) S=1 : 50
P1~P4



スタッド詳細 S=1:12.5

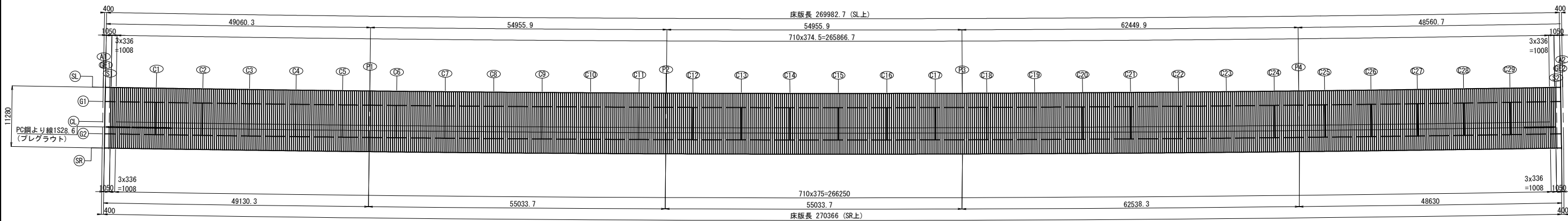


配置図 S=1:1000

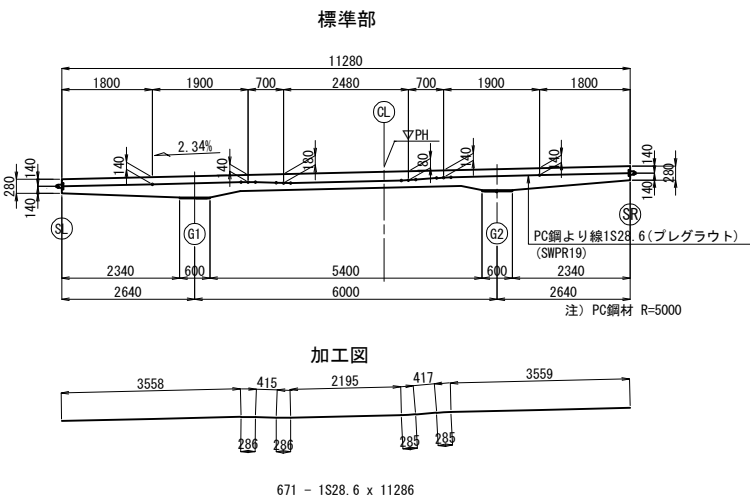
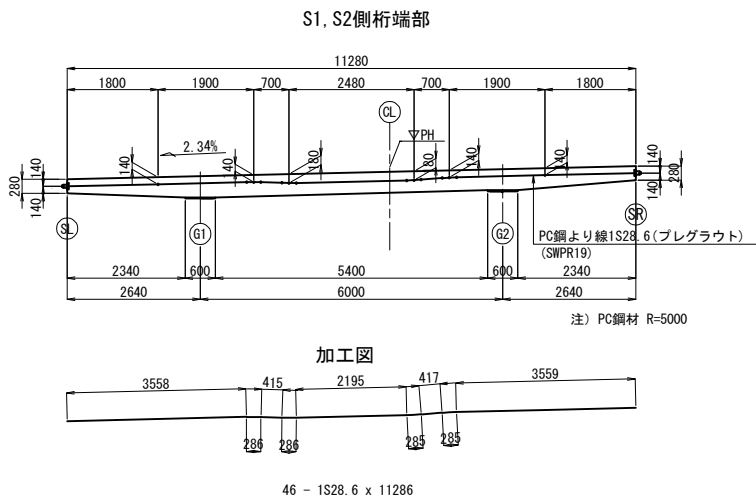


道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 巻き立てコンクリートスタッドジベル配置図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	60 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

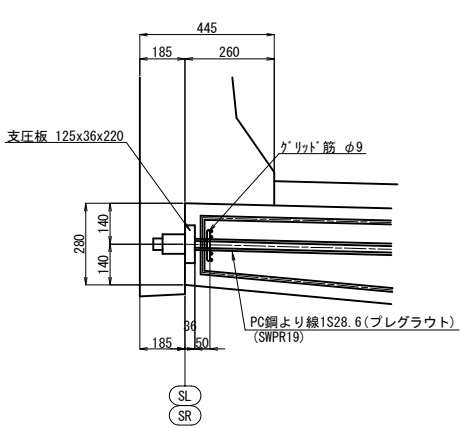
平面図



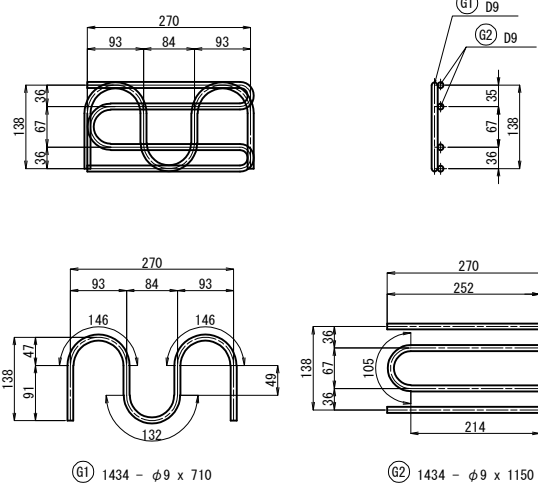
断面図 S=1:150



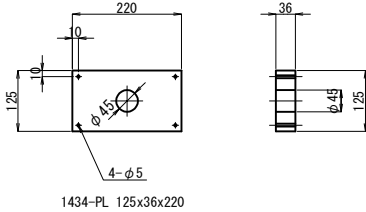
横締定着部詳細図 S=1:25



グリッド筋 S=1:12.5



長方形支圧板 S=1:25



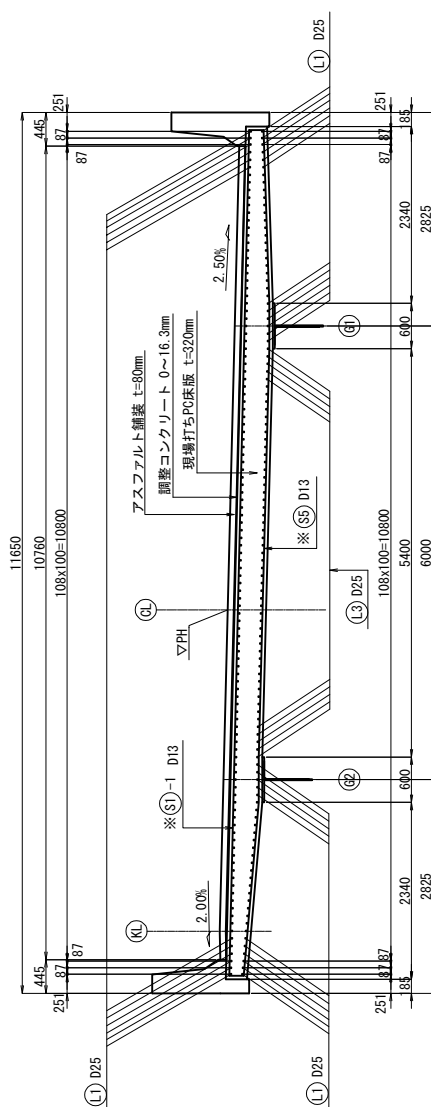
PC鋼材質量表						
プレグラウトPC(1S28.6) (1橋当たり)						
記号	長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	延長 (m)	質量 (kg)	摘要
タイプ1	11.286	717	4.23	8092.1	34229	
延長合計					8092	m
質量合計					34229	kg

グリッド筋質量表						
(1橋当たり)						
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)
G1	D9	710	1434	0.499	0.354	508
G2	D9	1150	1434	0.499	0.574	823
延長合計					2267	m
SD345					合計	1331 kg

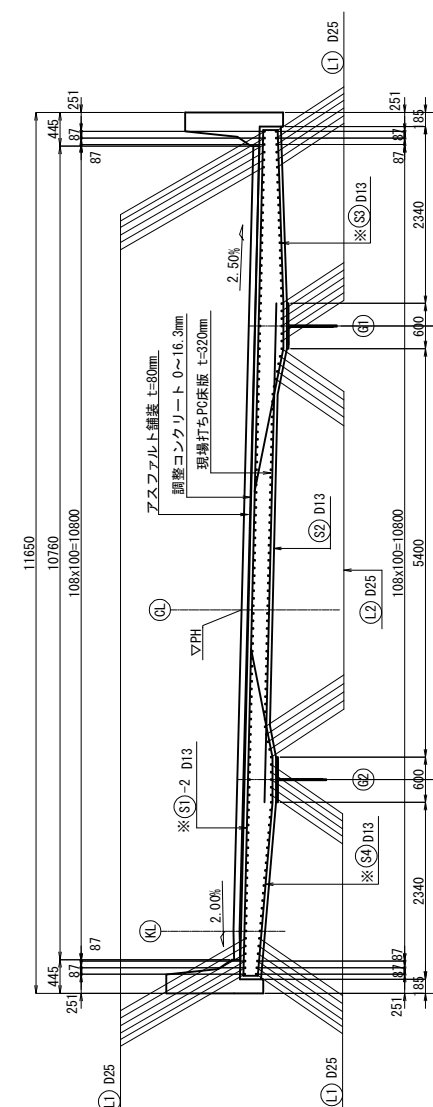
注記
1. PC鋼材の緊張方向は、交互引きとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) PC鋼材配置図		
縮尺	図示	図面番号	61 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

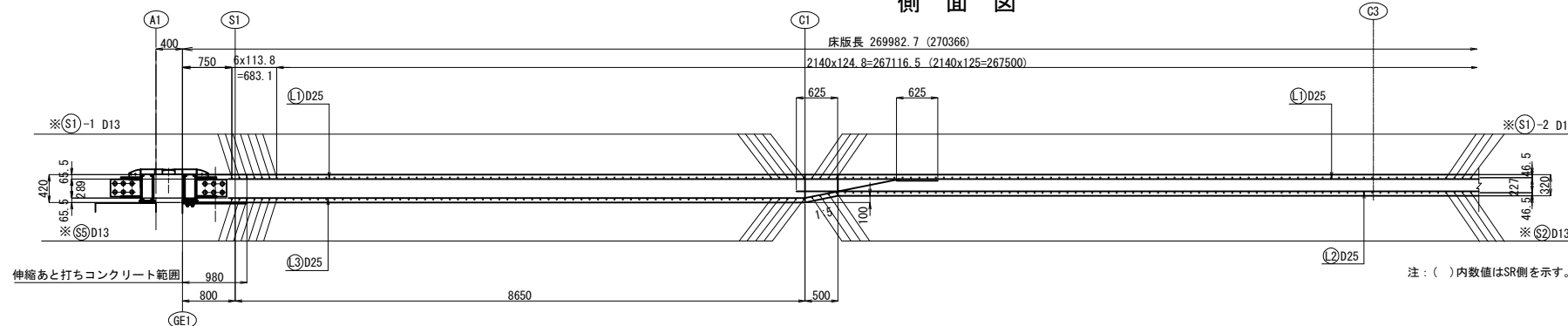
桁端部断面図 (S1)



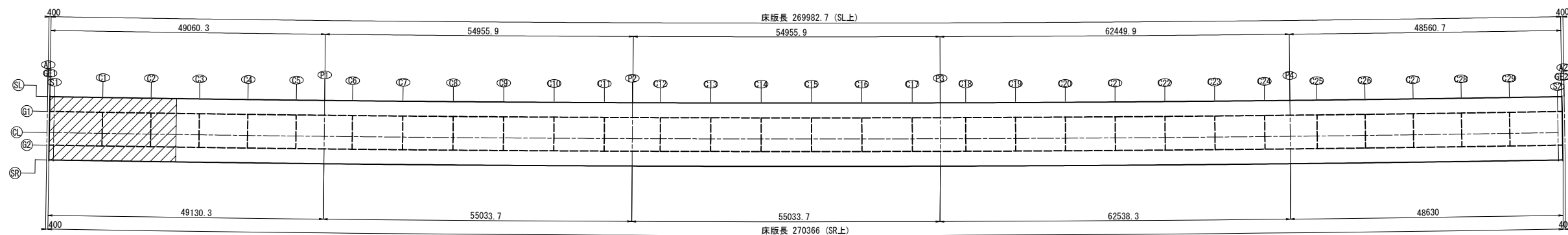
中間部断面図(C1～C29)



側 面 図



配置図

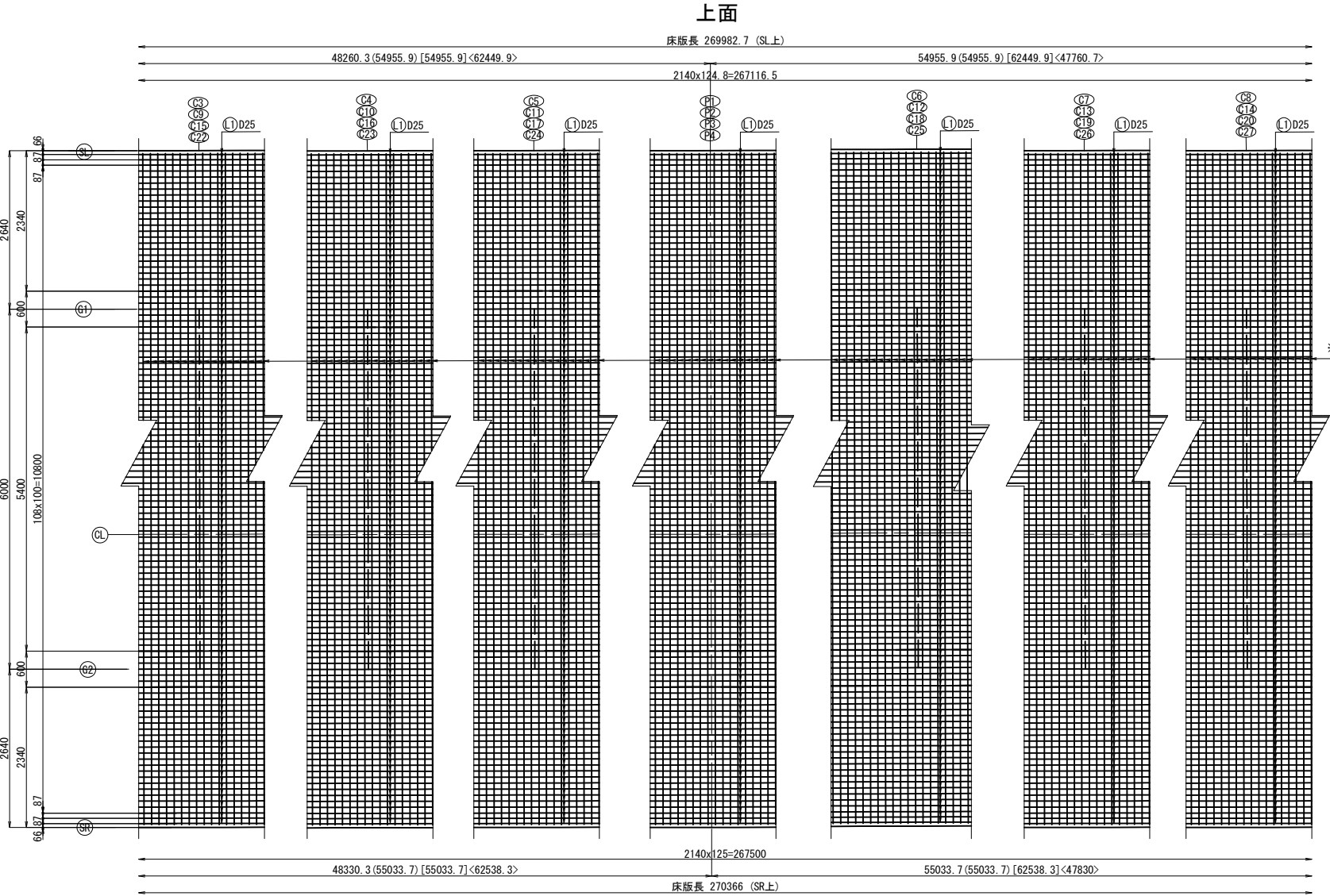
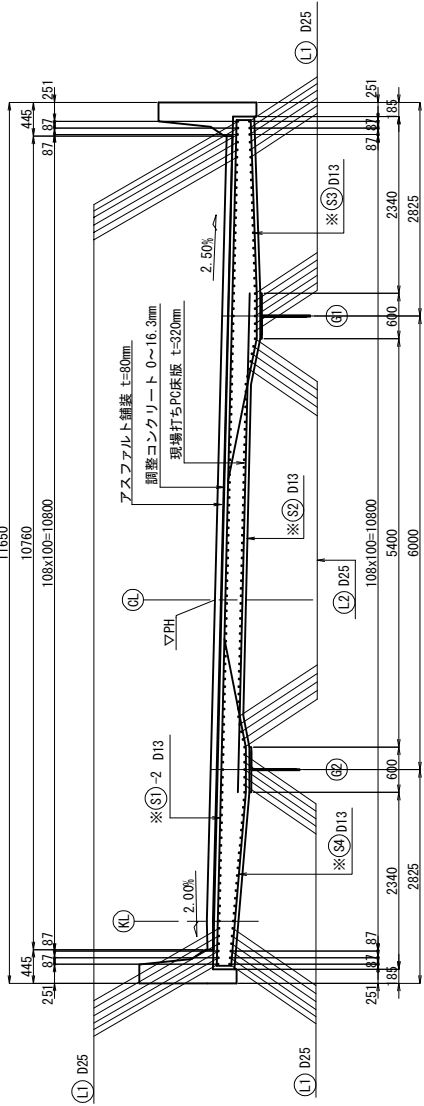


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

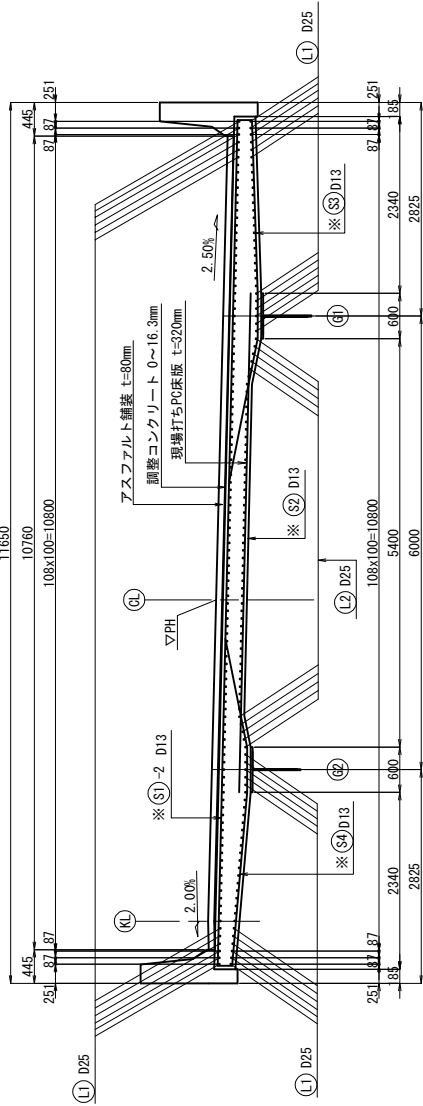
道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	62 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その2) S=1 : 100

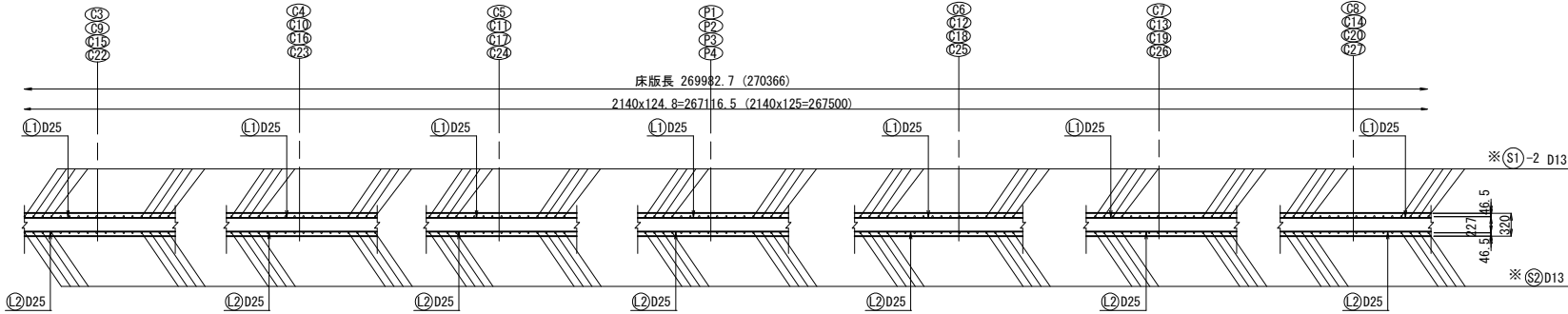
中間部断面図 (C1～C29)



中間支点部断面図 (P1～P4)

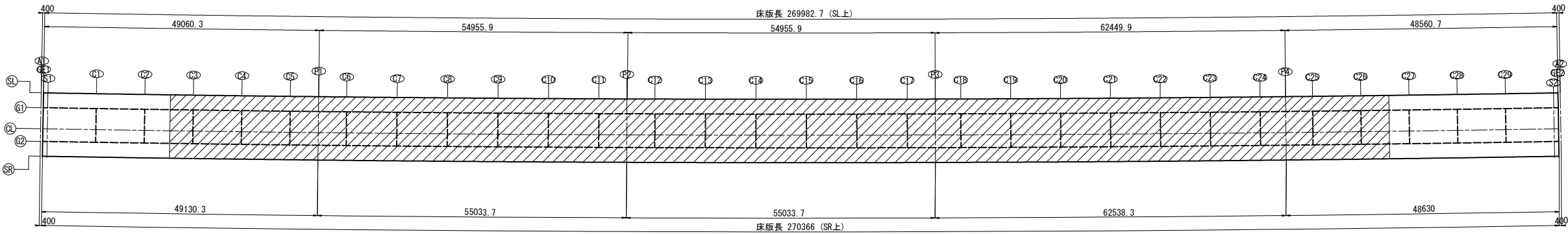


側面図



注：() 内数値はSR側を示す。

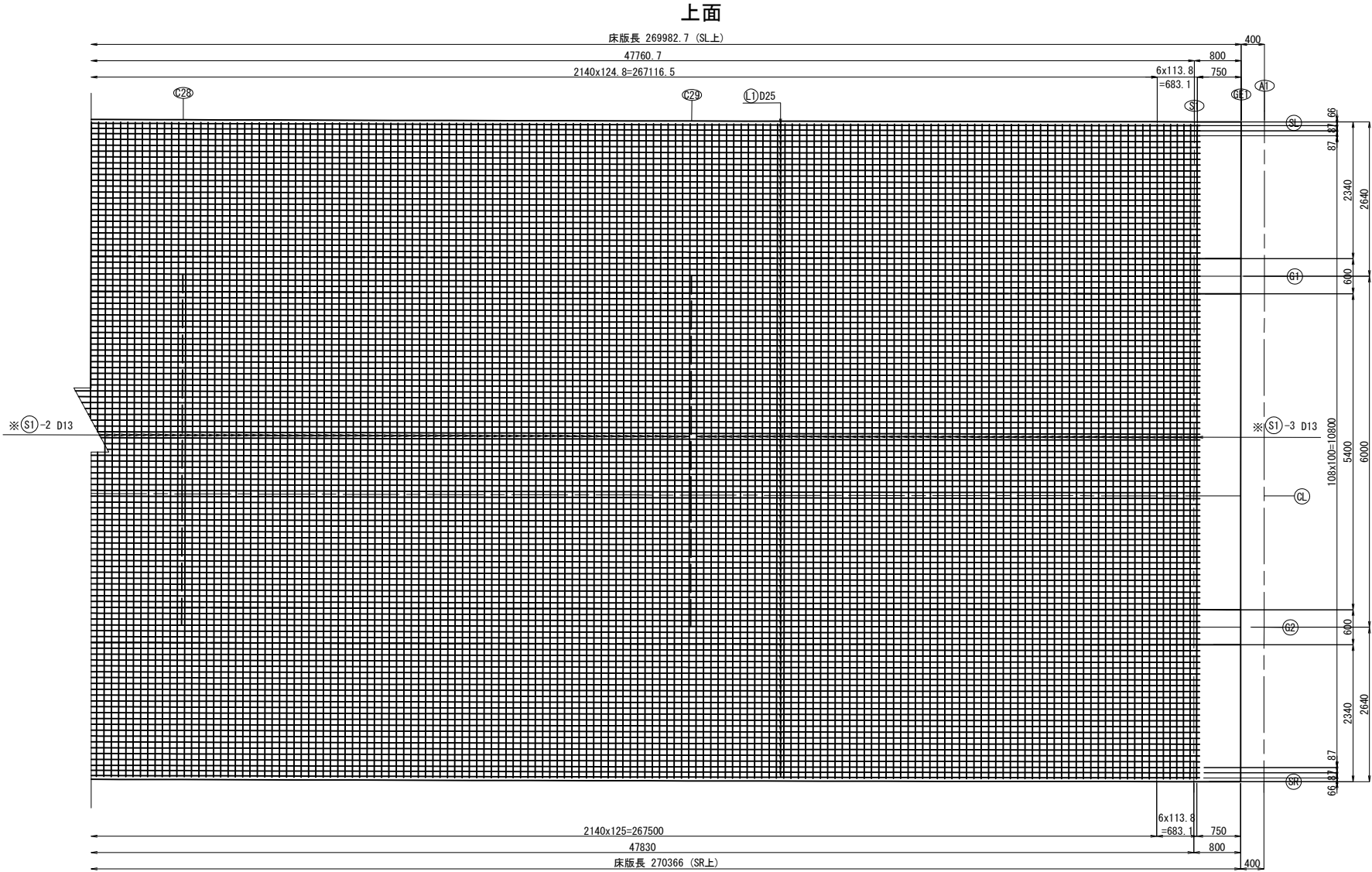
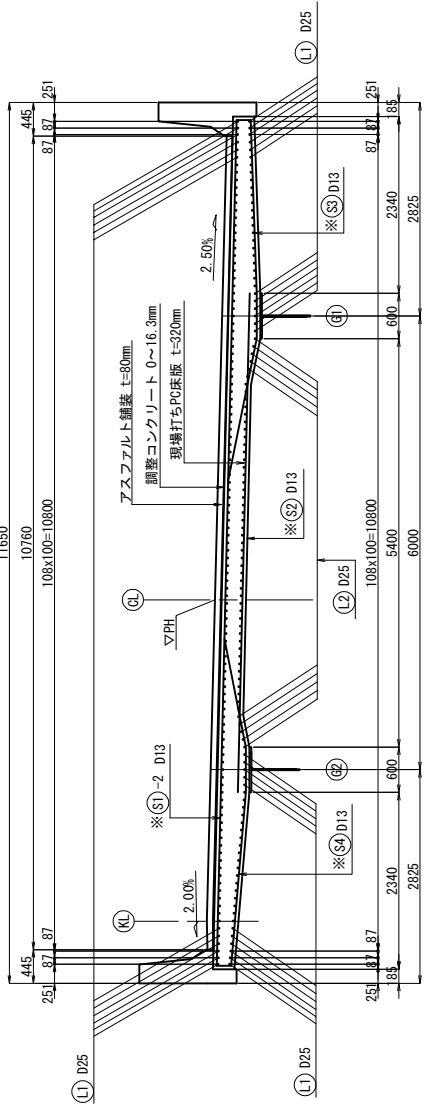
配置図



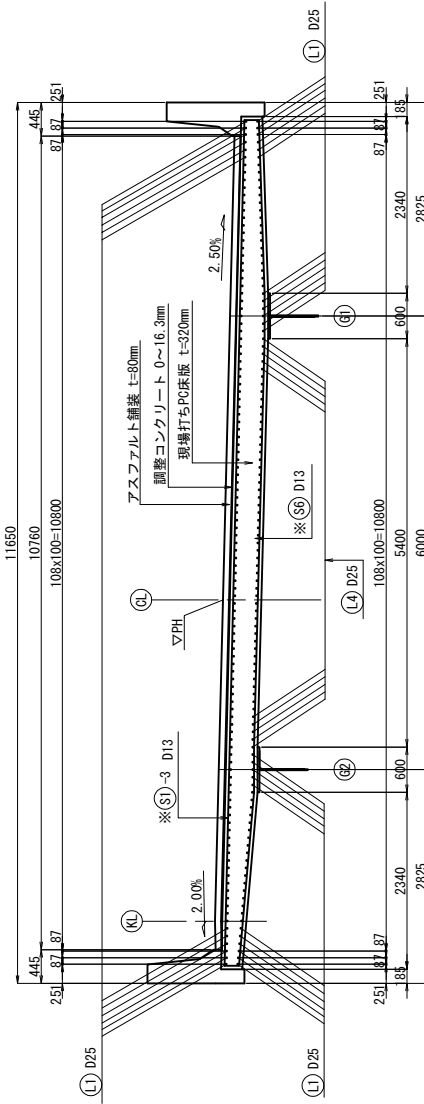
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	63 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

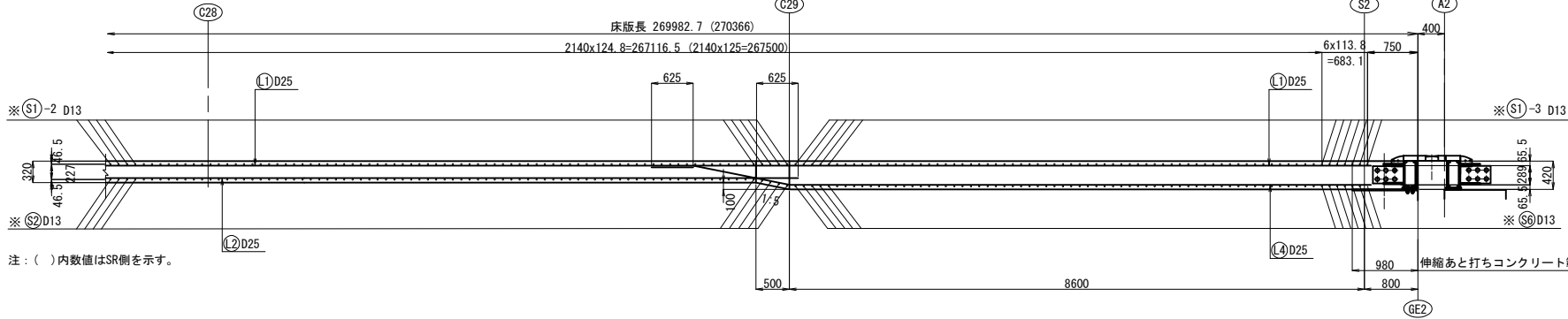
中間部断面図 (C1～C29)



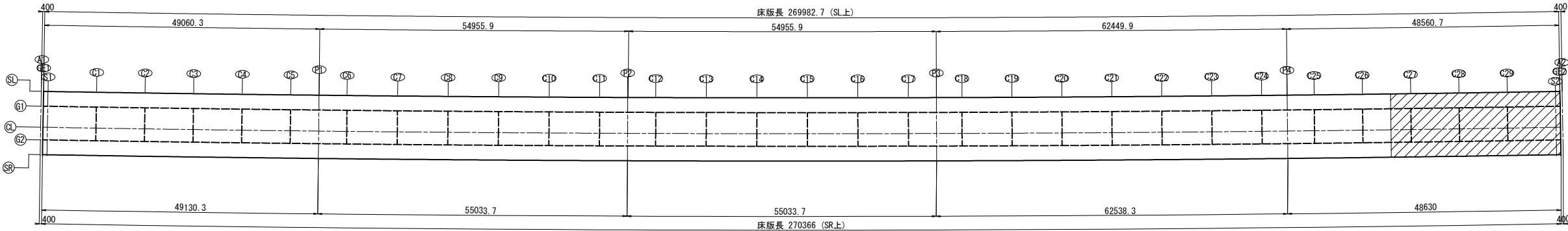
桁端部断面図 (S2)



側面図



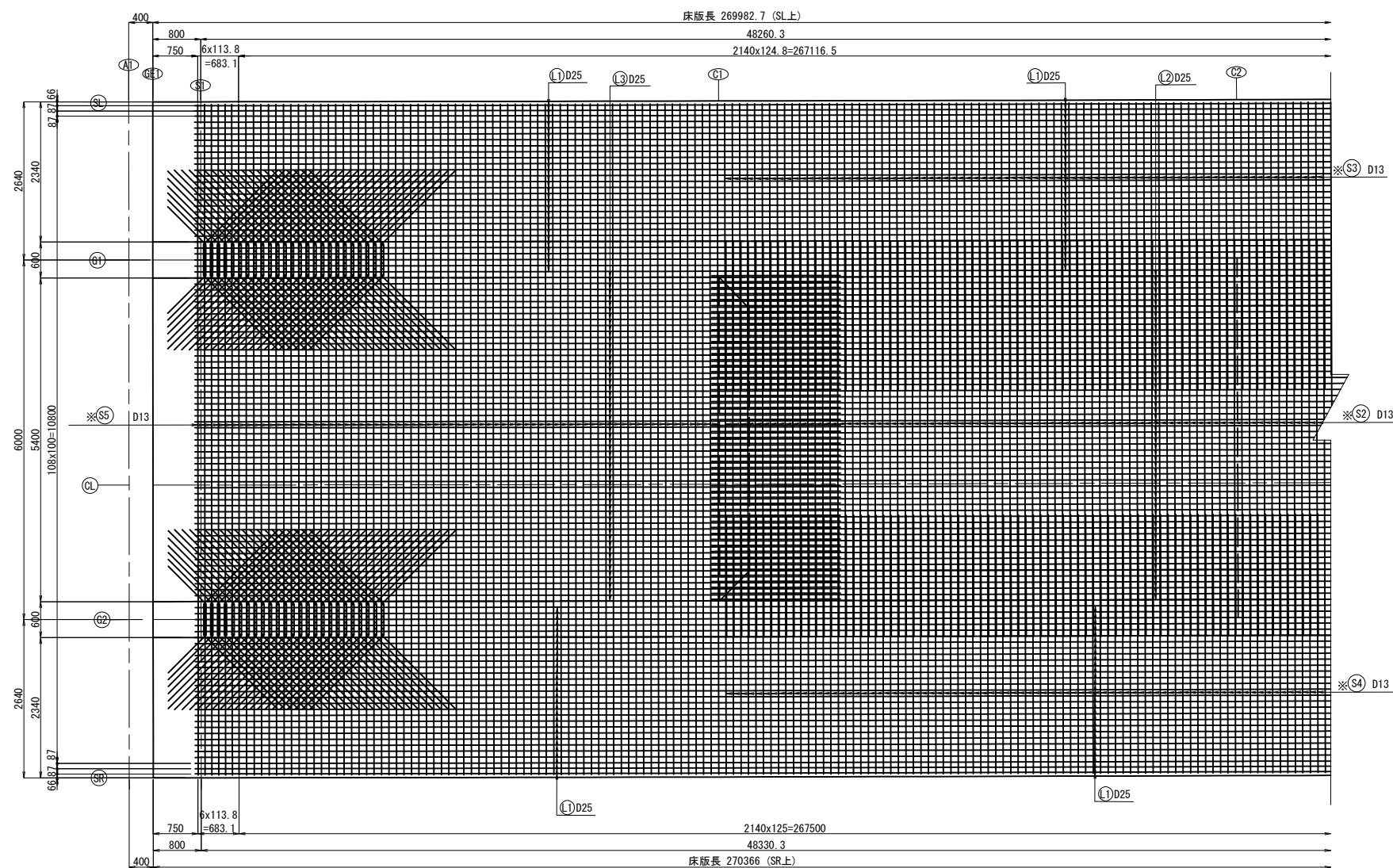
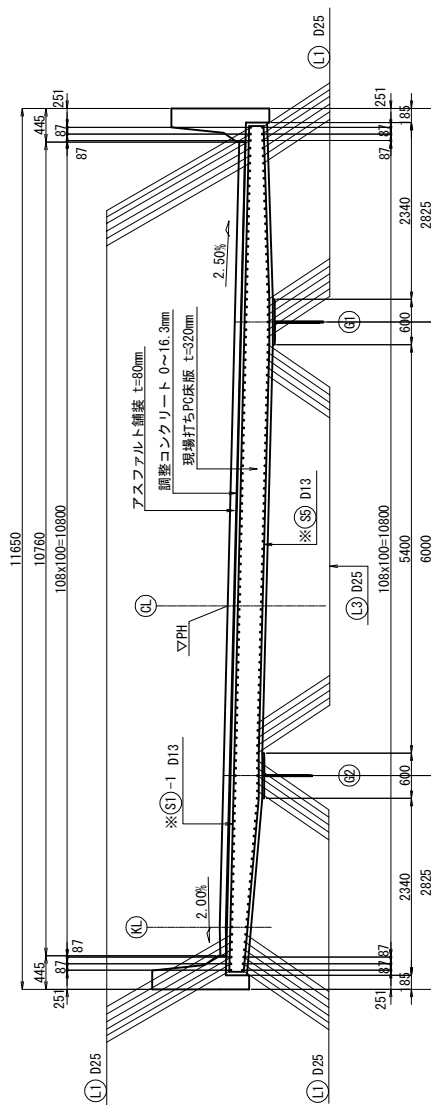
配置図



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	64 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

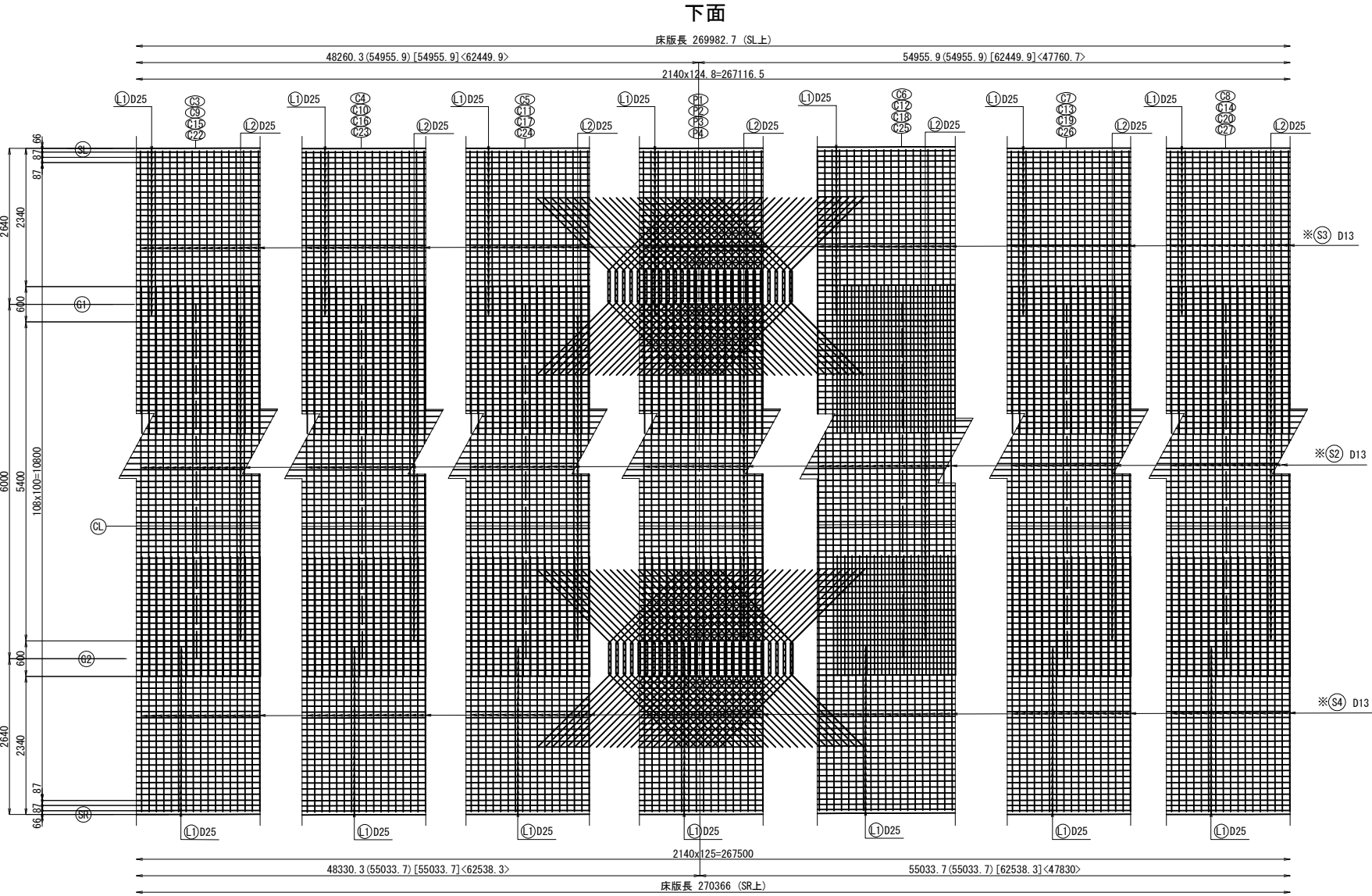
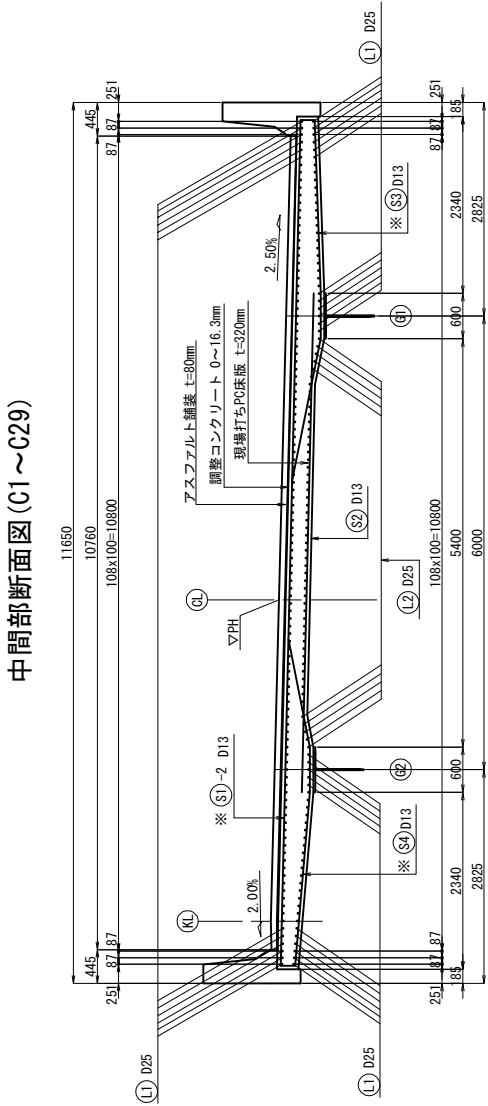
桁端部断面図 (S1)



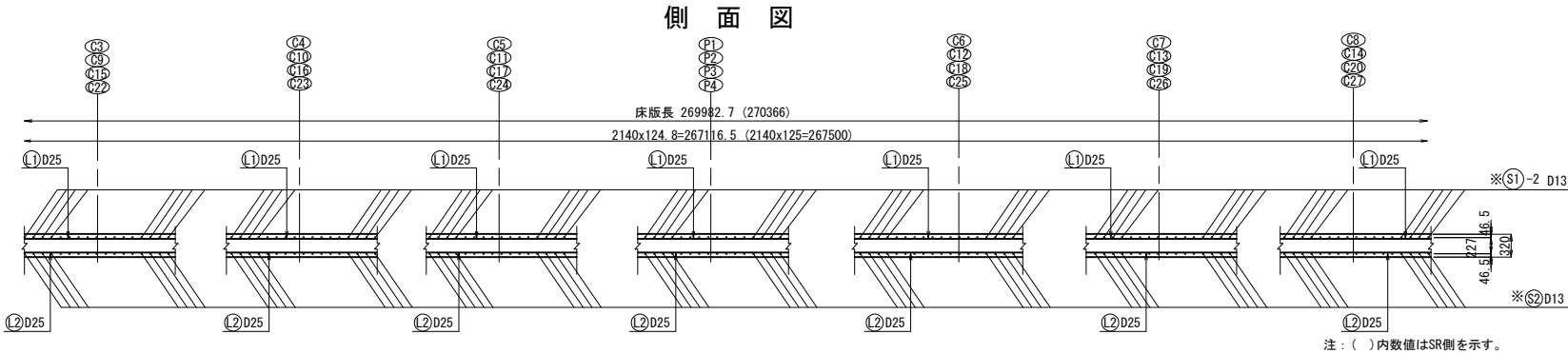
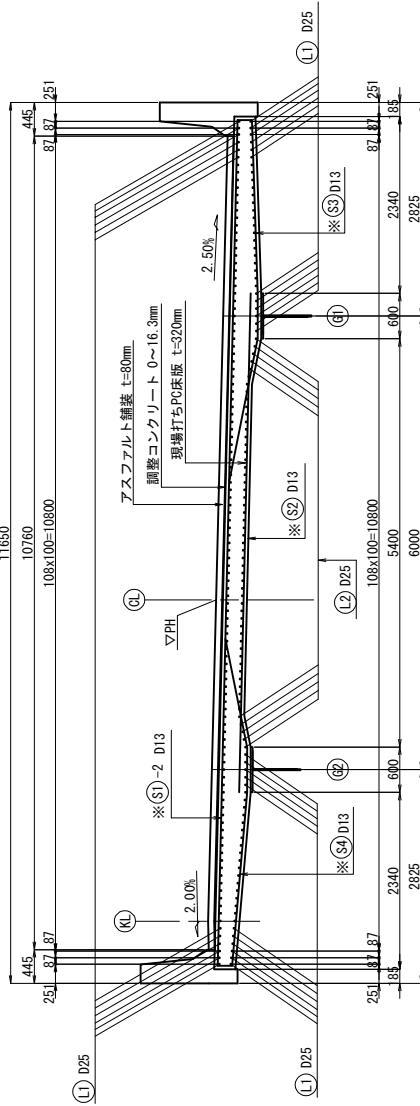
Technical drawing of a cross-section of a reinforced concrete slab. The drawing shows a central rectangular area with a grid of reinforcement bars, surrounded by a hatched concrete area. Dimensions are given in millimeters. Labels include GE1, S1, R2, D16, G1, G2, 250, STUD $\phi 22$, and R1. A note "21x125=2625" is present.

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 床版配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	65 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その5) S=1 : 100

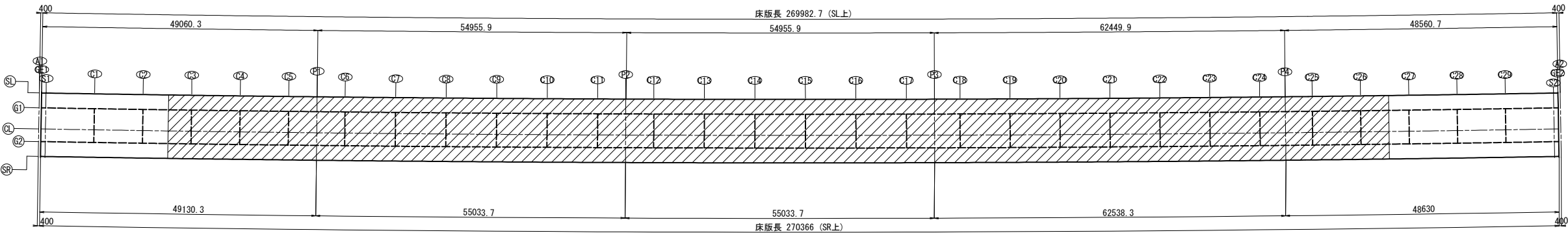


中間支点部断面図 (P1~P4)



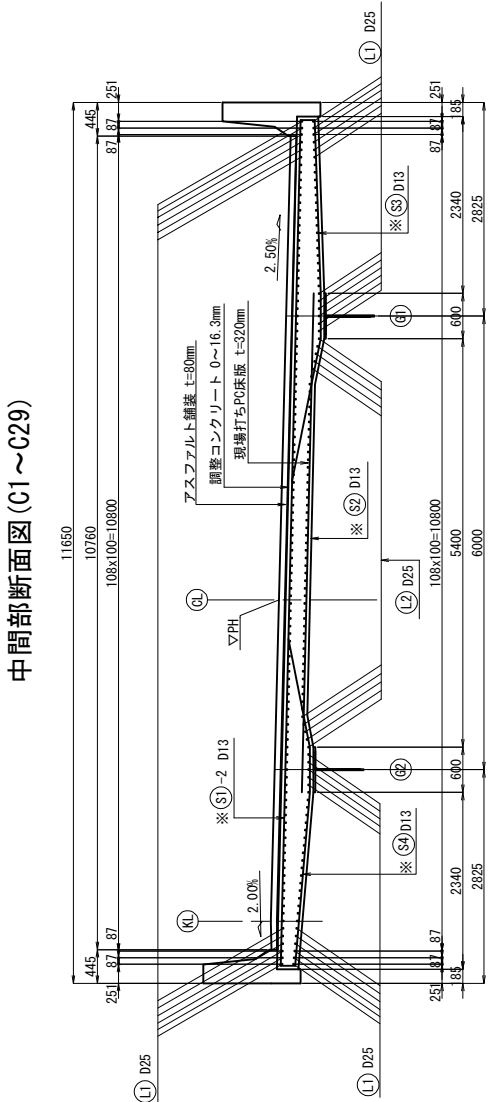
注：() 内数値はSR側を示す。

配置図

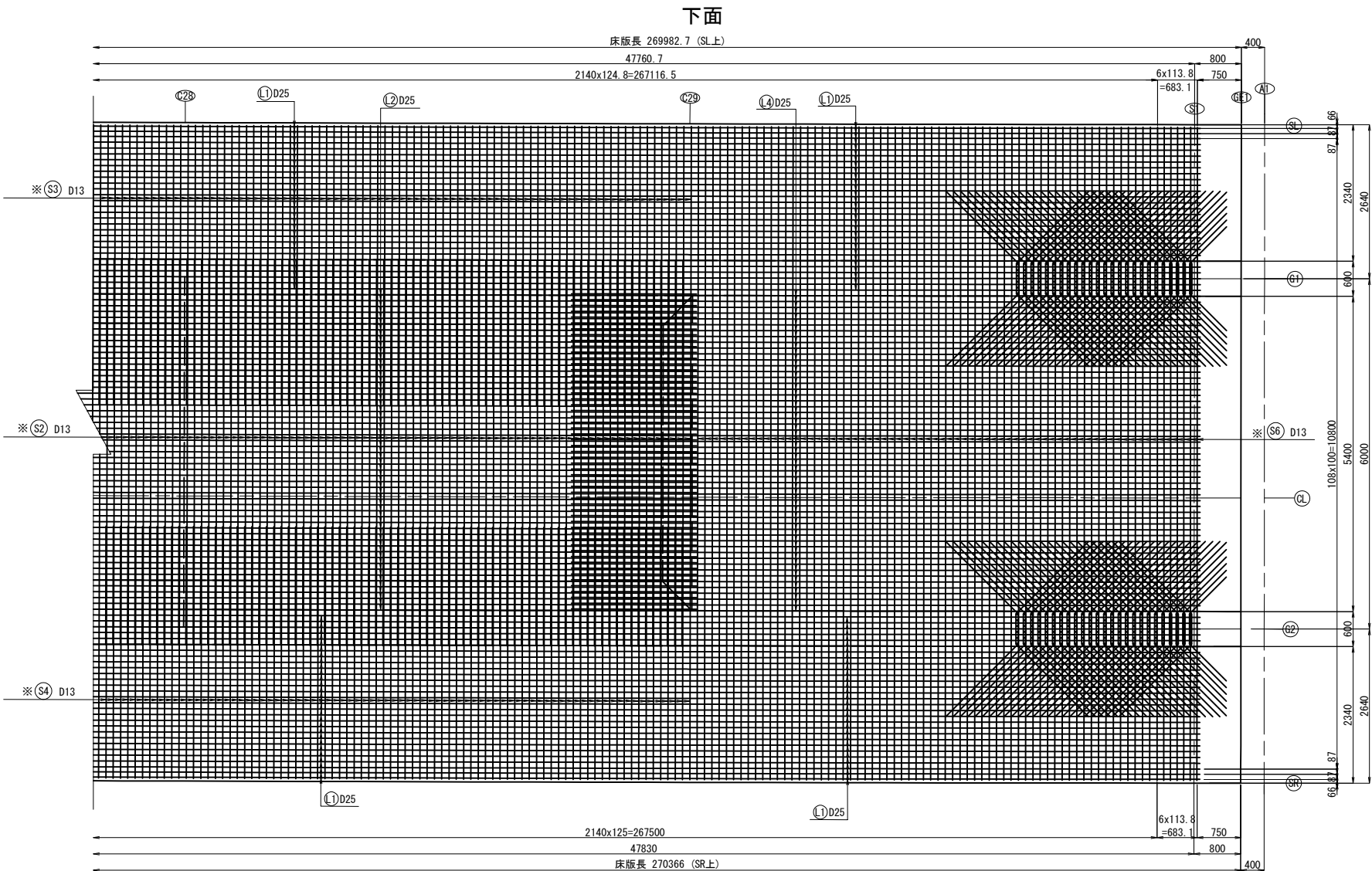
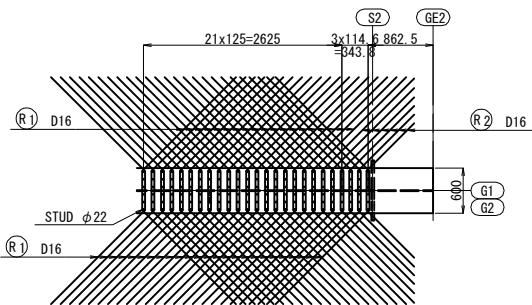


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

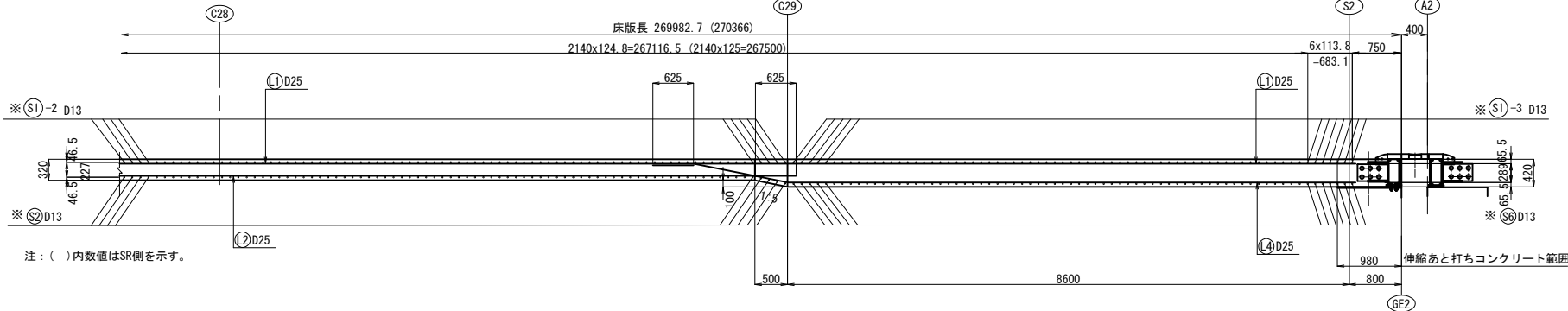
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	66 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



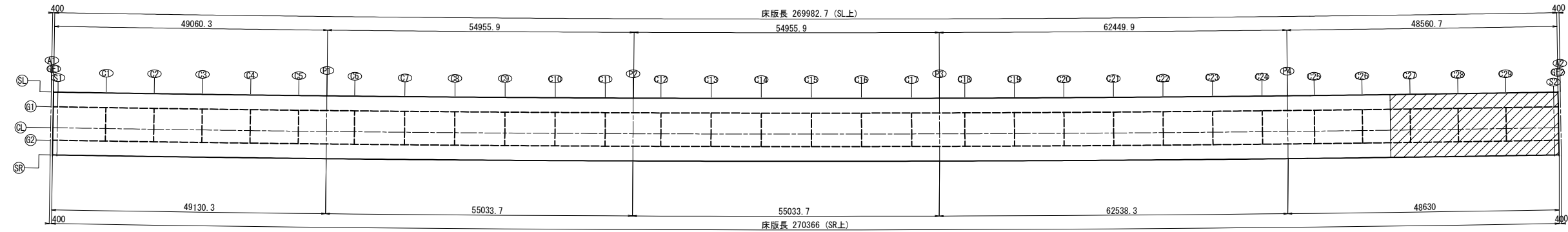
ジベル補強筋詳細
A2側, G1, G2上



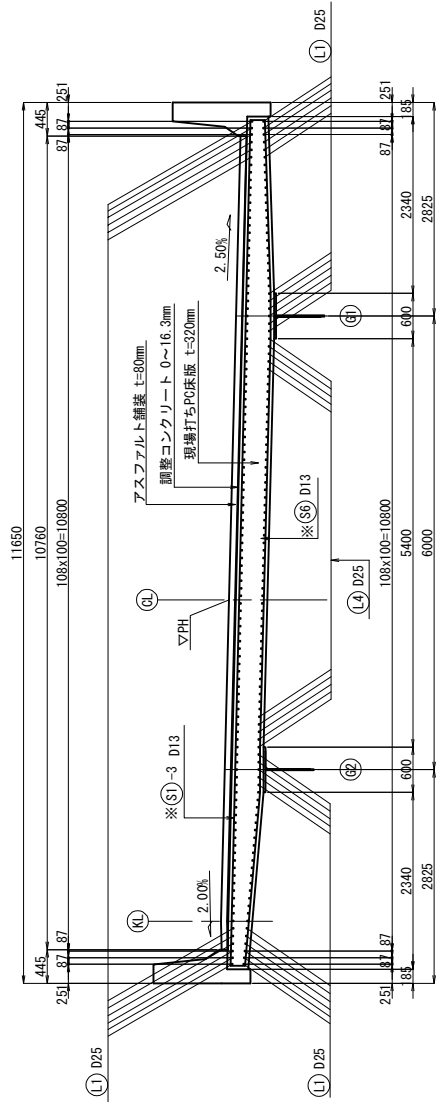
側面図



配置図



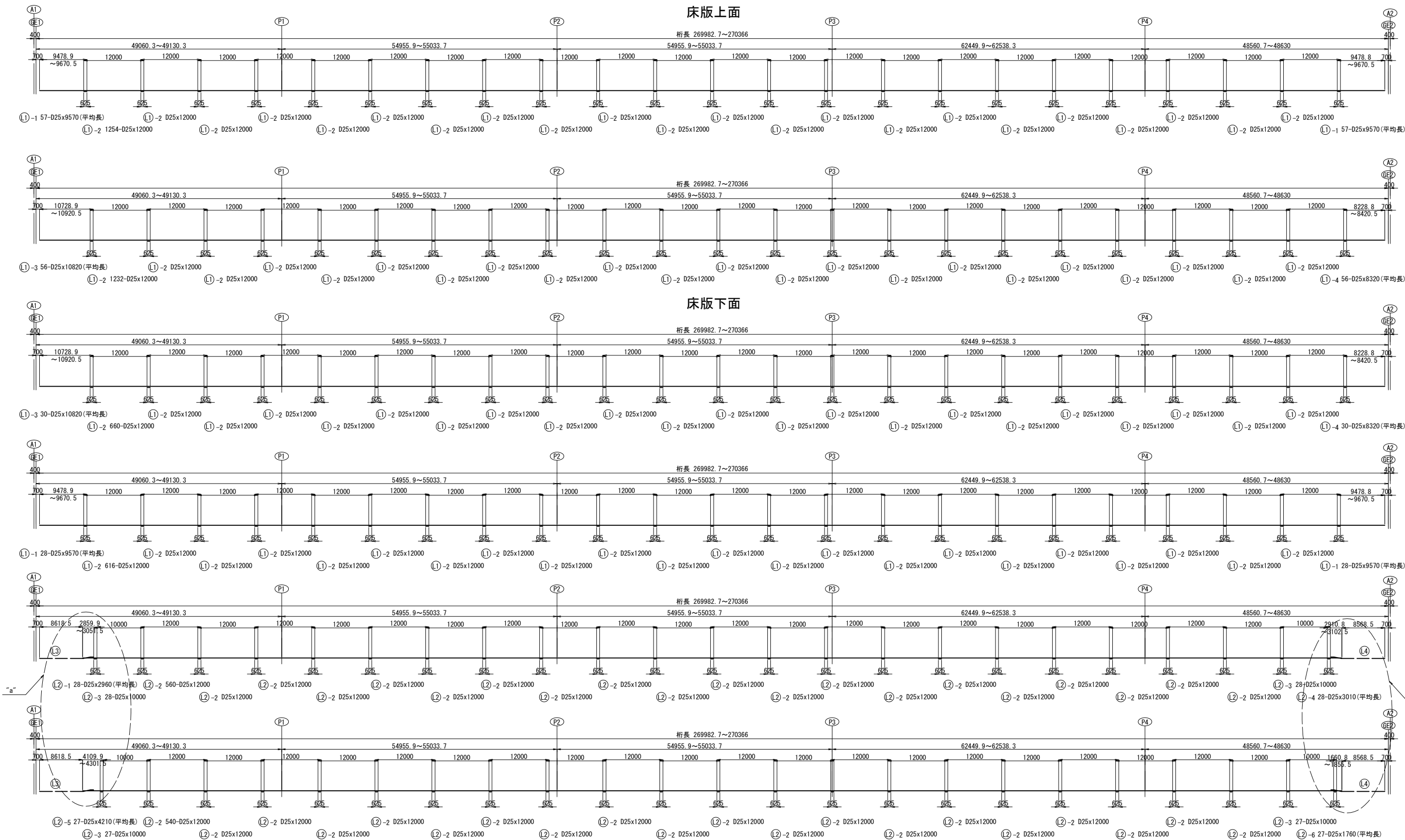
桁端部断面図 (S2)



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	67 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 床版配筋図(その7) S=1 : 750



道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	68 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

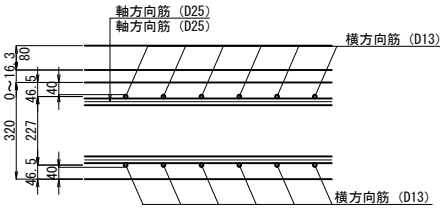
ジベル補強筋詳細

鉄筋表

(1箇所当たり)						
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
※ S1-1	D13	11190	71	0.995	11.1	788
※ S1-2	D13	11190	2012	0.995	11.1	22333
※ S1-3	D13	11190	70	0.995	11.1	777
※ S2	D13	6600	2012	0.995	6.57	13219
※ S3	D13	4980	2012	0.995	4.96	9980
※ S4	D13	4520	2012	0.995	4.50	9054
※ S5	D13	11530	71	0.995	11.5	817
※ S6	D13	11530	70	0.995	11.5	805
L1-1	D25	9570	170	3.98	38.1	6477
L1-2	D25	12000	3762	3.98	47.8	179824
L1-3	D25	10820	86	3.98	43.1	3707
L1-4	D25	8320	86	3.98	33.1	2847
L2-1	D25	2960	28	3.98	11.8	330
L2-2	D25	12000	1100	3.98	47.8	52580
L2-3	D25	10000	110	3.98	39.8	4378
L2-4	D25	3010	28	3.98	12.0	336
L2-5	D25	4210	27	3.98	16.8	454
L2-6	D25	1760	27	3.98	7.00	189
L3	D25	10840	55	3.98	43.1	2371
L4	D25	10790	55	3.98	42.9	2360
R1	D16	4020	602	1.56	6.27	3775
R2	D16	3130	24	1.56	4.88	117
						317518 kg
					SD345 鉄筋 D25	255853 kg
					SD345 鉄筋 D16	3892 kg
防錆処理鉄筋					SD345 鉄筋 ※ D13	57773 kg
					SD345 合計	317518 kg
コンクリート体積						1059.9 m3
型枠面積						2861.8 m2

注) ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

かぶり詳細図 S=1:25

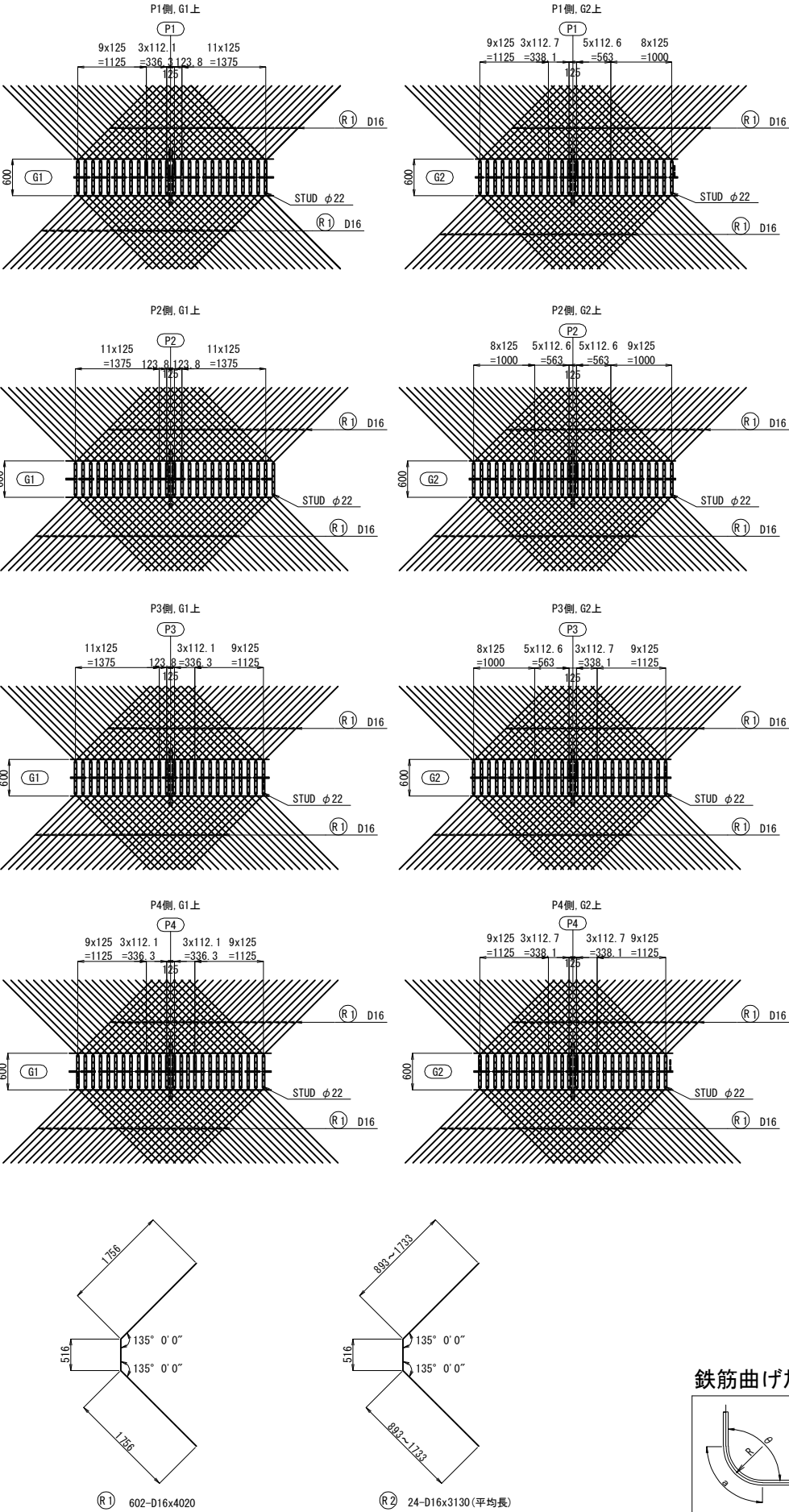
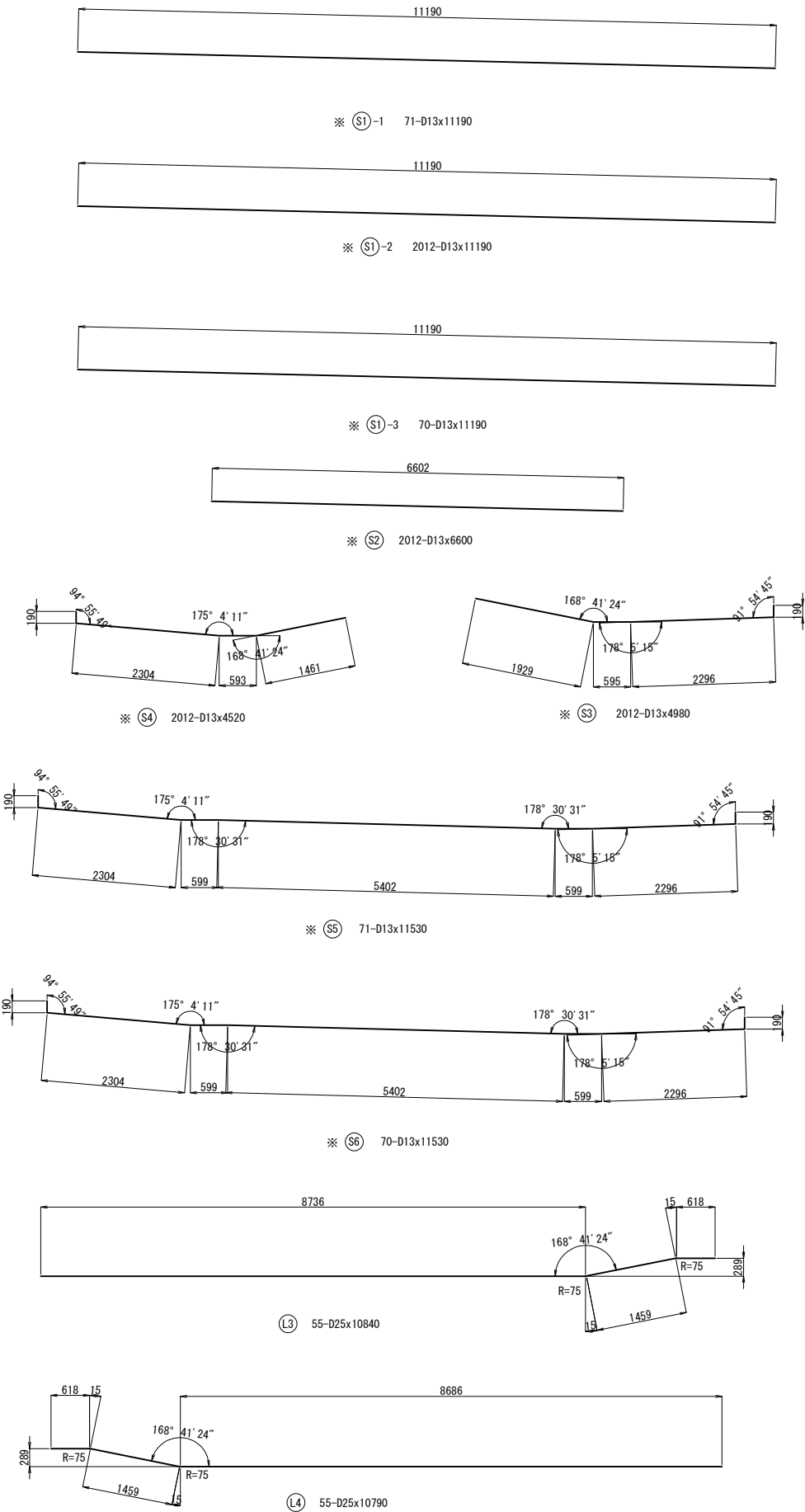


注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

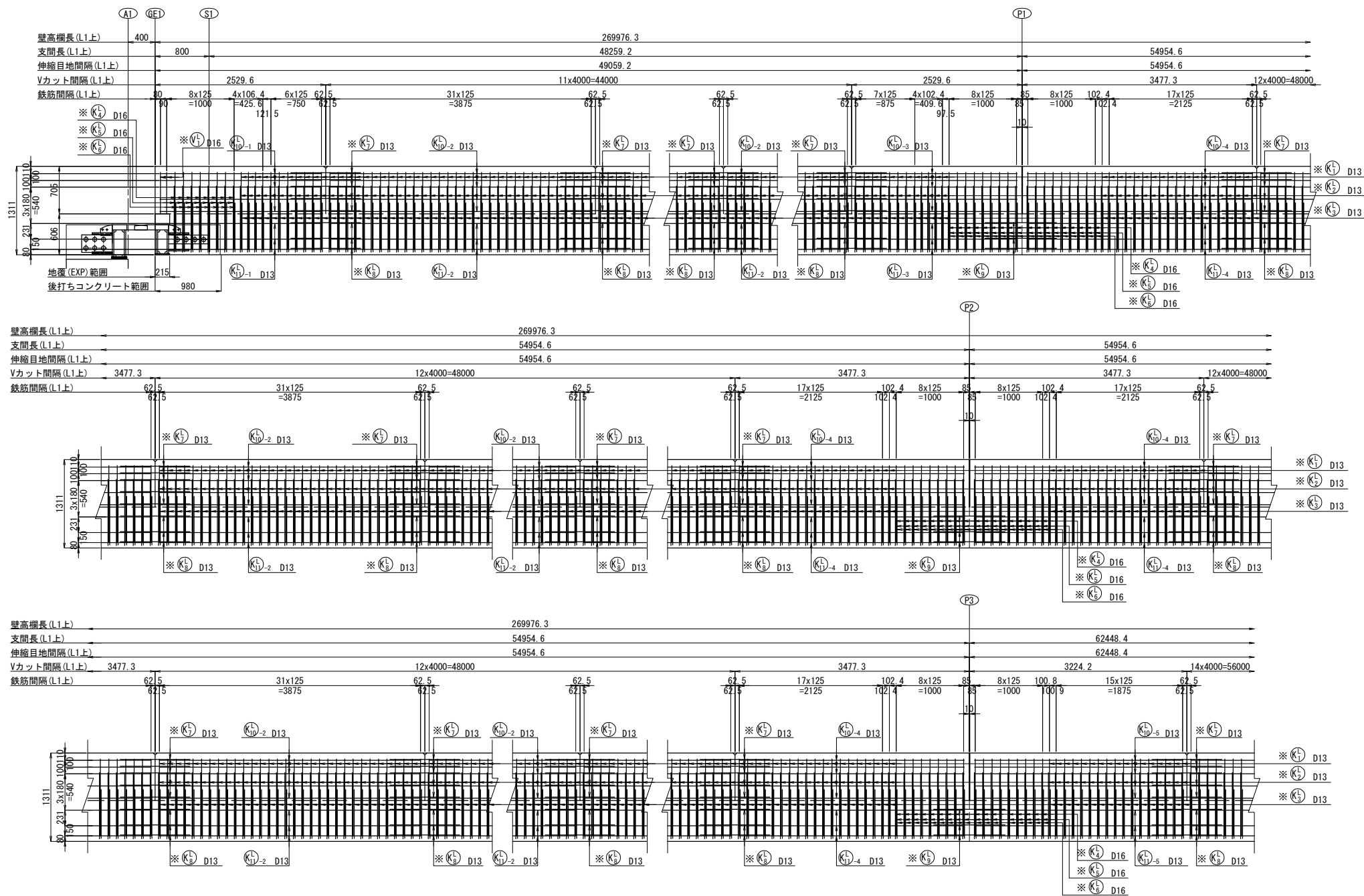
鉄筋曲げ加工表

径	R=3φ	5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

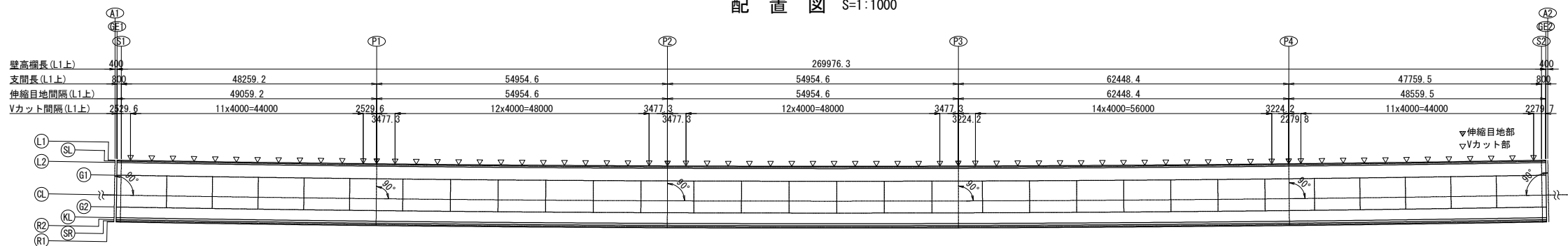
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 床版配筋図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	69 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その1) S=1:75
L側

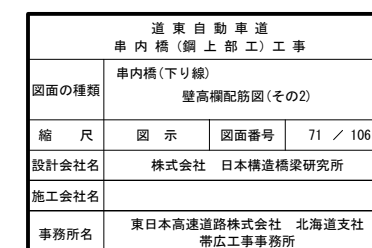


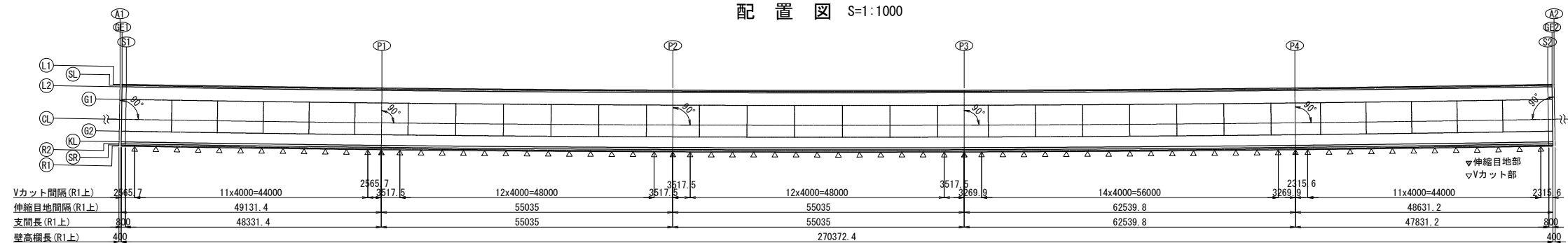
配置図 S=1:1000



注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)	壁高欄配筋図(その1)	
縮尺	図示	図面番号	70 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

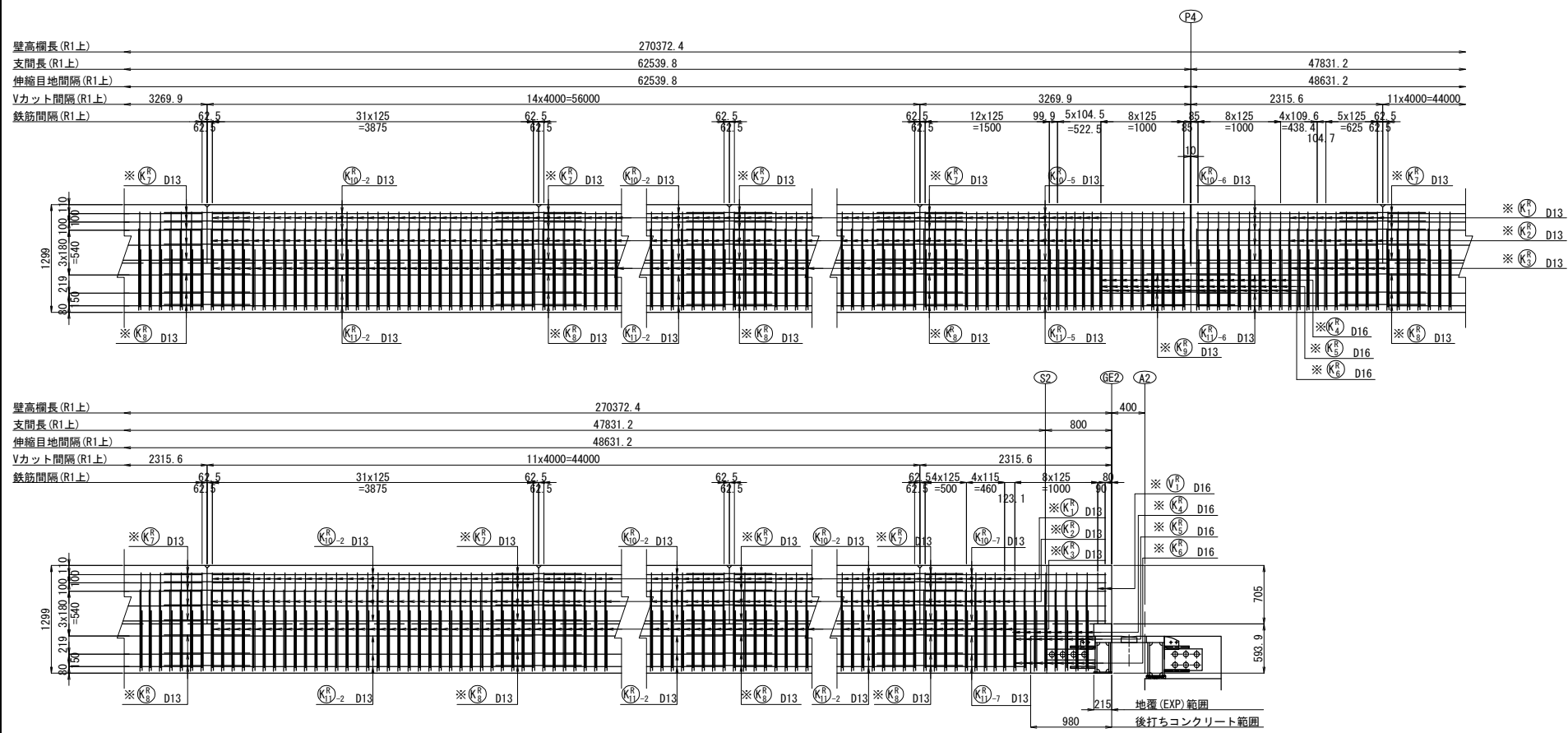




注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

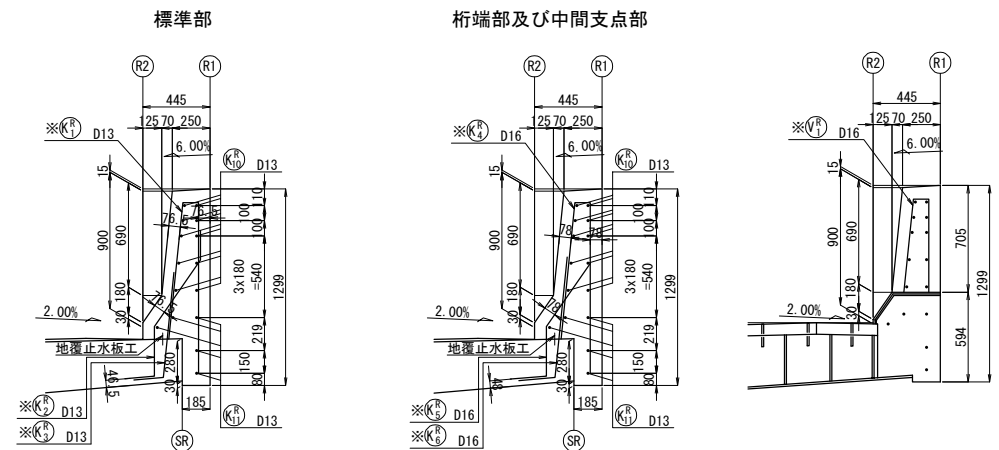
道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	串内橋（釣り線） 豊高欄設筋図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	72 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋構造梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その4) S=1:75
R側

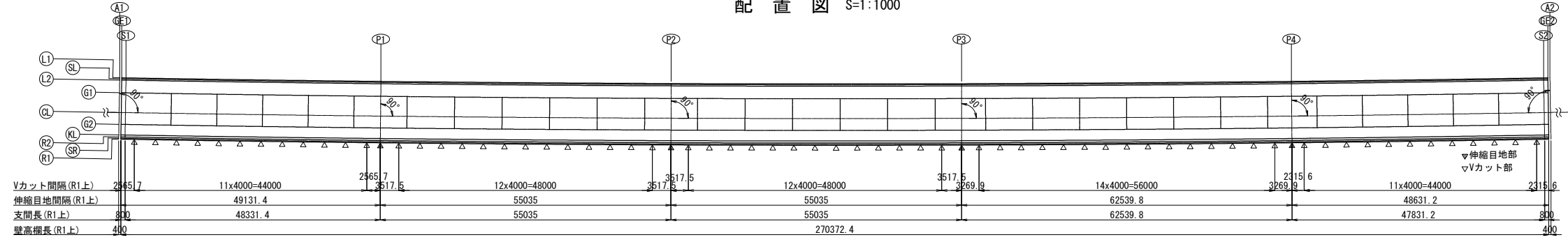


断面図 S=1:50

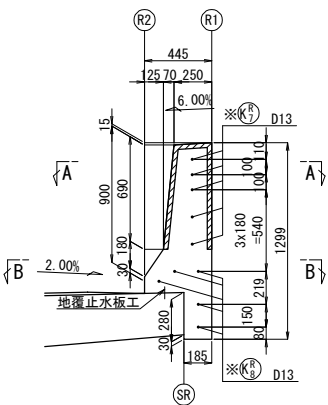
伸縮部詳細図 S=1:50
S1、S2



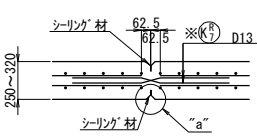
配置図 S=1:1000



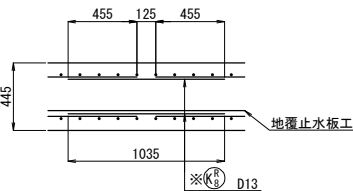
Vカット部詳細図 S=1:50
箇所: 65



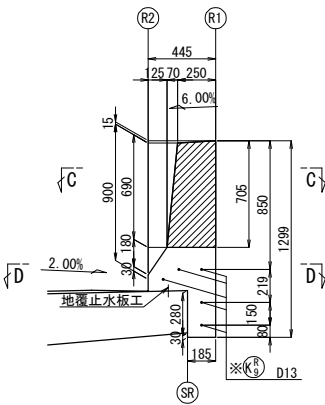
A - A S=1:50



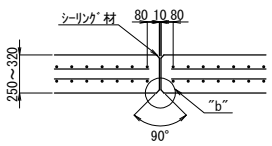
B - B S=1:50



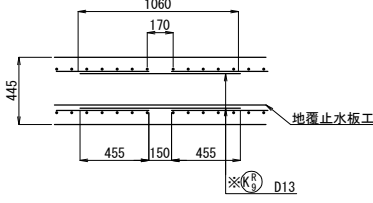
伸縮目地部詳細図 S=1:50
箇所: 4



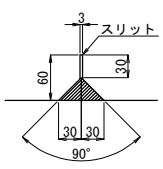
C - C S=1:50



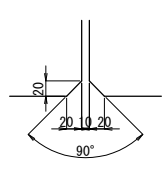
D - D S=1:50



"a"部詳細図 S=1:10



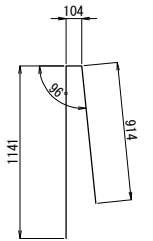
"b"部詳細図 S=1:10



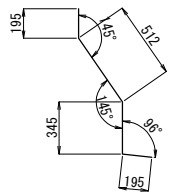
注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	73 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

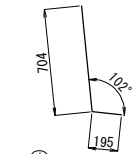
L 側 鉄 筋 加 工 図



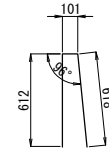
※ KL1 2072-D13×2120



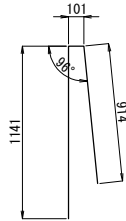
※ KL2 2072-D13×1220



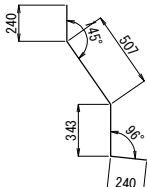
※ KL3 2072-D13×880



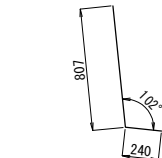
※ KL4 4-D16×1290



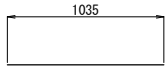
※ KL5 88-D16×2110



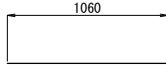
※ KL6 88-D16×1300



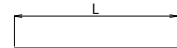
※ KL7 88-D16×1020



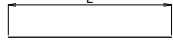
※ KL8 325-D13×1040



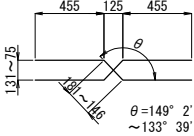
※ KL9 20-D13×1060



KL10-1	L	LL	N
KL10-1	2397.1	2400	10
KL10-2	3875	3880	600
KL10-3	2392.1	2390	10
KL10-4	3339.8	3340	40
KL10-5	3086.7	3090	20
KL10-6	2142.3	2140	10
KL10-7	2147.2	2150	10

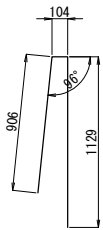


KL11-1	L	LL	N
KL11-1	1432.1	1430	5
KL11-2	3875	3880	300
KL11-3	2392.1	2390	5
KL11-4	3339.8	3340	20
KL11-5	3086.7	3090	10
KL11-6	2142.3	2140	5
KL11-7	1167.2	1180	5

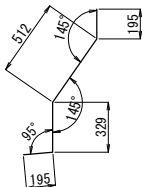


※ KL12 650-D13×1070 (平均長)

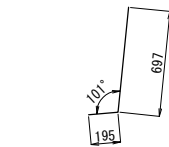
R 側 鉄 筋 加 工 図



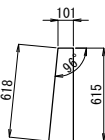
※ KR1 2074-D13×2100



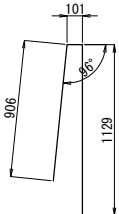
※ KR2 2074-D13×1200



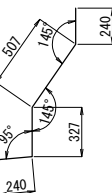
※ KR3 2074-D13×870



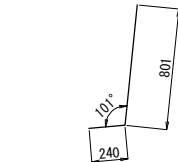
※ KR4 4-D16×1280



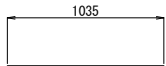
※ KR5 88-D16×2090



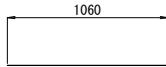
※ KR6 88-D16×1280



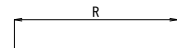
※ KR7 88-D16×1020



※ KR8 325-D13×1040

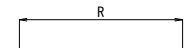


※ KR9 20-D13×1060



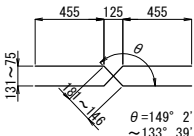
※ KR10 N-D13×RR

	R	RR	N
KR10-1	2433.2	2430	10
KR10-2	3875	3880	600
KR10-3	2428.2	2430	10
KR10-4	3380	3380	40
KR10-5	3132.4	3130	20
KR10-6	2178.1	2180	10
KR10-7	2183.1	2180	10



※ KR11 N-D13×RR

	R	RR	N
KR11-1	1468.2	1470	5
KR11-2	3875	3880	300
KR11-3	2428.2	2430	5
KR11-4	3380	3380	20
KR11-5	3132.4	3130	10
KR11-6	2178.1	2180	5
KR11-7	1203.1	1200	5



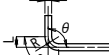
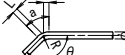
※ KR12 650-D13×1070 (平均長)

L側鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
※ KL1	D13	2120	2072	0.995	2.11	4372	⏏
※ KL2	D13	1220	2072	0.995	1.21	2507	⏏
※ KL3	D13	880	2072	0.995	0.876	1815	⏏
※ KL4	D16	2110	88	1.56	3.29	290	⏏
※ KL5	D16	1300	88	1.56	2.03	179	⏏
※ KL6	D16	1020	88	1.56	1.59	140	⏏
※ KL7	D13	1070	650	0.995	1.06	689	⏏ (平均長)
※ KL8	D13	1040	325	0.995	1.03	335	⏏
※ KL9	D13	1060	20	0.995	1.05	21	⏏
※ VL1	D16	1290	4	1.56	2.01	8	⏏
KL10-1	D13	2400	10	0.995	2.39	24	⏏
KL10-2	D13	3880	600	0.995	3.86	2316	⏏
KL10-3	D13	2390	10	0.995	2.38	24	⏏
KL10-4	D13	3340	40	0.995	3.32	133	⏏
KL10-5	D13	3090	20	0.995	3.07	61	⏏
KL10-6	D13	2140	10	0.995	2.13	21	⏏
KL10-7	D13	2150	10	0.995	2.14	21	⏏
KL11-1	D13	1430	5	0.995	1.42	7	⏏
KL11-2	D13	3880	300	0.995	3.86	1158	⏏
KL11-3	D13	2390	5	0.995	2.38	12	⏏
KL11-4	D13	3340	20	0.995	3.32	66	⏏
KL11-5	D13	3090	10	0.995	3.07	31	⏏
KL11-6	D13	2140	5	0.995	2.13	11	⏏
KL11-7	D13	1180	5	0.995	1.17	6	⏏
合計						14247 kg	
鉄筋質量							
防錆処理鉄筋				D16	617 kg		
防錆処理鉄筋				D13	9739 kg		
				D13	3891 kg		
合計						14247 kg	
コンクリート体積 σck=30N/mm2						101.56 m3	
型枠面積						689.19 m2	
伸縮目地材						0.80 m2	
Vカット延長体積						0.10 m3	

R側鉄筋表

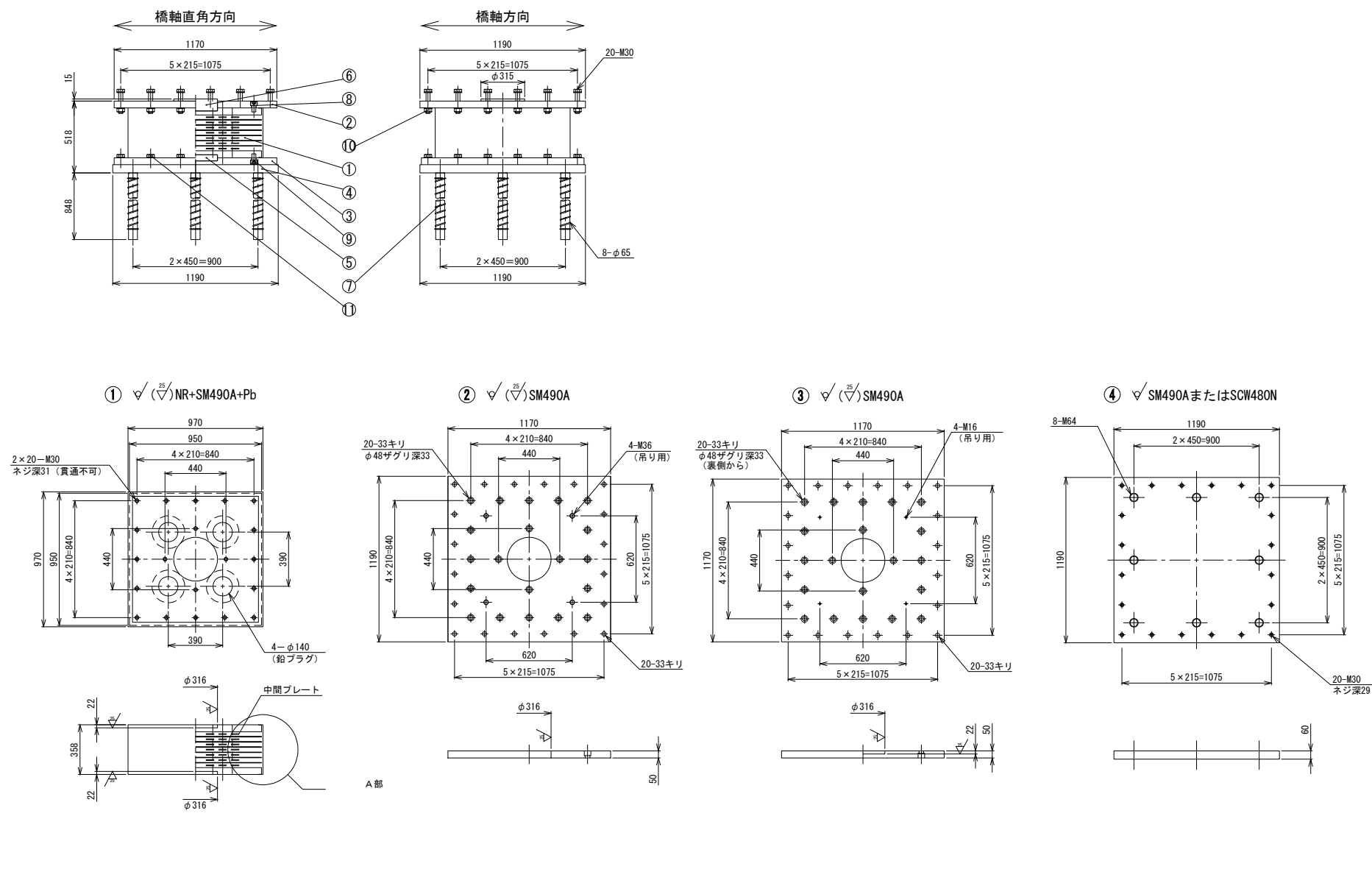
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
※ KR1	D13	2100	2074	0.995	2.09	4335	⏏
※ KR2	D13	1200	2074	0.995	1.19	2468	⏏
※ KR3	D13	870	2074	0.995	0.866	1796	⏏
※ KR4	D16	2090	88	1.56	3.26	287	⏏
※ KR5	D16	1280	88	1.56	2.00	176	⏏
※ KR6	D16	1020	88	1.56	1.59	140	⏏
※ KR7	D13	1070	650	0.995	1.06	689	⏏ (平均長)
※ KR8	D13	1040	325	0.995	1.03	335	⏏
※ KR9	D13	1060	20	0.995	1.05	21	⏏
※ VR1	D16	1290	4	1.56	2.01	8	⏏
KR10-1	D13	2430	10	0.995	2.42	24	⏏
KR10-2	D13	3880	600	0.995	3.86	2316	⏏
KR10-3	D13	2430	10	0.995	2.42	24	⏏
KR10-4	D13	3380	40	0.995	3.36	134	⏏
KR10-5	D13	3130	20	0.995	3.11	62	⏏
KR10-6	D13	2180	10	0.995	2.17	22	⏏
KR10-7	D13	2180	10	0.995	2.17	22	⏏
KR11-1	D13	1470	5	0.995	1.46	7	⏏
KR11-2	D13	3380	300	0.995	3.36	1008	⏏
KR11-3	D13	2430	5	0.995	2.42	12	⏏
KR11-4	D13	3380	20	0.995	3.36	67	⏏
KR11-5	D13	3130	10	0.995	3.11	31	⏏
KR11-6	D13	2180	5	0.995	2.17	11	⏏
KR11-7	D13	1200	5	0.995	1.19	6	⏏
合計						14001 kg	
鉄筋質量							
防錆処理鉄筋				D16	611 kg		
防錆処理鉄筋				D13	9644 kg		
				D13	3746 kg		
合計						14001 kg	
コンクリート体積 σck=30N/mm2						100.67 m3	
型枠面積						686.68 m2	
伸縮目地材						0.80 m2	
Vカット延長体積						0.10 m3	

鉄筋加工寸法表						
$\theta \leq 90^\circ$ $R = 3\phi$				$\theta > 90^\circ$ $R = 5.5\phi$		
						
$\Delta L = 2L - a$						
径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

注記
1. ※印鉄筋は、防錆処理鉄筋とする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 壁高欄配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	74 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

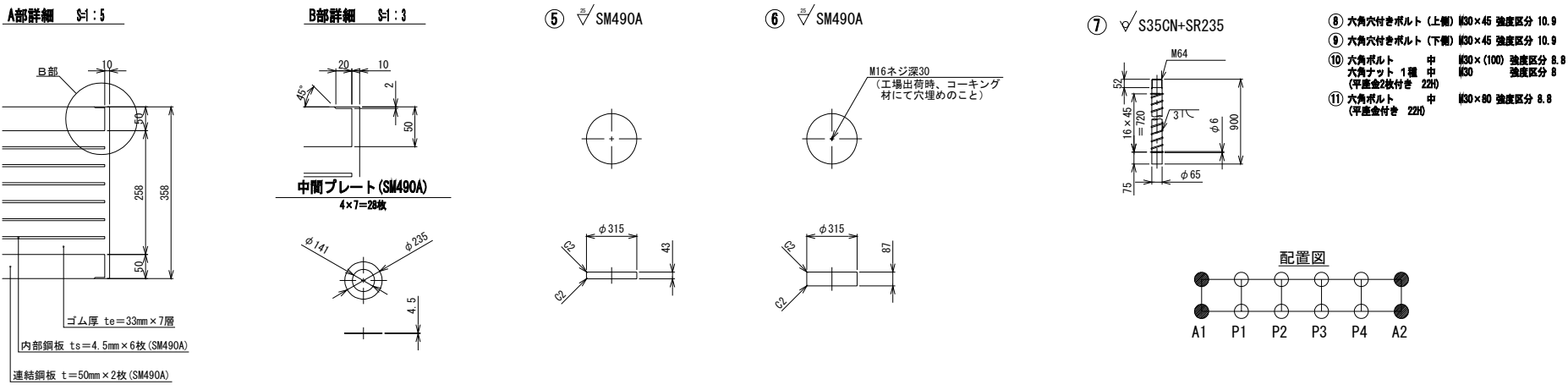
串内橋(下り線) 支承詳細図(その1) S=1 : 40
(A1, A2)



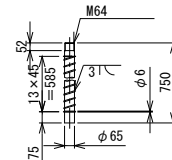
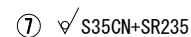
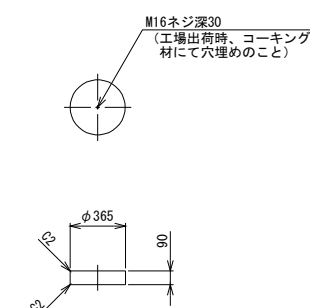
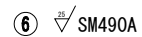
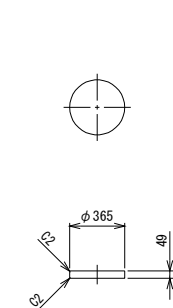
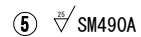
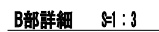
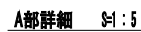
設計条件			
設計方法	設計方法	A1	A2
最大反力	耐久性	R_{max}	3030 kN
最大鉛直圧縮力	耐荷重-変動支配	R_{max}	3422 kN
死荷重反力	耐荷重-偶発支配	R_{dead}	1827 kN
設計水平力	橋軸方向	R_{Hax1}	2702 kN
	直角方向	R_{Hax2}	1307 kN
設計変位	橋軸方向	Δ_{e1}	±106 mm
	直角方向	Δ_{e2}	±196 mm
設計鉛直力	下向き力	R_{bmax}	3638 kN
	上向き力	R_{bmin}	-548 kN
支承タイプ	免震ゴム支承		
せん断弾性係数	G_a		1.2 N/mm^2
一次形状係数	S_1		6.706
二次形状係数	S_2		4.113
せん断ひずみの制限値	耐荷重-偶発支配	γ_s	250 %

力学特性試験条件			
圧縮試験			
試験時鉛直荷重	耐久性 最大反力 R_{max}	R	3030 kN
回転照査時最大反力	耐久性	R_r	2878 kN
照査荷重	耐久性	$R_{0.51\pm}$	611 kN
死荷重	耐久性	R_d	1740 kN
回転変位量		δ_r	0.969 mm
照査荷重時圧縮変位量		δ_i	0.463 mm
圧縮剛性		K_v	1318 kN/mm
せん断変形試験			
試験時鉛直荷重	R_d または面圧 6N/mm^2	R	5046 kN
試験変位	175%時	U_{80}	404 mm
等価剛性	175%時	K_b	4.749 kN/mm
等価減衰定数	175%時	h_b	15.7 %

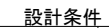
材料表						
部番	品名	材質	個数	質量 (kg)	備考	
1	L R B	NR+SM490A+Pb	1	1305.9	$G_a=1.2 \text{ N/mm}^2$	
2	上 番	SM490A	1	497.3		
3	下 番	SM490A	1	505.4		
4	ベースプレート	SM490A	1	651.6		
5	せん断キー (1)	SM490A	1	26.3		
6	せん断キー (2)	SM490A	1	53.2		
7	下部アンカーボルト	S35CN+SR235	8	194.5	鋼材防錆処理	
8	六角穴付きボルト(上側)	-	20	10.0	JIS B 1176	
9	六角穴付きボルト(下側)	-	20	10.0	JIS B 1176	
10	六角ボルト	-	20	22.2	JIS B 1176	
11	六角ボルト	-	20	14.4	JIS B 1180 平置き付	
全 質 量				3290.8	(kg)	
一般外面の防食処理						
金属溶射		アルミニウム・マグネシウム合金溶射+フッ素樹脂塗料上塗り				
注1) ○印は、金鋼溶射仕様とする。						
注2) ○印は、SRメッキ仕様とする。						
注3) LRBの質量は、参考質量とする。						
注4) 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。						
注5) 六角穴付きボルトは黒色酸化皮膜処理とする。						
注6) アンカーボルトは無塗装とし、ねじ込み後樹脂系シーリング処理とする。						
ねじ部から10mm程度の範囲を高強度亜鉛メッキとする。						



道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 支承詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	75 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



- ⑧ 六角穴付きボルト (上側) M30×45 強度区分 10.9
- ⑨ 六角穴付きボルト (下側) M30×45 強度区分 10.9
- ⑩ 六角ボルト 中 M24×(100) 強度区分 8.8
六角ナット 1種 中 M24 強度区分 8
(平座金2枚付き 22H)
- ⑪ 六角ボルト 中 M24×75 強度区分 8.8
(平座金付き 22H)



力学特性試験条件

材料表

部番	品 名	材 質	個数	質量(kg)	備 考
①	L R B	NR+SM490A+Pb	1	1646.1	80=1.2 1/2"
②	上 咨	SM490A	1	612.4	
③	下 咨	SM490A	1	622.9	
④	ベースプレート	SM490A	1	806.3	
⑤	せん 断 キー (1)	SM490A	1	40.2	
⑥	せん 断 キー (2)	SM490A	1	73.9	
7	下部アンカーボルト	S35CN-SR235	8	162.0	防食防錆処理済
8	六角穴付きボルト(上側)	-	24	12.0	JIS B 1176
9	六角穴付きボルト(下側)	-	24	12.0	JIS B 1176
⑩	六角 ボ ル ト	-	28	(17.7)	防食防錆処理済 平座金付
11	六角 ボ ル ト	-	28	11.3	
全 質 量				4016.8	(kg)
一般 一般 の 防 食 処 理					
溶融亜鉛めっき					
溶融亜鉛めっき 以上 40μm 以上 (部材部)					

注1) ○印は、溶融亜鉛めっき仕様とする。
J1SH8641 HDZ777、ポルト類はHDZ749とする。

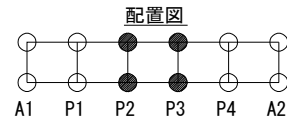
注2) LRBの質量は、参考質量とする。

注3) 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。

注4) 六角穴付ポルトは黒色酸化皮膜処理とする。

注5) アンカーポルトは無塗装とし、ねじ込み後塗装し、ねじ部から10mm程度の範囲を高強度亜鉛めっきとする。

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 支承詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	76 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



設計条件					
設計方法		設計方法		P2	P3
最大反力	耐久性	R_{max}		6773 kN	7414 kN
最大鉛直圧縮力	耐荷性-変位支配	$\gamma_b \cdot \gamma_s$ 考慮	R_{ad}	7557 kN	8247 kN
死荷重反力	耐荷性-偶発支配	$\gamma_b \cdot \gamma_s$ 考慮	R_{sd}	4755 kN	5348 kN
設計水平力	耐荷性-偶発支配	橋軸方向	R_{Hed1}	2780 kN	2394 kN
		直角方向	R_{Hed2}	3959 kN	4191 kN
設計変位	耐久性	ΔL		11 mm	11 mm
	耐荷性-偶発支配	橋軸方向	ΔL_{ed1}	± 382 mm	± 303 mm
		直角方向	ΔL_{ed2}	± 512 mm	± 532 mm
設計鉛直力	耐荷性-偶発支配	下向き力	R_{bm}	9997 kN	10947 kN
		上向き力	R_{bm1r}	-1427 kN	-1604 kN
支 承 タ イ プ					
せん断弾性係数		G_e	免震ゴム支承		
一次形状係数		S_1	1.2 $\frac{1}{mm^2}$		
二次形状係数		S_2	7.205		
せん断ひずみの制限値	耐荷性-偶発支配	γ_S	280 %		

力学特性試験条件			
圧縮試験			
試験時鉛直荷重	耐久性 最大反力 R_{max}	R	6773 kN
回転照査時最大反力	耐久性 R_r		6710 kN
照査荷重時	耐久性 $R_{0.5(1)}$		— kN
死荷重	耐久性 R_d'		4529 kN
回転変位量	δ_r		1.006 mm
照査荷重時圧縮変位量	δ_c		— mm
圧縮剛性	K_v		2149 kN/mm
せん断変形試験			
試験時鉛直荷重	R_0 または面圧6N/mm ²	R	7358 kN
試験変位	175%時	U ₈₀	389 mm
等価剛性	175%時	K ₀	7.248 kN/mm
等価減衰定数	175%時		16.4 %

部番	品 名	材 質	個数	質量(kg)	備 考
1	L R B	NR-CM490A+Pb	1	2119.0	φ=1.2 1/2"
(2)	上 蓋	SM490A	1	724.2	
(3)	下 蓋	SM490A	1	738.5	
4	ベースプレート	SM490A	1	933.5	
(5)	せん断キー(1)	SM490A	1	45.4	
(6)	せん断キー(2)	SM490A	1	85.5	
7	下部アンカーボルト	S35CN+SR235	12	324.2	鋼材防食処理済
8	六角穴付きボルト(上側)	-	24	12.6	JIS B 1176
9	六角穴付きボルト(下側)	-	24	12.6	JIS B 1176
(10)	六角ボルト	-	28	(31.1)	JIS B 1176
(11)	六角ボルト	-	28	21.0	JIS B 1180 平盤金付
全 質 量				5047.6	(kg)
一般外面の防食処理					
溶融亜鉛めっき 膜厚7μm以上、40μm以下(ボルト頭)					

注1) ○印は、溶融亜鉛めっき仕様とする。
JISB0641 HD1777、ボルト頭はHD1740とする。

注2) LRBの質量は、参考質量とする。

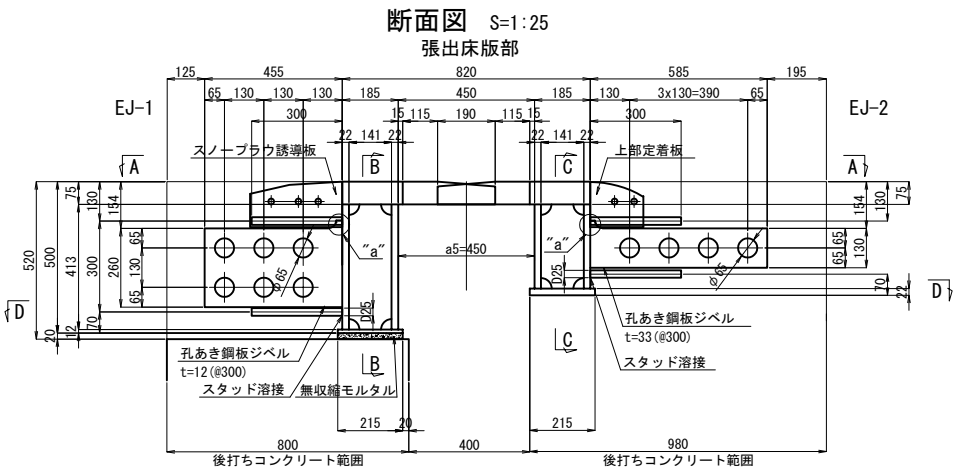
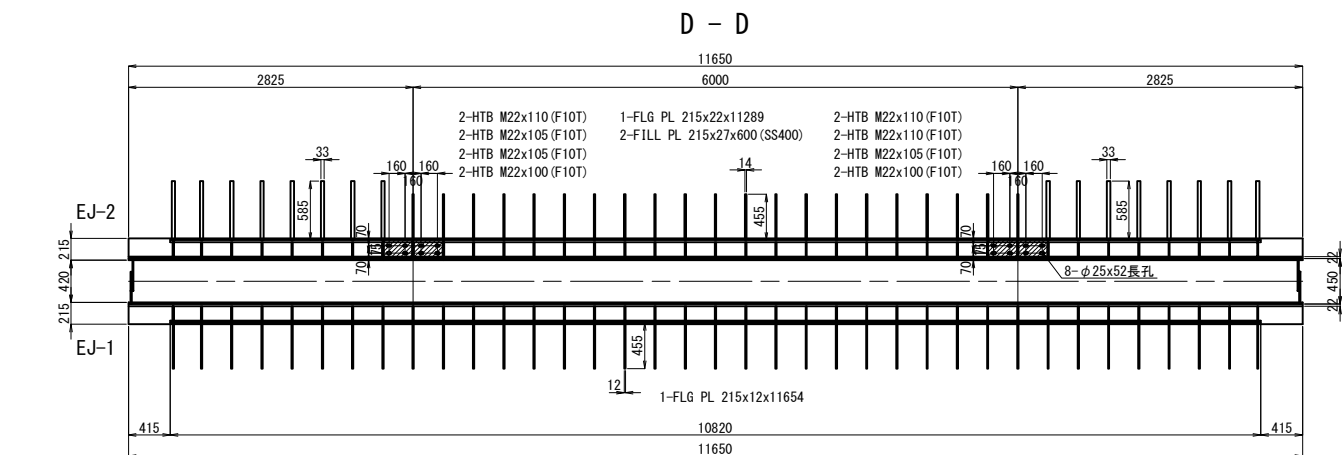
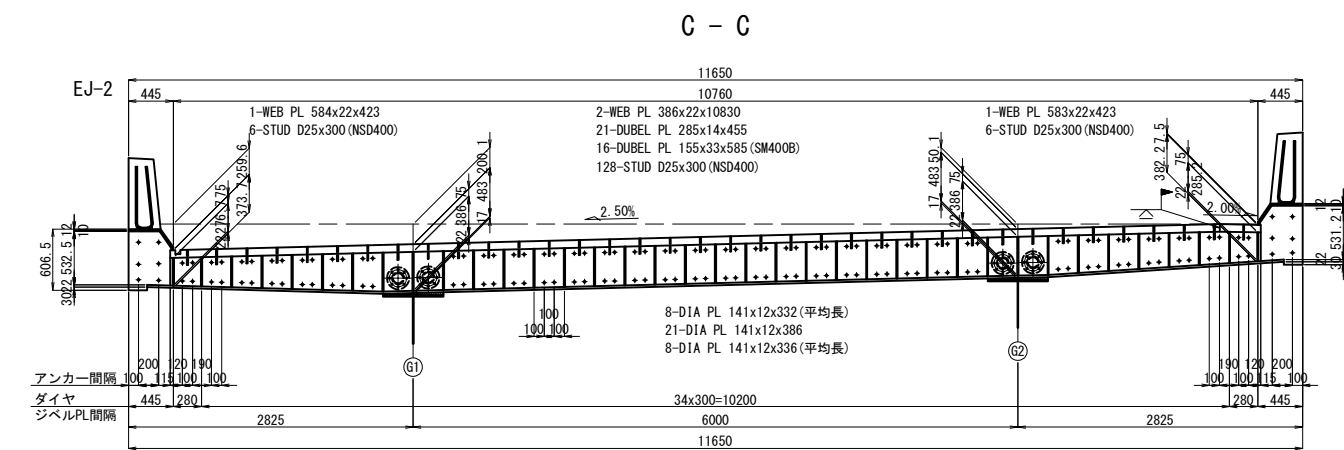
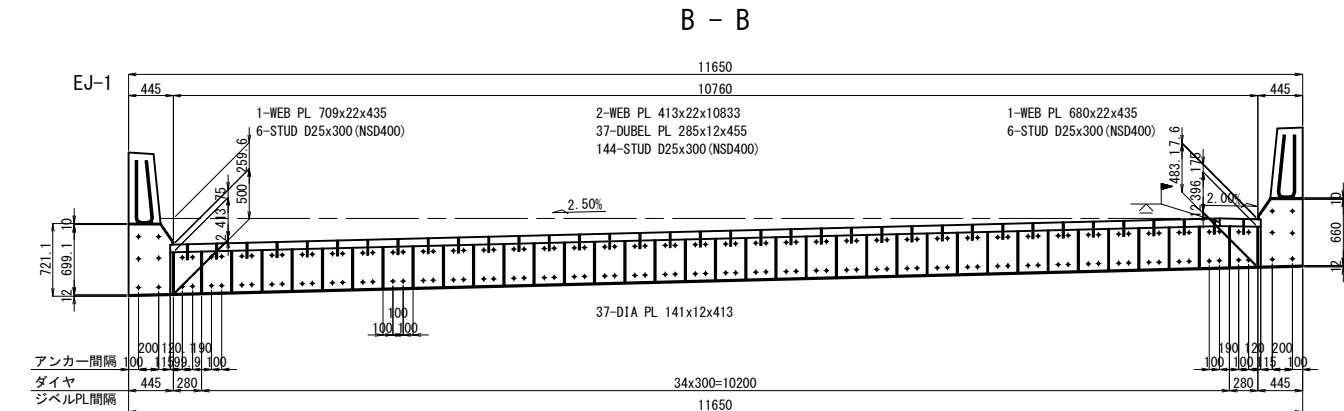
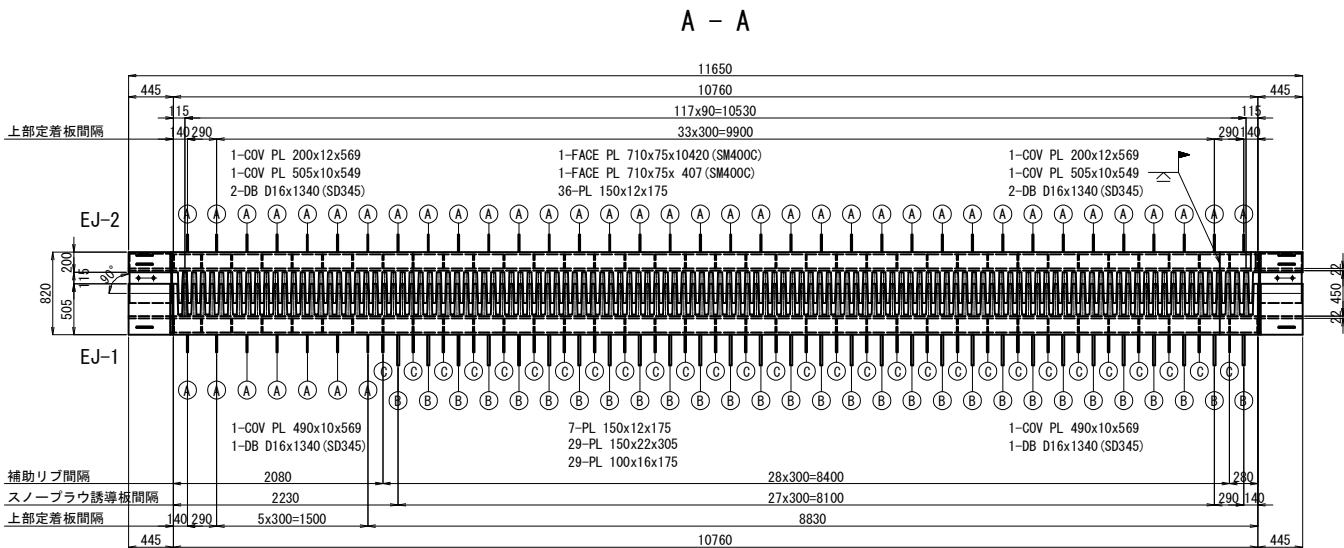
注3) 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。

注4) 六角穴付きボルトは黒色酸化皮膜処理とする。

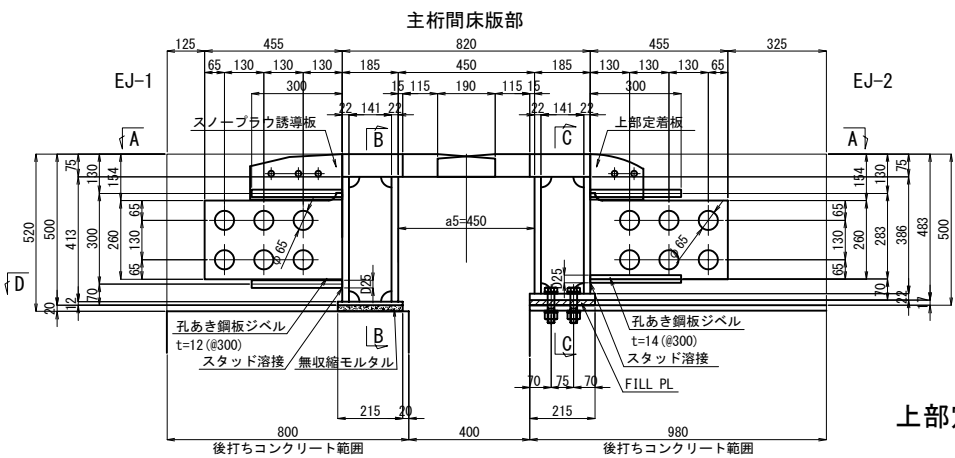
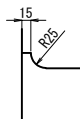
注5) アンカーボルトは無塗装とし、ねじ込み後樹脂系シーリング処理とする。
ねじ部から10mm程度の範囲を高強度亜鉛めっきとする。

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 支承詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	77 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋樑構造研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

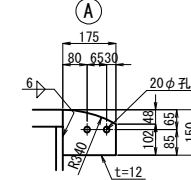
A1



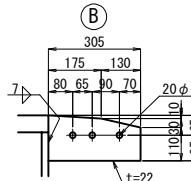
"a" 詳細 S=1:12.5



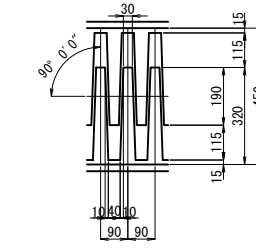
上部定着板詳細 S=1:25



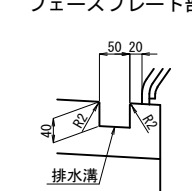
スノープラウ誘導板詳細 S=1:25



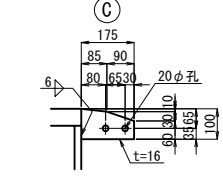
フィンガー詳細 S=1:25



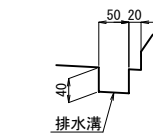
排水溝詳細 S=1:12.5



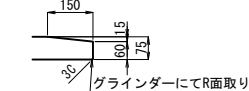
補助リブ詳細 S=1:25



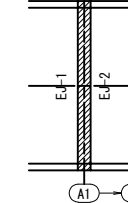
後打ちコンクリート部



歯先詳細 S=1:25



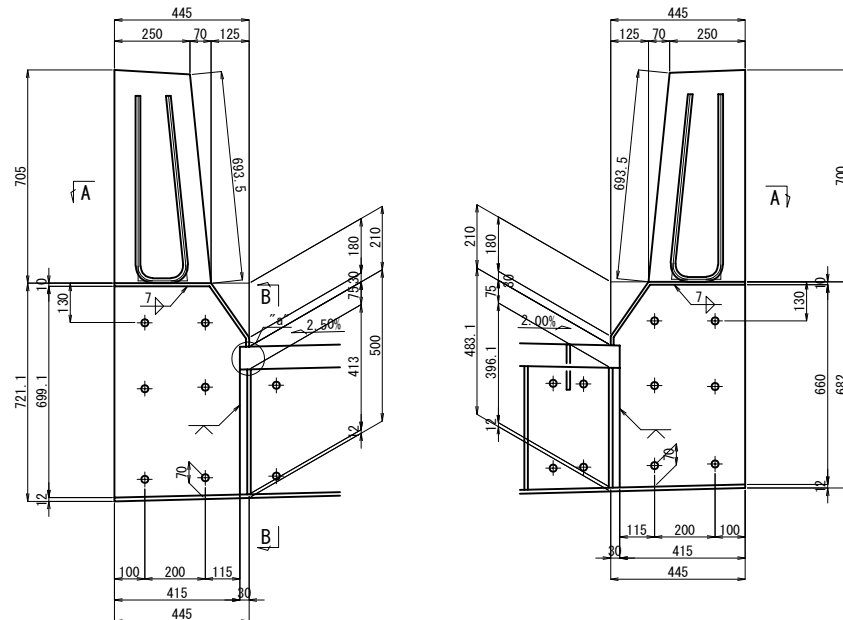
配置図



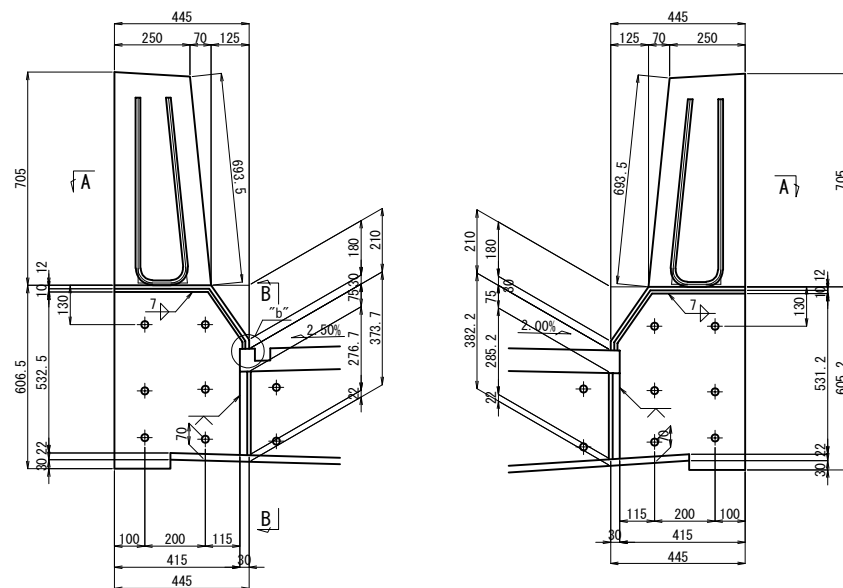
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーップは全て50Rとする。

道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線)	伸縮装置(その1)	
縮尺	図示	図面番号	78 / 106
設計会社名	株式会社	日本橋造橋梁研究所	
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社	北海道支社	帯広工事事務所

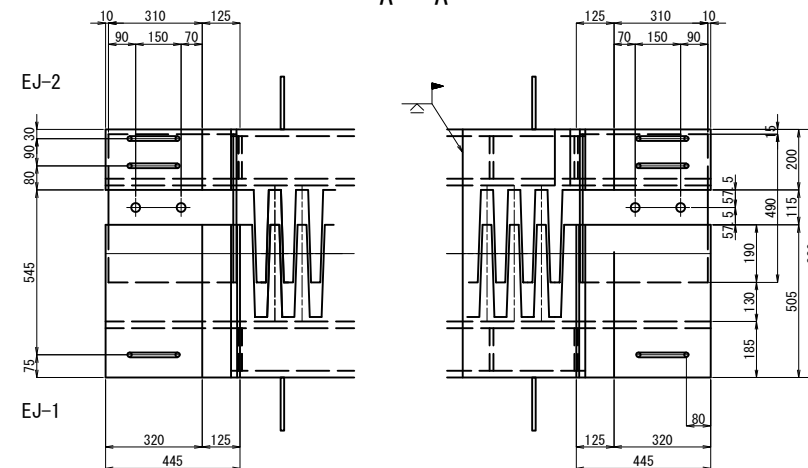
EJ-1



EJ-2



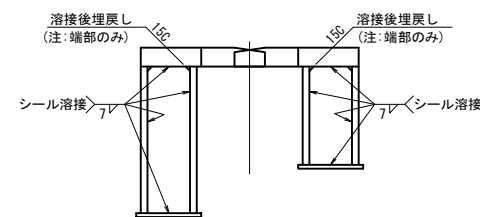
A - A



Technical drawing of a bridge deck cross-section. The total width is 820. The deck is divided into three main sections: a left side section (185), a central section (450), and a right side section (185). The left side section has a width of 50, with an internal dimension of 85. The central section has a width of 450. The right side section has a width of 185. The drawing shows a vertical section of the deck with reinforcement bars (dashed lines) and a central section with a width of 450. A label indicates a diameter of 24.5 for the reinforcement bars (φ24.5 ボルト孔). A note at the bottom indicates the direction of vehicle travel (車両進行方向) with an arrow pointing to the right.

製作数：2
1-PL 660x15x820 (SUS304)
12-セラミックインサート M20 (先付け) (セラミック)
12-BOLT M20x115 (1-W, 1-SW付) (SUS304)

A1橋台側 B - B 橋梁側
EJ-1 EJ-2



溶接詳細

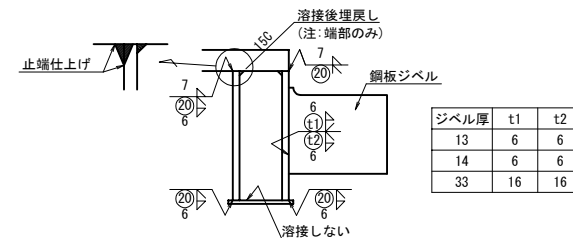
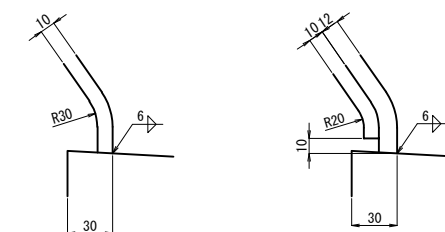
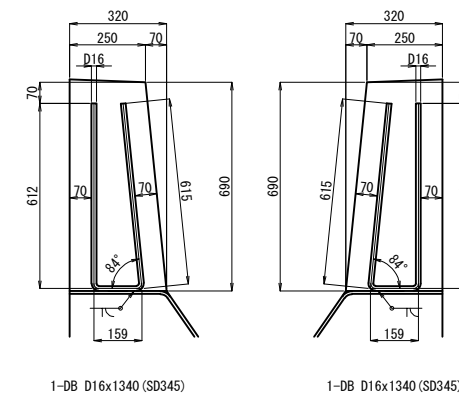


Figure 1 shows the reinforcement layout of the slab. The top part is a plan view of a 600mm x 215mm slab. It features 8 bars of 25mm diameter, spaced at 160mm. The bottom part is a cross-section view showing a 2.50% slope, with a 15mm effective depth and a 25mm total thickness.

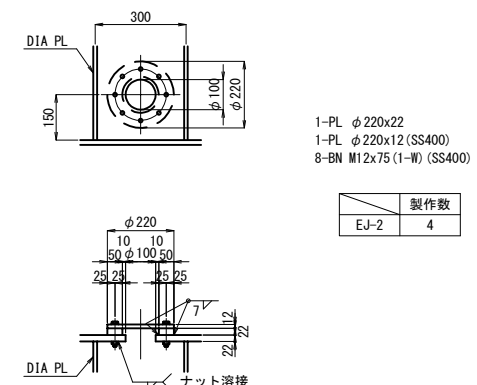
“a”部詳細 S=1:7.5 “b”部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



ハンドホール詳細

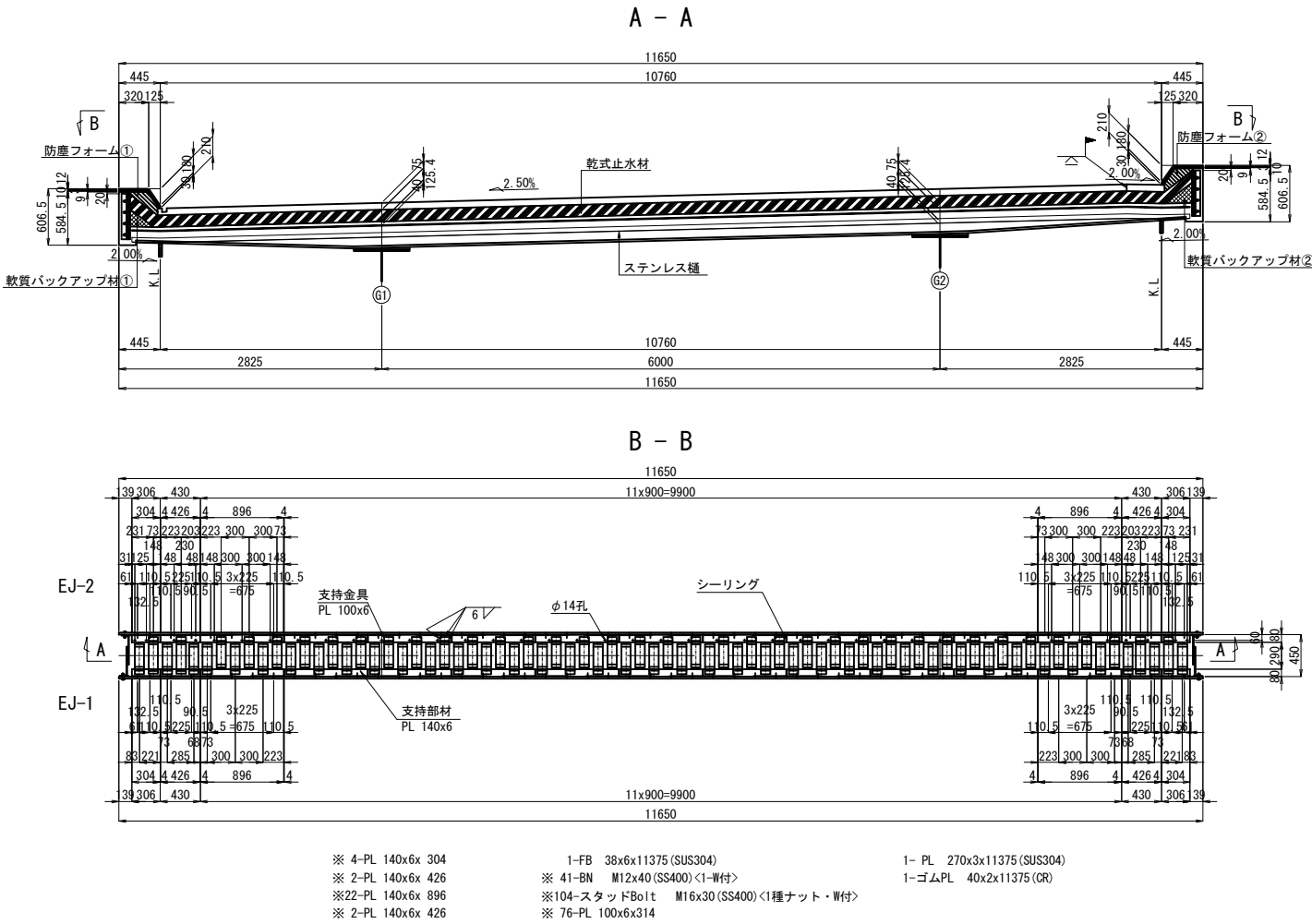


注記

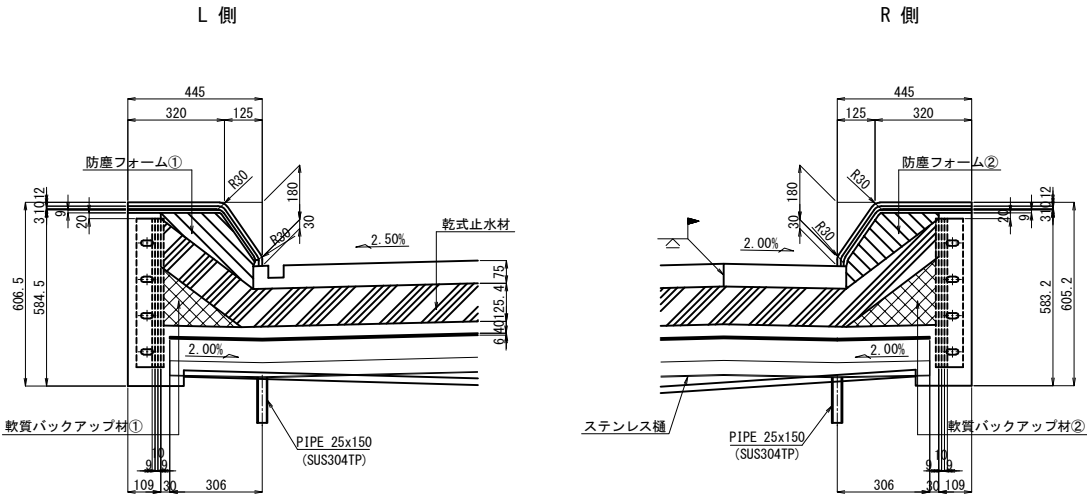
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 伸縮装置(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	79 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

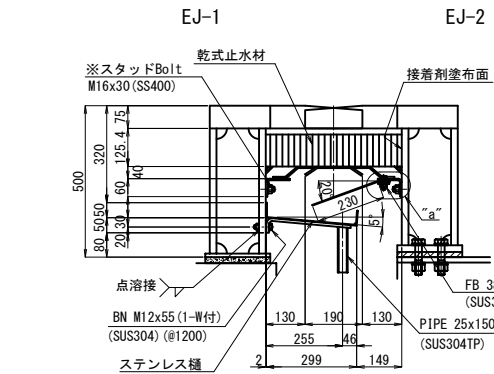
A1



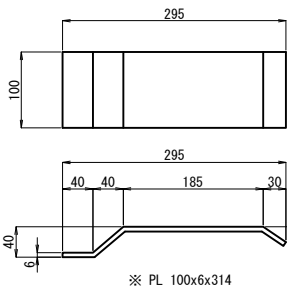
非排水装置地覆部詳細 S=1:25



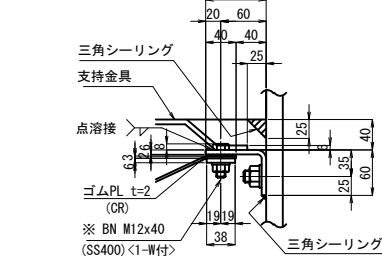
非排水装置断面図 S=1:25



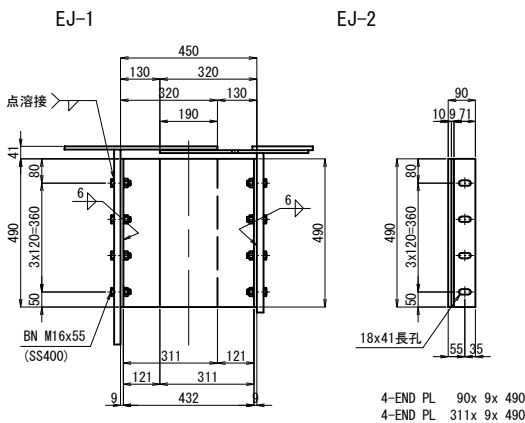
支持金具詳細 S=1:10



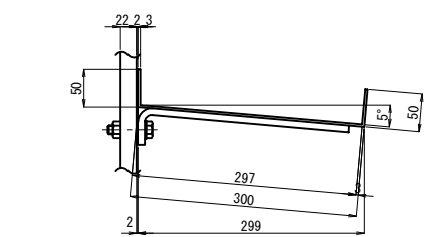
“a”部詳細 S=1:10



エンドプレート詳細 S=1:25

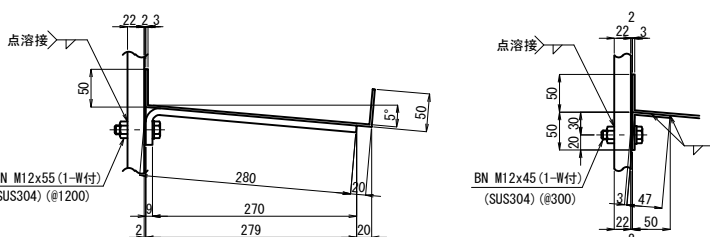


ステンレス樋詳細 S=1:10

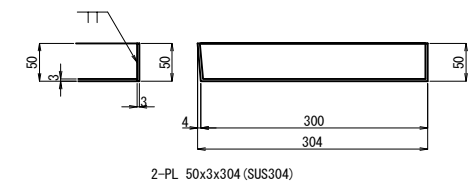


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

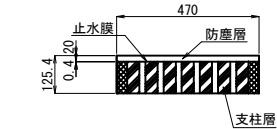
注. ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



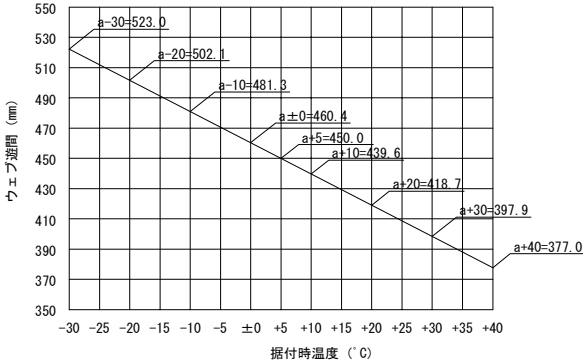
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25



据付時ウェブ遊間表

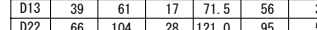
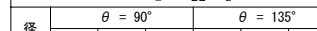
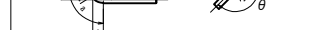
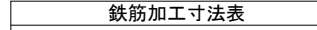


注記

- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
- 特記なきスカラーップは全て50Rとする。
- ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。
膜厚はJIS H02T49~H02T77とする。
6mm以上の鋼材及び型鋼類並びに高力ボルト等は (膜厚77μm以上) とし、3.2mm以上、6mm未満の鋼材は (膜厚63μm以上) とし、3.2mm未満の鋼材及び普通ボルトは等は (膜厚49μm以上) とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	80 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

断面図 S=1:25



道東自動車道

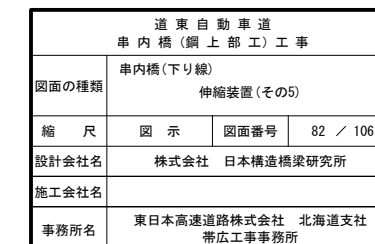
第五種橋	串内橋(下り線)
------	----------

縮 尺	圖 示	圖面番号	81 / 106
-----	-----	------	----------

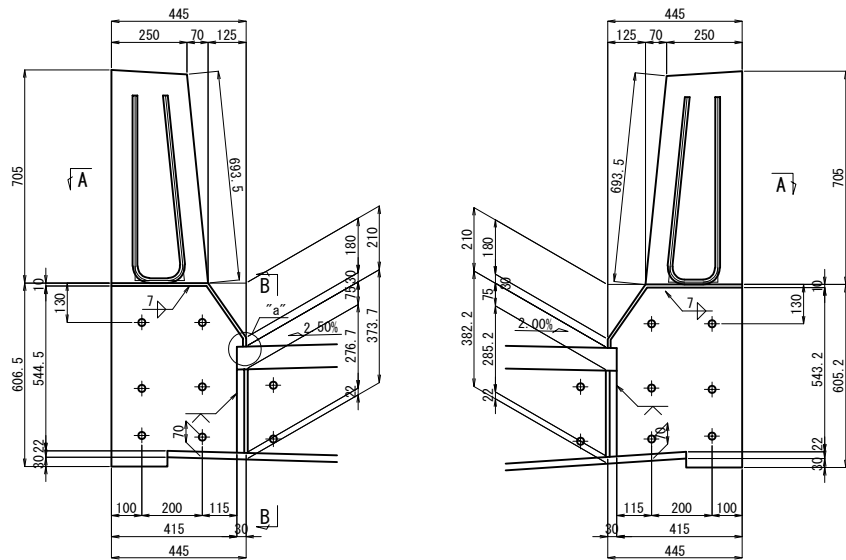
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所
-------	----------------

事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社
------	-------------------

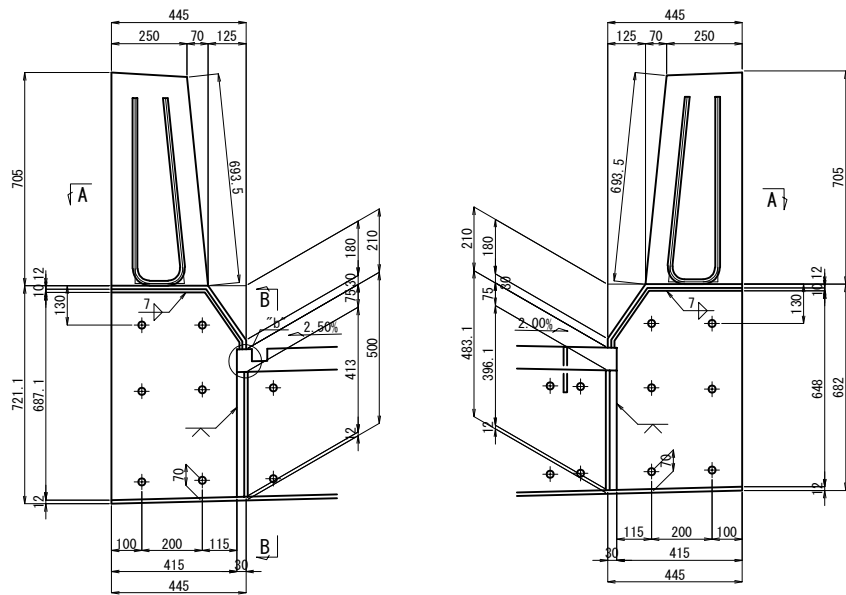
A - A



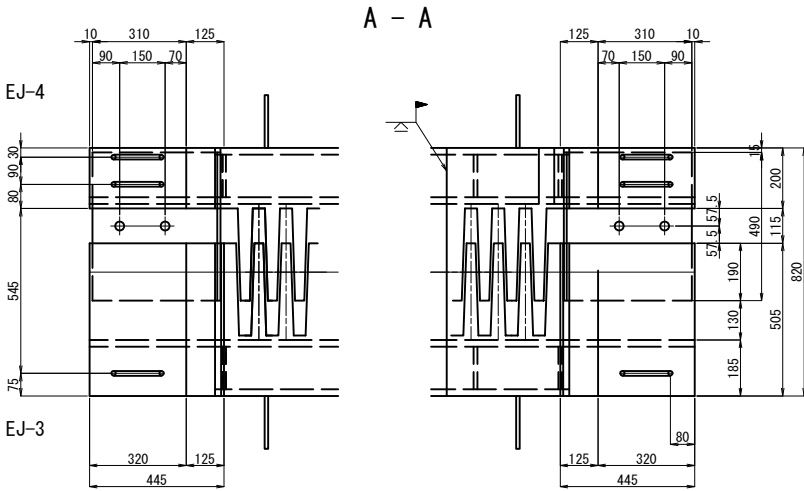
地覆部詳細
EJ-3



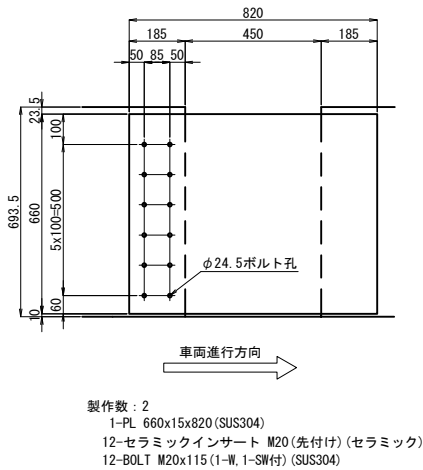
EJ-4



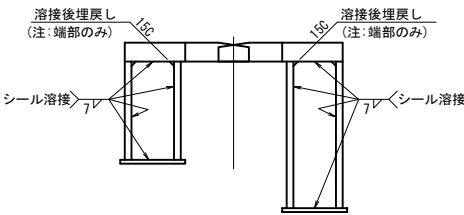
A2



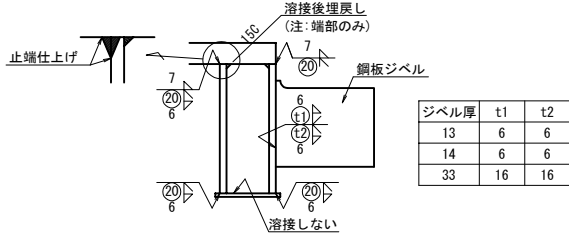
壁高欄カバープレート詳細図



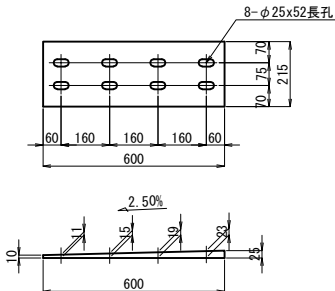
橋梁側 B - B A2橋台側
EJ-3 EJ-4



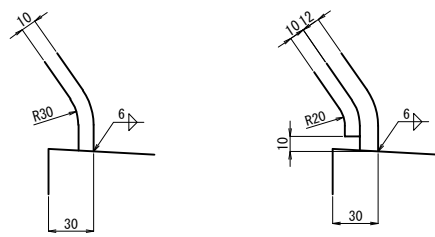
溶接詳細



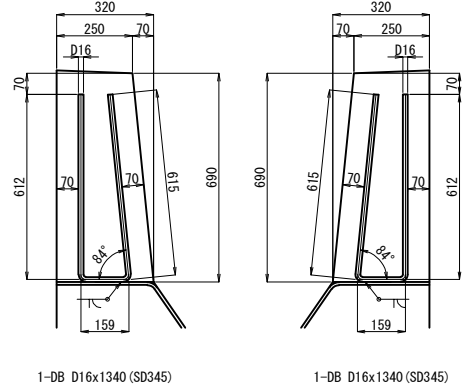
FILL PL詳細



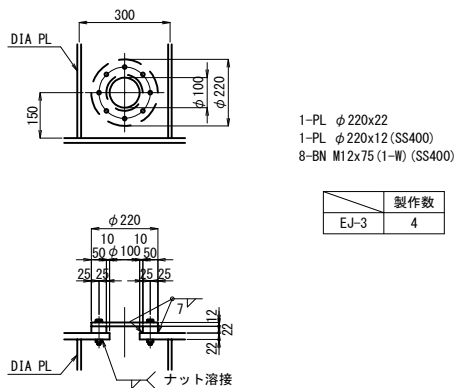
“a”部詳細 S=1:7.5 “b”部詳細 S=1:7.5



壁高欄鉄筋詳細



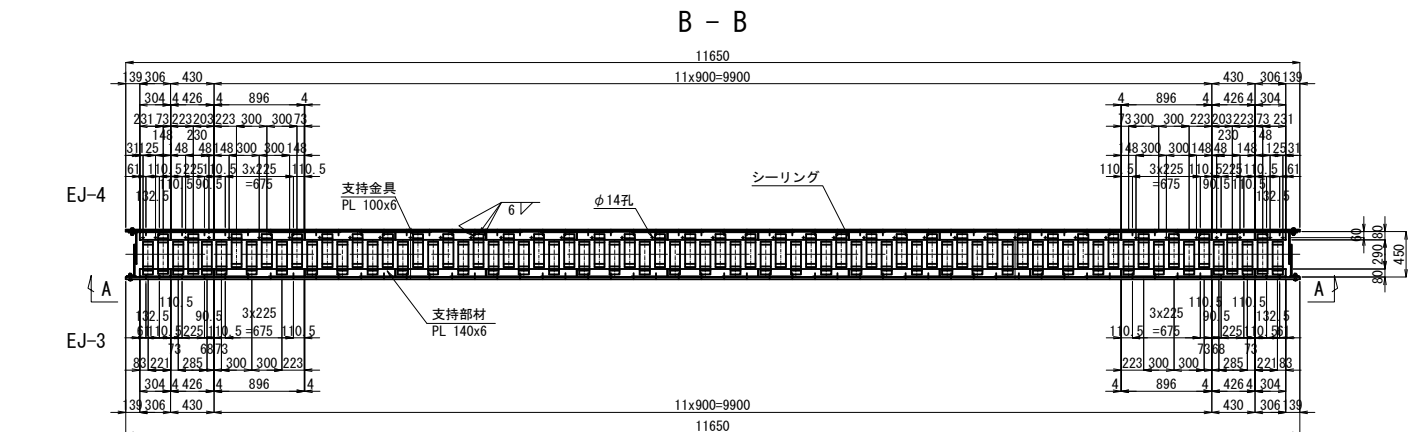
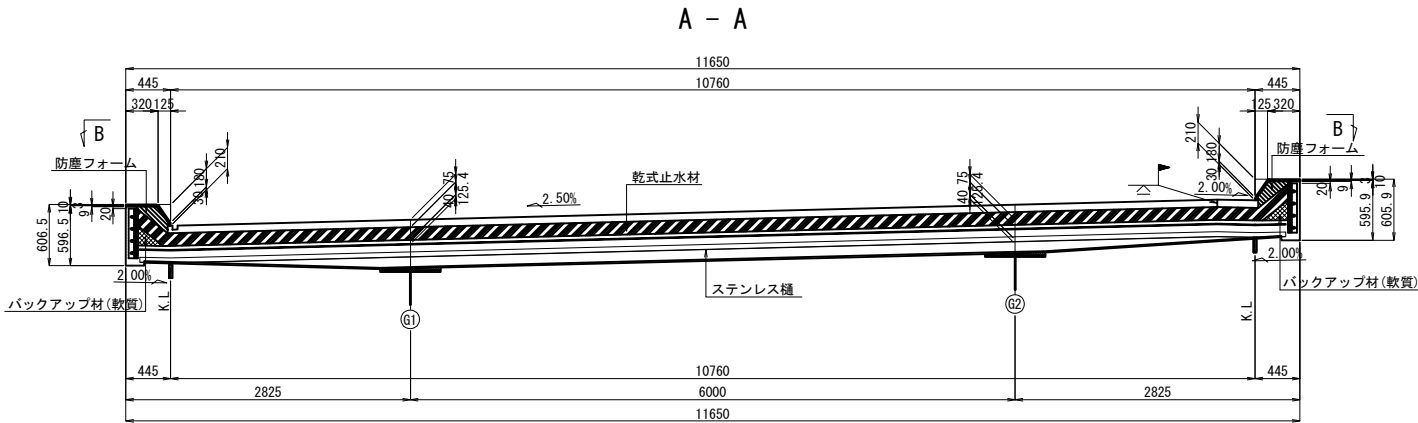
ハンドホール詳細



注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。

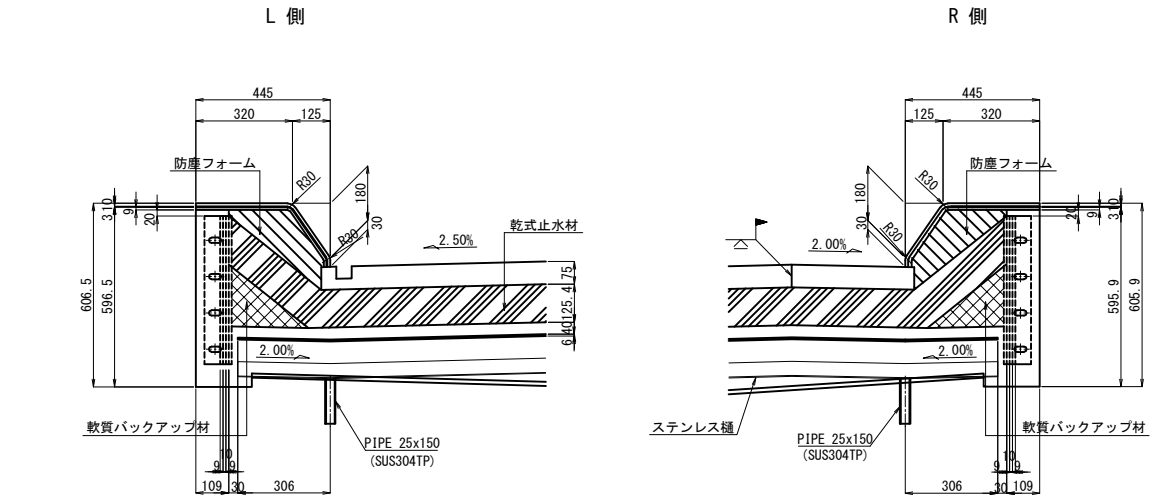
道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置(その6)		
縮 尺	図 示	図面番号	83 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A2

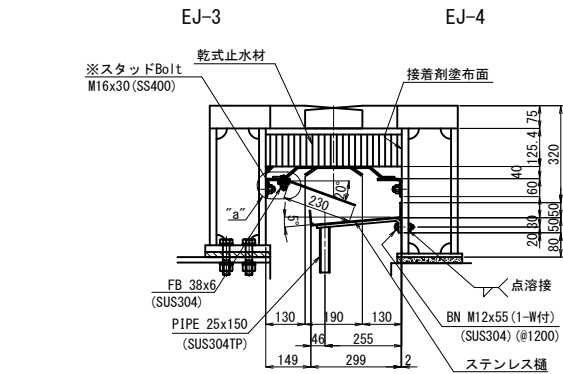


- ※ 4-PL 140x6x 304
※ 2-PL 140x6x 426
※ 22-PL 140x6x 896
※ 2-PL 140x6x 426
- 1-FB 38x6x11375 (SUS304)
※ 41-BN M12x40 (SS400) <1-W付>
※ 104-スタッド Bolt M16x30 (SS400) <1種ナット・W付>
※ 76-PL 100x6x314
- 1- PL 270x3x11375 (SUS304)
1-ゴム PL 40x2x11375 (CR)

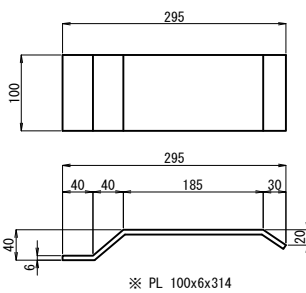
非排水装置地覆部詳細 S=1:25



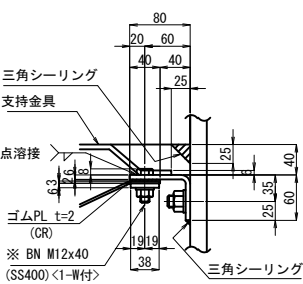
非排水装置断面図 S=1:25



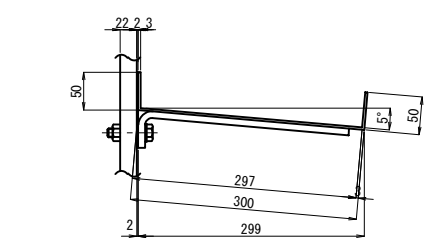
支持金具詳細 S=1:10



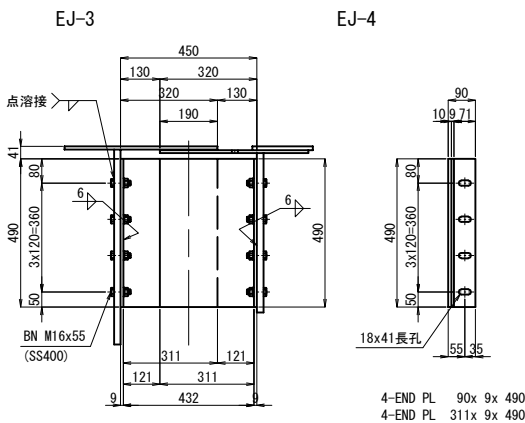
“a”部詳細 S=1:10



ステンレス樋詳細 S=1:10

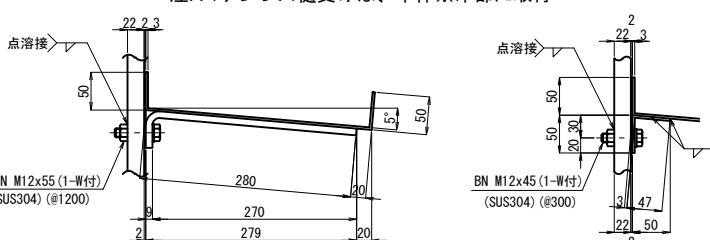


エンドプレート詳細 S=1:25

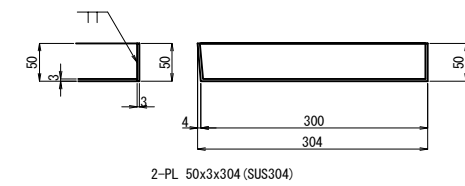


ステンレス樋受け詳細 S=1:10

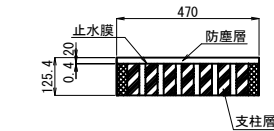
注. ステンレス樋受けは、本体※印部に取付



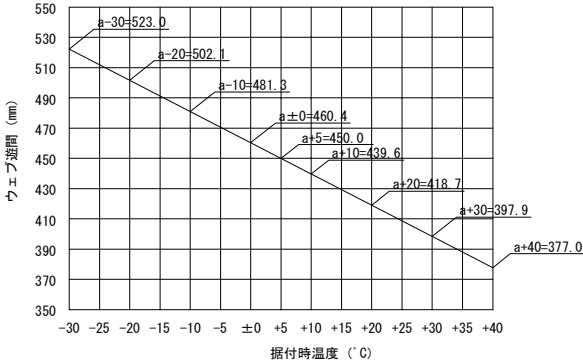
樋端部詳細 S=1:10



乾式止水材詳細 S=1:25



据付時ウェブ遊間表



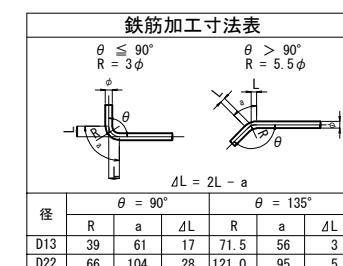
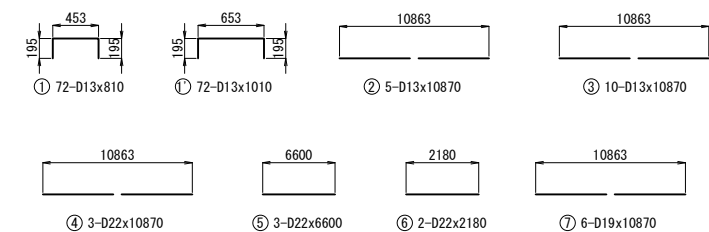
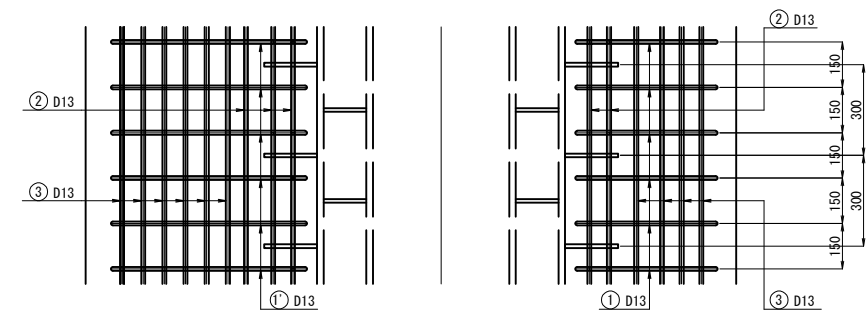
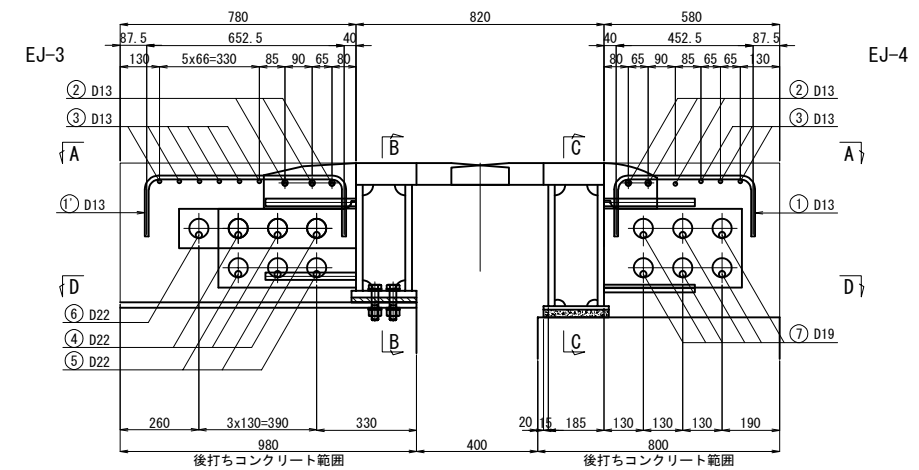
注記

- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
- 特記なきスカラーップは全て50Rとする。
- ※印部材は溶融亜鉛めっきを施す。
膜厚はJIS H02T49~H02T77とする。
6mm以上の鋼材及び型鋼類並びに高力ボルト等は(膜厚77μm以上)とし、3.2mm以上、6mm未満の鋼材は(膜厚63μm以上)とし、3.2mm未満の鋼材及び普通ボルトは等は(膜厚49μm以上)とする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	84 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

S=1 : 75

断面図 S=1:25



道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置 (その他)		
縮 尺	図 示	図面番号	85 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) A1橋台 伸縮装置材料表

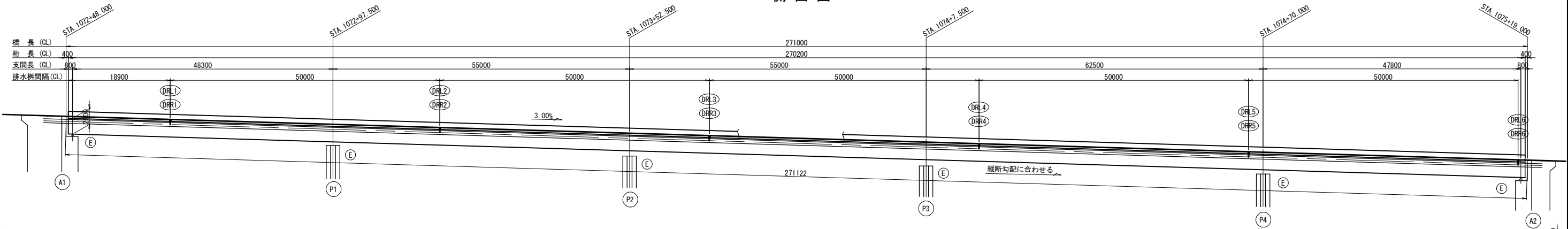
員数	部材名	材種	断 面	長 さ	単位質量	単品質量	質 量	材 質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	FACE	PL	710* 75	10420	588.8	4356	4356	SM400C
1	FACE	PL	710* 75	407	588.8	170	170	SM400C
36	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	80	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	709* 22	435	172.7	51.1	51	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	680* 22	435	172.7	49.0	49	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	WEB	PL	584* 22	423	172.7	41.0	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	583* 22	423	172.7	40.9	41	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
2	T-BOLT	HTB	M 22* 110			0.674	1	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2		PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304
24		AN	20			0.041	1	SS400
24		BOLT	M 20* 115			0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16		BN	M 16* 55			0.127	2	SS400
2		PLS	50* 3	304	23.79	0.36	1	SUS304
9		PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A
18		BN	M 12* 55			0.069	1	SUS304
38		PLS	50* 3	100	23.79	0.12	5	SUS304
38		BN	M 12* 45			0.06	2	SUS304
4		PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A
2		PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A
22		PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A
1		FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304
41		BN	M 12* 40			0.055	2	SS400
104		BOLT	M 16* 30			0.124	13	SS400
76		PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A
1		PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304
				A1			11302	kg

串内橋(下り線) A2橋台 伸縮装置材料表

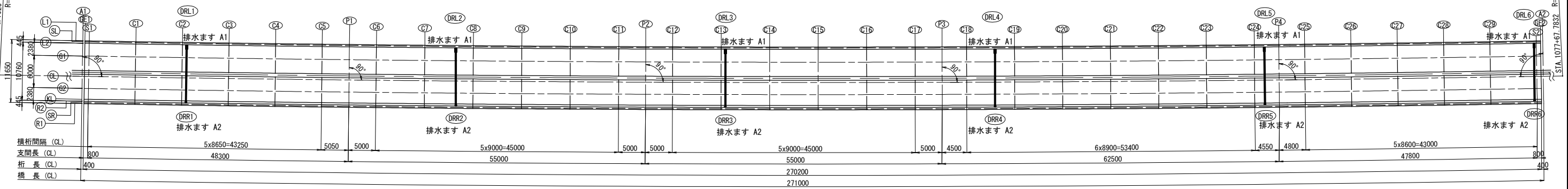
員数	部材名	材種	断 面	長 さ	単位質量	単品質量	質 量	材 質
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
1	COV	PL	490* 10	569	78.50	21.9	22	SM400A
1	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	2	SD345
7	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	16	SM400A
29	TEITYAK	PL	150* 22	305	172.7	7.11	206	SM400A
29	TEITYAK	PL	100* 16	175	125.6	1.98	57	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	FACE	PL	710* 75	10420	588.8	4356	4356	SM400C
1	FACE	PL	710* 75	407	588.8	170	170	SM400C
36	TEITYAK	PL	150* 12	175	94.20	2.23	80	SM400A
1	COV	PL	200* 12	569	94.20	10.7	11	SM400A
1	COV	PL	505* 10	549	78.50	21.8	22	SM400A
2	ANCHOR	DB	D 16	1340	1.560	2.09	4	SD345
1	WEB	PL	597* 22	435	172.7	43.1	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	595* 22	435	172.7	42.9	43	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	386* 22	10830	172.7	722	1444	SM400A
21	DUBEL	PL	285* 14	455	109.9	13.7	288	SM400A
16	DUBEL	PL	155* 33	585	259.1	22.6	362	SM400B
128	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	152	NSD400
8	DIA	PL	141* 12	332	94.20	4.41	35	SM400A
21	DIA	PL	141* 12	386	94.20	5.13	108	SM400A
8	DIA	PL	141* 12	336	94.20	4.46	36	SM400A
1	WEB	PL	687* 22	423	172.7	48.2	48	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
1	WEB	PL	658* 22	423	172.7	46.1	46	SM400A
6	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	7	NSD400
2	WEB	PL	413* 22	10833	172.7	773	1546	SM400A
37	DIA	PL	141* 12	413	94.20	5.49	203	SM400A
37	DUBEL	PL	285* 12	455	94.20	10.4	385	SM400A
144	STUD	DB	D 25	300	3.980	1.19	171	NSD400
1	FLG	PL	215* 12	11654	94.20	236	236	SM400A
1	FLG	PL	215* 22	11289	172.7	419	419	SM400A
2	FILL	PL	215* 27	600	212.0	27.3	55	SS400
4	T-BOLT	HTB	M 22* 95			0.630	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 100			0.645	3	F10T
4	T-BOLT	HTB	M 22* 105			0.659	3	F10T
4	HD	PL	220* 22	220	172.7	5.43	22	SM400A
4	HD	PL	220* 12	120	94.20	1.96	8	SS400
32	HD	BN	M 12* 75			0.108	3	SS400
2		PLS	660* 15	820	119.0	64.4	129	SUS304
24		AN	20			0.041	1	SS400
24		BOLT	M 20* 115			0.386	9	SUS304
4	END	PL	90* 9	490	70.65	3.12	12	SM400A
4	END	PL	311* 9	490	70.65	10.8	43	SM400A
16		BN	M 16* 55			0.127	2	SUS304
2		PLS	50* 3	304	23.79	0.362	1	SUS304
9		PL	120* 9	330	70.65	2.80	25	SM400A
18		BN	M 12* 55			0.069	1	SUS304
38		PLS	50* 3	100	23.79	0.119	5	SUS304
38		BN	M 12* 45			0.060	2	SUS304
4		PL	140* 6	304	47.10	2.00	8	SM400A
2		PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A
22		PL	140* 6	896	47.10	5.91	130	SM400A
2		PL	140* 6	426	47.10	2.81	6	SM400A
1		FB	38* 6	11375	47.58	20.6	21	SUS304
41		BN	M 12* 40			0.055	2	SS400
104		BOLT	M 16* 30			0.124	13	SS400
76		PL	100* 6	314	47.10	1.48	112	SM400A
1		PLS	270* 3	11375	23.79	73.1	73	SUS304
				A2			11301	kg

道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 伸縮装置(その9)		
	縮 尺	図 示	図面番号 86 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

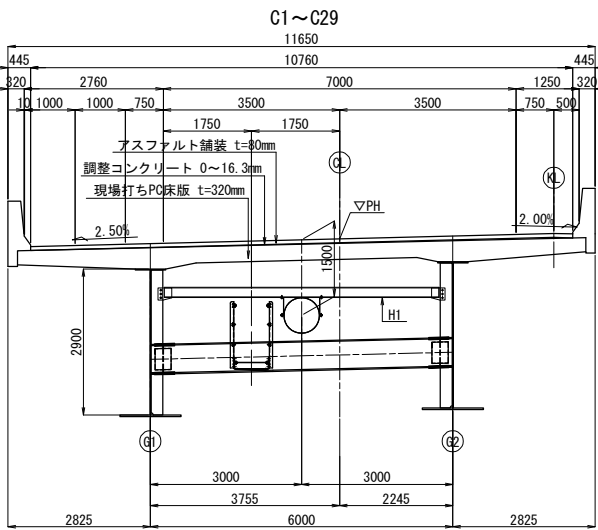
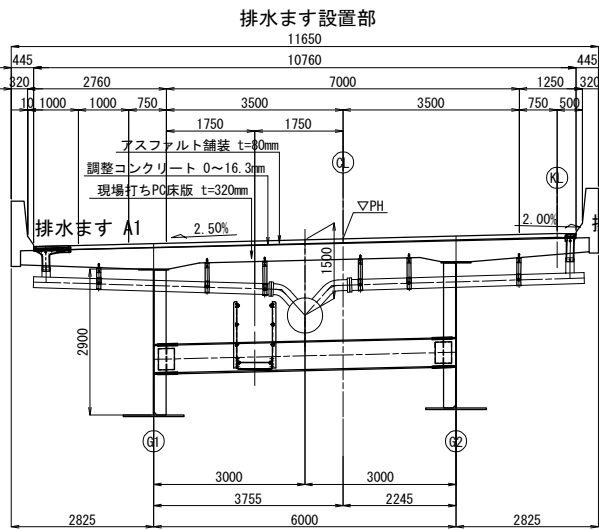
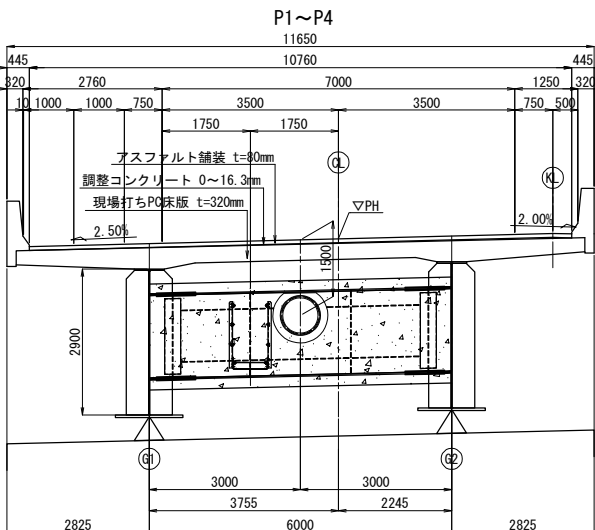
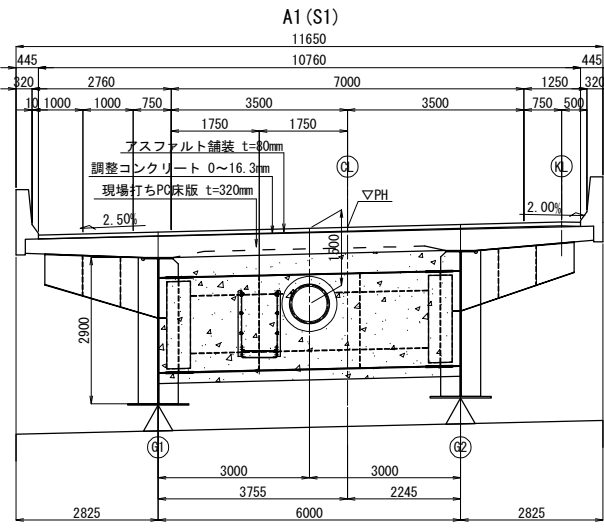
側面図



平面図



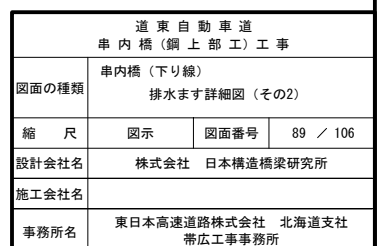
断面図 S=1:150



上部工排水ます数量表

項 目	規格・仕様	単位	数量	摘 要
排水ます A1	333×753×450	個	6	DRL1～DRL6
排水ます A2	240×335×450	個	6	DRR1～DRR6

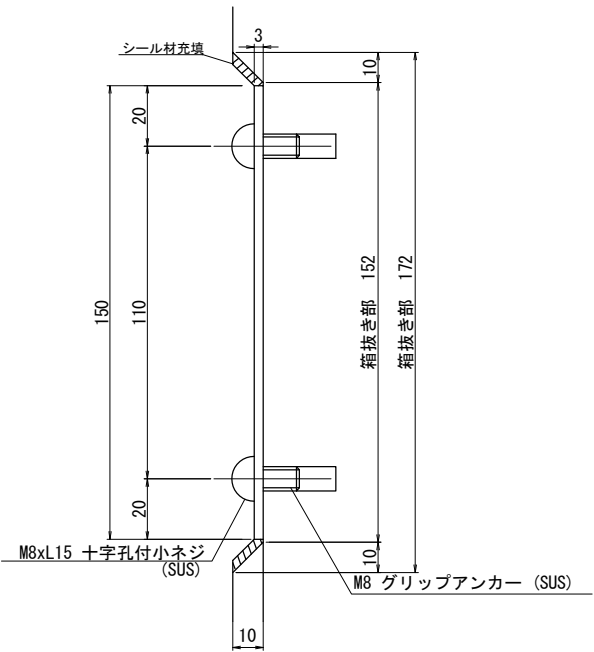
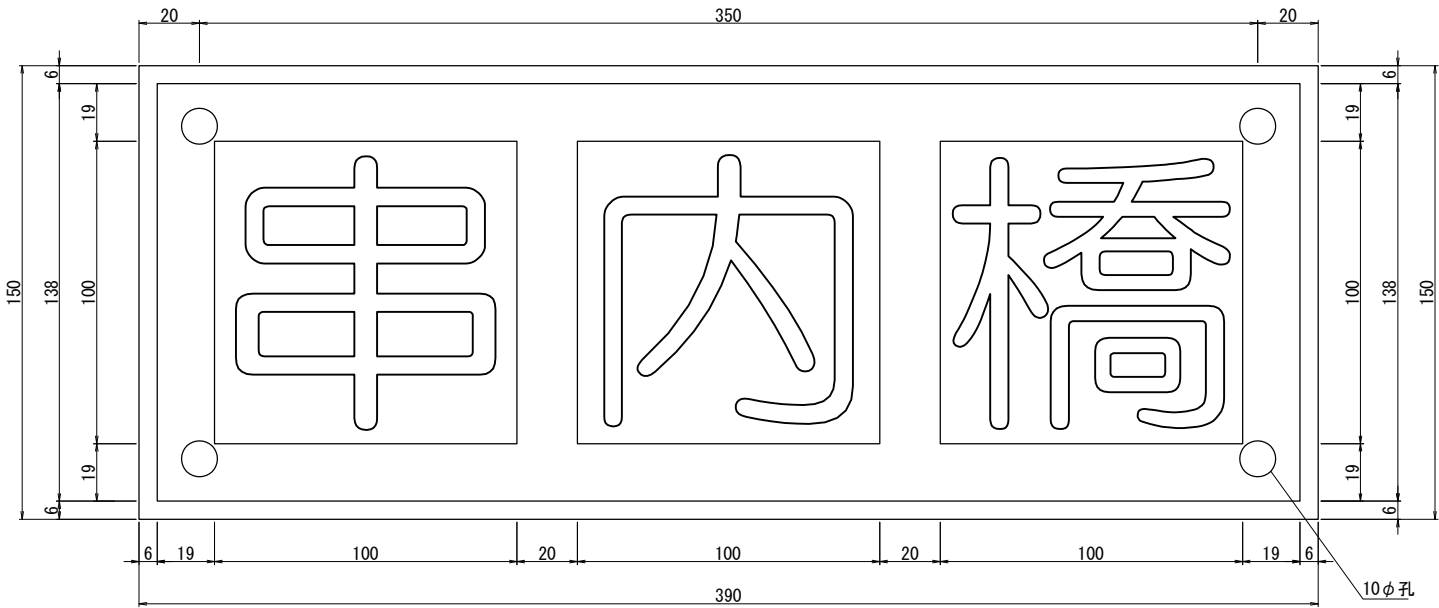
道 東 自 動 車 道 串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 排水ます位置図		
縮 尺	図 示	図面番号	87 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



串内橋（下り線）橋名板・橋歴板 S=1:2.5

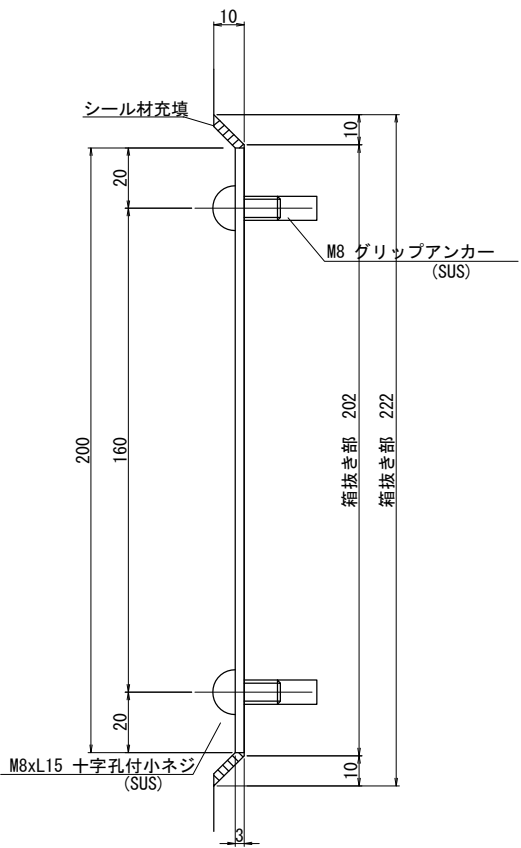
橋 名 板

製作数：1

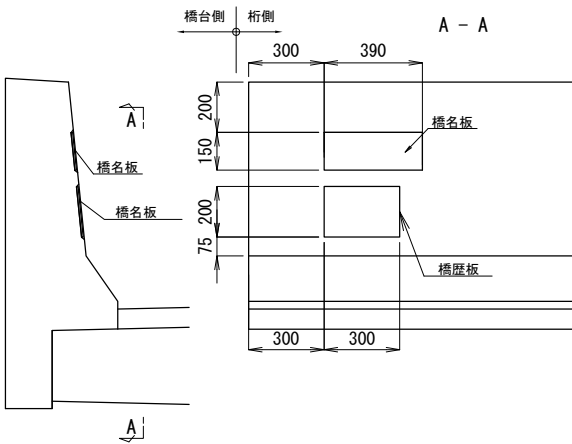


橋 歴 板

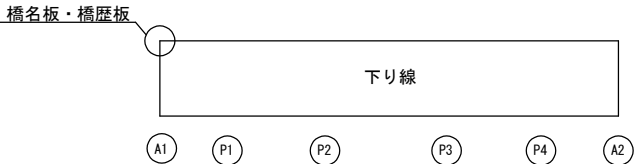
製作数：1



橋名板・橋歴板設置位置図



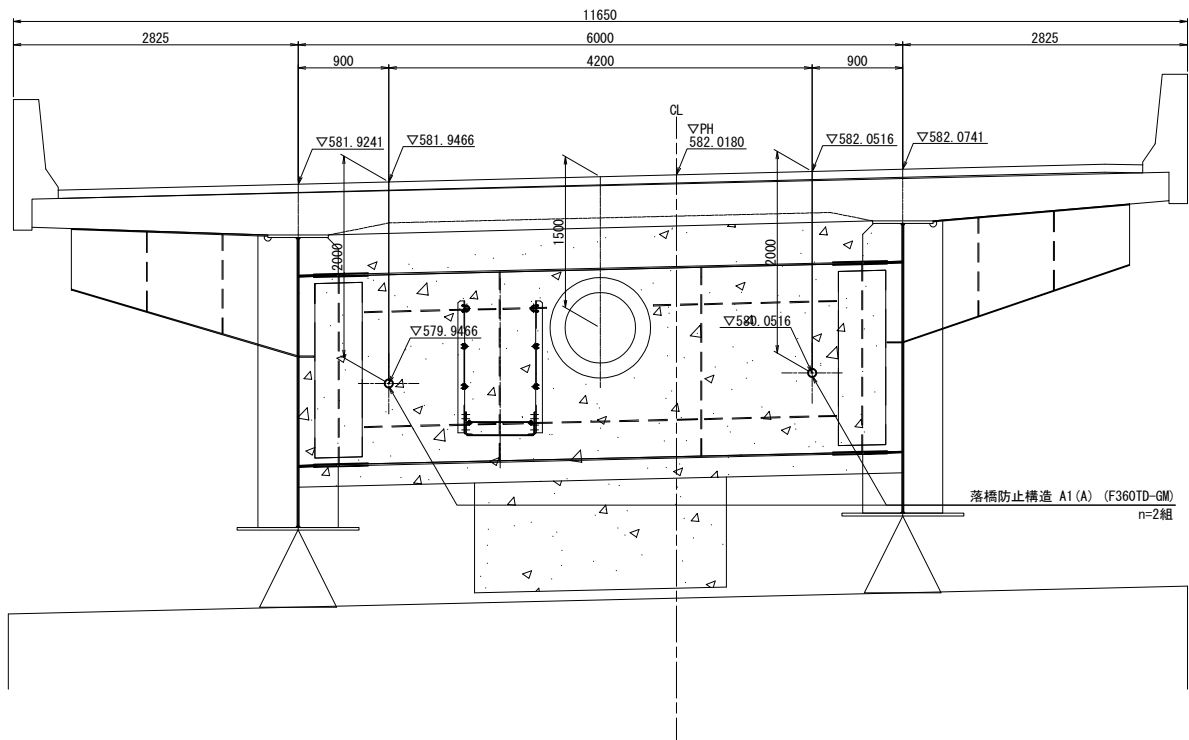
配 置 図



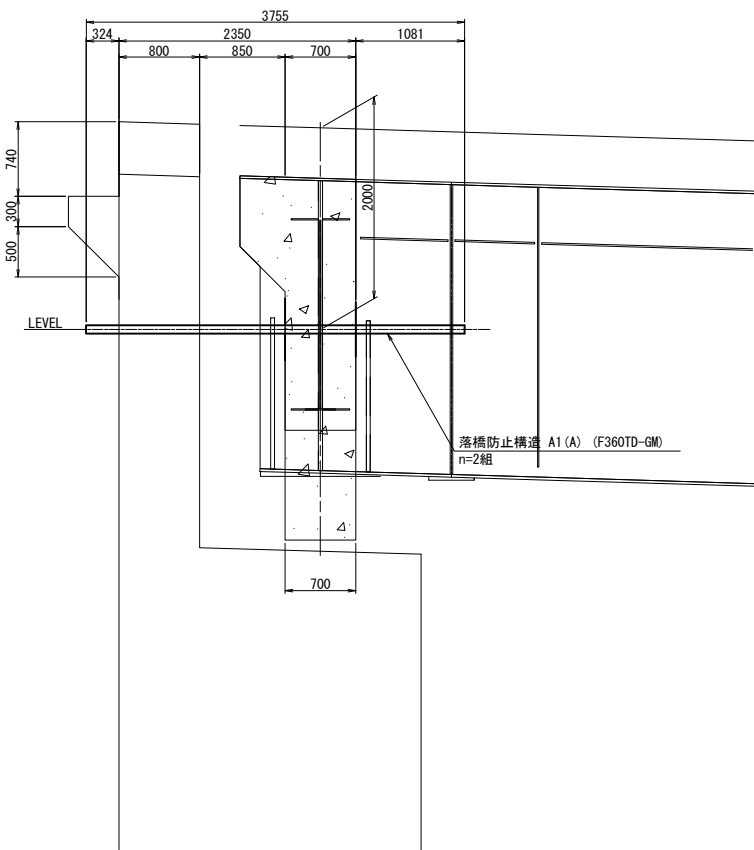
注記
1. JIS H4000 A 5052P (アルミニウム板)
2. 表面は高耐候性フィルム被覆とする。
3. 地：黒色 文字、縁6mm：金文字とする。
4. 字体は橋名板は丸ゴシック、橋歴板はゴシックとする。
5. 取付後、シール材を施すものとする。

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋（下り線） 橋名板・橋歴板		
縮 尺	図示	図面番号	90 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

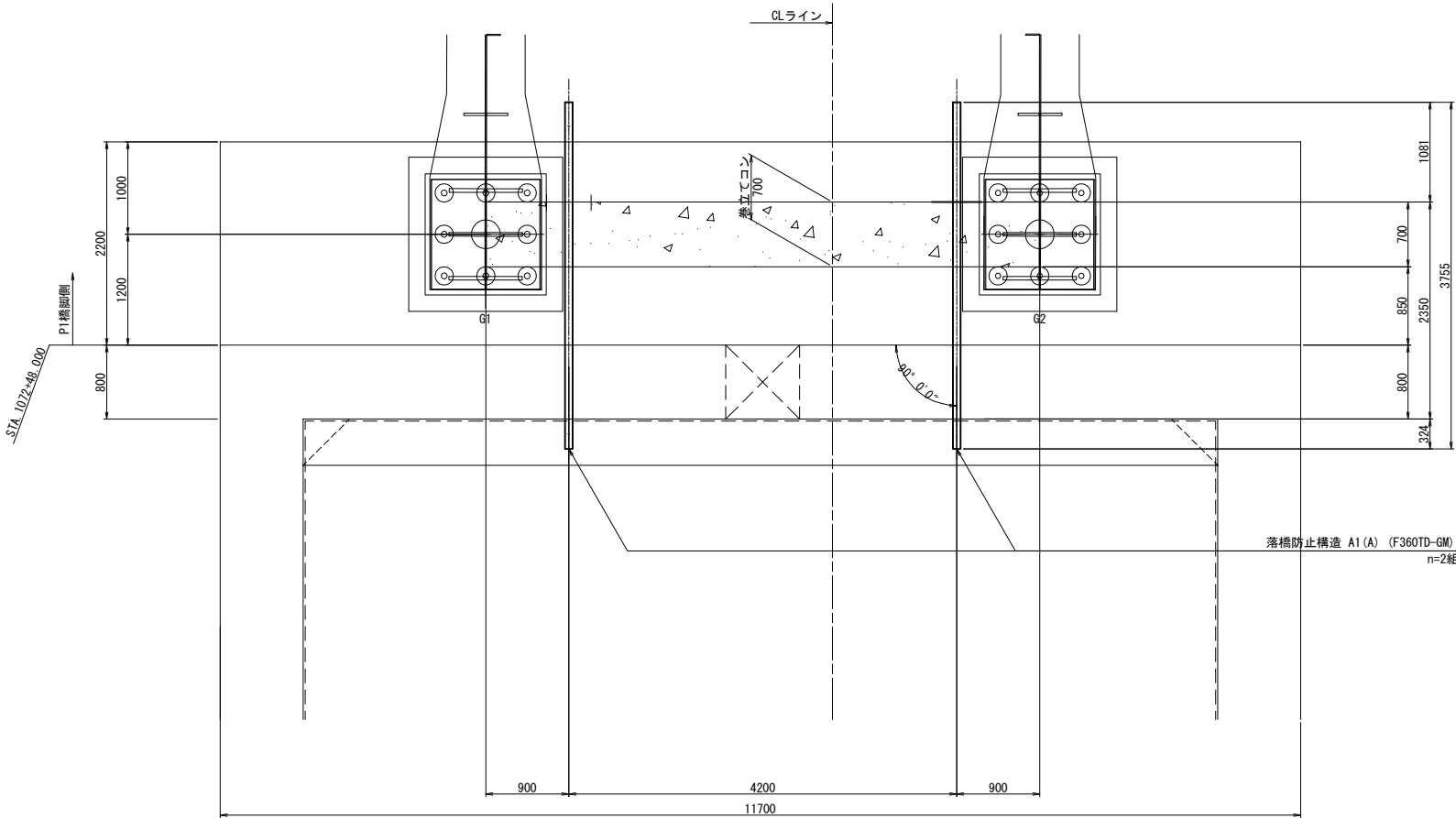
断面図



側面図



平面図



設計条件表

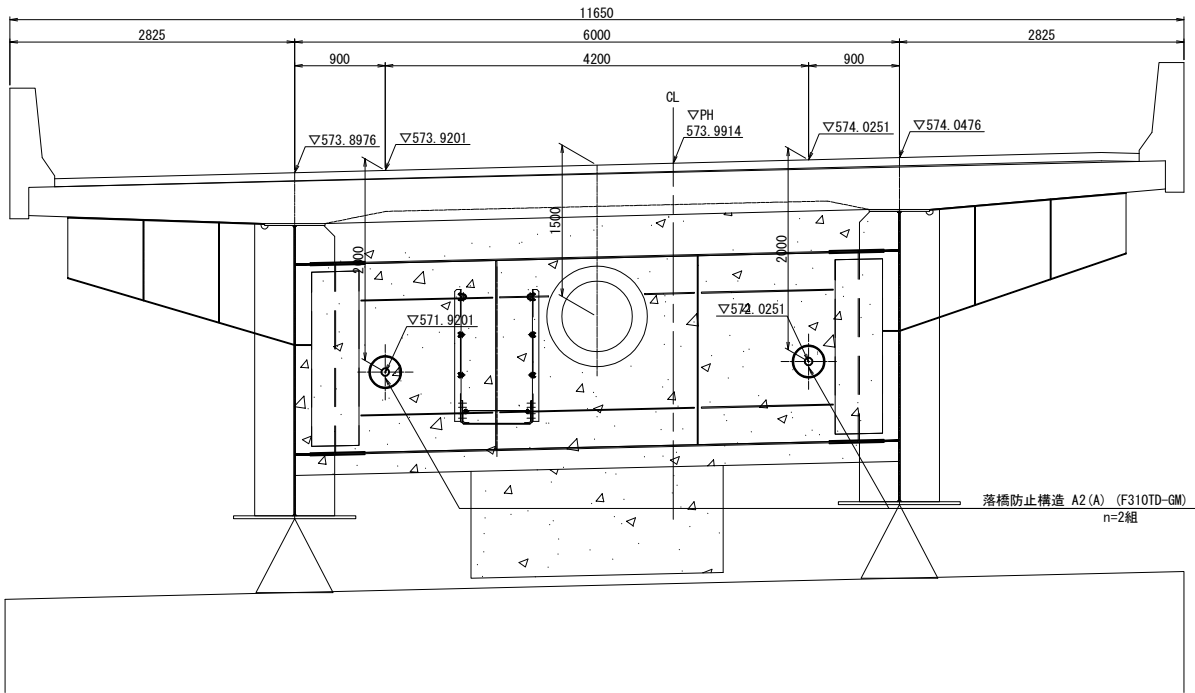
	単位	A1橋台	備考
死荷重反力	kN	3,664	Rd
設計地震力	kN	5,496	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2,748	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	600	

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 落橋防止構造図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	91 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

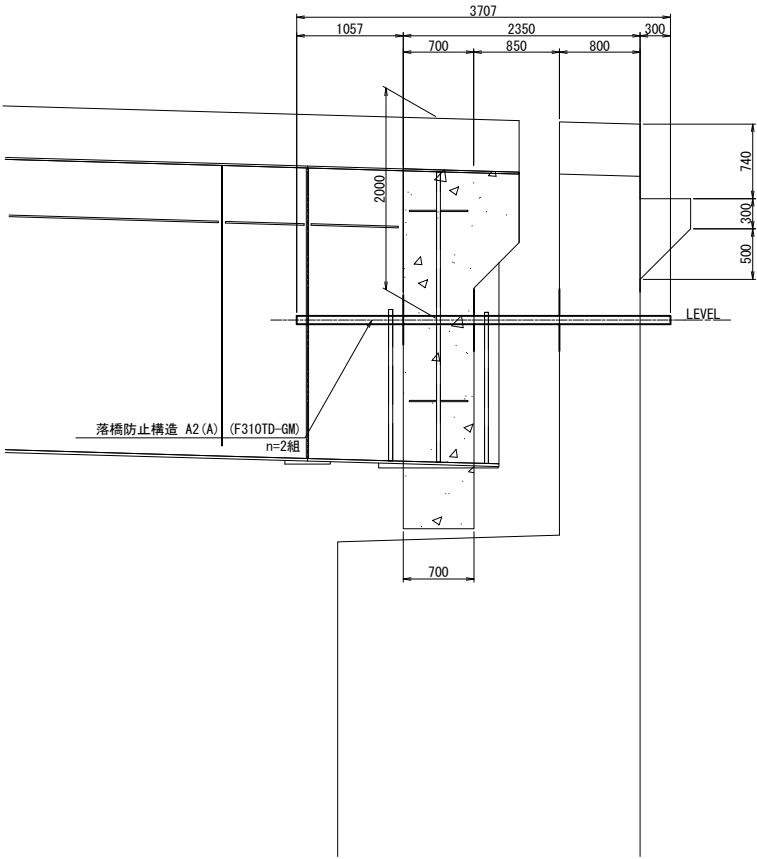
S2

断面図

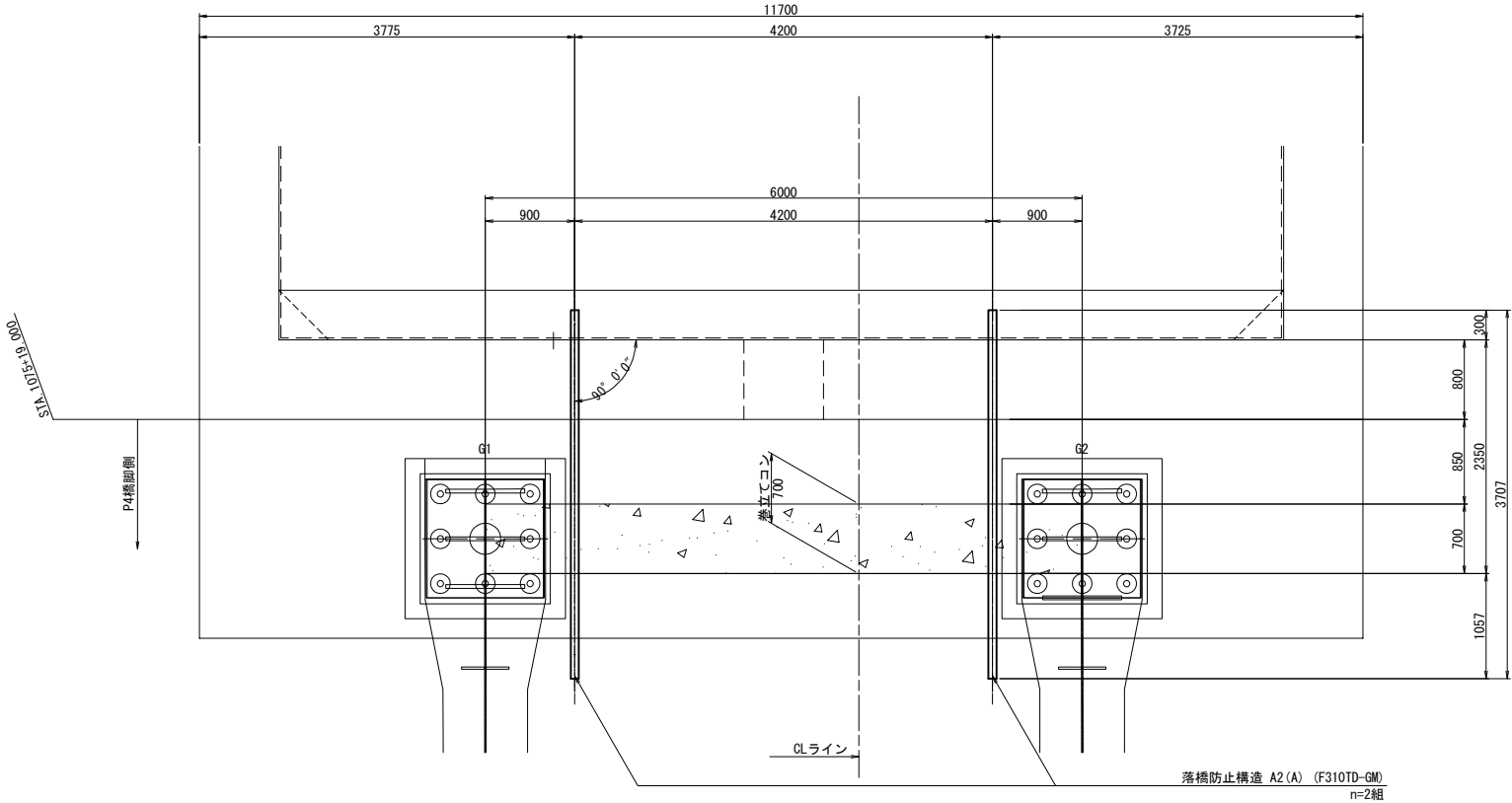
1 - 1



側面図



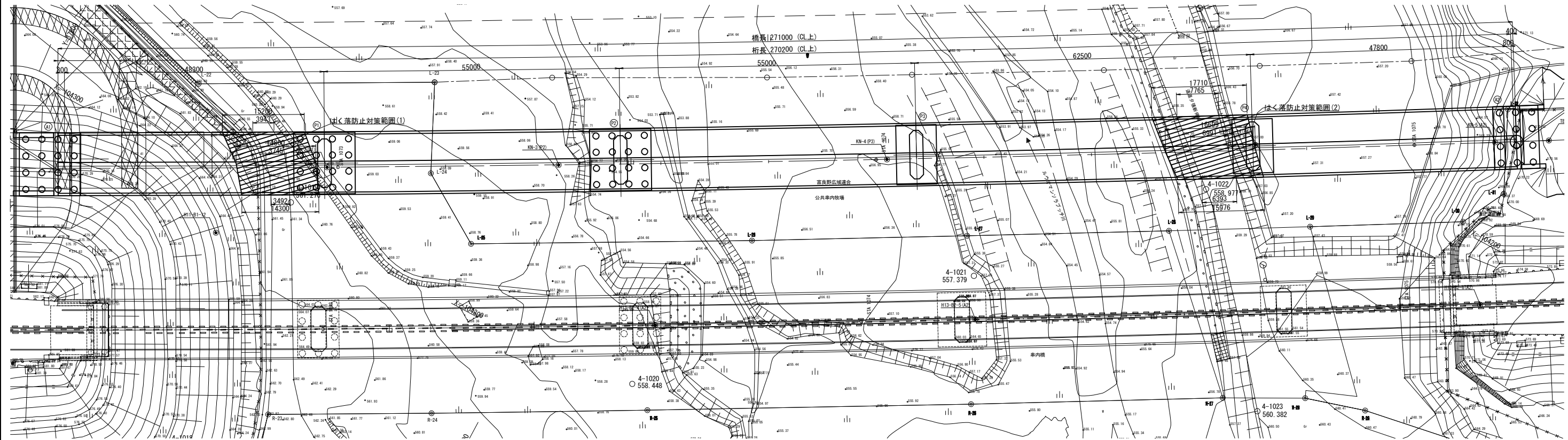
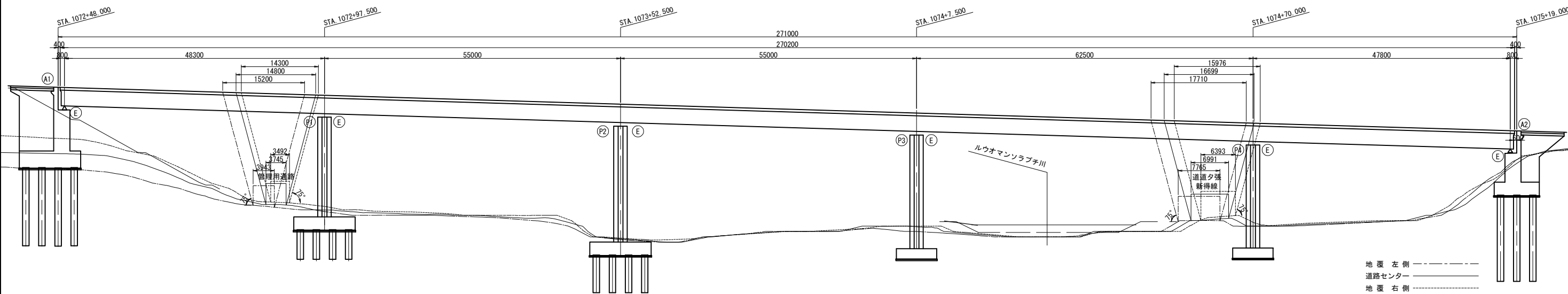
平面図



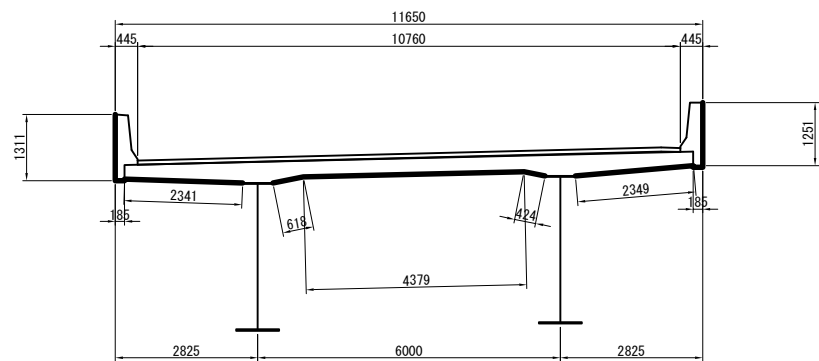
設計条件表

	単位	A2橋台	備考
死荷重反力	kN	3,434	Rd
設計地震力	kN	5,151	1.5Rd
設置本数	本	2	
1本当り水平力	kN	2,576	1.5Rd/本数
設計遊間量	mm	600	

道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 落橋防止構造図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	92 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



標準断面図 S=1:150



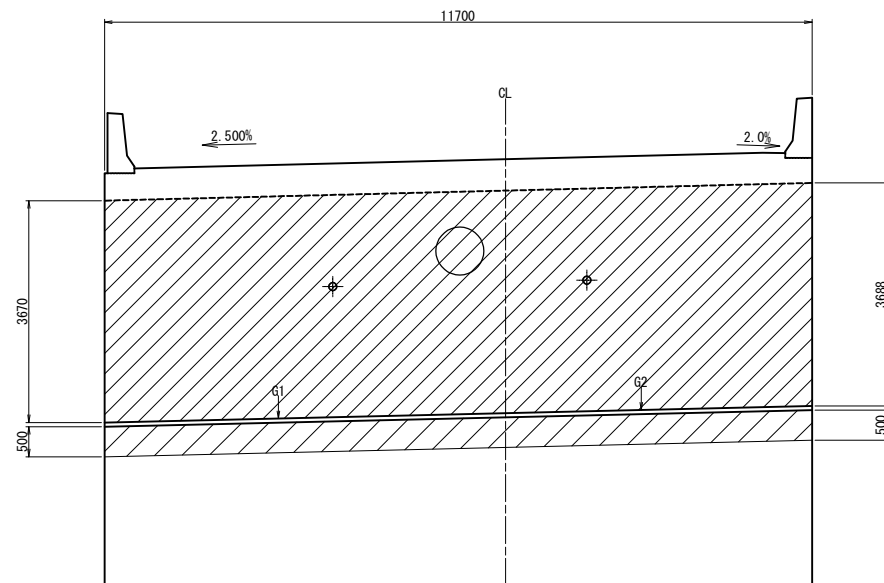
はく落防止対策工A 数量表

対象範囲	単位	壁高欄			床版	合計	摘要
		L側	R側	小計			
はく落防止範囲(1)	m2	22.7	20.5	43.2	149.6	192.8	
はく落防止範囲(2)	m2	26.5	22.9	49.4	168.9	218.3	
串内橋合計	m2	49.2	43.4	92.6	318.5	411.1	

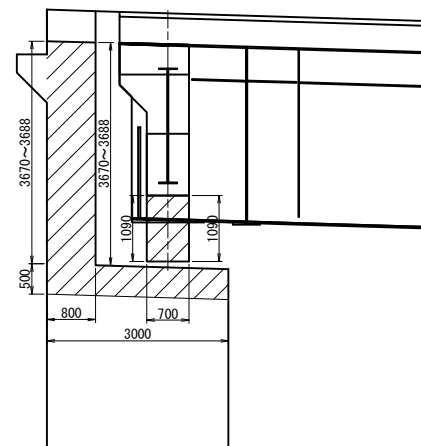
道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	串内橋（下り線） はく落防止対策工		
縮尺	図示	図面番号	93 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

A1橋台

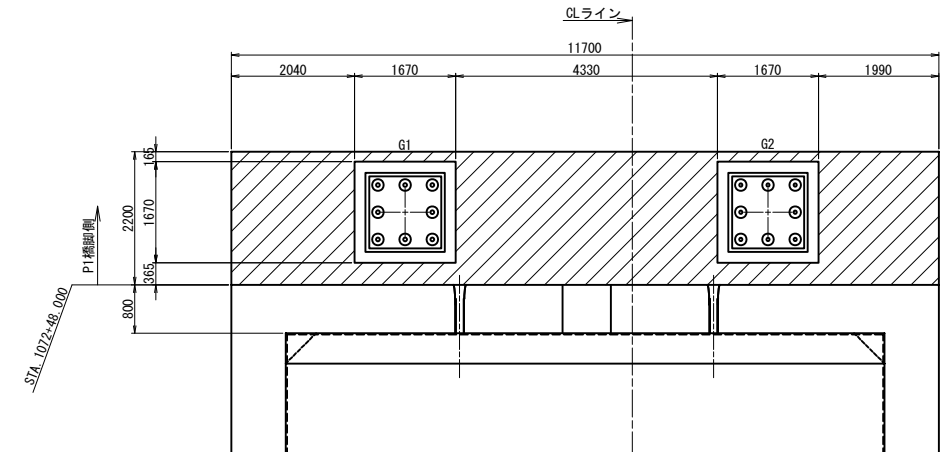
橋台正面図



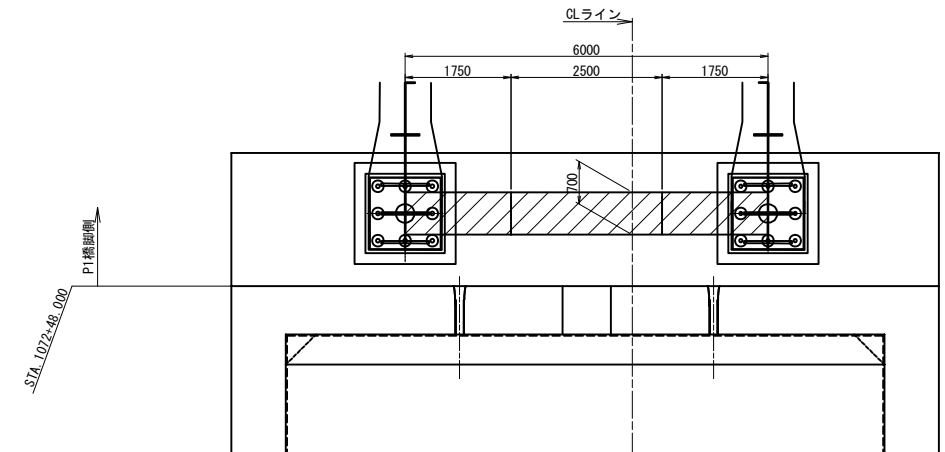
橋台側面図
4 - 4



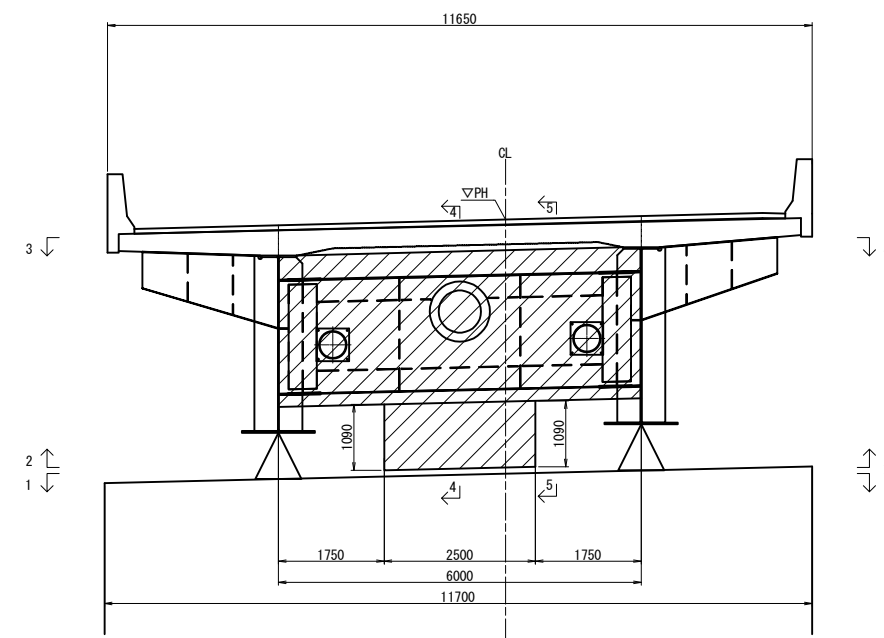
下部工橋座面 1-1



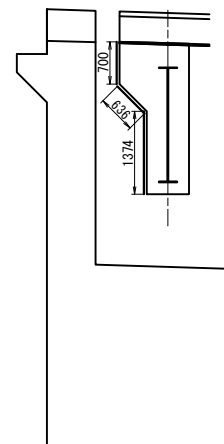
巻立てコンクリート下面 2-2



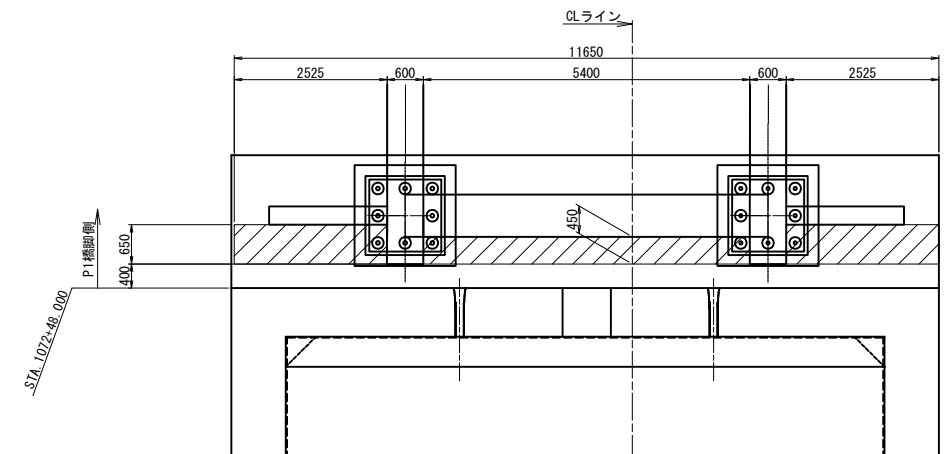
上部工断面図



5 - 5



床版下面 3-3

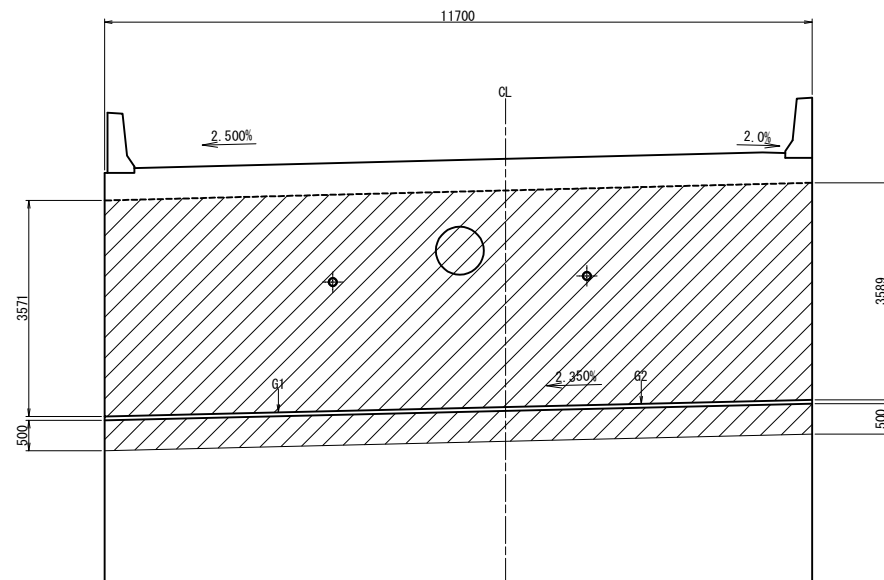


数量表	(m)
コンクリート表面被覆工	数量
下部工躯体	78.0
床版下面	5.7
巻立てコンクリート	18.8
段差防止構造	6.0
合計	108.5

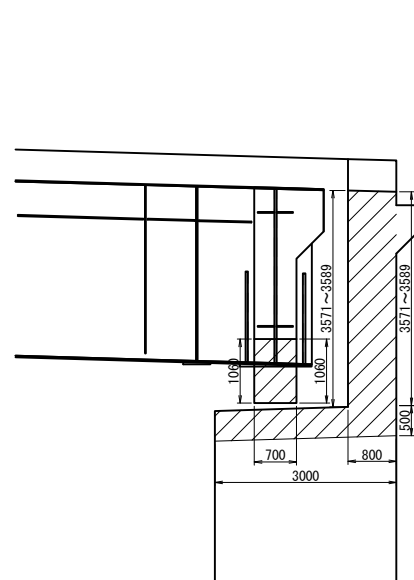
道東自動車道			
串内橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 表面保護工（その１）		
縮尺	図示	図面番号	94 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A2橋台

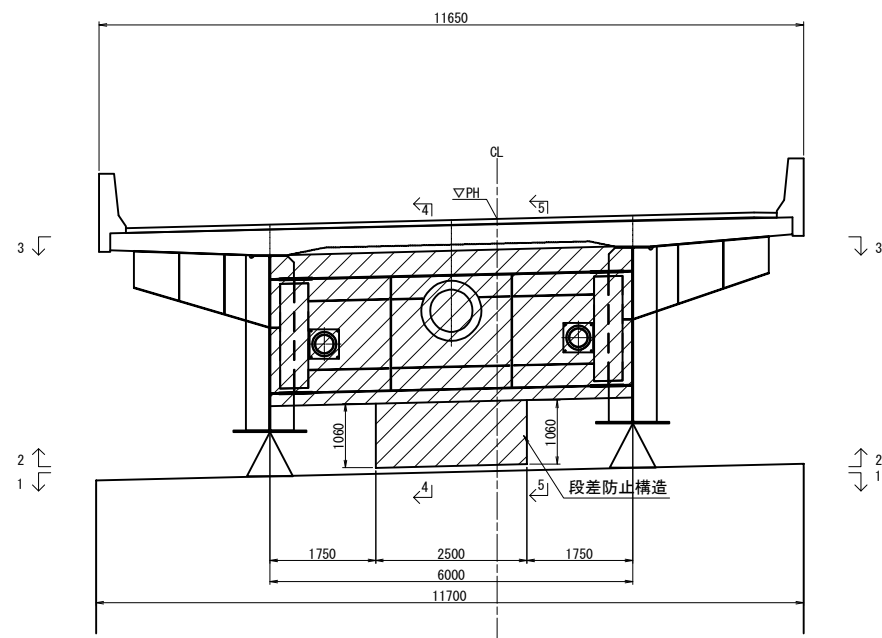
橋台正面図



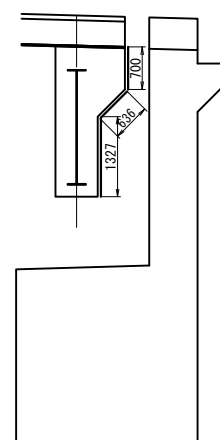
橋台側面図
4 - 4



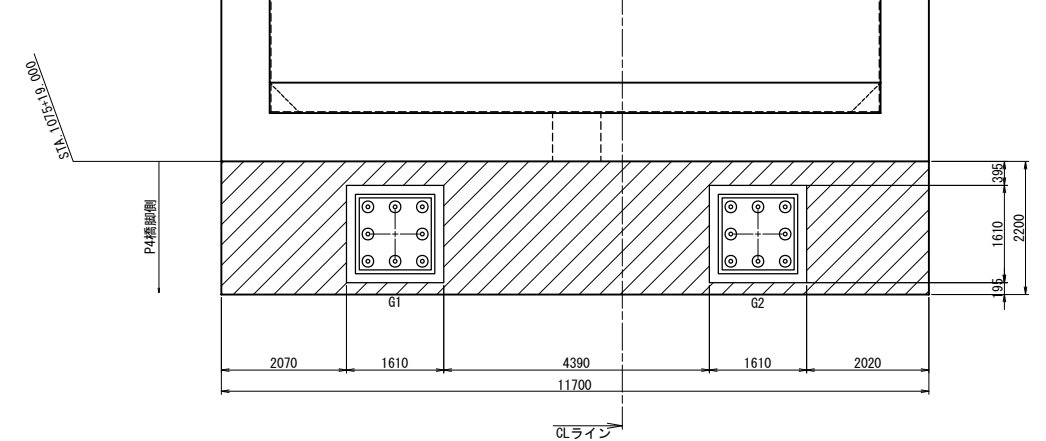
上部工断面図



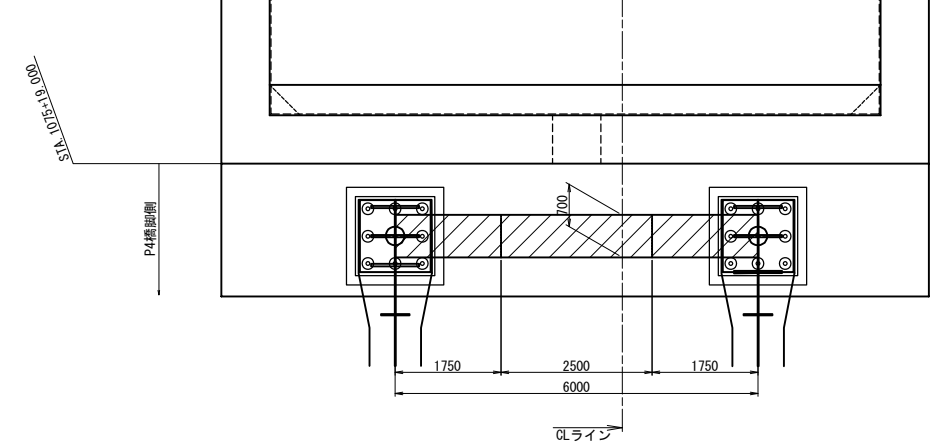
5 - 5



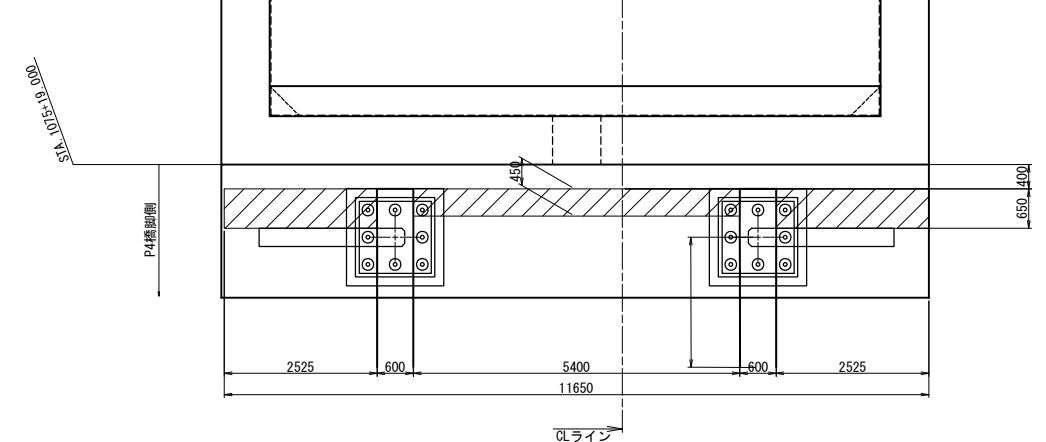
下部工橋座面 1-1



巻立てコンクリート下面 2-2



床版下面 3-3

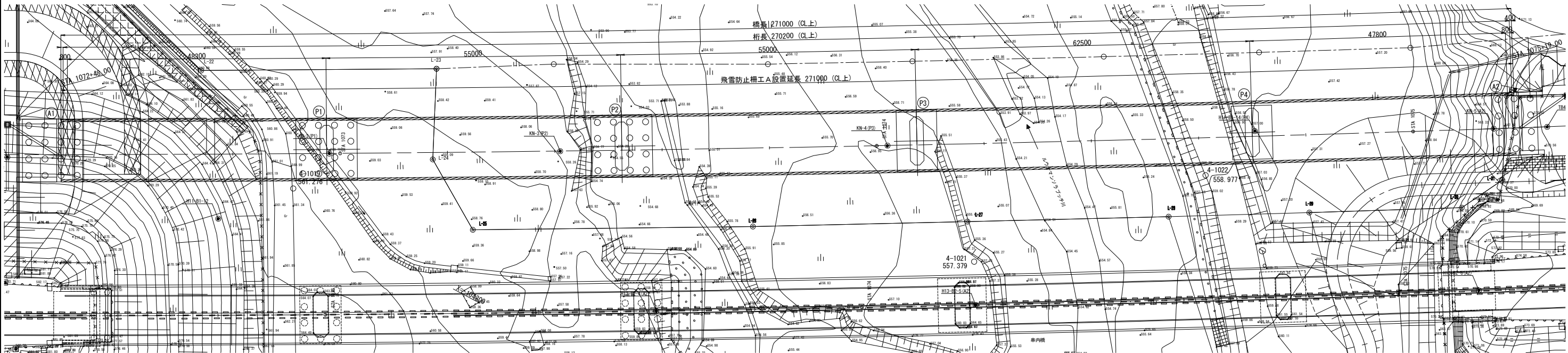


数量表	(㎡)
コンクリート表面被覆工	数量
下部工躯体	77.2
床版下面	5.7
巻立てコンクリート	18.5
段差防止構造	6.0
合計	107.4

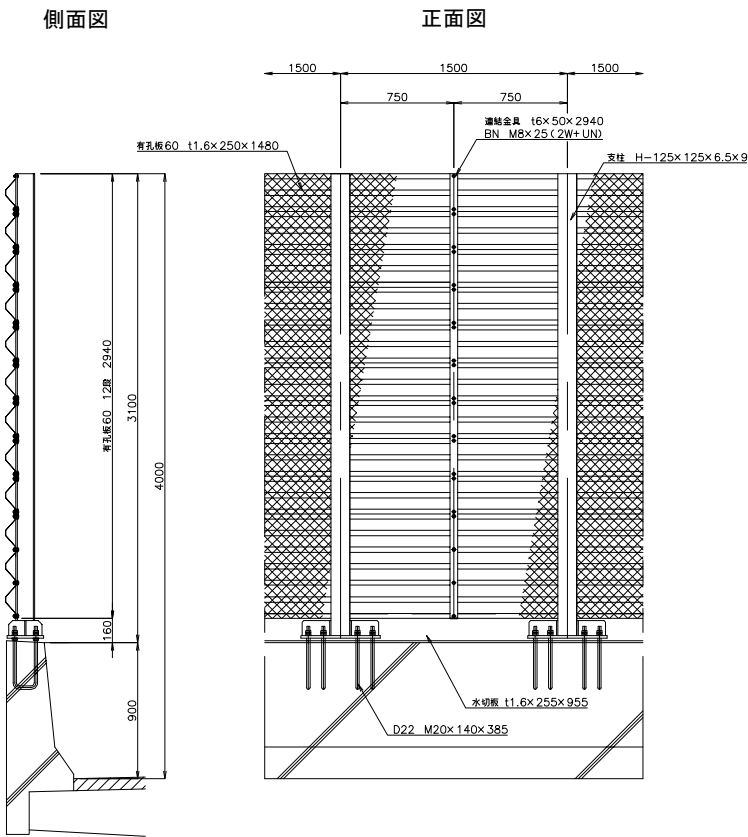
道東自動車道 串内橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 表面保護工（その2）		
縮尺	図示	図面番号	95 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

飛雪防止柵工（Ａ）

平面図 S=1:750



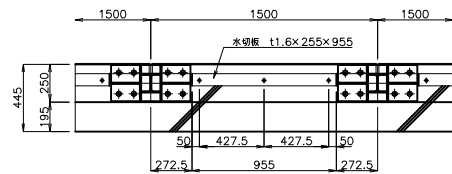
飛雪防止柵工（Ａ）参考図 S=1:50



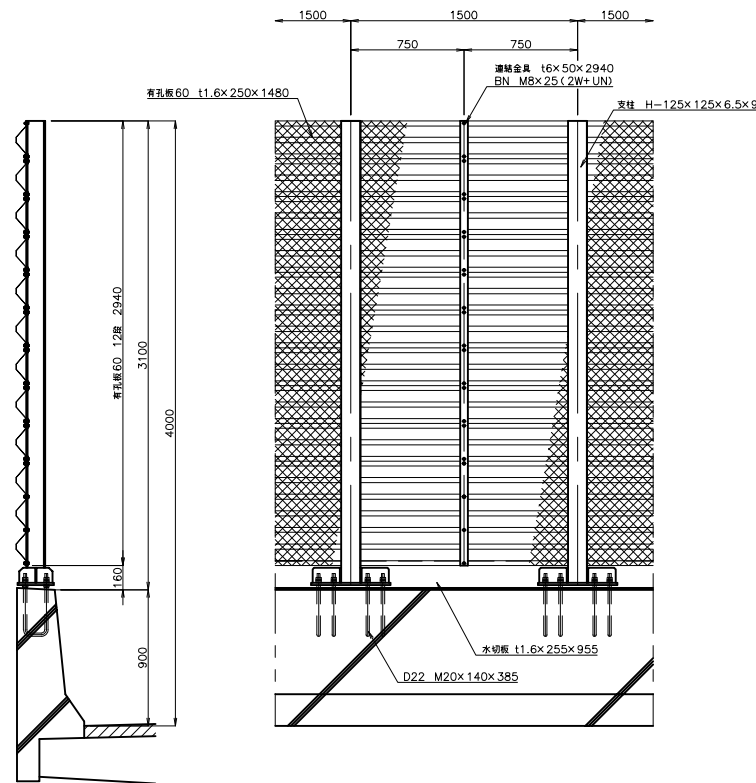
飛雪防止柵工（Ａ）数量表		
設置位置	設置延長 (m)	備考
進行方向右側	271.0	
進行方向左側	271.0	
合 計	542.0	

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 飛雪防止柵工（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	96 / 106
設計会社名	株式会社 日本橋造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

飛雪防止柵工（A）

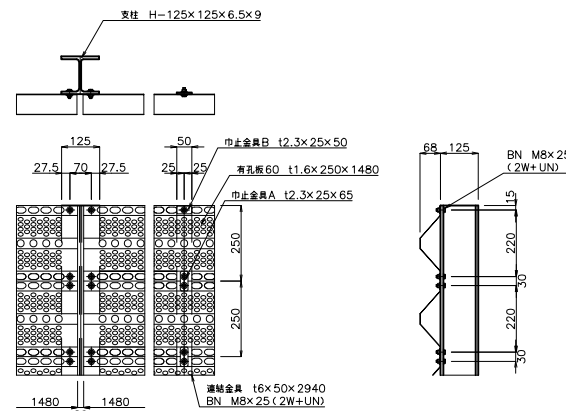


平面図

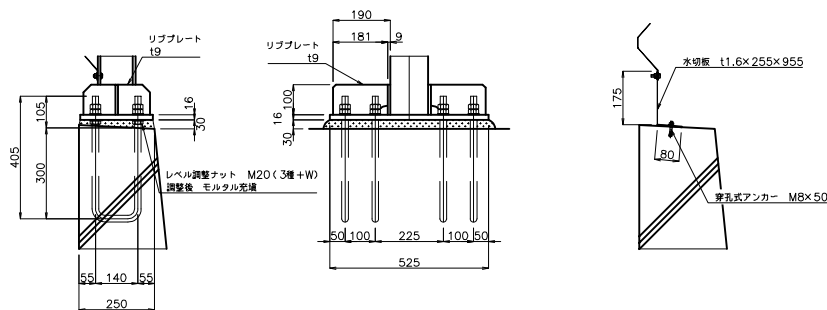
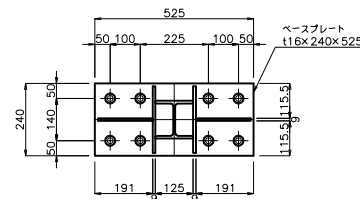


側面図

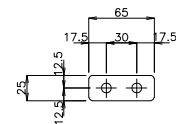
正面図



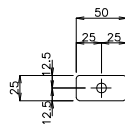
パネル取付詳細図 S=1:25



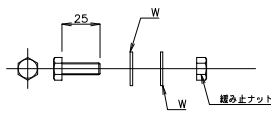
支柱・水切板取付詳細図 S=1:25



巾止金具A S= 1：7.5



巾止金具B S= 1：7.5



ボルト・ナット詳細図 S=1:5

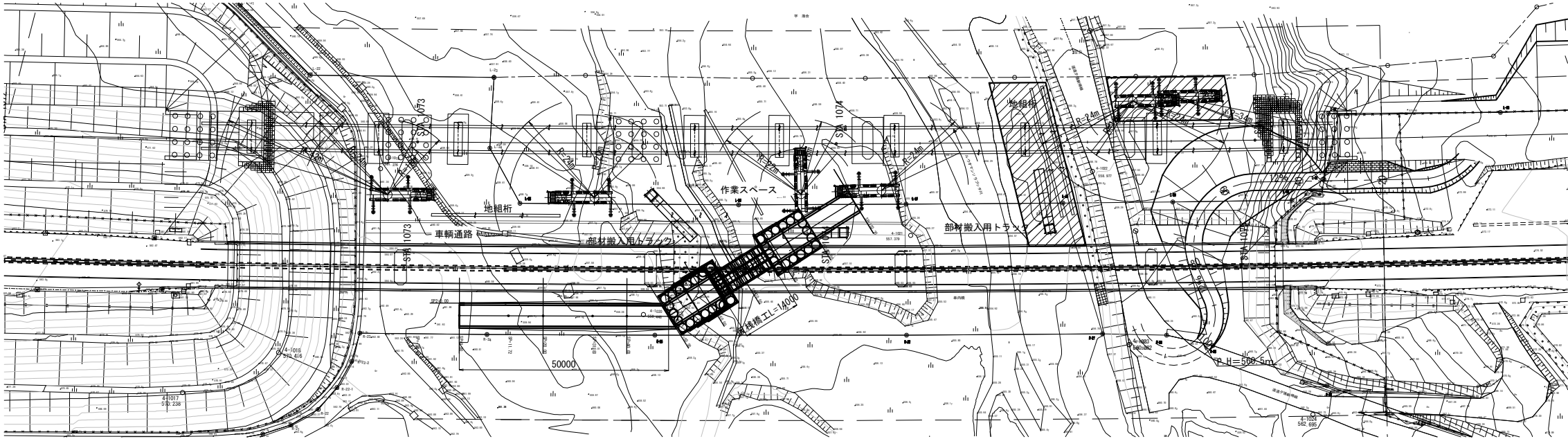
飛雪防止柵工（A）材料表

名 称	形 状・寸 法	数 量	数 量	※L=1.5m		1スパン主柱1本当たり	
				単 重	重 量	備 考	
支 柱	H-125x125x6.5x9 x 3054	本	1	72.07	72.07	SS400	HDZT77
ベースプレート	t 16 x 240 x 525	外 基	1	21.49	21.49	SS400	HDZT77
有 孔 板	t 1.6 x 250 x 1480	枚	12	3.38	40.56	SGMH400相当	T30※1
水 切 板	t 1.6 x 255 x 955	枚	1	3.06	3.06	SGMH400相当	T30※1
連 結 金 具	t 6 x 50 x 2940	枚	1	6.92	6.92	SS400	HDZT77
巾止金具 A	t 2.3 x 25 x 65	枚	9	0.03	0.27	SPHC	HDZT49
巾止金具 B	t 2.3 x 25 x 50	枚	4	0.02	0.08	SPHC	HDZT49
ボルト・ナット	M8x25 (2W+1UN)	組	66	0.02	1.32	強度区分4.6相当	HDZT49
アンカーボルト	M8x50 (穿孔式)	組	3	0.03	0.09	SWCH相当	HDZT49
				総重量	145.86		

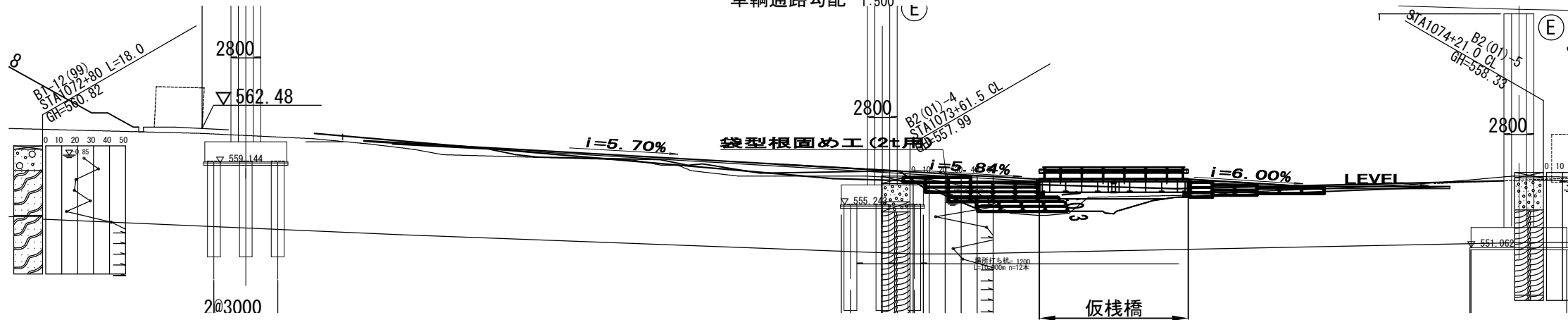
※1 高耐候性めっき鋼板 (Al-19%、Mg-6%) めっき付着量両面300g/m²以上とする

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋（下り線） 飛雪防止柵工（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	97 / 106
設計会社名	株式会社 日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

平面図



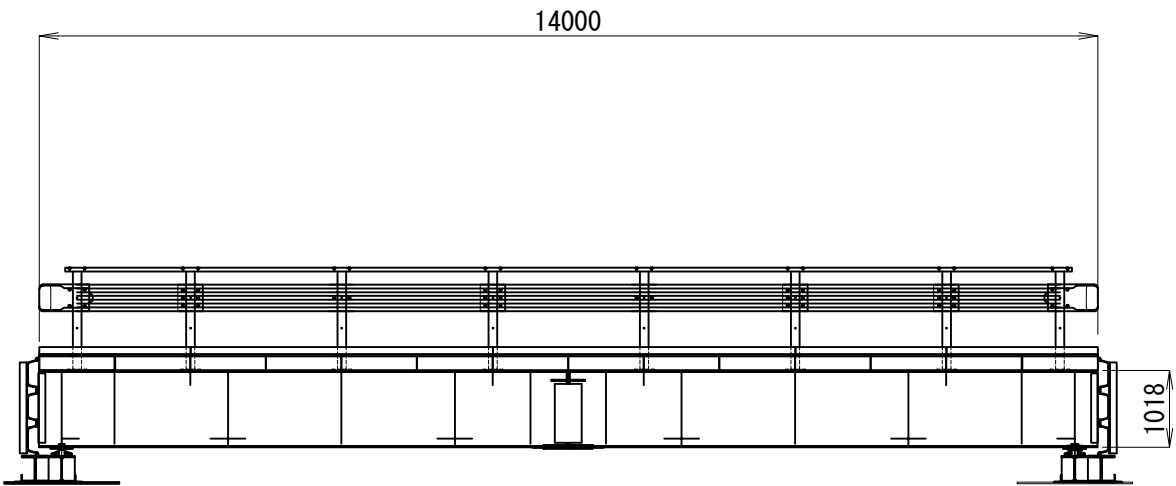
車輛通路勾配 1:500



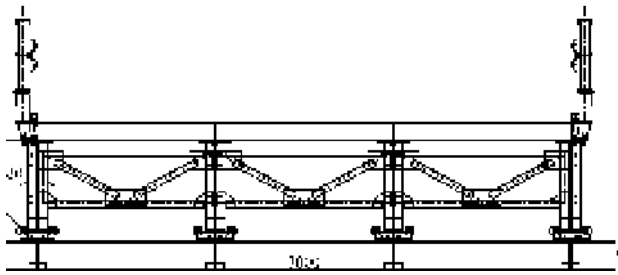
仮栈橋設計条件
橋 長 : 14.0m
支 間 長 : 13.4m
幅 員 : 6.0m
形 式 : 鋼桁橋 PG I 型 (フランジ固定間距離3.0m)
床 版 : MD-1 * 2
主要部材 : SM490Y、SS400
支 承 : 鋳鉄製

道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮栈橋工 (その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	98 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

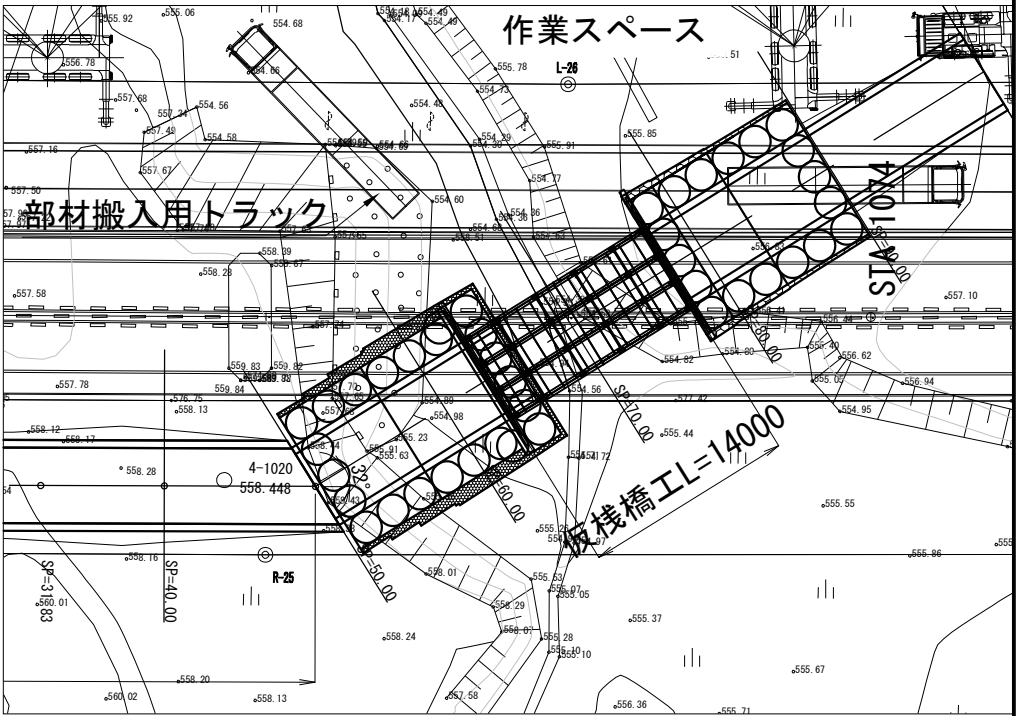
側 面 図



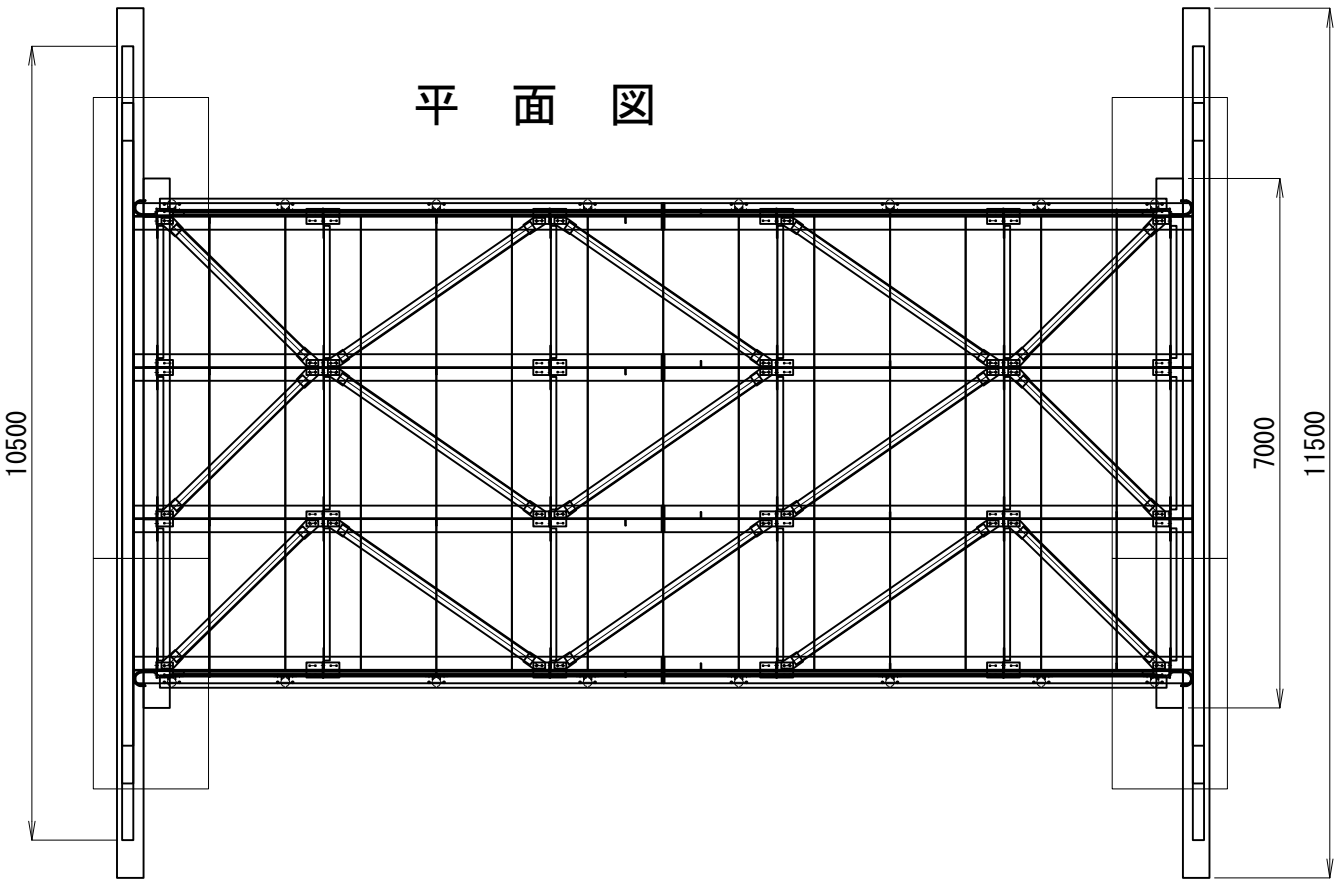
断 面 図



位置図 S=1:500



平 面 図



材料表

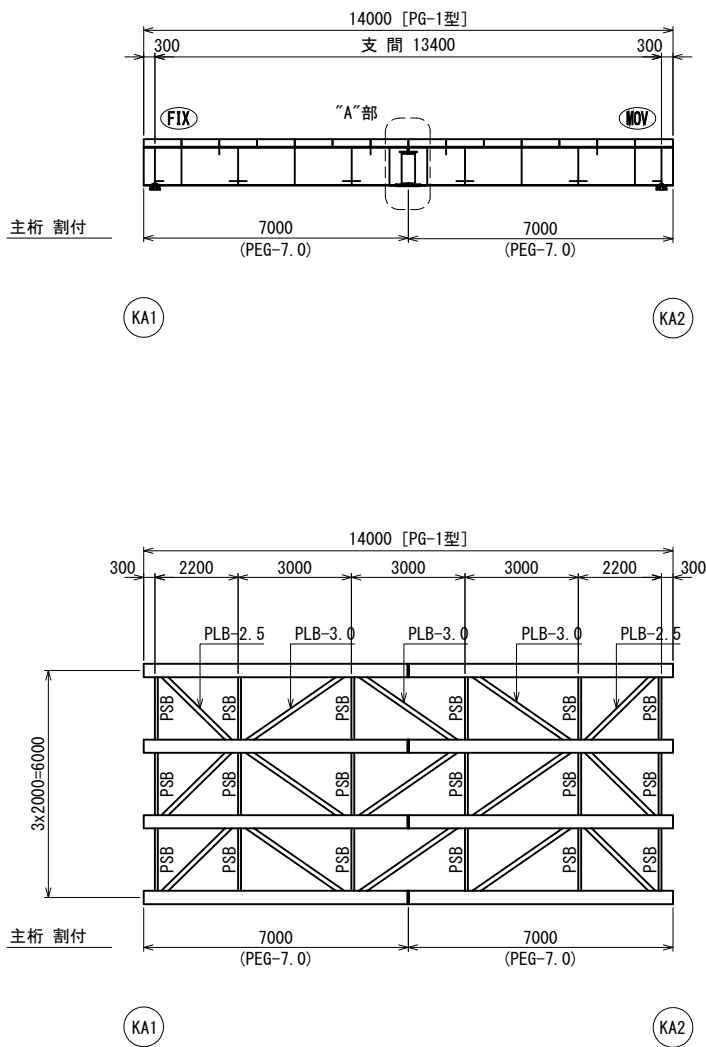
(1箇所当り)

項目・名称	断面寸法	数量	長さ(m)	単位重量(kg)	重量(kg)	
上 部 工						
主 桁	プレガーダー	4.0	14.0	2,994.75	11,979.0	リース品
敷 き 桁	H350×350×12×19	2.0	6.9	137.0	1,890.0	支給材
防 護 柵	ガードレールタイプ	2.0	14.0	27.5	770.0	リース品
ず れ 止 め	L100×100×10	1式		14.9	48.0	中古品
下 部 工						
敷 き 鉄 板	PL-1,524×22×6,096	2.0		1,604.0	3,208.0	リース品
敷 き 鉄 板	PL-1,524×22×3,048	2.0		802.0	1,604.0	リース品
土留め矢板	SP-Ⅲ型	6.0	11.0	60.0	3,960.0	リース品
矢 板 受 桁	H350×350×12×19	2.0	11.3	137.0	3,106.0	リース品
矢 板 継 材	L100×100×10	1式		14.9	215.0	中古品
小 計					27,391.0	その他付属物含む
覆 工 板	1,000×2,000×208	42.0			84.0㎡	17,922.0kg

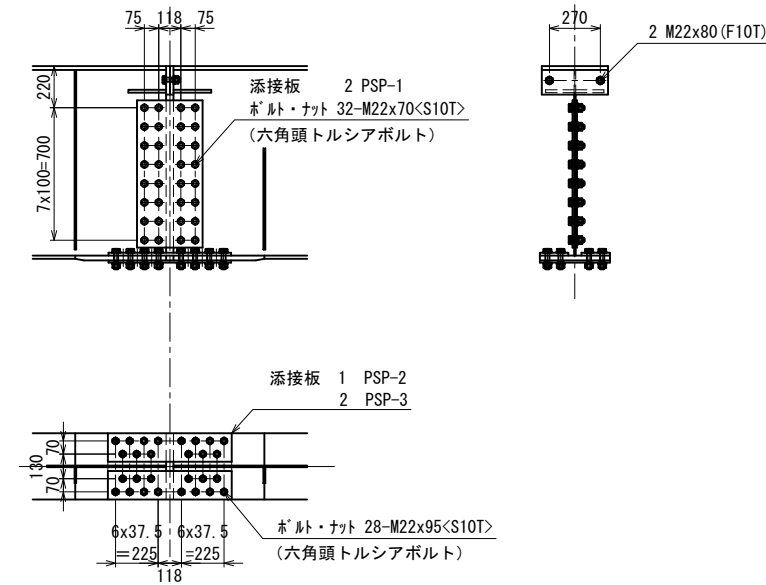
道 東 自 動 車 道			
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮橋工(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	99 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

上部工詳細図(その1)

主桁・対傾構・横構 配置図 S=1:100



主桁の添接(“A”部) S=1:20



※ <S10T>は、六角頭トルシアボルトを示す。

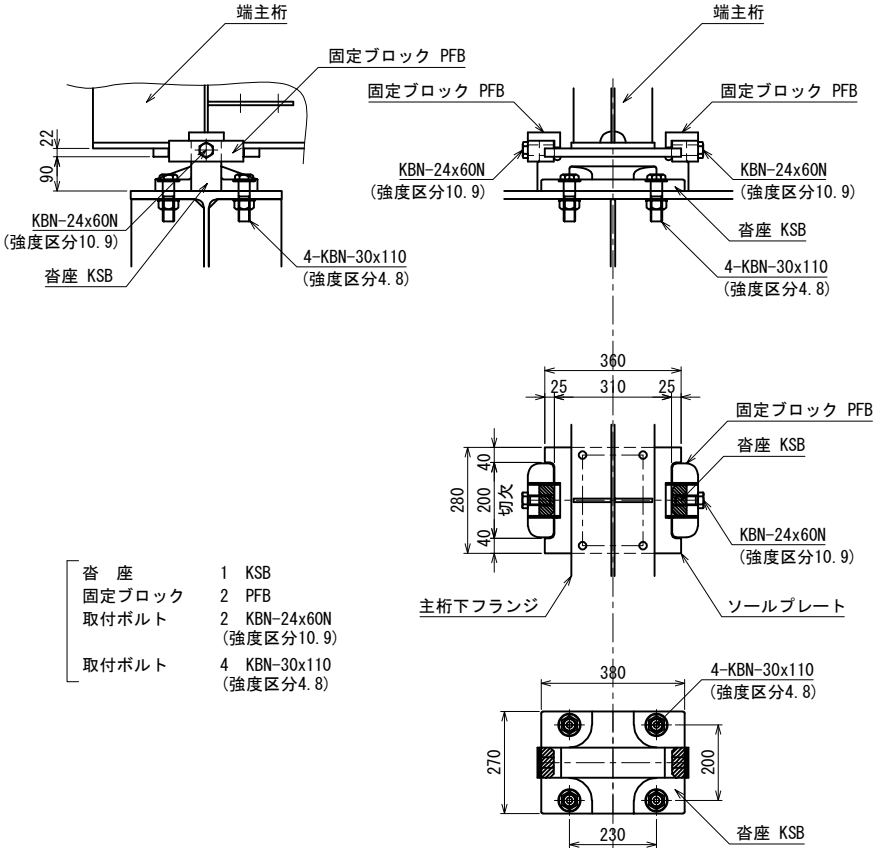
添接板	2	PSP-1
	1	PSP-2
	2	PSP-3
ボルトナット	28	M22x95<S10T> (六角頭トルシアボルト)
	2	M22x80 (F10T)
	32	M22x70<S10T> (六角頭トルシアボルト)

- 注1) . ウェブ及び下フランジの添接には 六角頭トルシアボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。
注2) . 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。
注3) . ドリフトピンを 下フランジボルト穴に打ち込み 位置決めを行う。
注4) . 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

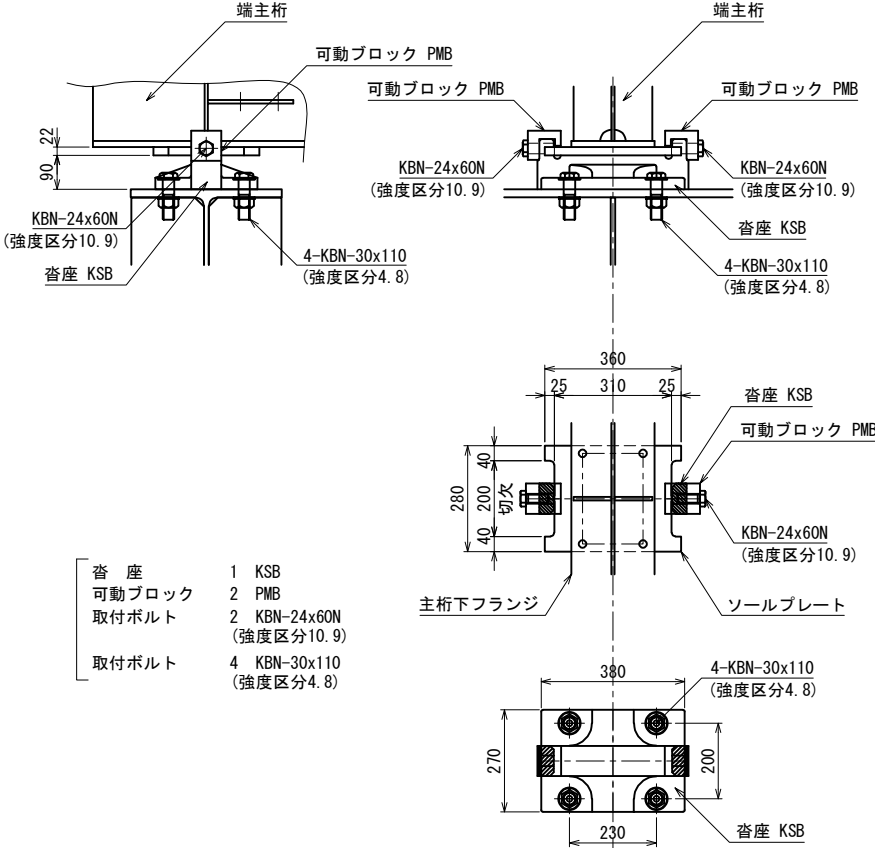
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮栈橋工(その3)		
縮尺	図示	図面番号	100 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

支 承 S=1:10

F I X .



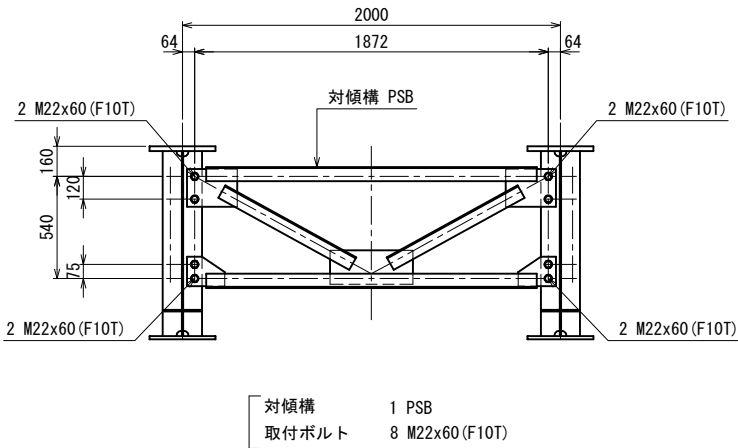
M O V .



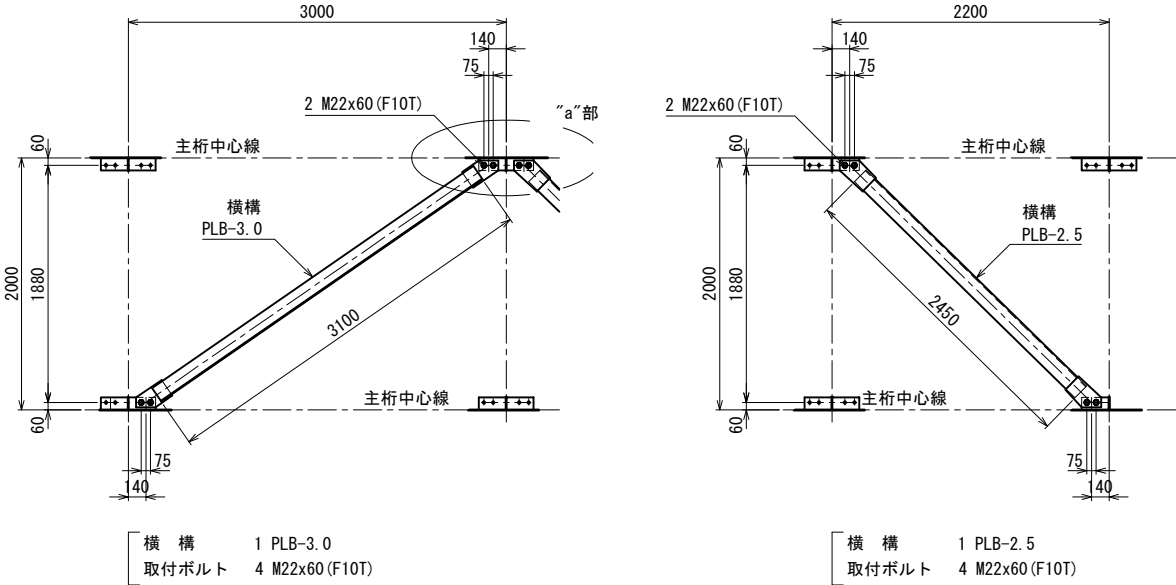
上部工詳細図(その2)

対傾構 S=1:20

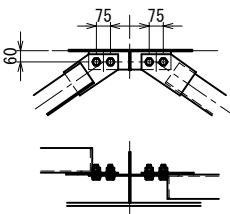
支点部・中間部対傾構



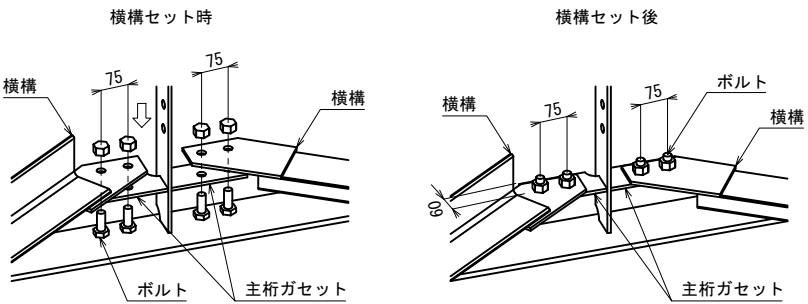
横 構 S=1:30



“a”部 拡大図 S=1:20



イメージ図

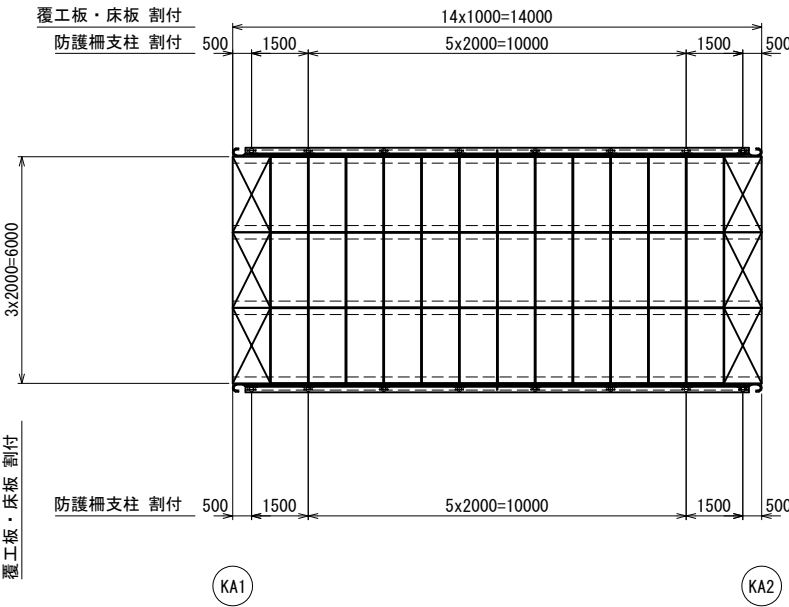


主桁ガセット上面に横構を架設しボルト固定する。
横構は部材本体の向きが上下逆になる。

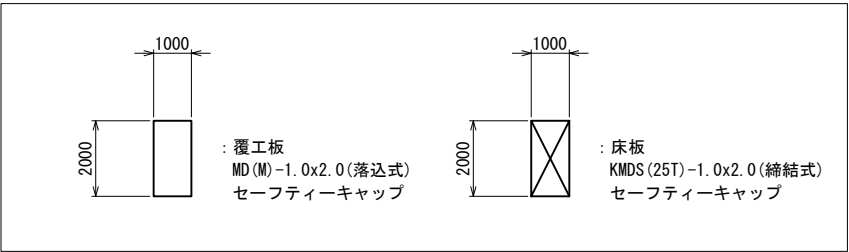
道東自動車道 串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮栈橋工(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	101 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

上部工詳細図(その3)

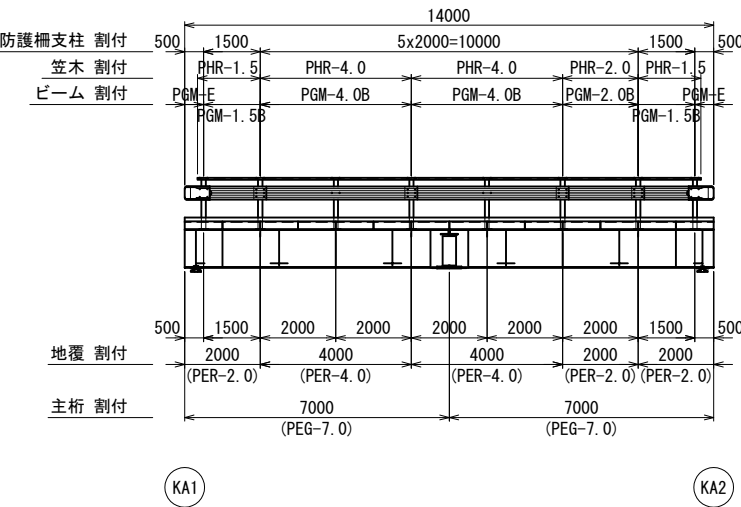
覆工板・床板・防護柵支柱 配置図 S=1:100



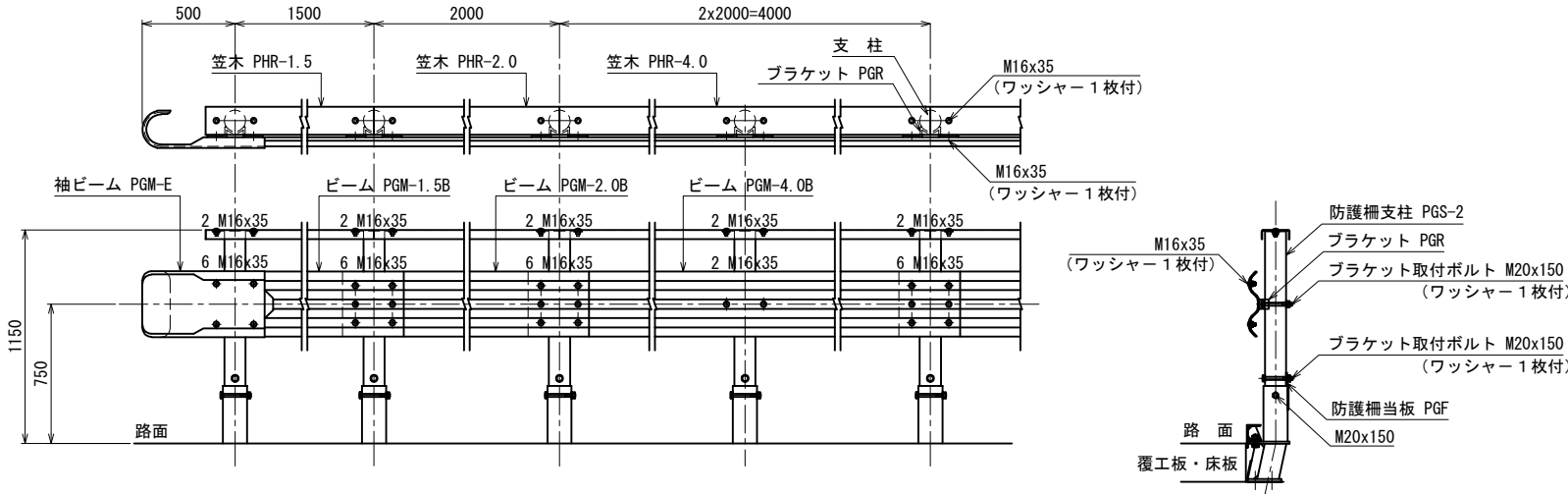
凡例



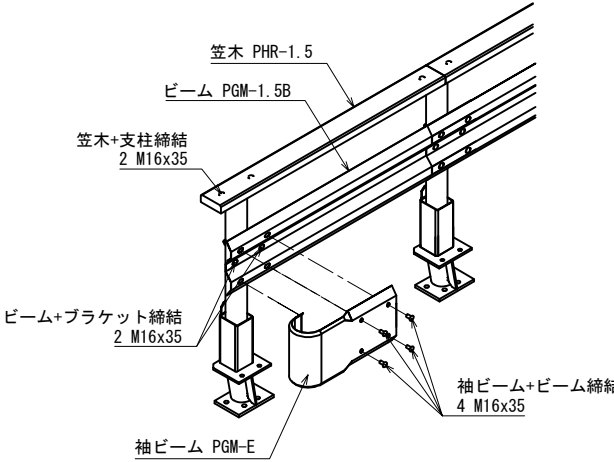
防護柵割付図 S=1:100



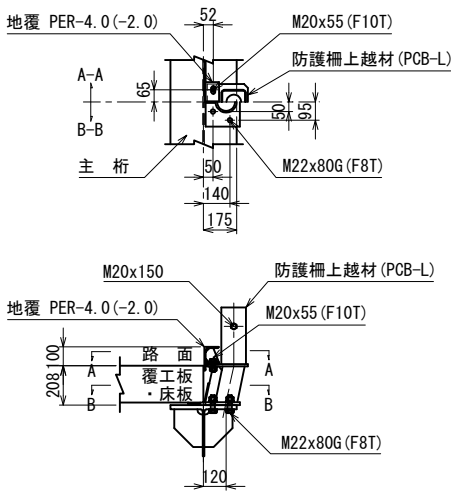
防護柵組立図 S=1:20



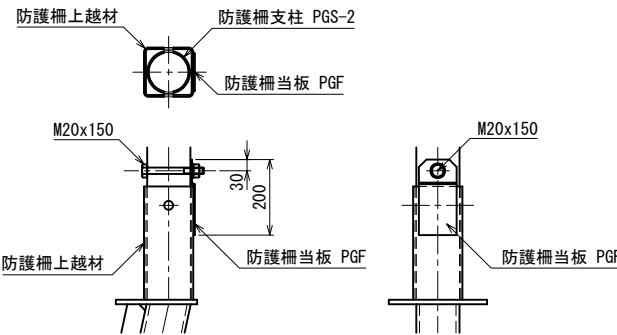
袖ビーム取合図 S=1:20



地覆, 防護柵上越材取付図 S=1:20



防護柵当板取付図 S=1:10

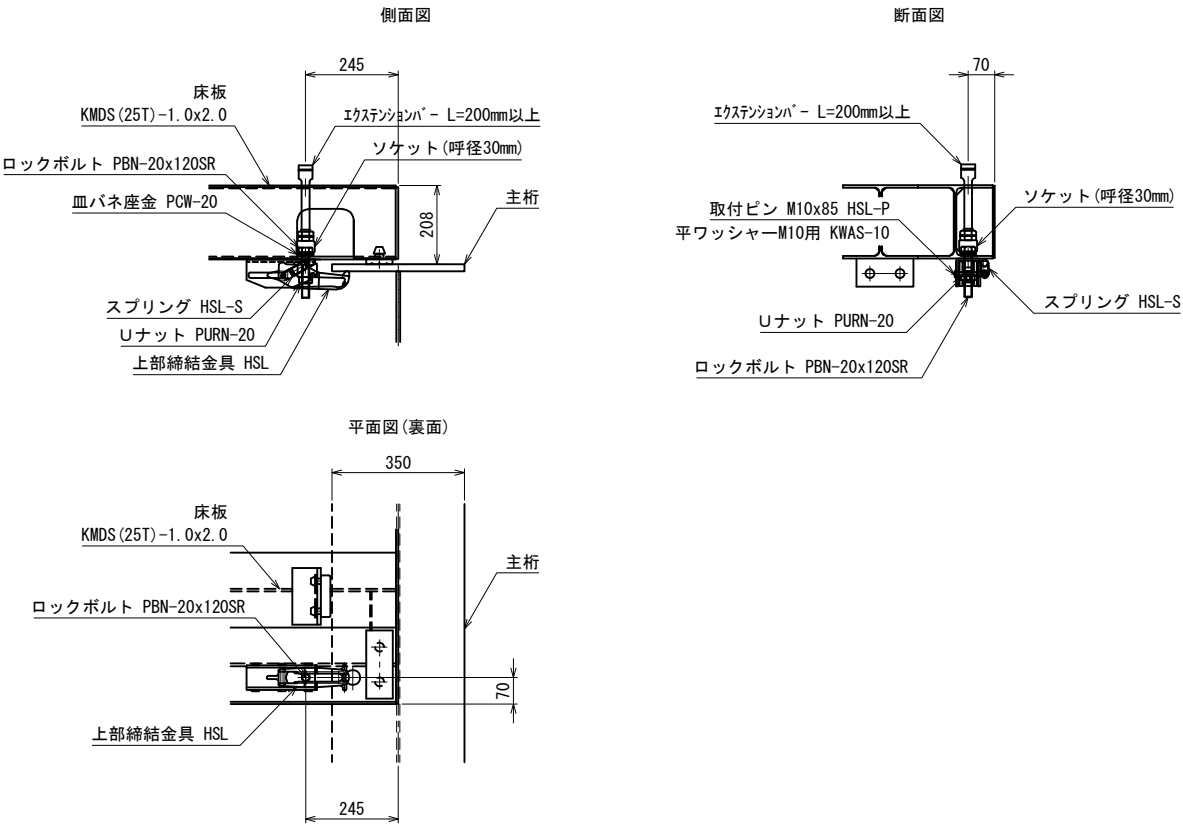


道東自動車道			
串内橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮棧橋工(その5)		
縮尺	図示	図面番号	102 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

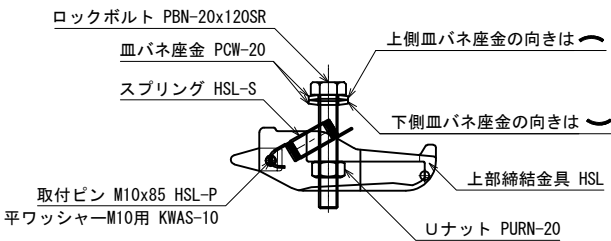
上部工詳細図(その4)

上部締結金具組立図 S=1:10

(床板 KMDS (25T)-1.0x2.0)

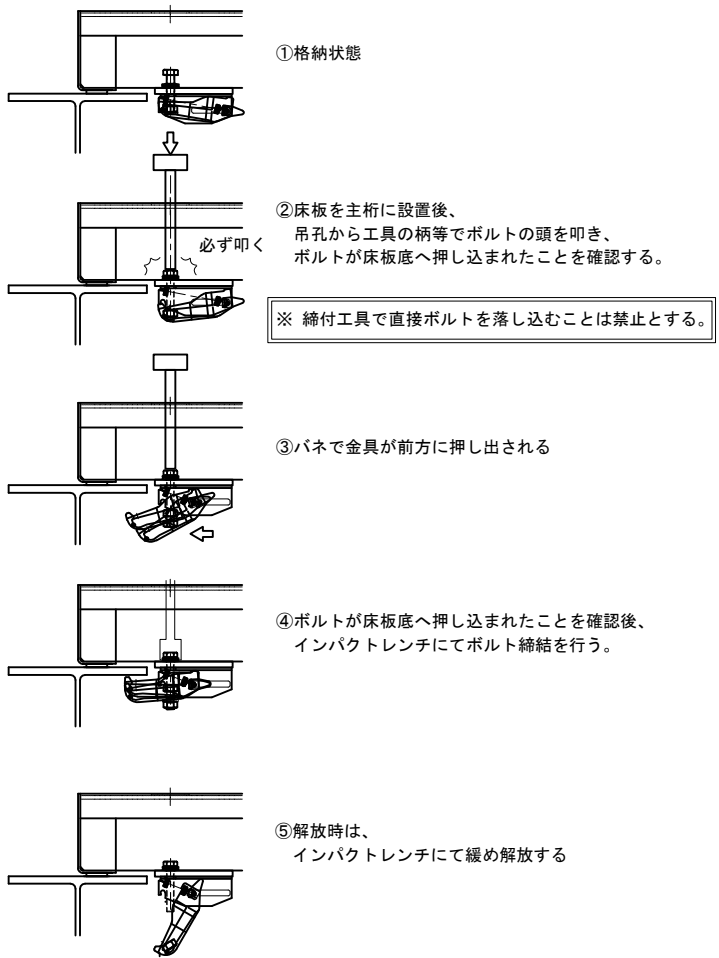


取付ボルト詳細図 S=1:4



上部締結金具	1 HSL
ロックボルト	1 PBN-20x120SR
Uナット	1 PURN-20
皿バネ座金	2 PCW-20
スプリング	1 HSL-S
取付ピン	1 HSL-P
取付ピン用平ワッシャー	1 KVAS-10

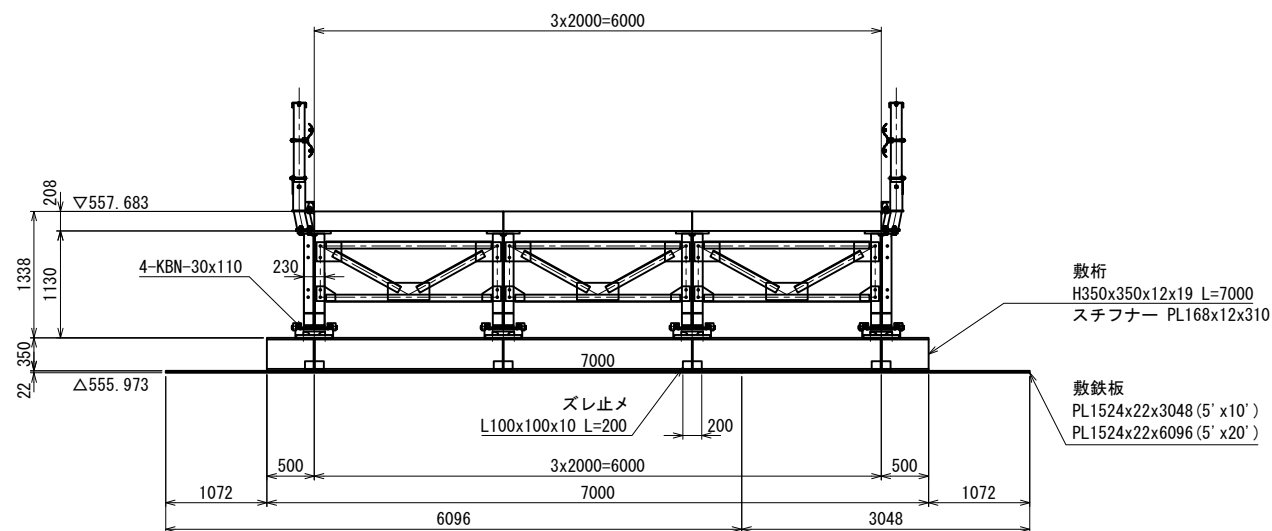
上部締結金具締め付け手順 S=1:10



道 東 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮橋構工(その6)			
縮 尺	図 示	図面番号	103 / 106	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

〈 KA1 ▪ KA2 〉

A-A 断面图 S=1:40

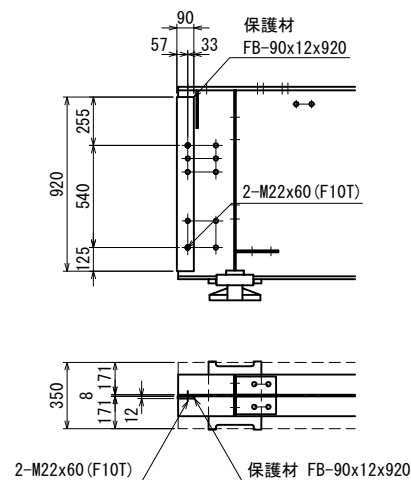


B-B 断面图 S=1:40

Technical drawing of a bridge deck cross-section showing reinforcement details. The drawing includes dimensions for the deck width (6096mm), height (1200mm), and reinforcement layout. Key components labeled include:

- 土留鋼矢板 受材 H350x350x12x19 L=11500
- 土留鋼矢板 SP-3型 L=11500
- 土留鋼矢板 SP-3型 L=11000
- 土留鋼矢板 SP-3型 L=10500
- 土留鋼矢板継ぎ材 L100x100x10 L=1200
- ズレ止め L100x100x10 L=200
- 敷鉄板 PL 1524x22x3048 (5' x 10')
- 敷鉄板 PL 1524x22x6096 (5' x 20')

Dimensions are given in millimeters (mm) and feet (ft). The drawing shows a cross-section of a bridge deck with a width of 6096mm and a height of 1200mm. The reinforcement layout includes soil retention steel sheets (土留鋼矢板) and reinforcement plates (敷鉄板). The drawing also shows the location of the reinforcement lap material (土留鋼矢板継ぎ材) and the slip prevention material (ズレ止め).

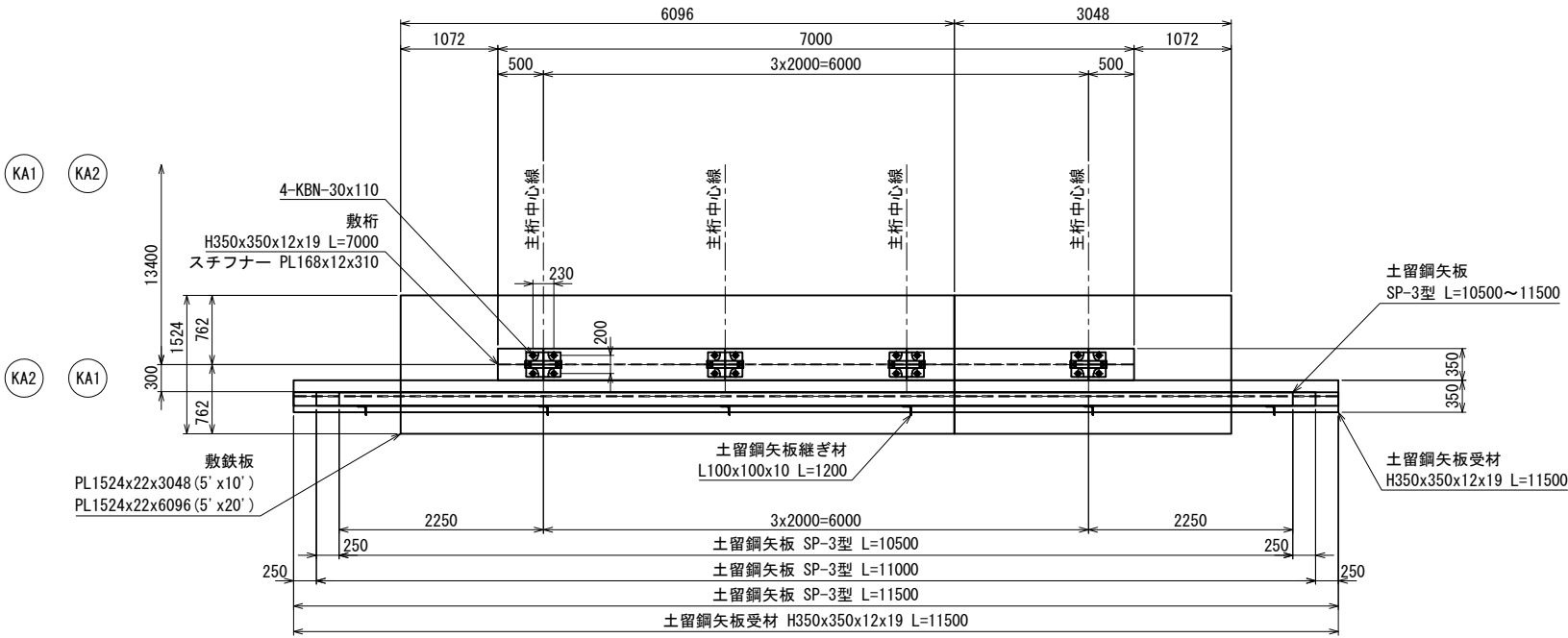


道 東 自 動 車 道			
車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事			
図面の種類	車内橋(下り線) 架設ヤード仮橋機工(その7)		
縮 尺	図 示	図面番号	104 / 106
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

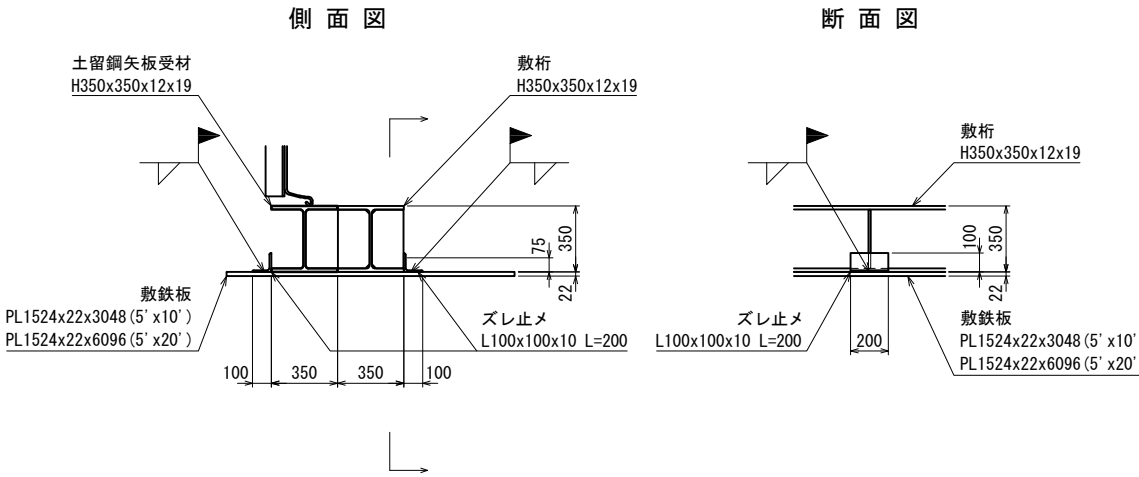
下部工詳細図(その2)

〈 KA1・KA2 〉

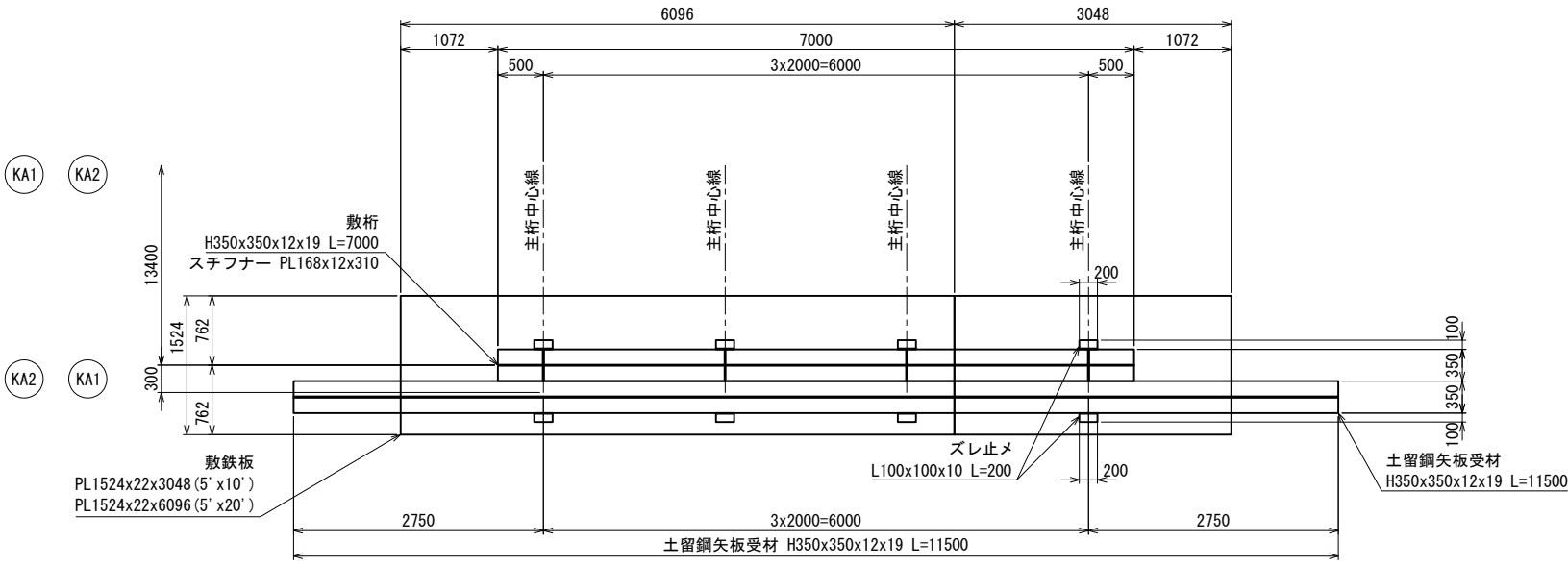
1-1 平面図 S=1:40



ズレ止め 拡大図 S=1:20

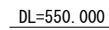


2-2 平面図 S=1:40



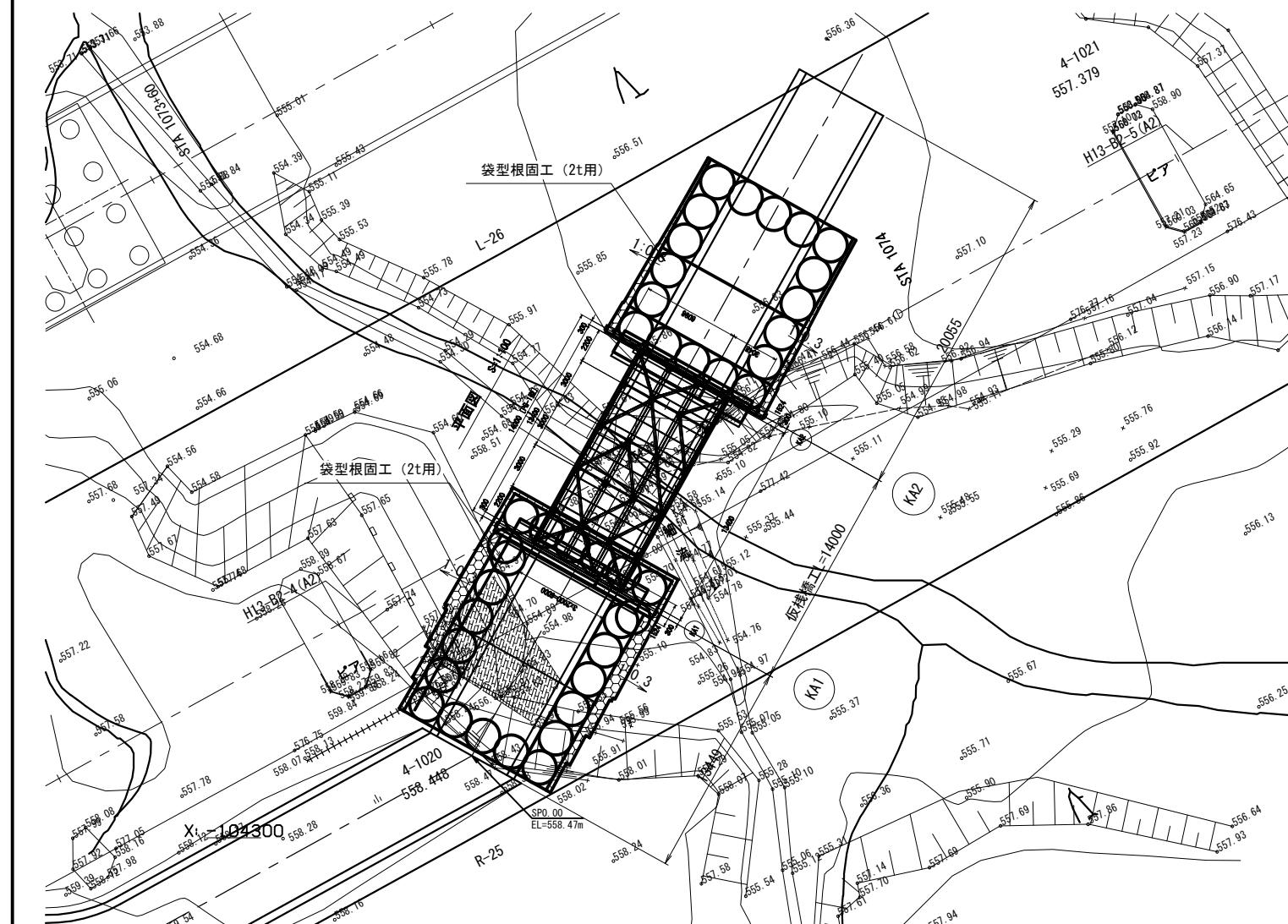
道 東 自 動 車 道				
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事				
図面の種類	串内橋(下り線) 架設ヤード仮橋構工(その8)			
縮 尺	図 示	図面番号	105 / 106	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

側面図 S=1:100

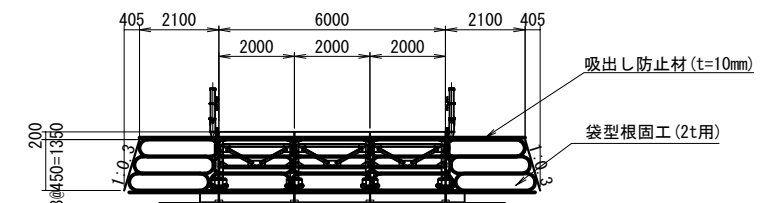
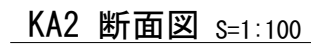


名 称	数 量	備 考
根固撤去工	278袋	袋型根固め工(2t用)

平面图 S=1:200



KA1 断面図 S=1:100



袋型根固工構造図 S=1:50

Technical drawing of a circular hatch plate. The diameter is labeled as 2100mm, both horizontally and vertically, with the text "直径" (Diameter) and "2100mm".

高さ 700内外

直径 2100内外

外周長さ 400内外

袋材名称	袋型根固工 (2t用)
規格	2800×2100mm (2t用)
袋形状	袋2重
網地素材	ポリエステル製ラッシュェル網 (黒原着糸) 引張強さ 450N/本以上 伸び率 25%以上 かつ 40%以下
口絞りローブ	引張強さ 3.5kN以上 伸び率 40%以下
吊りローブ	引張強さ 12kN以上 伸び率 40%以下
底縛りローブ	引張強さ 12kN以上 伸び率 40%以下
圧縮強度特性	720kN/㎡以上 盛土高さ12mに相当する荷重下でも 安定な圧縮強さを有すること
備考	建設技術審査証明取得品 NETIS番号：KT-170101-VE

※根固工は先行工事で設置済み

道 東 自 動 車 道 車 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事		
図面の種類	車内橋(下り線) 架設ヤード仮橋機橋工機固工図	
縮 尺	図 示	図面番号 106 / 106
設計会社名		
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所	